

令和3年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査
(令和3年度調査)

(1) 介護医療院におけるサービス提供実態等に関する
調査研究事業

報 告 書

介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業 報告書

■ 目 次 ■

調査検討組織設置要綱

調査概要

第1章	事業実施概要	1
1.	調査の目的	1
2.	事業実施方法	1
第2章	調査結果	7
第1節	回収状況	7
第2節	介護医療院調査の結果	7
1.	施設の基本情報	7
2.	職員体制	18
3.	入所元別入所者数・退所先別退所者数	20
4.	移行時の状況	29
5.	地域貢献活動の実施状況	66
6.	入所者の詳細情報	69
第3節	短期入所療養介護利用者調査の結果	86
1.	短期入所療養介護利用者の属性	86
2.	利用開始前後の状況	92
3.	医療の状況	94
第4節	介護療養型医療施設調査、医療療養病床調査、介護療養型老人保健施設調査の結果	98
1.	施設の概要	98
2.	職員配置（常勤換算）	128
3.	入所者・入院患者の状況	132
4.	入所者・入院患者の状況・医療処置	162
5.	病床の移行予定	171
6.	介護医療院について	200
第5節	退所者・退院（棟）患者調査の結果	206
1.	退所者・退院（棟）の属性	206
2.	入所・入院前の状況	220
3.	退所・退院（棟）時の状況	226
4.	医療の状況	243

第6節 都道府県調査、指定都市・中核市調査、保険者調査の結果	260
1. 回答自治体種別	260
2. 管内の施設の有無	261
3. 介護医療院への移行支援等の取組	262
4. 長期療養が必要な利用者への対応のための施設整備の基本的な方針.....	274
5. 介護医療院移行に関する保険者としての課題.....	275

調査票

結果概要

介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業の 調査検討組織 設置要綱

1. 設置目的

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社は介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業の調査を実施するにあたり、調査設計、調査票の作成、調査の実施、集計、分析、検証、報告書の作成等の検討を行うため、以下のとおり介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業の調査検討組織（以下、「調査検討組織」という。）を設置する。

2. 実施体制

- (1) 本調査検討組織は、奈良県立医科大学今村知明教授を委員長とし、その他の委員は以下のとおりとする。
- (2) 委員長が必要と認めるときは、本調査検討組織において、関係者から意見を聴くことができる。

3. 調査検討組織の運営

- (1) 調査検討組織の運営は、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社が行う。
- (2) 前号に定めるもののほか、本調査検討組織の運営に関する事項その他必要な事項については、本調査検討組織が定める。

介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業の 調査検討組織 委員等

委員長	今村 知明（奈良県立医科大学 教授）
副委員長	小坂 健（東北大学大学院 歯学研究科 教授）
副委員長	木下 彩栄（京都大学大学院 医学研究科 教授）
委員	今村 英仁（公益社団法人全国老人保健施設協会 副会長）
委員	江澤 和彦（公益社団法人日本医師会 常任理事）
委員	進藤 晃（一般社団法人日本慢性期医療協会 常任理事）
委員	鈴木 龍太（日本介護医療院協会 会長）
委員	淵野 勝弘（公益社団法人日本精神科病院協会 常務理事）

（敬称略、50音順）

【オブザーバー】

- 厚生労働省 老健局 老人保健課 介護保険データ分析室長 新田 惇一
○厚生労働省 老健局 老人保健課 主査 佐野 隆一郎

介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業

1. 調査目的

平成 30 年に創設された介護医療院は、長期にわたり療養が必要である者に対し、療養上の管理、看護、医学的管理下における介護及び機能訓練その他必要な医療並びに日常生活上の世話を行うことを目的とする施設とされており、①「日常的な医学管理」や「看取り・ターミナルケア」等の機能と②「生活施設」としての機能とを兼ね備えた施設とされている。

令和 3 年度介護報酬改定では、医療と介護の連携の推進に向け、これらの機能の充実の観点からも加算の見直しが行われたところである。

審議報告における今後の課題では、サービス提供の実態や介護療養型医療施設等からの移行状況を把握した上で、介護療養型医療施設の廃止期限も踏まえつつ、どのような対応を図ることが適当なのかを検討していくべきとされており、次期改定が医療介護同時改定であることを念頭に、医療介護連携のさらなる推進に向け、介護医療院の機能の強化のための検討に資する基礎資料を作成することを目的とする。

2. 調査客体

【施設調査】

- 介護医療院 悉皆（客体数 600 施設程度）
- 介護療養型医療施設 悉皆（客対数 580 施設程度）
- 介護療養型老人保健施設 悉皆（客対数 160 施設程度）
- 医療療養病床 無作為抽出（客対数 1,200 施設／約 3,570 施設）

上記施設からの退所者・退院（棟）患者と、介護医療院については短期入所療養介護利用者を対象とした個票調査も行う。いずれも令和 3 年 9 月 1 か月（医療療養病床は 1 週間）の退所者全員を調査対象とする。

【自治体調査】

- 保険者 悉皆（約 1,500 か所）
- 都道府県 悉皆（47 か所）

3. 主な調査項目

- 介護医療院におけるサービス提供実態等
- 退所者について、状態や退所先等、介護医療院、介護療養型医療施設、医療療養病床、介護療養型老人保健施設での比較
- 介護医療院の短期入所療養介護の利用者の実態
- 介護医療院への移行予定及び移行に関する課題
- 療養病床等に関する自治体の認識・動向の把握 等

第1章 事業実施概要

1. 調査の目的

平成30年に創設された介護医療院は、長期にわたり療養が必要である者に対し、療養上の管理、看護、医学的管理下における介護及び機能訓練その他必要な医療並びに日常生活上の世話をを行うことを目的とする施設とされており、①「日常的な医学管理」や「看取り・ターミナルケア」等の機能と②「生活施設」としての機能とを兼ね備えた施設とされている。

令和3年度介護報酬改定では、医療と介護の連携の推進に向け、これらの機能の充実の観点からも加算の見直しが行われたところである。

審議報告における今後の課題では、サービス提供の実態や介護療養型医療施設等からの移行状況を把握した上で、介護療養型医療施設の廃止期限も踏まえつつ、どのような対応を図ることが適当なのかを検討していくべきとされており、次期改定が医療介護同時改定であることを念頭に、医療介護連携のさらなる推進に向け、介護医療院の機能の強化のための検討に資する基礎資料を作成することを目的とした。

2. 事業実施方法

(1) 調査検討組織の設置と開催状況

医療提供を目的とした介護保険施設におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業を実施するに当たり、調査設計、調査票の作成、調査の実施、集計、分析、検証、報告書の作成等の検討を行うため、以下のとおり、介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業の調査検討組織（以下、「調査検討組織」という。）を設置した。

調査検討組織の運営は、三菱UFJリサーチ&コンサルティングが行った。

① 構成委員

○委員長

今村 知明（奈良県立医科大学 教授）

○副委員長

小坂 健（東北大学大学院 歯学研究科 教授）

木下 彩栄（京都大学大学院 医学研究科 教授）

○委員（五十音順、敬称略）

今村 英仁（公益社団法人全国老人保健施設協会 副会長）

江澤 和彦（公益社団法人日本医師会 常任理事）

進藤 晃（一般社団法人日本慢性期医療協会 常任理事）

鈴木 龍太（日本介護医療院協会 会長）

渕野 勝弘（公益社団法人日本精神科病院協会 常務理事）

○オブザーバー

厚生労働省 老健局 老人保健課

介護保険データ分析室長
主査

新田 惇一
佐野 隆一郎

② 開催状況

(介護医療院部会)

<第1回>

○日時：令和3年8月30日(月) 10時00分～12時00分

○場所：WEB会議

(議題)

- ・事業の概要について
- ・調査票案について

<第2回>

○日時：令和4年1月27日(木) 14時00分～16時00分

○場所：WEB会議

(議題)

- ・結果概要案について

(2) 調査実施概要

① 調査対象

1) 介護医療院

【施設調査】

全国の介護医療院全数

ただし、被災地の事業所を除いた。

【退所者・退院(棟)患者調査】

上記、介護医療院を令和3年9月1か月間に退所した全員を調査の対象とした。

【短期入所療養介護利用者調査】

上記、介護医療院を令和3年9月1か月間に短期入所療養介護の利用を終えた全員を調査の対象とした。

2) 介護療養型医療施設

【施設調査】

全国の介護療養型医療施設全数

ただし、災害救助法適用地域の施設を除いた。

調査票は、「病院・診療所共通票」(医療療養病床調査と共通)と「介護療養型医療施設票」を用いた。

【退所者・退院（棟）患者調査】

上記、介護療養型医療施設を令和3年9月1か月間に退所した全員を調査の対象とした。

3) 医療療養病床

【施設調査】

全国の医療療養病床を有する病院・診療所のうち1,200施設を無作為抽出
ただし、災害救助法適用地域の病院・診療所を除いた。

調査票は、「病院・診療所共通票」（介護療養型医療施設調査と共通）と「医療療養病床票」を用いた。

【退所者・退院（棟）患者調査】

上記、医療療養病床を令和3年9月24日～9月30日の1週間に退院(棟)した全員を調査の対象とした。

4) 介護療養型老人保健施設

【施設調査】

全国の介護療養型老人保健施設全数
ただし、災害救助法適用地域の施設を除いた。

【退所者・退院（棟）患者調査】

上記、介護療養型老人保健施設を令和3年9月1か月間に退所した全員を調査の対象とした。

5) 都道府県

都道府県全数

6) 指定都市・中核市

指定都市・中核市全数

7) 保険者

指定都市・中核市を除く全保険者

② 調査実施方法

郵送配布、郵送回収

③ 調査期間

（介護医療院調査、退所者・退院（棟）患者調査、短期入所療養介護利用者調査、介護療養型医療施設調査、医療療養病床調査、介護療養型老人保健施設調査）

令和3年10月15日～令和3年11月5日

ただし、回収状況を勘案し、回収期間を延長し、12月8日回収分までを有効票として取り扱った。

(都道府県調査、指定都市・中核市調査、保険者調査)

令和3年10月15日～令和3年10月29日

ただし、回収状況を勘案し、回収期間を延長し、11月25日回収分までを有効票として取り扱った。

④ 主な調査項目

(介護医療院票)

- ・施設基本情報、職員体制
- ・2021年7月～9月3か月間の入所者
- ・移行時の状況等
- ・地域貢献活動の実施状況
- ・入所者の詳細

(退所者・退院(棟)患者票)

- ・退所者・退院(棟)患者の基本情報
- ・入所・入院前の居場所
- ・退所・退院(棟)先
- ・処置等の実施状況

(短期入所療養介護利用者票)

- ・短期入所療養介護利用者の基本情報
- ・利用開始前後の居場所・利用状況
- ・併設施設の利用状況
- ・処置等の実施状況

(病院・診療所 共通票)

- ・開設者、開設年月、建物の建替状況、標榜している診療科
- ・届出病床数
- ・実施している居宅介護サービス、運営している介護保健サービス
- ・介護医療院への移行について

(介護療養型医療施設票)

- ・介護療養型医療施設の区分
- ・職員配置
- ・入所者数、入所者の状態
- ・2021年7月～9月3か月間の「新規入所者数」と「退所者数」等
- ・提供可能な医療
- ・入所者実人数、行った医療処置

- ・届出病床数、2024年4月1日の予定病床数
- ・介護医療院への移行に際しての課題

(医療療養病床票)

- ・医療療養病床の区分
- ・職員配置
- ・入院患者数、患者の状態
- ・2021年7月～9月3か月間の入院患者
- ・提供可能な医療
- ・患者実人数、行った医療処置
- ・届出病床数、2024年4月1日の予定病床数
- ・介護医療院への移行について
- ・介護医療院への移行に際しての課題

(介護療養型老人保健施設票)

- ・施設の概要
- ・職員配置
- ・提供可能な医療
- ・入所者数、入所者の状態
- ・2021年7月～9月3か月間の入所者
- ・定員、2024年4月1日の予定定員数
- ・入所者実人数、行った医療処置
- ・介護医療院への移行について
- ・介護医療院への移行に際しての課題

(都道府県調査)

- ・医療機関・施設からの相談の有無及び相談内容
- ・移行促進のために実施している取組
- ・移行促進のために最も必要な支援
- ・管内の市区町村との連携状況
- ・市区町村からの相談の有無及び相談内容
- ・第8期介護保険事業支援計画作成時に移行に関して行ったこと
- ・長期療養が必要な利用者への対応のための施設整備の基本的な方針
- ・助成金・補助金の活用状況

(指定都市・中核市調査)

- ・ 医療機関・施設からの相談の有無及び相談内容
- ・ 移行促進のために実施している取組
- ・ 移行促進のために最も必要な支援
- ・ 都道府県との連携状況
- ・ 都道府県への相談の有無及び相談内容
- ・ 保険者としての課題
- ・ 助成金・補助金の活用状況
- ・ 第8期介護保険事業支援計画作成時に移行に関して行ったこと
- ・ 長期療養が必要な利用者への対応のための施設整備の基本的な方針

(保険者調査)

- ・ 管内の各種施設の有無
- ・ 医療機関・施設からの相談の有無及び相談内容
- ・ 都道府県との連携状況
- ・ 都道府県への相談の有無及び相談内容
- ・ 移行に関する課題
- ・ 第8期介護保険事業支援計画作成時に移行に関して行ったこと
- ・ 長期療養が必要な利用者への対応のための施設整備の基本的な方針

第2章 調査結果

第1節 回収状況

介護医療院票の回収数は279件、回収率48.4%、短期入所療養介護利用者票の回収数は118件、回収率9.7%であった。

病院・診療所共通票の回収数は499件、回収率は33.1%、介護療養型医療施設票の回収数は135件、回収率は31.5%、医療療養病床票の回収数は356件、回収率は29.5%、介護療養型老人保健施設票の回収数は49件、回収率は47.1%であった。

図表 2-1-1 回収状況

調査票名	母集団	発出数	回収数	回収率	有効回収数	有効回収率
介護医療院票	597	577	279	48.4%	278	48.2%
短期入所療養介護利用者票	-	-	27施設 118人	9.7% (※)	118	100.0% (※1)
病院・診療所共通票	3,784	1,507	499	33.1%	462	30.7%
介護療養型医療施設票	442	426	135	31.5%	132	31.0%
医療療養病床票	3,469	1,200	356	29.5%	352	29.3%
介護療養型老人保健施設票	108	104	49	47.1%	48	46.2%
退所者・退院(棟)患者票	-	-	529施設 1,772人	65.3% (※1)	1,626	91.8% (※1)
都道府県票	47	47	47	100.0%	47	100.0%
指定都市・中核市票	83	83	83	100.0%	83	100.0%
保険者票	1,488	1,488	1,156	77.7%	1,153	77.5%

(※1：施設票の回収施設のうち、該当の個票の回収が得られた施設数をもとに回収率とした。有効回収率は回収した個票に対する有効票の割合とした。)

第2節 介護医療院調査の結果

1. 施設の基本情報

(1) 所在地

都道府県別の発送数、回収状況は下表のとおりであった。都道府県別発送数の構成比と回収数の構成比に特に差は認められなかった。

図表 2-2-1 所在地（問 1）

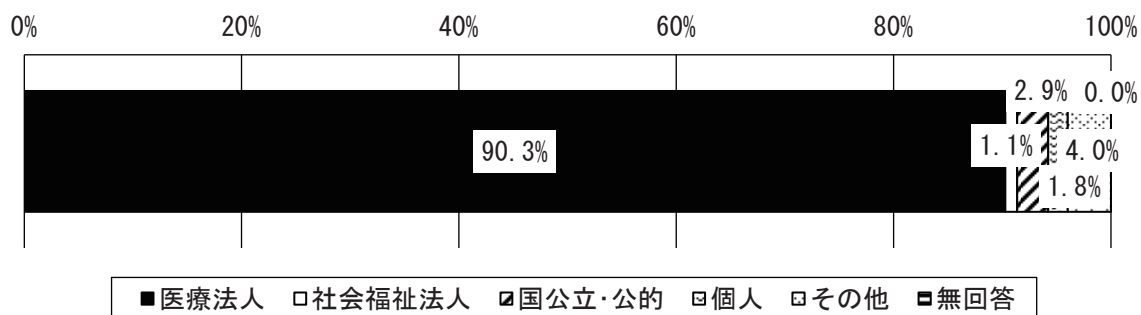
都道府県	発送数	構成比	回収数	構成比	回収率
北海道	31	5.4%	13	4.7%	41.9%
青森県	9	1.6%	6	2.2%	66.7%
岩手県	2	0.3%	2	0.7%	100.0%
宮城県	3	0.5%	1	0.4%	33.3%
秋田県	5	0.9%	4	1.4%	80.0%
山形県	3	0.5%	2	0.7%	66.7%
福島県	12	2.1%	8	2.9%	66.7%
茨城県	5	0.9%	5	1.8%	100.0%
栃木県	3	0.5%	0	0.0%	0.0%
群馬県	10	1.7%	5	1.8%	50.0%
埼玉県	11	1.9%	6	2.2%	54.5%
千葉県	10	1.7%	6	2.2%	60.0%
東京都	16	2.8%	7	2.5%	43.8%
神奈川県	8	1.4%	4	1.4%	50.0%
新潟県	13	2.3%	5	1.8%	38.5%
富山県	24	4.2%	9	3.2%	37.5%
石川県	15	2.6%	8	2.9%	53.3%
福井県	6	1.0%	2	0.7%	33.3%
山梨県	1	0.2%	1	0.4%	100.0%
長野県	9	1.6%	6	2.2%	66.7%
岐阜県	7	1.2%	3	1.1%	42.9%
静岡県	23	4.0%	10	3.6%	43.5%
愛知県	19	3.3%	11	4.0%	57.9%
三重県	4	0.7%	1	0.4%	25.0%
滋賀県	3	0.5%	2	0.7%	66.7%
京都府	17	2.9%	5	1.8%	29.4%
大阪府	10	1.7%	7	2.5%	70.0%
兵庫県	19	3.3%	6	2.2%	31.6%
奈良県	5	0.9%	4	1.4%	80.0%
和歌山県	7	1.2%	3	1.1%	42.9%
鳥取県	9	1.6%	2	0.7%	22.2%
島根県	8	1.4%	5	1.8%	62.5%
岡山県	18	3.1%	11	4.0%	61.1%
広島県	14	2.4%	10	3.6%	71.4%
山口県	24	4.2%	9	3.2%	37.5%
徳島県	16	2.8%	5	1.8%	31.3%
香川県	7	1.2%	3	1.1%	42.9%
愛媛県	11	1.9%	7	2.5%	63.6%
高知県	29	5.0%	11	4.0%	37.9%
福岡県	36	6.2%	14	5.0%	38.9%
佐賀県	7	1.2%	2	0.7%	28.6%
長崎県	10	1.7%	5	1.8%	50.0%
熊本県	32	5.5%	19	6.8%	59.4%
大分県	14	2.4%	8	2.9%	57.1%
宮崎県	7	1.2%	2	0.7%	28.6%
鹿児島県	22	3.8%	11	4.0%	50.0%
沖縄県	3	0.5%	2	0.7%	66.7%
合計	577	100.0%	278	100.0%	48.2%

注) 災害救助法適用地の施設には調査票の発送を行っていない。

(2) 開設主体

開設主体は「医療法人」が 90.3%であった。

図表 2-2-2 開設主体（回答数 278）（問 2）



※「その他」の具体的な内容を見ると、「一般財団法人」「公益社団法人」等であった。

図表 2-2-3 開設主体（類型別）（問 2）

	合計	医療法人	社会福祉法人	国公立・公的	個人	その他	無回答
全体	278 100.0%	251 90.3%	3 1.1%	8 2.9%	5 1.8%	11 4.0%	0 0.0%
I 型	198 100.0%	178 89.9%	2 1.0%	5 2.5%	4 2.0%	9 4.5%	0 0.0%
II 型	72 100.0%	66 91.7%	1 1.4%	2 2.8%	1 1.4%	2 2.8%	0 0.0%

※類型（I 型、II 型の別）は、母集団と概ね相違なく、偏りがないことを確認した。

(3) 開設年月

開設年月は「2020年4月～2020年6月」が28.4%、「2019年4月～2019年6月」が11.2%、「2019年10月～2019年12月」が10.1%であった。

図表 2-2-4 開設年月（問3）

	全体		I型		II型	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
2018年4月～2018年6月	9	3.2%	6	3.0%	3	4.2%
2018年7月～2018年9月	25	9.0%	17	8.6%	6	8.3%
2018年10月～2018年12月	24	8.6%	17	8.6%	7	9.7%
2019年1月～2019年3月	17	6.1%	12	6.1%	4	5.6%
2019年4月～2019年6月	31	11.2%	24	12.1%	7	9.7%
2019年7月～2019年9月	9	3.2%	7	3.5%	2	2.8%
2019年10月～2019年12月	28	10.1%	18	9.1%	9	12.5%
2020年1月～2020年3月	16	5.8%	12	6.1%	4	5.6%
2020年4月～2020年6月	79	28.4%	52	26.3%	24	33.3%
2020年7月～2020年9月	9	3.2%	8	4.0%	1	1.4%
2020年10月～2020年12月	9	3.2%	4	2.0%	4	5.6%
2021年1月～2021年3月	7	2.5%	7	3.5%	0	0.0%
2021年4月～2021年6月	14	5.0%	13	6.6%	1	1.4%
2021年7月～2021年9月	1	0.4%	1	0.5%	0	0.0%
合計	278	100.0%	198	100.0%	72	100.0%

(4) 定員

1施設あたりの定員数は、平均58.0人であった。

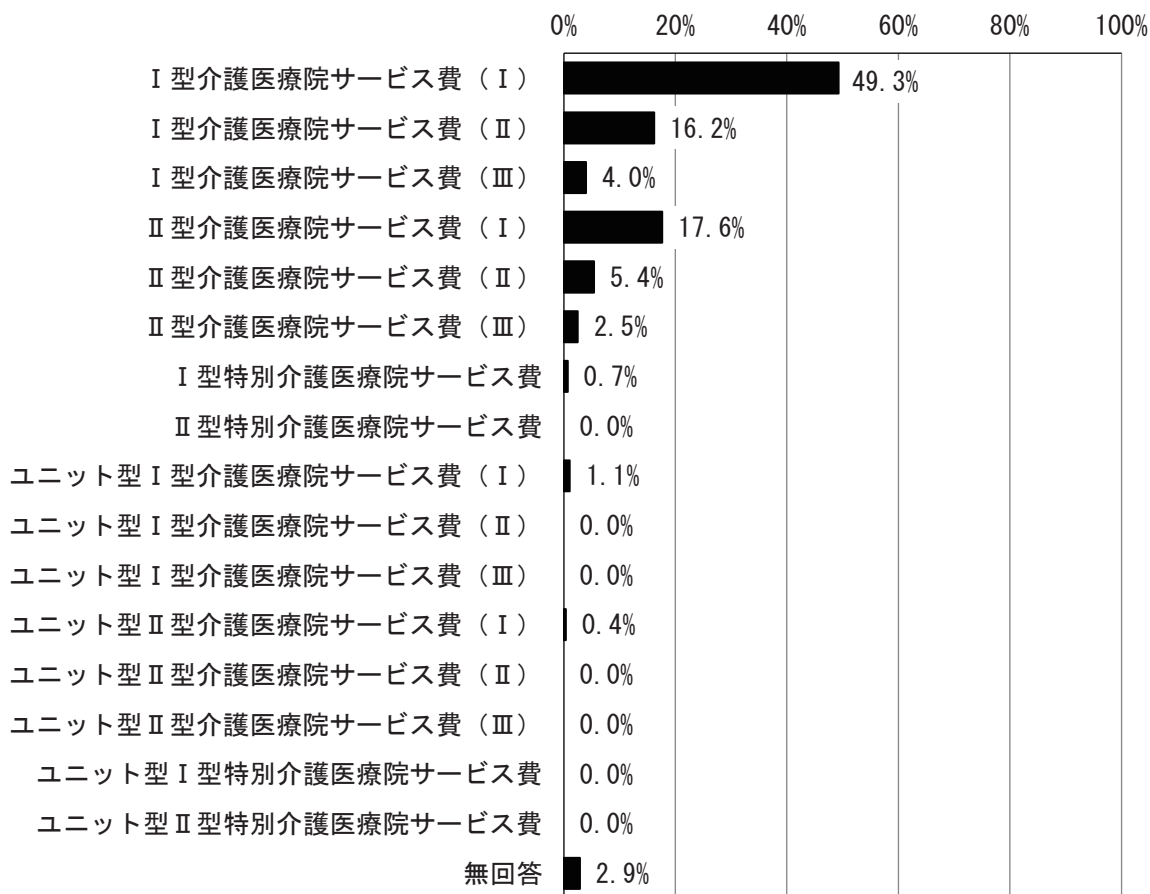
図表 2-2-5 定員（類型別）（問4）

	件数	平均値（人）	標準偏差
全体	274	58.0	47.0
I型	195	62.9	51.0
II型	71	44.7	29.9

(5) 類型

類型は「I型介護医療院サービス費（I）」が49.3%、「II型介護医療院サービス費（I）」が17.6%、「I型介護医療院サービス費（II）」が16.2%であった。

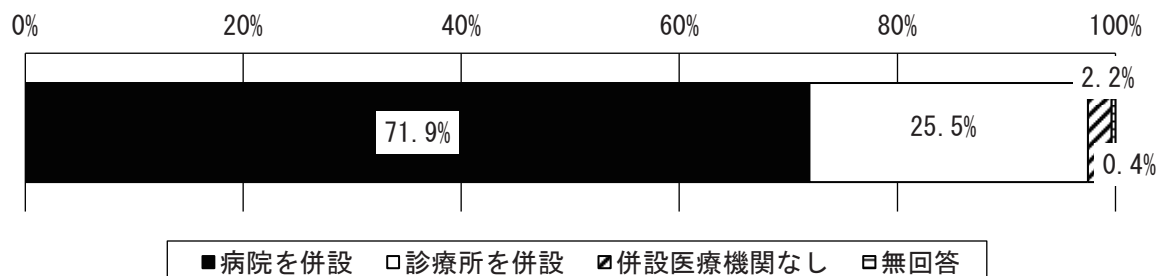
図表 2-2-6 類型（回答数 278）（問 5）



(6) 併設する医療機関

併設する医療機関は「病院を併設」が71.9%、「診療所を併設」が25.5%であった。

図表 2-2-7 併設する医療機関（回答数 278）（問 6）

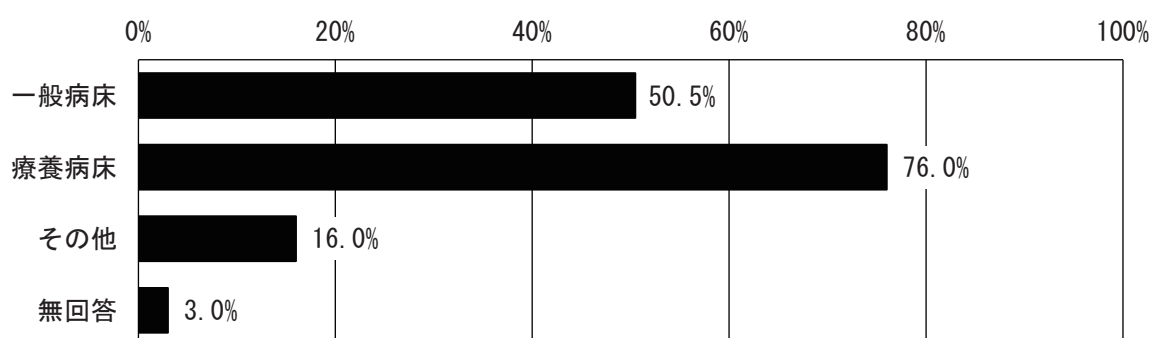


図表 2-2-8 併設する医療機関（類型別）（問 6）

	合計	病院を併設	診療所を併設	併設医療機関なし	無回答
全体	278 100.0%	200 71.9%	71 25.5%	6 2.2%	1 0.4%
I 型	198 100.0%	170 85.9%	26 13.1%	2 1.0%	0 0.0%
II 型	72 100.0%	25 34.7%	42 58.3%	4 5.6%	1 1.4%

「病院を併設」と回答した施設の病床の種類は「療養病床」が76.0%、「一般病床」が50.5%であった。

図表 2-2-9 病院の病床種別（複数回答）（回答数 200）（問 6）

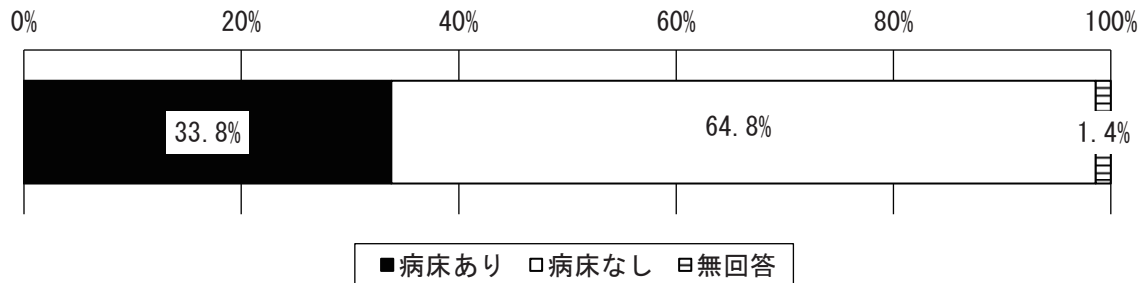


図表 2-2-10 病院の病床種別（類型別）（問 6）

	合計	一般病床	療養病床	その他	無回答
全体	200 100.0%	101 50.5%	152 76.0%	32 16.0%	6 3.0%
I 型	170 100.0%	83 48.8%	134 78.8%	25 14.7%	5 2.9%
II 型	25 100.0%	17 68.0%	14 56.0%	6 24.0%	1 4.0%

「診療所を併設」と回答した施設の病床の有無は「病床あり」が 33.8%、「病床なし」が 64.8%であった。

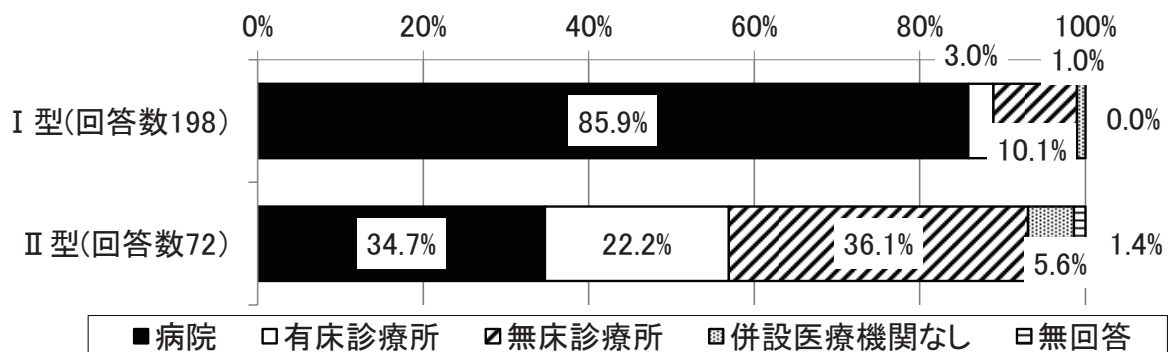
図表 2-2-11 診療所の病床の有無（回答数 71）（問 6）



図表 2-2-12 診療所の病床の有無（類型別）（問 6）

	合計	病床あり	病床なし	無回答
全体	71 100.0%	24 33.8%	46 64.8%	1 1.4%
I 型	26 100.0%	6 23.1%	20 76.9%	0 0.0%
II 型	42 100.0%	16 38.1%	26 61.9%	0 0.0%

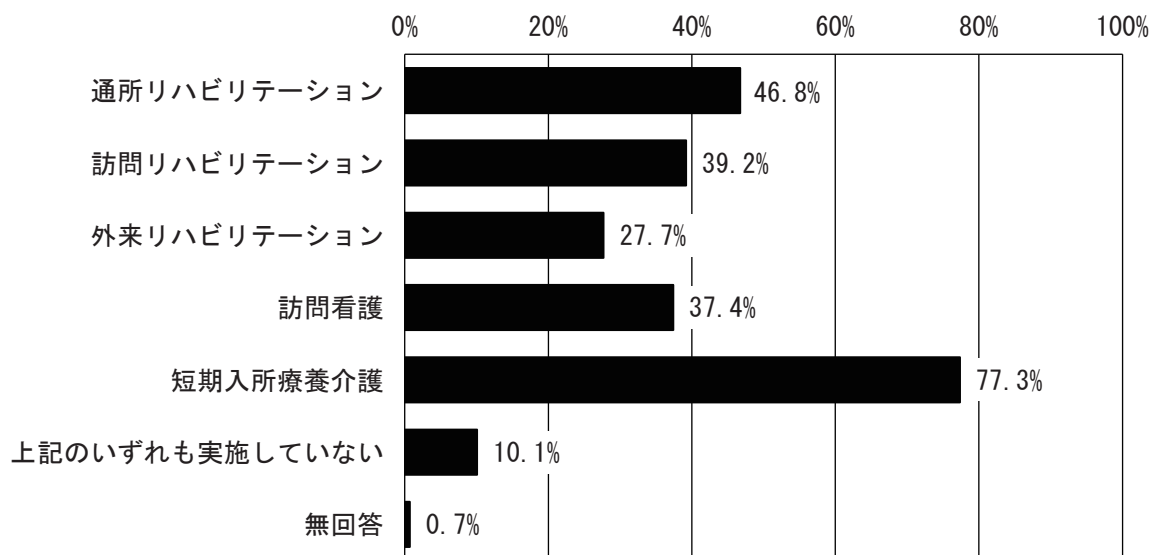
図表 2-2-13 併設する医療機関(診療所詳細あり)（類型別）（問 6）



(7) 介護医療院および併設医療機関等が実施している居宅介護サービス等

介護医療院および併設医療機関等が実施している居宅介護サービス等は「短期入所療養介護」が 77.3%、「通所リハビリテーション」が 46.8%、「訪問リハビリテーション」が 39.2%であった。

図表 2-2-14 介護医療院及び併設医療機関等が実施している居宅介護サービス等
(複数回答) (回答数 278) (問 7)



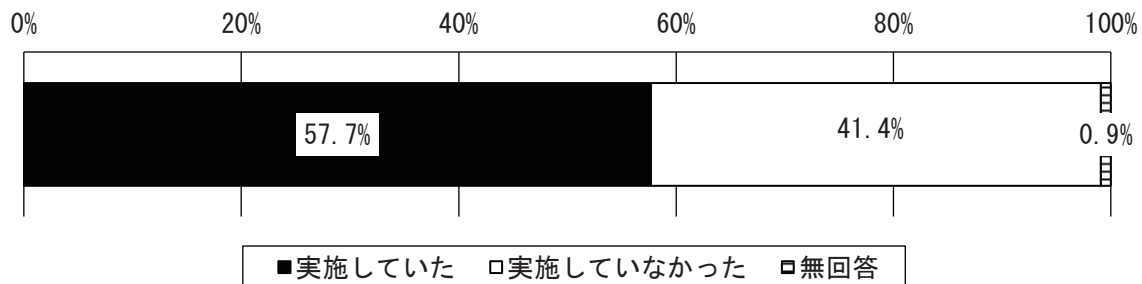
図表 2-2-15 介護医療院が実施している居宅介護サービス等 (類型別) (問 7)

	合計	通所リ ハビリ テーシ ョン	訪問リ ハビリ テーシ ョン	外来リ ハビリ テーシ ョン	訪問看 護	短期入 所療養 介護	上記の いずれ も実施 してい ない	無回答
全体	278 100.0%	130 46.8%	109 39.2%	77 27.7%	104 37.4%	215 77.3%	28 10.1%	2 0.7%
I 型	198 100.0%	95 48.0%	88 44.4%	57 28.8%	80 40.4%	158 79.8%	16 8.1%	2 1.0%
II 型	72 100.0%	31 43.1%	17 23.6%	17 23.6%	24 33.3%	51 70.8%	11 15.3%	0 0.0%

(8) 介護医療院移行前の短期入所療養介護の実施の有無

「短期入所療養介護を実施している」と回答した施設のうち、介護医療院移行前の短期入所療養介護は「実施していた」が 57.7%、「実施していなかった」が 41.4%であった。

図表 2-2-16 介護医療院移行前の短期入所療養介護の実施の有無（回答数 215）（問 8）



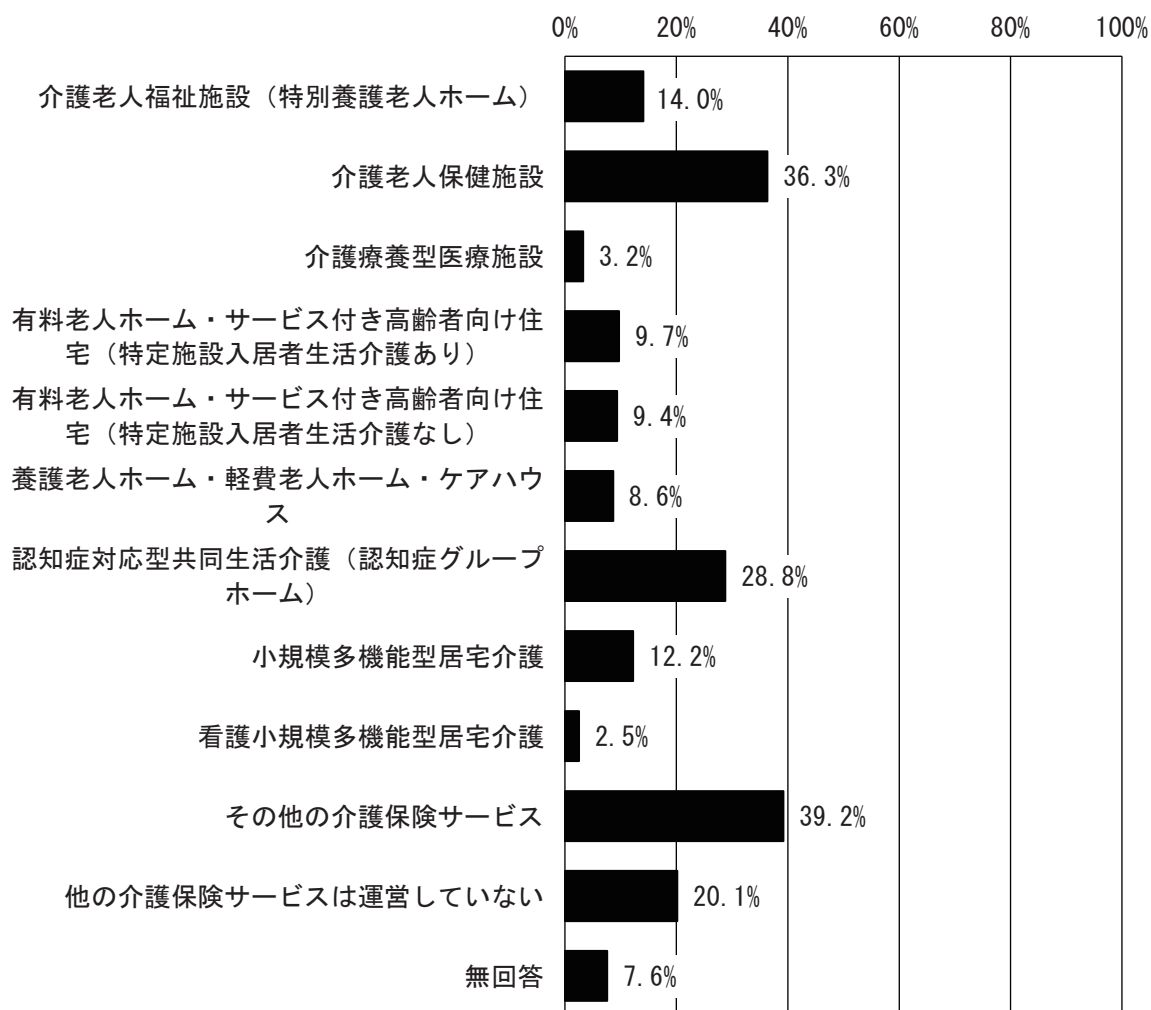
図表 2-2-17 介護医療院移行前の短期入所療養介護の実施の有無（類型別）（問 8）

	合計	実施していた	実施していなかった	無回答
全体	215 100.0%	124 57.7%	89 41.4%	2 0.9%
I 型	158 100.0%	88 55.7%	68 43.0%	2 1.3%
II 型	51 100.0%	32 62.7%	19 37.3%	0 0.0%

(9) 同一法人・関連法人が運営している他の介護保険サービス等

同一法人・関連法人が運営している他の介護保険サービス等は「その他の介護保険サービス」が 39.2%、「介護老人保健施設」が 36.3%、「認知症対応型共同生活介護（認知症グループホーム）」が 28.8%、「他の介護保険サービスは運営していない」が 20.1%であった。

図表 2-2-18 同一法人・関連法人が運営している他の介護保険サービス等
 (複数回答) (回答数 278) (問 9)



図表 2-2-19 同一法人・関連法人が運営している他の介護保険サービス等

(類型別) (問 9)

	全体		I 型		II 型	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	39	14.0%	28	14.1%	11	15.3%
介護老人保健施設	101	36.3%	81	40.9%	17	23.6%
介護療養型医療施設	9	3.2%	8	4.0%	1	1.4%
有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅（特定施設入居者生活介護あり）	27	9.7%	15	7.6%	11	15.3%
有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅（特定施設入居者生活介護なし）	26	9.4%	17	8.6%	9	12.5%
養護老人ホーム・軽費老人ホーム・ケアハウス	24	8.6%	17	8.6%	7	9.7%
認知症対応型共同生活介護（認知症グループホーム）	80	28.8%	56	28.3%	22	30.6%
小規模多機能型居宅介護	34	12.2%	22	11.1%	12	16.7%
看護小規模多機能型居宅介護	7	2.5%	5	2.5%	2	2.8%
その他の介護保険サービス	109	39.2%	76	38.4%	30	41.7%
他の介護保険サービスは運営していない	56	20.1%	35	17.7%	19	26.4%
無回答	21	7.6%	17	8.6%	3	4.2%
合計	278	100.0%	198	100.0%	72	100.0%

2. 職員体制

(1) 職員体制

2021年10月1日時点の職員体制（常勤換算数）は、専従の配置数で「介護職員」が平均15.3人、「看護師」が平均8.0人であった。

図表 2-2 -20 2021年10月1日時点の職員体制：常勤換算の配置数（全体）

（回答数 266）（問 10）

	専従		他の施設などとの兼務	
	平均値（人）	標準偏差	平均値（人）	標準偏差
医師	0.8	1.3	1.3	2.0
歯科医師	0.0	0.1	0.0	0.2
歯科衛生士	0.1	0.4	0.1	0.3
薬剤師	0.3	0.6	0.5	0.9
看護師	8.0	7.6	0.6	2.6
准看護師	5.0	4.9	0.4	1.2
介護職員	15.3	13.4	0.8	2.3
うち、介護福祉士	9.5	9.4	0.4	1.3
理学療法士	1.0	2.6	1.0	3.2
作業療法士	0.6	1.2	0.7	2.6
言語聴覚士	0.3	1.0	0.3	1.0
栄養士	0.8	1.1	0.5	1.0
うち、管理栄養士	0.7	0.9	0.4	0.9
介護支援専門員	1.1	1.0	0.3	0.6
診療放射線技師	0.1	0.3	0.3	0.8

図表 2-2 -21 2021年10月1日時点の職員体制：常勤換算の配置数（I型）

（回答数 189）（問 10）

	専従		他の施設などとの兼務	
	平均値（人）	標準偏差	平均値（人）	標準偏差
医師	0.9	1.5	1.5	2.2
歯科医師	0.0	0.1	0.0	0.1
歯科衛生士	0.1	0.5	0.1	0.4
薬剤師	0.3	0.7	0.6	1.0
看護師	8.8	8.1	0.6	1.7
准看護師	5.4	5.4	0.4	1.0
介護職員	16.8	14.6	0.8	2.2
うち、介護福祉士	10.8	10.3	0.4	1.2
理学療法士	1.1	3.0	1.2	3.7
作業療法士	0.6	1.3	0.8	3.0
言語聴覚士	0.4	1.1	0.3	1.1
栄養士	0.8	1.2	0.6	1.1
うち、管理栄養士	0.7	0.9	0.5	1.0
介護支援専門員	1.2	1.1	0.3	0.7
診療放射線技師	0.1	0.4	0.4	0.9

図表 2-2-22 2021 年 10 月 1 日時点の職員体制：常勤換算の配置数（Ⅱ型施設）

（回答数 69）（問 10）

	専従		他の施設などとの兼務	
	平均値（人）	標準偏差	平均値（人）	標準偏差
医師	0.6	0.7	0.7	1.1
歯科医師	0.0	-	0.0	0.1
歯科衛生士	0.0	0.2	0.0	0.2
薬剤師	0.2	0.4	0.2	0.3
看護師	5.5	4.8	0.8	4.2
准看護師	4.0	3.2	0.6	1.6
介護職員	11.1	8.3	0.8	2.8
うち、介護福祉士	6.1	5.5	0.4	1.6
理学療法士	0.7	0.9	0.4	1.3
作業療法士	0.4	0.7	0.2	0.7
言語聴覚士	0.1	0.4	0.1	0.3
栄養士	0.7	0.8	0.3	0.6
うち、管理栄養士	0.7	0.7	0.2	0.4
介護支援専門員	0.9	0.7	0.3	0.5
診療放射線技師	0.1	0.2	0.2	0.6

図表 2-2-23 職員体制：夜勤の配置数（類型別）（問 10）

	全体 （回答数 220）		Ⅰ型 （回答数 154）		Ⅱ型 （回答数 59）	
	平均値 （人）	標準偏差	平均値 （人）	標準偏差	平均値 （人）	標準偏差
看護師・准看護師	1.5	0.9	1.6	1.0	1.3	0.6
介護職員	1.7	1.4	1.9	1.6	1.3	0.8

3. 入所元別入所者数・退所先別退所者数

(1) 新規入所者数・退所者数

2021年7月～9月3か月間の「新規入所者数」は平均で10.3人であった。入所元の内訳は、「病院（介護療養型医療施設を除く）」が85.2%（平均8.8人）であった。

「退所者数」の平均は10.0人であった。退所先の内訳は「死亡」が53.7%（平均5.4人）、「病院（介護療養型医療施設を除く）」が29.7%（平均3.0人）であった。

図表 2-2-24 新規入所者・退所者数割合（全体）（問11・問12）

		新規入所者 (回答数 263)		退所者 (回答数 276)	
		人数 (人)	%	人数 (人)	%
合計人数		2,708	100.0%	2,771	100.0%
【内訳】	本人の家（賃貸、家族の家を含む）	156	5.8%	90	3.2%
	居住系サービス等※	67	2.5%	55	2.0%
	病院（介護療養型医療施設を除く） （以下、内訳）	2,306	85.2%	823	29.7%
	i) 一般病床 ※ ii)・iii) を除く	1,094	47.4%	532	64.6%
	ii) 回復期リハビリテーション病棟	178	7.7%	2	0.2%
	iii) 地域包括ケア病棟	496	21.5%	72	8.7%
	iv) 療養病床 ※ ii)・iii) を除く	379	16.4%	168	20.4%
	v) 精神病床	48	2.1%	15	1.8%
	vi) その他・不明	111	4.8%	34	4.1%
	有床診療所（介護療養型医療施設を除く）	19	0.7%	6	0.2%
	介護療養型医療施設	24	0.9%	12	0.4%
	介護医療院	27	1.0%	24	0.9%
	介護老人保健施設	76	2.8%	142	5.1%
	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	23	0.8%	123	4.4%
死亡			1,487	53.7%	
その他	10	0.4%	9	0.3%	

※居住系サービス等：有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）（特定施設を含む）

※病院（介護療養型医療施設を除く）のi)～vi)の構成比は「病院」に対する構成比である。

図表 2-2-25 新規入所者・退所者数割合（I型）（問11・問12）

		新規入所者 (回答数 186)		退所者 (回答数 196)	
		人数 (人)	%	人数 (人)	%
合計人数		2,188	80.8%	2,221	80.2%
【内訳】	本人の家（賃貸、家族の家を含む）	116	4.3%	72	2.6%
	居住系サービス等※	38	1.4%	40	1.4%
	病院（介護療養型医療施設を除く） （以下、内訳）	1,900	70.2%	639	100.0%
	i)一般病床 ※ii)・iii)を除く	908	47.8%	388	60.7%
	ii)回復期リハビリテーション病棟	145	7.6%	2	0.3%
	iii)地域包括ケア病棟	391	20.6%	62	9.7%
	iv)療養病床 ※ii)・iii)を除く	344	18.1%	158	24.7%
	v)精神病床	29	1.5%	11	1.7%
	vi)その他・不明	83	4.4%	18	2.8%
	有床診療所（介護療養型医療施設を除く）	9	0.3%	2	0.1%
	介護療養型医療施設	15	0.6%	8	0.3%
	介護医療院	17	0.6%	18	0.6%
	介護老人保健施設	63	2.3%	118	4.3%
	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	21	0.8%	109	3.9%
死亡			1,208	43.6%	
その他	9	0.3%	7	0.3%	

※居住系サービス等：有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）（特定施設を含む）

※病院（介護療養型医療施設を除く）のi)～vi)の構成比は「病院」に対する構成比である。

図表 2-2-26 新規入所者・退所者数割合（Ⅱ型）（問 11・問 12）

		新規入所者 (回答数 69)		退所者 (回答数 72)	
		人数 (人)	%	人数 (人)	%
合計人数		443	16.4%	480	17.3%
【内訳】	本人の家（賃貸、家族の家を含む）	37	1.4%	16	0.6%
	居住系サービス等※	29	1.1%	15	0.5%
	病院（介護療養型医療施設を除く） （以下、内訳）	342	12.6%	172	6.2%
	i) 一般病床 ※ ii)・iii) を除く	159	46.5%	134	77.9%
	ii) 回復期リハビリテーション病棟	29	8.5%	0	0.0%
	iii) 地域包括ケア病棟	93	27.2%	10	5.8%
	iv) 療養病床 ※ ii)・iii) を除く	26	7.6%	8	4.7%
	v) 精神病床	8	2.3%	4	2.3%
	vi) その他・不明	1	0.3%	16	9.3%
	有床診療所（介護療養型医療施設を除く）	10	0.4%	4	0.1%
	介護療養型医療施設	0	0.0%	0	0.0%
	介護医療院	10	0.4%	6	0.2%
	介護老人保健施設	12	0.4%	17	0.6%
	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	2	0.1%	14	0.5%
	死亡			234	8.4%
その他	1	0.0%	2	0.1%	

※居住系サービス等：有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）（特定施設を含む）

※病院（介護療養型医療施設を除く）の i)～vi) の構成比は「病院」に対する構成比である。

図表 2-2-27 新規入所者・退所者数（全体）（問 11・問 12）

		新規入所者 (回答数 263)		退所者 (回答数 276)	
		平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差
合計人数		10.3	10.0	10.0	10.0
【内訳】	本人の家（賃貸、家族の家を含む）	0.6	1.4	0.3	0.8
	居住系サービス等※	0.3	1.1	0.2	0.6
	病院（介護療養型医療施設を除く） （以下、内訳）	8.8	9.1	3.0	5.3
	i) 一般病床 ※ ii) ・ iii) を除く	4.2	6.7	1.9	4.5
	ii) 回復期リハビリテーション病棟	0.7	2.0	0.0	0.1
	iii) 地域包括ケア病棟	1.9	4.6	0.3	1.9
	iv) 療養病床 ※ ii) ・ iii) を除く	1.4	2.6	0.6	2.2
	v) 精神病床	0.2	0.9	0.1	0.2
	vi) その他・不明	0.4	2.2	0.1	1.0
	有床診療所（介護療養型医療施設を除く）	0.1	0.3	0.0	0.2
	介護療養型医療施設	0.1	0.7	0.0	0.5
	介護医療院	0.1	0.7	0.1	0.6
	介護老人保健施設	0.3	0.8	0.5	1.4
	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	0.1	0.3	0.4	1.2
死亡			5.4	6.9	
その他	0.0	0.3	0.0	0.2	

※居住系サービス等：有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）（特定施設を含む）

図表 2-2-28 新規入所者・退所者数（I型）（問11・問12）

		新規入所者 (回答数 186)		退所者 (回答数 196)	
		平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差
合計人数		11.8	10.5	11.3	10.7
【内訳】	本人の家（賃貸、家族の家を含む）	0.6	1.5	0.4	0.8
	居住系サービス等※	0.2	0.6	0.2	0.6
	病院（介護療養型医療施設を除く） （以下、内訳）	10.2	9.6	3.3	5.4
	i)一般病床 ※ii)・iii)を除く	4.9	7.5	2.0	4.4
	ii)回復期リハビリテーション病棟	0.8	2.2	0.0	0.1
	iii)地域包括ケア病棟	2.1	4.8	0.3	2.3
	iv)療養病床 ※ii)・iii)を除く	1.8	3.0	0.8	2.5
	v)精神病床	0.2	0.6	0.1	0.2
	vi)その他・不明	0.4	2.4	0.1	0.5
	有床診療所（介護療養型医療施設を除く）	0.0	0.3	0.0	0.1
	介護療養型医療施設	0.1	0.6	0.0	0.5
	介護医療院	0.1	0.5	0.1	0.6
	介護老人保健施設	0.3	0.8	0.6	1.6
	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	0.1	0.4	0.6	1.3
死亡			6.2	7.5	
その他	0.0	0.3	0.0	0.2	

※居住系サービス等：有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）（特定施設を含む）

図表 2-2-29 新規入所者・退所者数（Ⅱ型）（問 11・問 12）

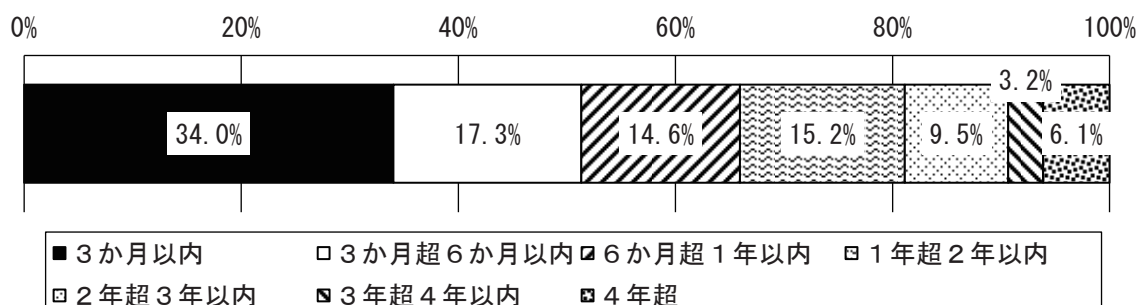
		新規入所者 (回答数 69)		退所者 (回答数 72)	
		平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差
合計人数		6.4	7.3	6.7	7.1
【内訳】	本人の家（賃貸、家族の家を含む）	0.5	1.0	0.2	0.7
	居住系サービス等※	0.4	1.9	0.2	0.6
	病院（介護療養型医療施設を除く） （以下、内訳）	5.0	6.4	2.4	5.1
	i)一般病床 ※ii)・iii)を除く	2.3	3.7	1.9	4.9
	ii)回復期リハビリテーション病棟	0.4	1.1	0.0	-
	iii)地域包括ケア病棟	1.3	4.1	0.1	0.9
	iv)療養病床 ※ii)・iii)を除く	0.4	0.8	0.1	0.4
	v)精神病床	0.1	0.6	0.1	0.3
	vi)その他・不明	0.4	1.7	0.2	1.7
	有床診療所（介護療養型医療施設を除く）	0.1	0.4	0.1	0.3
	介護療養型医療施設	0.0	-	0.0	-
	介護医療院	0.1	1.1	0.1	0.6
	介護老人保健施設	0.2	0.6	0.2	0.7
	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	0.0	0.2	0.2	0.7
死亡			3.3	4.6	
その他	0.0	0.1	0.0	0.2	

※居住系サービス等：有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）（特定施設を含む）

(2) 入所期間別退所者数

入所期間別退所者数の平均は「3か月以内」が3.5人、「3か月超6か月以内」が1.8人、「1年超2年以内」が1.6人であった。

図表 2-2-30 入所期間別退所者数割合（回答数 273 施設、2,834 人）（問 13）



図表 2-2-31 入所期間別退所者数割合（類型別）（問 13）

	全体（回答数 273）		I 型（回答数 194）		II 型（回答数 71）	
	人数（人）	%	人数（人）	%	人数（人）	%
3か月以内	964	34.0%	760	34.7%	174	36.7%
3か月超6か月以内	491	17.3%	377	17.2%	100	21.1%
6か月超1年以内	414	14.6%	323	14.8%	69	14.6%
1年超2年以内	430	15.2%	328	15.0%	55	11.6%
2年超3年以内	270	9.5%	193	8.8%	30	6.3%
3年超4年以内	91	3.2%	66	3.0%	20	4.2%
4年超	174	6.1%	142	6.5%	26	5.5%
合計	2,834	100.0%	2,189	100.0%	474	100.0%

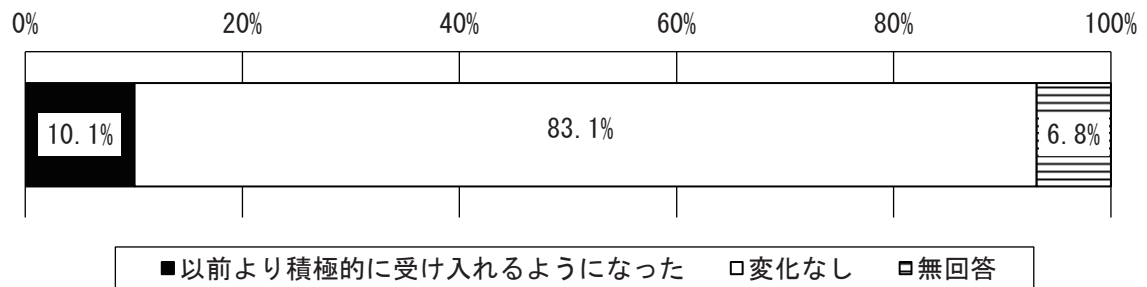
図表 2-2-32 入所期間別退所者数（類型別）（問 13）

	全体（回答数 273）		I 型（回答数 194）		II 型（回答数 71）	
	平均値（人）	標準偏差	平均値（人）	標準偏差	平均値（人）	標準偏差
3か月以内	3.5	4.9	3.9	5.2	2.5	3.7
3か月超6か月以内	1.8	3.0	1.9	3.0	1.4	2.8
6か月超1年以内	1.5	2.7	1.7	2.9	1.0	1.4
1年超2年以内	1.6	3.3	1.7	2.2	0.8	1.0
2年超3年以内	1.0	2.7	1.0	1.7	0.4	0.9
3年超4年以内	0.3	0.6	0.3	0.6	0.3	0.6
4年超	0.6	1.1	0.7	1.2	0.4	0.8

(3) 長期療養生活移行加算新設による対象となる利用者受入に対する意識の変化

長期療養生活移行加算新設による対象となる利用者受入に対する意識の変化は、「以前より積極的に受け入れるようになった」が10.1%、「変化なし」が83.1%であった。

図表 2-2-33 長期療養生活移行加算新設による対象となる利用者受入に対する意識の変化
(回答数 278) (問 14)

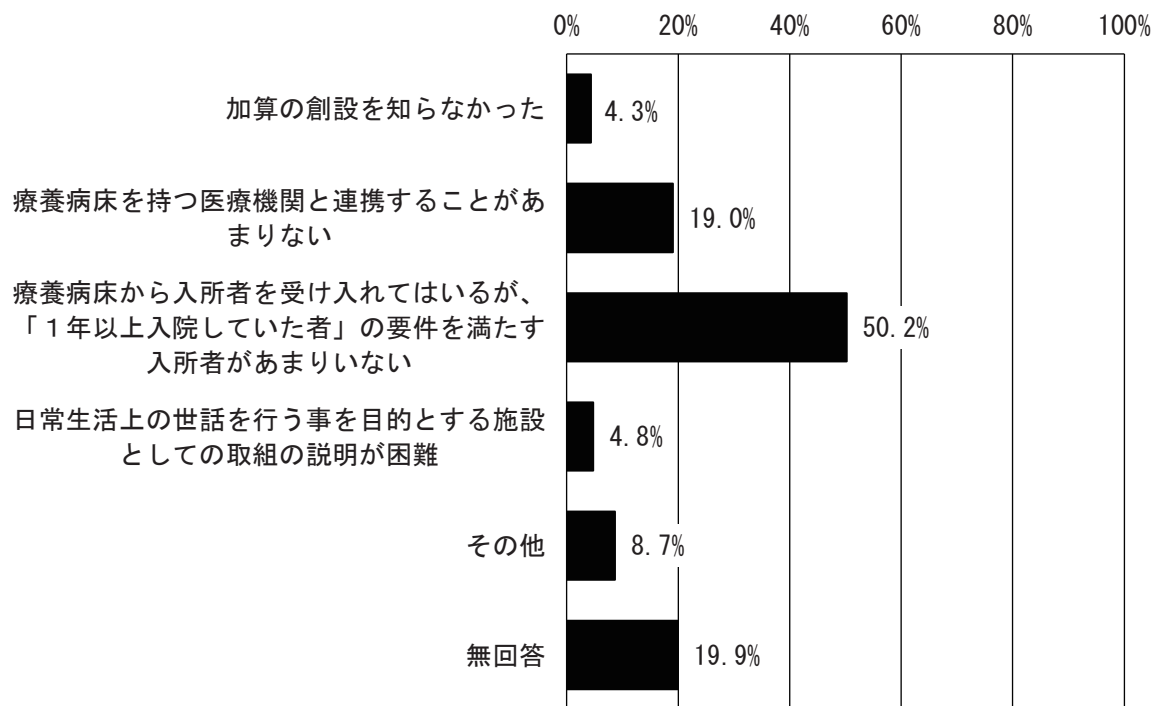


図表 2-2-34 長期療養生活移行加算新設による対象となる利用者受入に対する意識の変化
(類型別) (問 14)

	合計	以前より積極的に受け入れるようになった	変化なし	無回答
全体	278 100.0%	28 10.1%	231 83.1%	19 6.8%
I 型	198 100.0%	23 11.6%	161 81.3%	14 7.1%
II 型	72 100.0%	4 5.6%	65 90.3%	3 4.2%

長期療養生活移行加算新設による対象の利用者受入に対する意識の変化がなかったと回答した理由は、「療養病床から入所者を受け入れてはいるが、「1年以上入院していた者」の要件を満たす入所者があまりいない」が50.2%、「療養病床を持つ医療機関と連携することがあまりない」が19.0%であった。

図表 2-2-35 長期療養生活移行加算新設による対象となる利用者受入に対する意識の変化がない理由（複数回答）（回答数 231）（問 14）



※「その他」の具体的な内容を見ると、「以前から積極的に受け入れている」「受け入れ実績がない」等であった。

図表 2-2-36 長期療養生活移行加算新設による対象となる利用者受入に対する意識の変化がない理由（類型別）（問 14）

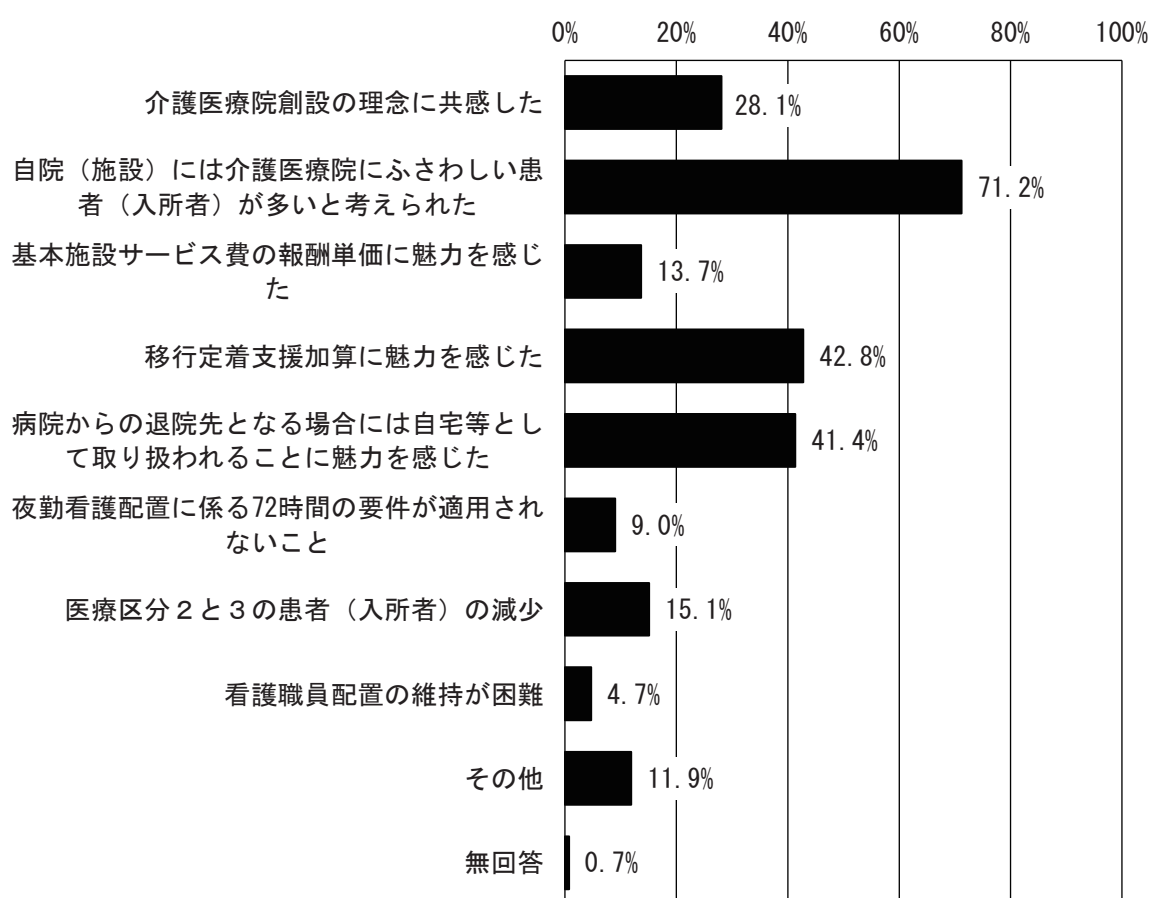
	合計	加算の創設を知らなかった	療養病床を持つ医療機関と連携することがあまりない	療養病床から入所者を受け入れてはいるが、「1年以上入院していた者」の要件を満たす入所者があまりいない	日常生活上の世話をを行う事を目的とする施設としての取組の説明が困難	その他	無回答
全体	231 100.0%	10 4.3%	44 19.0%	116 50.2%	11 4.8%	20 8.7%	46 19.9%
I型	161 100.0%	6 3.7%	27 16.8%	78 48.4%	9 5.6%	17 10.6%	34 21.1%
II型	65 100.0%	3 4.6%	15 23.1%	37 56.9%	2 3.1%	3 4.6%	10 15.4%

4. 移行時の状況

(1) 介護医療院の開設を決めた理由

介護医療院の開設を決めた理由は「自院（施設）には介護医療院にふさわしい患者（入所者）が多いと考えられた」が 71.2%、「移行定着支援加算に魅力を感じた」が 42.8%、「病院からの退院先となる場合には自宅等として取り扱われることに魅力を感じた」が 41.4%であった

図表 2-2 -37 介護医療院の開設を決めた理由（複数回答）（回答数 278）（問 15）



※「その他」の具体的な内容を見ると、「介護療養型医療施設が廃止されるため」等であった。

図表 2-2-38 介護医療院の開設を決めた理由（類型別）（問 15）

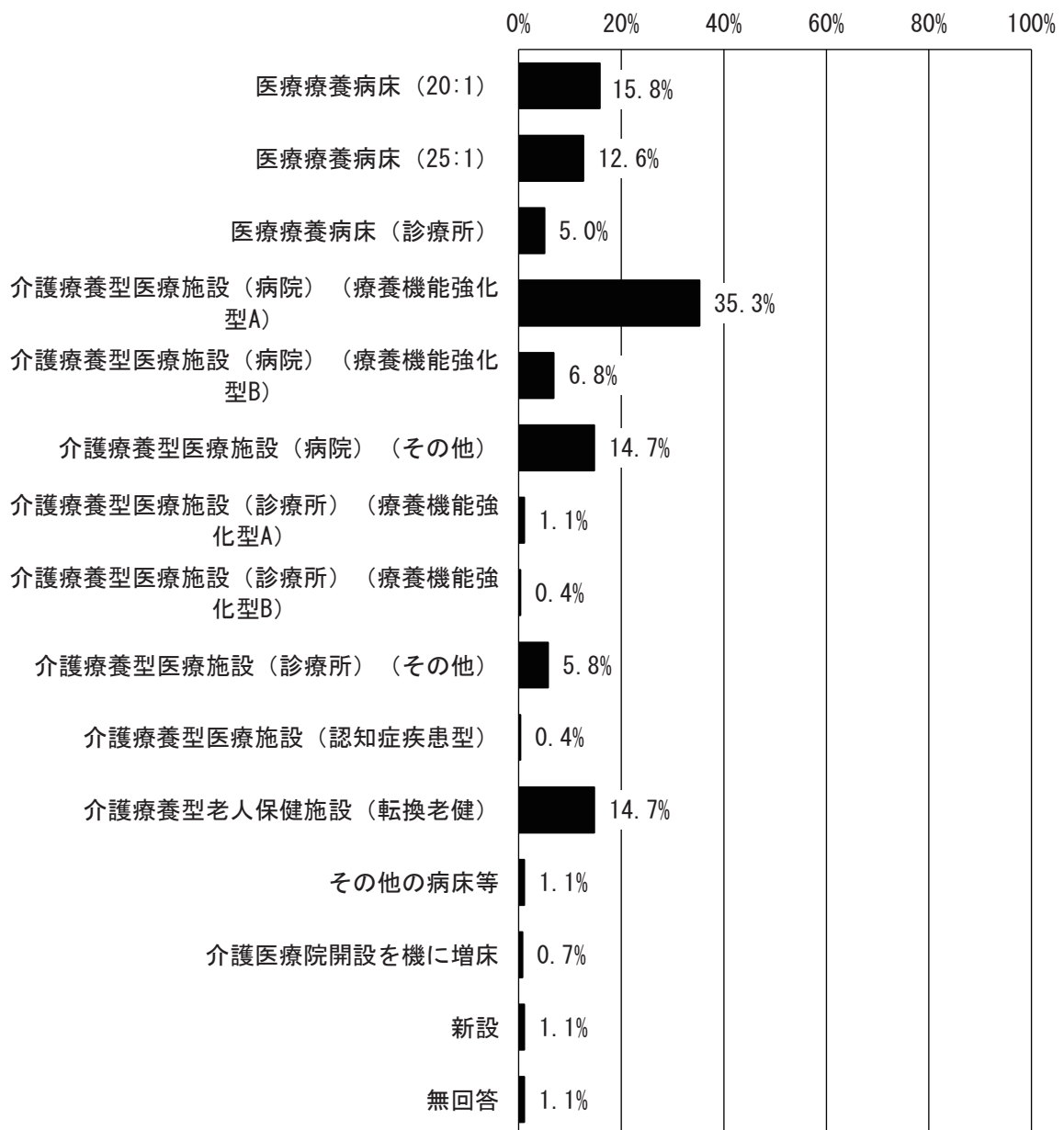
	全体		I 型		II 型	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
介護医療院創設の理念に共感した	78	28.1%	50	25.3%	24	33.3%
自院（施設）には介護医療院にふさわしい患者（入所者）が多いと考えられた	198	71.2%	140	70.7%	51	70.8%
基本施設サービス費の報酬単価に魅力を感じた	38	13.7%	27	13.6%	9	12.5%
移行定着支援加算に魅力を感じた	119	42.8%	87	43.9%	28	38.9%
病院からの退院先となる場合には自宅等として取り扱われることに魅力を感じた	115	41.4%	87	43.9%	28	38.9%
夜勤看護配置に係る 72 時間の要件が適用されないこと	25	9.0%	19	9.6%	5	6.9%
医療区分 2 と 3 の患者（入所者）の減少	42	15.1%	26	13.1%	15	20.8%
看護職員配置の維持が困難	13	4.7%	6	3.0%	7	9.7%
その他	33	11.9%	26	13.1%	7	9.7%
無回答	2	0.7%	2	1.0%	0	0.0%
合計	278	100.0%	198	100.0%	72	100.0%

(2) 介護医療院の開設にあたっての状況

① 開設前の施設と病床数

開設前の施設は「介護療養型医療施設（病院）（療養機能強化型 A）」が 35.3%、「医療療養病床（20:1）」が 15.8%、「介護療養型医療施設（病院）（その他）」「介護療養型老人保健施設（転換老健）」がそれぞれ 14.7%であった。

図表 2-2-39 開設前の施設（複数回答）（回答数 278）（問 16 1）



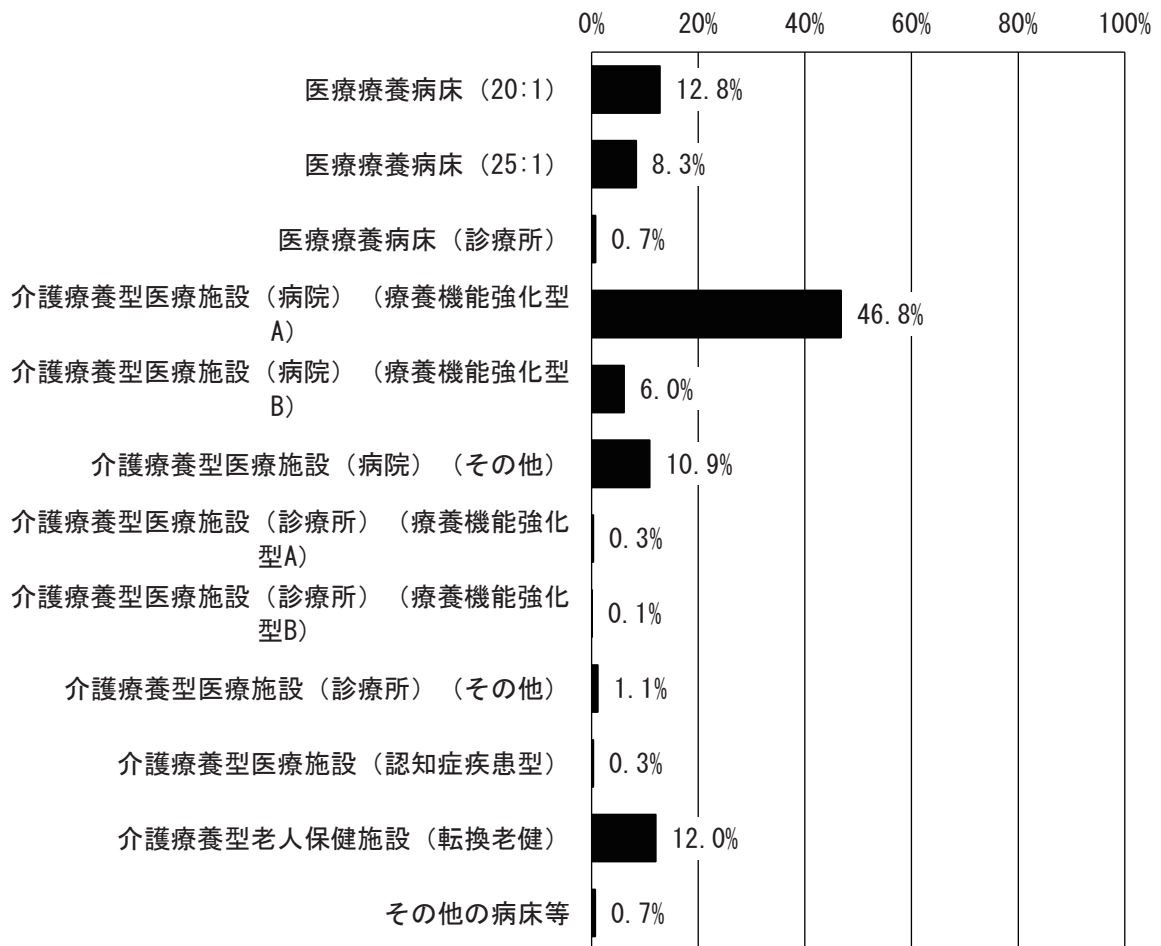
※「その他の病床等」の具体的な内容を見ると、「一般病床」「回復期リハビリテーション病棟」「地域包括ケア病床」等であった。

図表 2-2-40 開設前の施設（類型別）（問 16 1）

	全体		I 型		II 型	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
医療療養病床（20:1）	44	15.8%	33	16.7%	9	12.5%
医療療養病床（25:1）	35	12.6%	19	9.6%	16	22.2%
医療療養病床（診療所）	14	5.0%	4	2.0%	8	11.1%
介護療養型医療施設（病院）（療養機能強化型 A）	98	35.3%	94	47.5%	1	1.4%
介護療養型医療施設（病院）（療養機能強化型 B）	19	6.8%	17	8.6%	2	2.8%
介護療養型医療施設（病院）（その他）	41	14.7%	27	13.6%	12	16.7%
介護療養型医療施設（診療所）（療養機能強化型 A）	3	1.1%	3	1.5%	0	0.0%
介護療養型医療施設（診療所）（療養機能強化型 B）	1	0.4%	1	0.5%	0	0.0%
介護療養型医療施設（診療所）（その他）	16	5.8%	2	1.0%	12	16.7%
介護療養型医療施設（認知症疾患型）	1	0.4%	0	0.0%	1	1.4%
介護療養型老人保健施設（転換老健）	41	14.7%	14	7.1%	26	36.1%
その他の病床等	3	1.1%	1	0.5%	2	2.8%
介護医療院開設を機に増床	2	0.7%	2	1.0%	0	0.0%
新設	3	1.1%	3	1.5%	0	0.0%
無回答	3	1.1%	2	1.0%	1	1.4%
合計	278	100.0%	198	100.0%	72	100.0%

介護医療院開設前の病床種類別の割合は「介護療養型医療施設（病院）（療養機能強化型 A）」が 46.8%、「医療療養病床（20:1）」が 12.8%であった。

図表 2-2-41 開設前の施設の病床種類別の割合（16,554 床）（問 16 1）



図表 2-2-42 開設前の施設の病床数割合（類型別）（問 16 1）

	全体		I 型		II 型	
	病床数 (床)	%	病床数 (床)	%	病床数 (床)	%
医療療養病床 (20:1)	2,116	12.8%	1,608	12.6%	480	14.5%
医療療養病床 (25:1)	1,378	8.3%	710	5.6%	668	20.1%
医療療養病床 (診療所)	121	0.7%	37	0.3%	68	2.0%
介護療養型医療施設 (病院) (療養機能強化型 A)	7,741	46.8%	7,434	58.1%	48	1.4%
介護療養型医療施設 (病院) (療養機能強化型 B)	1,001	6.0%	956	7.5%	45	1.4%
介護療養型医療施設 (病院) (その他)	1,802	10.9%	1,271	9.9%	455	13.7%
介護療養型医療施設 (診療所) (療養機能強化型 A)	44	0.3%	44	0.3%	0	0.0%
介護療養型医療施設 (診療所) (療養機能強化型 B)	14	0.1%	14	0.1%	0	0.0%
介護療養型医療施設 (診療所) (その他)	188	1.1%	35	0.3%	132	4.0%
介護療養型医療施設 (認知症疾患型)	52	0.3%	0	0.0%	52	1.6%
介護療養型老人保健施設 (転換老健)	1,986	12.0%	639	5.0%	1,297	39.1%
その他の病床等	111	0.7%	38	0.3%	73	2.2%
合計	16,554	100.0%	12,786	100.0%	3,318	100.0%

開設前の施設種類ごとの平均病床数は「介護療養型医療施設 (病院) (療養機能強化型 A)」では 79.8 床、「医療療養病床 (20:1)」では 48.1 床であった。

図表 2-2-43 開設前の施設ごとの平均病床数 (全体) (問 16 1)

	回答数	平均値 (床)	標準偏差
医療療養病床 (20:1)	44	48.1	26.5
医療療養病床 (25:1)	35	39.4	19.6
医療療養病床 (診療所)	14	8.6	5.2
介護療養型医療施設 (病院) (療養機能強化型 A)	97	79.8	58.7
介護療養型医療施設 (病院) (療養機能強化型 B)	18	55.6	51.7
介護療養型医療施設 (病院) (その他)	40	45.1	38.6
介護療養型医療施設 (診療所) (療養機能強化型 A)	3	14.7	5.1
介護療養型医療施設 (診療所) (療養機能強化型 B)	1	14.0	-
介護療養型医療施設 (診療所) (その他)	15	12.5	5.0
介護療養型医療施設 (認知症疾患型)	1	52.0	-
介護療養型老人保健施設 (転換老健)	41	48.4	24.9
その他の病床等	3	37.0	23.5

図表 2-2 -44 開設前の施設の病床数（I型施設）（問 16 1）

	回答数	平均値 (床)	標準偏差
医療療養病床（20:1）	33	48.7	21.5
医療療養病床（25:1）	19	37.4	18.6
医療療養病床（診療所）	4	9.3	6.7
介護療養型医療施設（病院）（療養機能強化型 A）	93	79.9	59.6
介護療養型医療施設（病院）（療養機能強化型 B）	16	59.8	53.4
介護療養型医療施設（病院）（その他）	26	48.9	42.4
介護療養型医療施設（診療所）（療養機能強化型 A）	3	14.7	5.1
介護療養型医療施設（診療所）（療養機能強化型 B）	1	14.0	-
介護療養型医療施設（診療所）（その他）	2	17.5	2.1
介護療養型医療施設（認知症疾患型）	0	-	-
介護療養型老人保健施設（転換老健）	14	45.6	18.6
その他の病床等	1	38.0	-

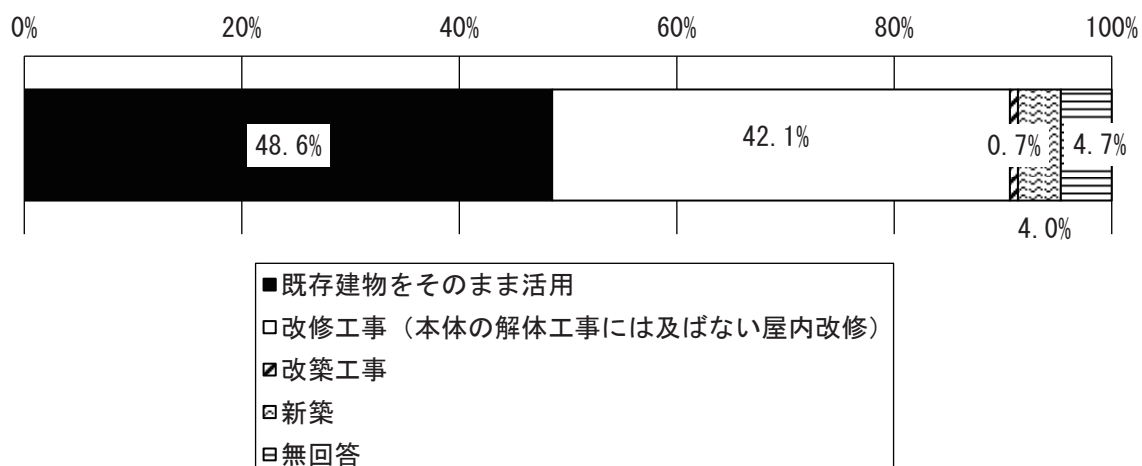
図表 2-2 -45 開設前の施設の病床数（II型施設）（問 16 1）

	回答数	平均値 (床)	標準偏差
医療療養病床（20:1）	9	53.3	39.8
医療療養病床（25:1）	16	41.8	21.1
医療療養病床（診療所）	8	8.5	5.6
介護療養型医療施設（病院）（療養機能強化型 A）	1	48.0	-
介護療養型医療施設（病院）（療養機能強化型 B）	2	22.5	9.2
介護療養型医療施設（病院）（その他）	12	37.9	31.9
介護療養型医療施設（診療所）（療養機能強化型 A）	0	-	-
介護療養型医療施設（診療所）（療養機能強化型 B）	0	-	-
介護療養型医療施設（診療所）（その他）	11	12.0	5.3
介護療養型医療施設（認知症疾患型）	1	52.0	-
介護療養型老人保健施設（転換老健）	26	49.9	28.4
その他の病床等	2	36.5	33.2

② 既存建物の活用

既存建物の活用は「既存建物をそのまま活用」が48.6%、「改修工事（本体の解体工事には及ばない屋内改修）」が42.1%、「改築工事」が0.7%、「新築」が4.0%であった。

図表 2-2-46 既存建物の活用（回答数 278）（問 16 2）



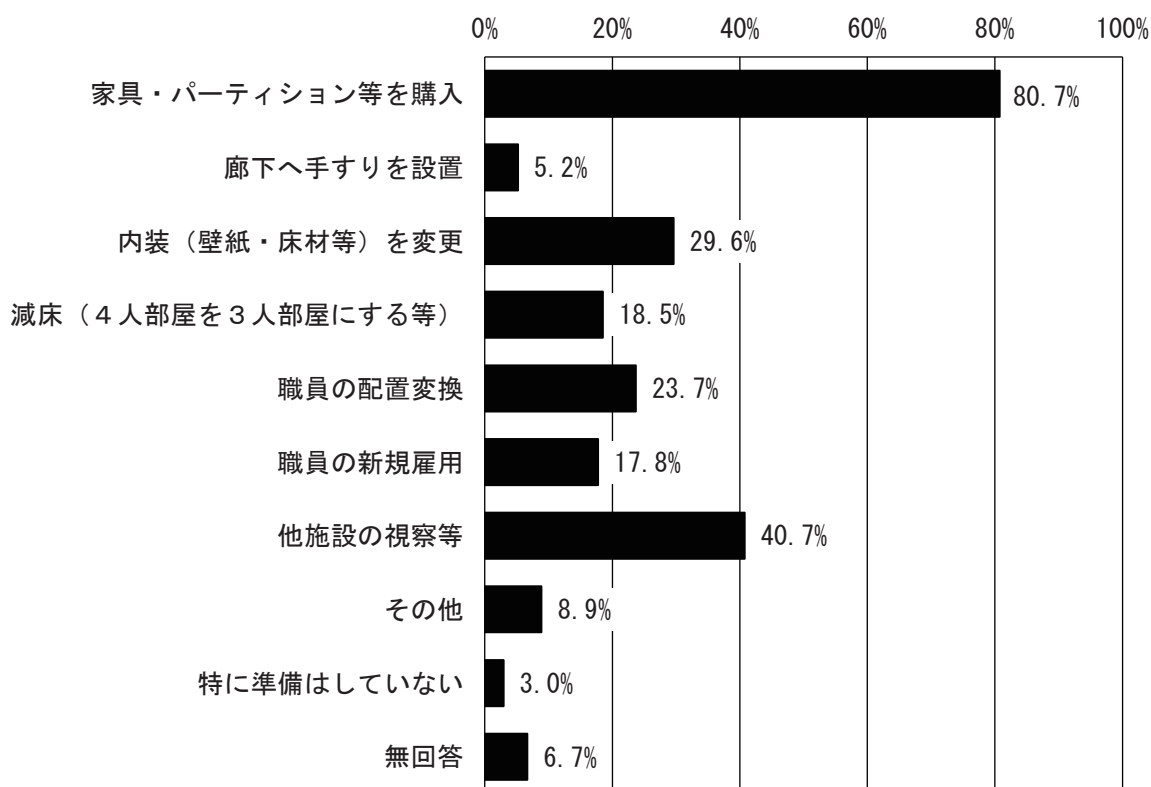
図表 2-2-47 既存建物の活用（類型別）（問 16 2）

	合計	既存建物をそのまま活用	改修工事 （本体の解体工事には及ばない屋内改修）	改築工事	新築	無回答
全体	278 100.0%	135 48.6%	117 42.1%	2 0.7%	11 4.0%	13 4.7%
I 型	198 100.0%	96 48.5%	82 41.4%	2 1.0%	9 4.5%	9 4.5%
II 型	72 100.0%	34 47.2%	32 44.4%	0 0.0%	2 2.8%	4 5.6%

③ 開設に向けた準備

2020年度以降に開設した介護医療院の開設に向けた準備では「家具・パーティション等を購入」が80.7%、「他施設の視察等」が40.7%、「内装（壁紙・床材等）を変更」が29.6%であった。

図表 2-2-48 開設に向けた準備（複数回答）（回答数 135）（問 16 3）



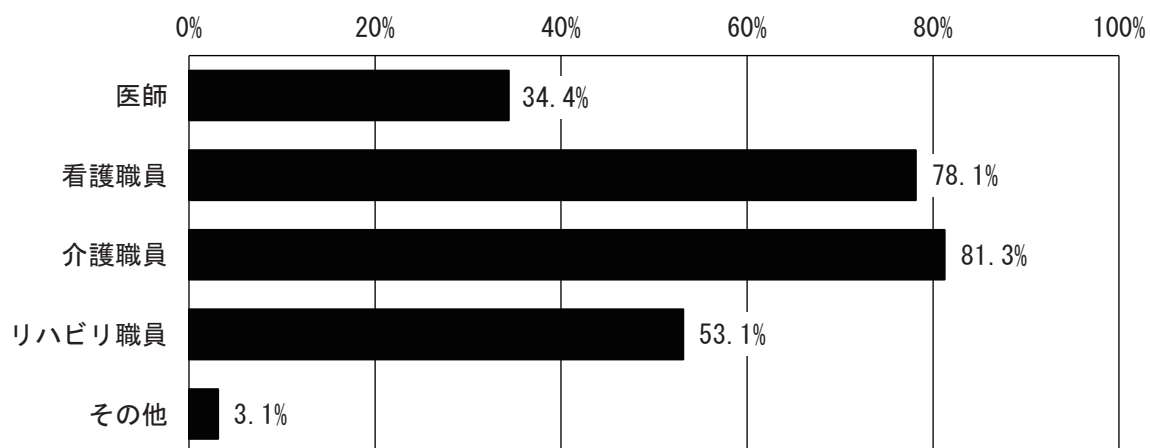
※「その他」の具体的な内容を見ると、「特殊浴槽の導入」「新築」等であった。

図表 2-2-49 開設に向けた準備（類型別）（問 16 3）

	全体		I型		II型	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
家具・パーティション等を購入	109	80.7%	81	83.5%	24	70.6%
廊下へ手すりを設置	7	5.2%	5	5.2%	2	5.9%
内装（壁紙・床材等）を変更	40	29.6%	33	34.0%	7	20.6%
減床（4人部屋を3人部屋にする等）	25	18.5%	14	14.4%	11	32.4%
職員の配置変換	32	23.7%	24	24.7%	7	20.6%
職員の新規雇用	24	17.8%	19	19.6%	5	14.7%
他施設の視察等	55	40.7%	43	44.3%	11	32.4%
その他	12	8.9%	9	9.3%	3	8.8%
特に準備はしていない	4	3.0%	3	3.1%	1	2.9%
無回答	9	6.7%	6	6.2%	3	8.8%
合計	135	100.0%	97	100.0%	34	100.0%

開設に向けた準備で「職員の配置変換」と回答した施設の配置変換した職員の職種は「医師」が34.4%、「看護職員」が78.1%、「介護職員」が81.3%、「リハビリ職員」が53.1%であった。

図表 2-2-50 配置変換した職員の職種（複数回答）（回答数 32）（問 16 3）

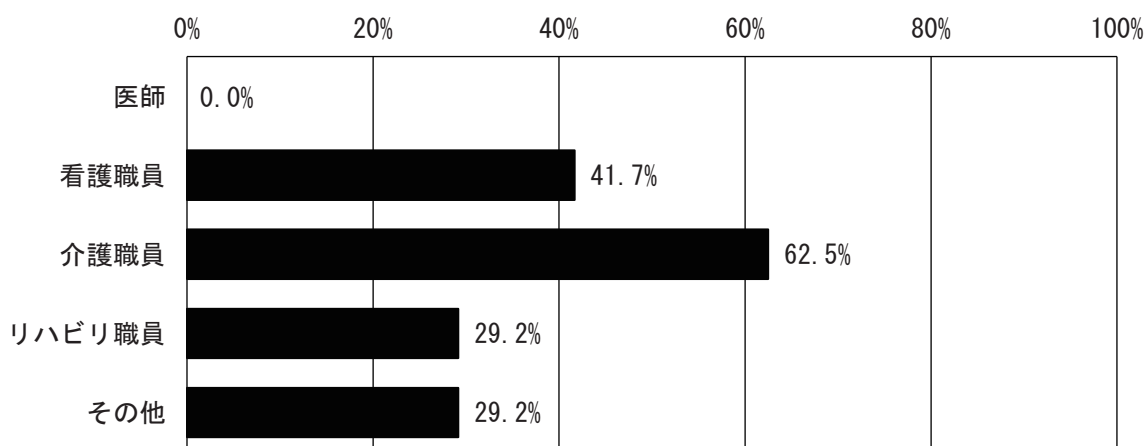


図表 2-2-51 配置変換した職員の職種（類型別）（問 16 3）

	合計	医師	看護職員	介護職員	リハビリ職員	その他
全体	32 100.0%	11 34.4%	25 78.1%	26 81.3%	17 53.1%	1 3.1%
I 型	24 100.0%	8 33.3%	20 83.3%	19 79.2%	13 54.2%	0 0.0%
II 型	7 100.0%	3 42.9%	5 71.4%	6 85.7%	4 57.1%	1 14.3%

開設に向けた準備で「職員の新規雇用」と回答した施設の新規雇用した職員の職種は「介護職員」が 62.5%、「看護職員」が 41.7%、「リハビリ職員」が 29.2%であった。

図表 2-2-52 新規雇用した職員の職種（複数回答）（回答数 24）（問 16 3）



※「その他」の具体的な内容をみると、「介護支援専門員」「事務職」等であった。

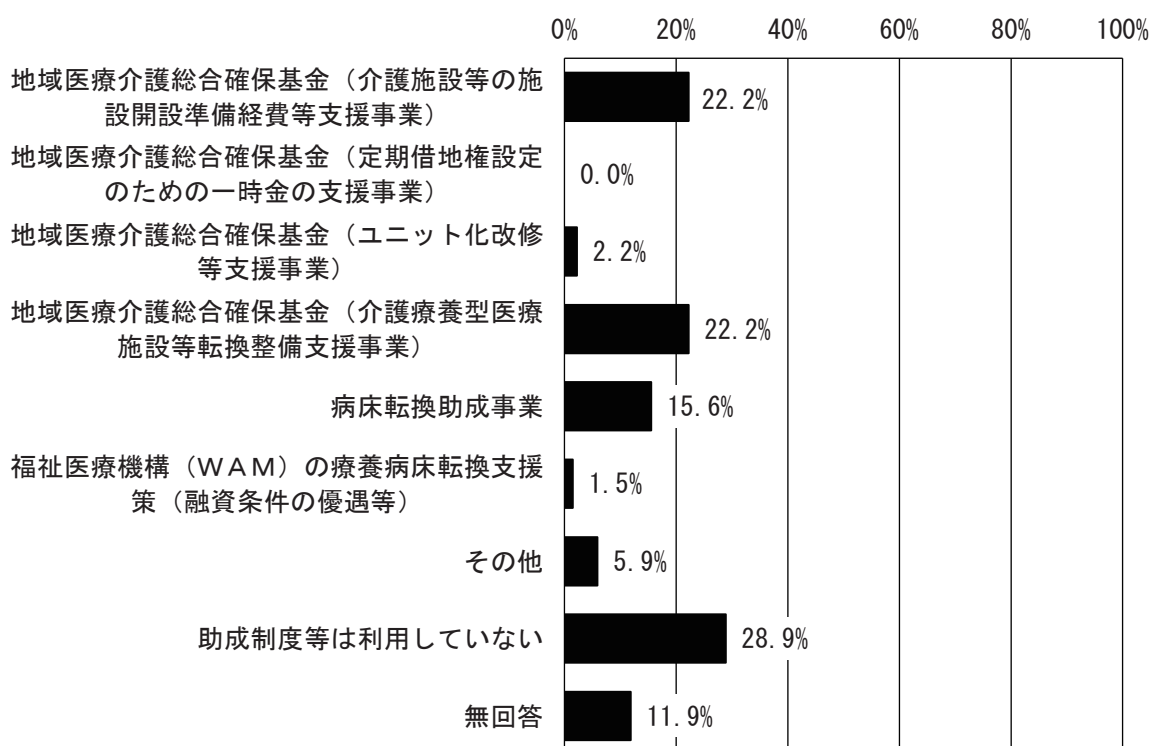
図表 2-2-53 新規雇用した職員の職種（類型別）（問 16 3）

	合計	医師	看護職員	介護職員	リハビリ職員	その他
全体	24 100.0%	0 0.0%	10 41.7%	15 62.5%	7 29.2%	7 29.2%
I 型	19 100.0%	0 0.0%	8 42.1%	14 73.7%	5 26.3%	6 31.6%
II 型	5 100.0%	0 0.0%	2 40.0%	1 20.0%	2 40.0%	1 20.0%

④ 活用した助成制度等

2020年度以降に開設した介護医療院が活用した助成制度等は「助成制度等は利用していない」が28.9%、「地域医療介護総合確保基金（介護施設等の施設開設準備経費等支援事業）」「地域医療介護総合確保基金（介護療養型医療施設等転換整備支援事業）」がいずれも22.2%、「病床転換助成事業」が15.6%であった。

図表 2-2-54 活用した助成制度等（複数回答）（回答数 135）（問 16 4）



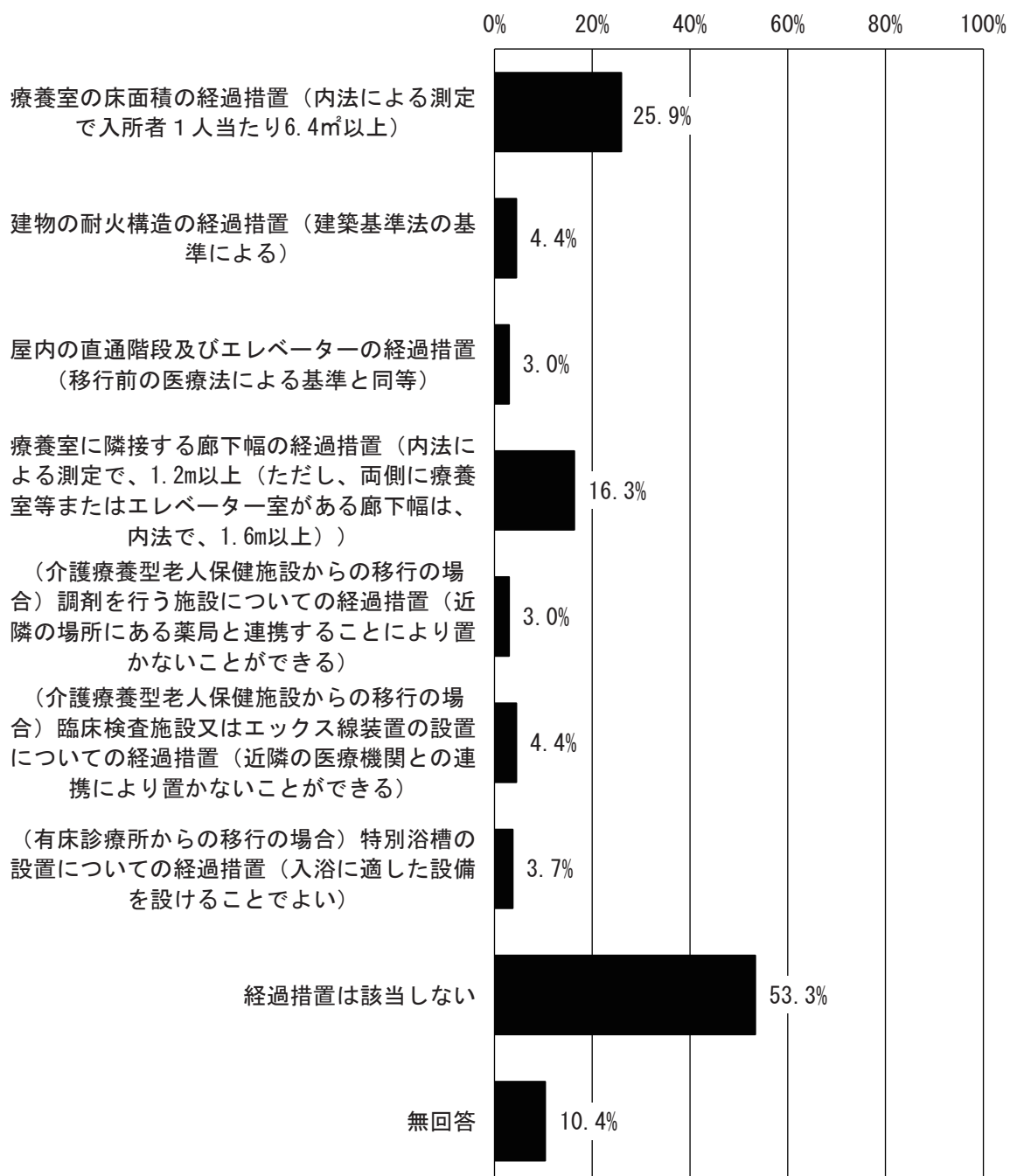
図表 2-2-55 活用した助成制度等（類型別）（問 16 4）

	全体		I 型		II 型	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
地域医療介護総合確保基金（介護施設等の施設開設準備経費等支援事業）	30	22.2%	25	25.8%	4	11.8%
地域医療介護総合確保基金（定期借地権設定のための一時金の支援事業）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
地域医療介護総合確保基金（ユニット化改修等支援事業）	3	2.2%	2	2.1%	1	2.9%
地域医療介護総合確保基金（介護療養型医療施設等転換整備支援事業）	30	22.2%	23	23.7%	7	20.6%
病床転換助成事業	21	15.6%	13	13.4%	7	20.6%
福祉医療機構（WAM）の療養病床転換支援策（融資条件の優遇等）	2	1.5%	1	1.0%	1	2.9%
その他	8	5.9%	6	6.2%	2	5.9%
助成制度等を利用していない	39	28.9%	27	27.8%	10	29.4%
無回答	16	11.9%	11	11.3%	5	14.7%
合計	135	100.0%	97	100.0%	34	100.0%

⑤ 活用した経過措置

2020年度以降に開設した介護医療院が活用した経過措置は、「経過措置は該当しない」が53.3%、「療養室の床面積の経過措置（内法による測定で入所者1人当たり6.4㎡以上）」が25.9%、「療養室に隣接する廊下幅の経過措置（内法による測定で、1.2m以上（ただし、両側に療養室等またはエレベーター室がある廊下幅は、内法で、1.6m以上）」が16.3%であった。

図表 2-2-56 活用した経過措置（複数回答）（回答数 135）（問 16 5）



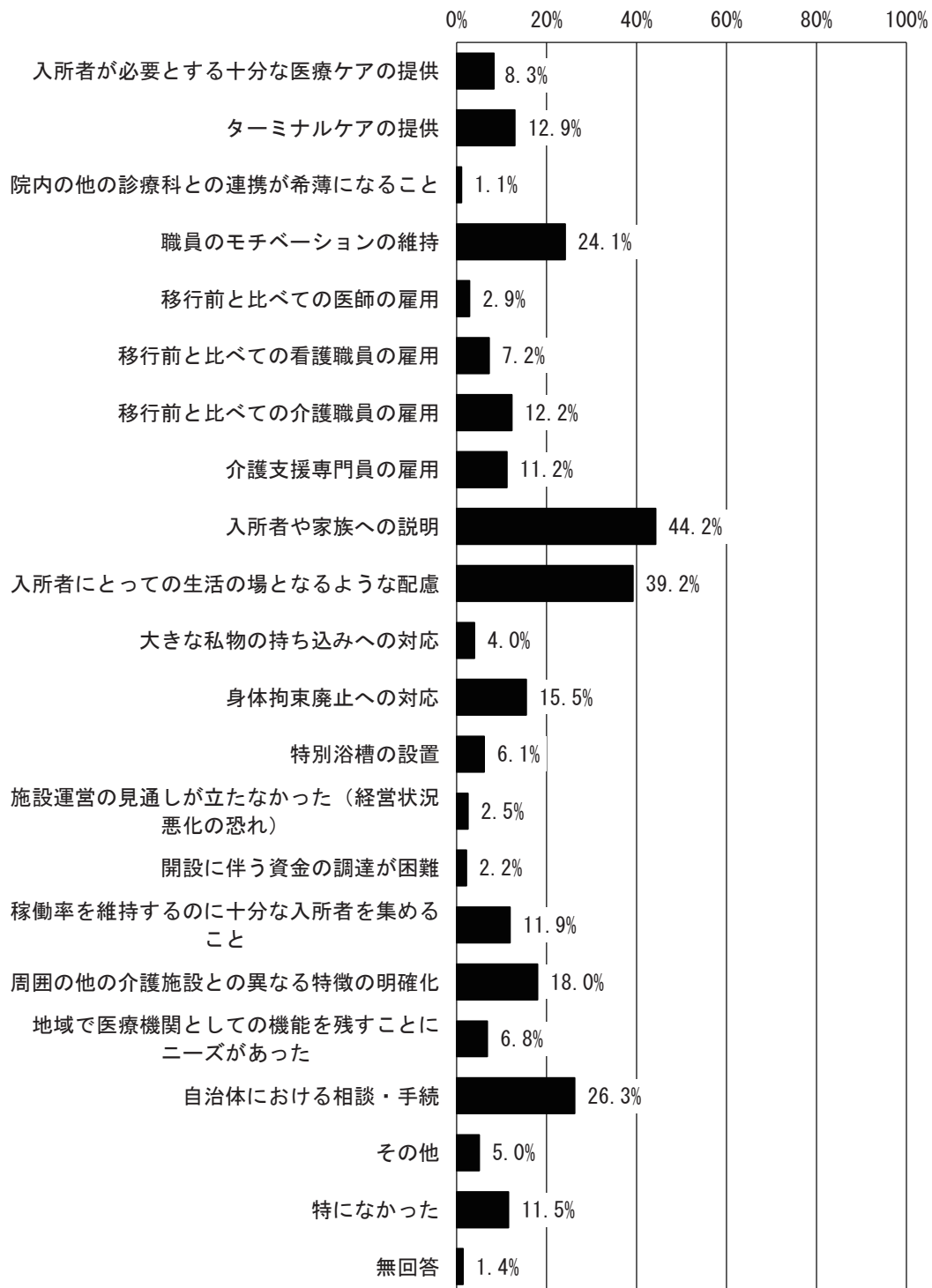
図表 2-2-57 活用した経過措置（類型別）（問 165）

	全体		I 型		II 型	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
療養室の床面積の経過措置（内法による測定で入所者 1 人当たり 6.4 m ² 以上）	35	25.9%	27	27.8%	7	20.6%
建物の耐火構造の経過措置（建築基準法の基準による）	6	4.4%	3	3.1%	3	8.8%
屋内の直通階段及びエレベーターの経過措置（移行前の医療法による基準と同等）	4	3.0%	3	3.1%	1	2.9%
療養室に隣接する廊下幅の経過措置（内法による測定で、1.2m 以上（ただし、両側に療養室等またはエレベーター室がある廊下幅は、内法で、1.6m 以上））	22	16.3%	14	14.4%	7	20.6%
（介護療養型老人保健施設からの移行の場合）調剤を行う施設についての経過措置（近隣の場所にある薬局と連携することにより置かないことができる）	4	3.0%	0	0.0%	4	11.8%
（介護療養型老人保健施設からの移行の場合）臨床検査施設又はエックス線装置の設置についての経過措置（近隣の医療機関との連携により置かないことができる）	6	4.4%	1	1.0%	5	14.7%
（有床診療所からの移行の場合）特別浴槽の設置についての経過措置（入浴に適した設備を設けることでよい）	5	3.7%	2	2.1%	2	5.9%
経過措置は該当しない	72	53.3%	56	57.7%	15	44.1%
無回答	14	10.4%	10	10.3%	4	11.8%
合計	135	100.0%	97	100.0%	34	100.0%

(3) 介護医療院の開設にあたって課題や困難だったこと

介護医療院の開設にあたって課題や困難だったことは「入所者や家族への説明」が44.2%、「入所者にとっての生活の場となるような配慮」が39.2%、「自治体における相談・手続」が26.3%、「職員のモチベーションの維持」が24.1%であった。

図表 2-2-58 開設にあたって課題や困難だったこと（複数回答）（回答数 278）（問 17）



※「その他」の具体的な内容を見ると、「新型コロナウイルス感染症の流行による行動制限」「職員への説明」等であった。

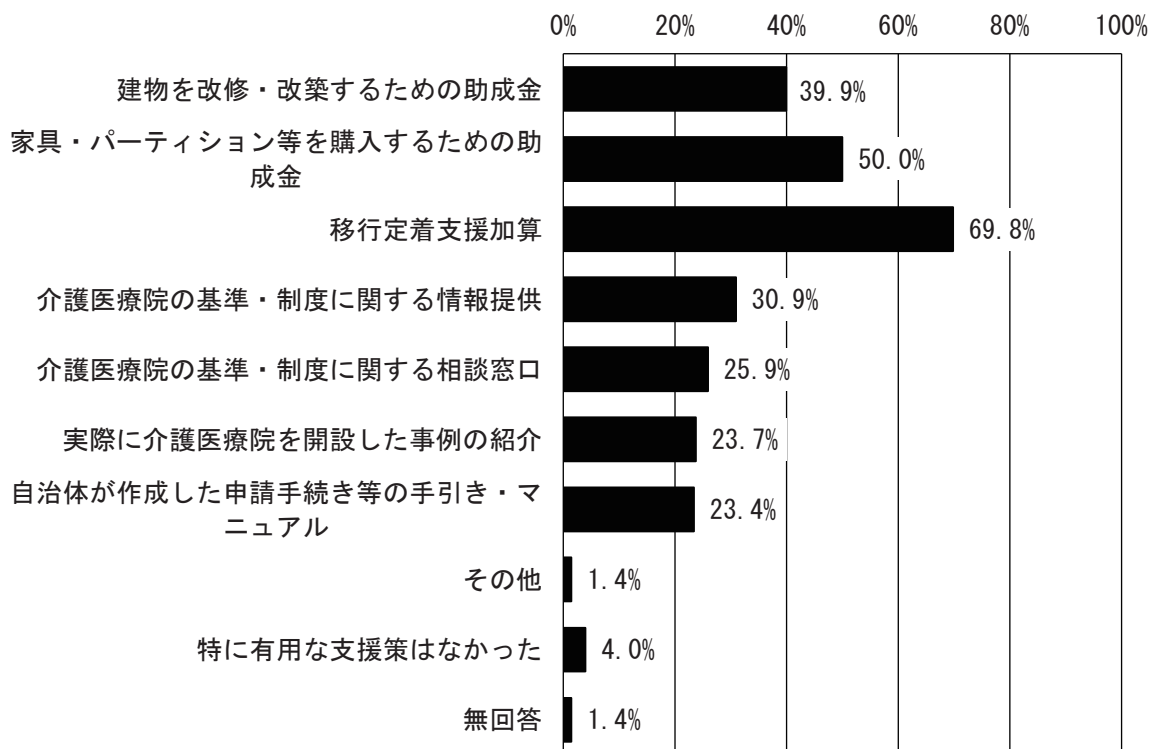
図表 2-2-59 開設にあたって課題や困難だったこと（類型別）（問 17）

	全体		I 型		II 型	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
入所者が必要とする十分な医療ケアの提供	23	8.3%	15	7.6%	8	11.1%
ターミナルケアの提供	36	12.9%	27	13.6%	9	12.5%
院内の他の診療科との連携が希薄になること	3	1.1%	3	1.5%	0	0.0%
職員のモチベーションの維持	67	24.1%	48	24.2%	18	25.0%
移行前と比べての医師の雇用	8	2.9%	5	2.5%	3	4.2%
移行前と比べての看護職員の雇用	20	7.2%	13	6.6%	6	8.3%
移行前と比べての介護職員の雇用	34	12.2%	27	13.6%	6	8.3%
介護支援専門員の雇用	31	11.2%	20	10.1%	10	13.9%
入所者や家族への説明	123	44.2%	92	46.5%	29	40.3%
入所者にとっての生活の場となるような配慮	109	39.2%	77	38.9%	30	41.7%
大きな私物の持ち込みへの対応	11	4.0%	6	3.0%	4	5.6%
身体拘束廃止への対応	43	15.5%	30	15.2%	12	16.7%
特別浴槽の設置	17	6.1%	8	4.0%	9	12.5%
施設運営の見通しが立たなかった（経営状況悪化の恐れ）	7	2.5%	3	1.5%	4	5.6%
開設に伴う資金の調達が困難	6	2.2%	5	2.5%	1	1.4%
稼働率を維持するのに十分な入所者を集めること	33	11.9%	23	11.6%	10	13.9%
周囲の他の介護施設との異なる特徴の明確化	50	18.0%	32	16.2%	17	23.6%
地域で医療機関としての機能を残すことにニーズがあった	19	6.8%	12	6.1%	7	9.7%
自治体における相談・手続	73	26.3%	57	28.8%	11	15.3%
その他	14	5.0%	11	5.6%	3	4.2%
特になかった	32	11.5%	24	12.1%	6	8.3%
無回答	4	1.4%	3	1.5%	1	1.4%
合計	278	100.0%	198	100.0%	72	100.0%

(4) 介護医療院の開設にあたって有用だと感じた支援策

開設にあたって有用だと感じた支援策は「移行定着支援加算」が 69.8%、「家具・パーティション等を購入するための助成金」が 50.0%、「建物を改修・改築するための助成金」が 39.9%、「介護医療院の基準・制度に関する情報提供」が 30.9%であった。

図表 2-2-60 開設にあたって有用だと感じた支援策（複数回答）（回答数 278）（問 18）



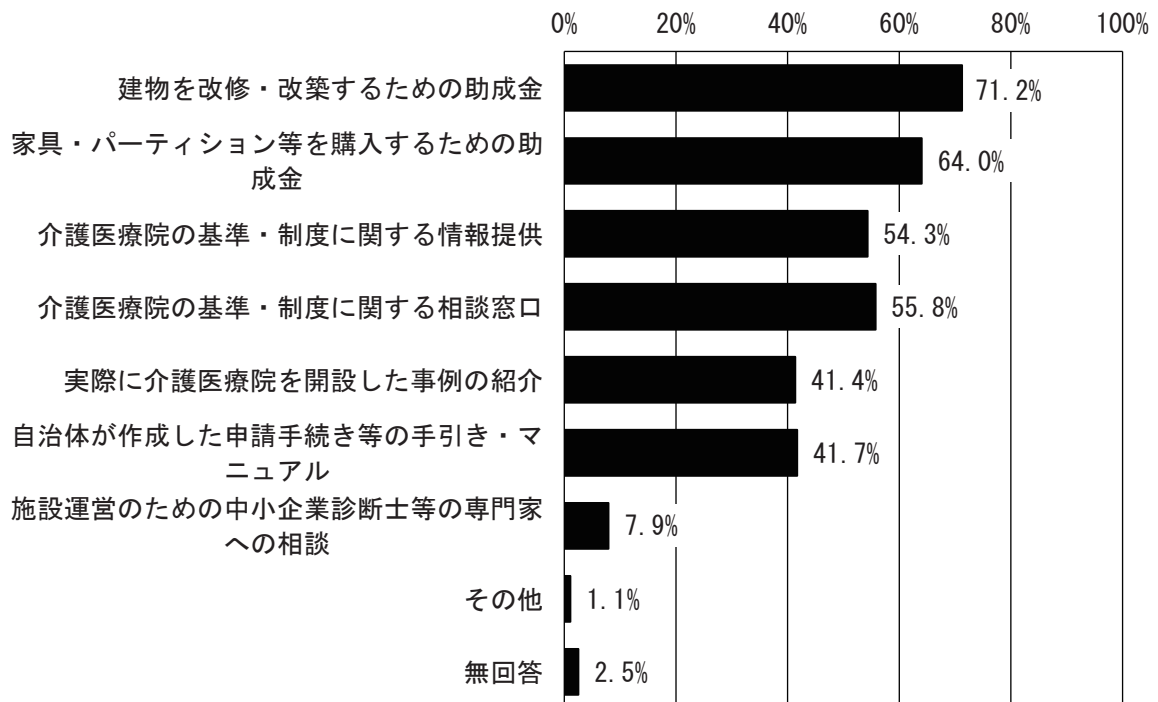
図表 2-2-61 開設にあたって有用だと感じた支援策（類型別）（問 18）

	全体		I 型		II 型	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
建物を改修・改築するための助成金	111	39.9%	81	40.9%	27	37.5%
家具・パーティション等を購入するための助成金	139	50.0%	108	54.5%	29	40.3%
移行定着支援加算	194	69.8%	138	69.7%	51	70.8%
介護医療院の基準・制度に関する情報提供	86	30.9%	61	30.8%	22	30.6%
介護医療院の基準・制度に関する相談窓口	72	25.9%	53	26.8%	16	22.2%
実際に介護医療院を開設した事例の紹介	66	23.7%	51	25.8%	13	18.1%
自治体が作成した申請手続き等の手引き・マニュアル	65	23.4%	51	25.8%	13	18.1%
その他	4	1.4%	3	1.5%	0	0.0%
特に有用な支援策はなかった	11	4.0%	6	3.0%	5	6.9%
無回答	4	1.4%	2	1.0%	2	2.8%
合計	278	100.0%	198	100.0%	72	100.0%

(5) 今後介護医療院を開設する医療機関等にとって有用だと感じる支援策

今後介護医療院を開設する医療機関等にとって有用だと感じる支援策は「建物を改修・改築するための助成金」が71.2%、「家具・パーティション等を購入するための助成金」が64.0%、「介護医療院の基準・制度に関する相談窓口」が55.8%、「介護医療院の基準・制度に関する情報提供」が54.3%であった。

図表 2-2-62 今後介護医療院を開設する医療機関等にとって有用だと感じる支援策
(複数回答) (回答数 278) (問 19)



図表 2-2-63 今後介護医療院を開設する医療機関等にとって有用だと感じる支援策

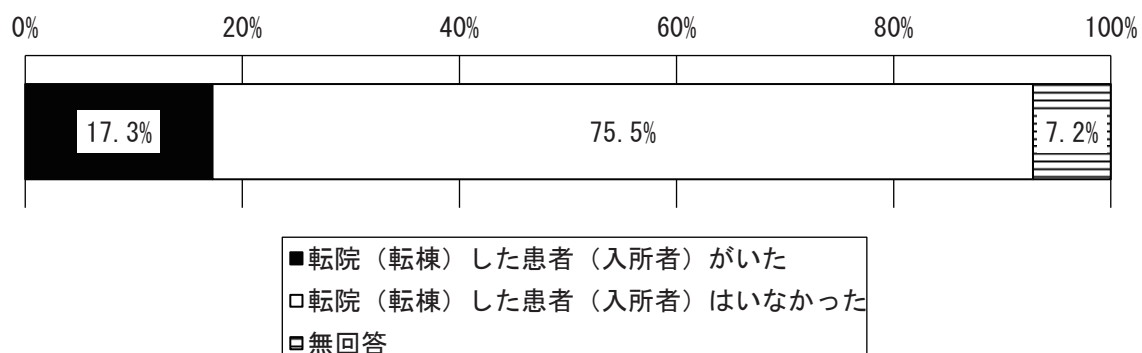
(類型別)(問 19)

	全体		I 型		II 型	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
建物を改修・改築するための助成金	198	71.2%	146	73.7%	48	66.7%
家具・パーティション等を購入するための助成金	178	64.0%	137	69.2%	39	54.2%
介護医療院の基準・制度に関する情報提供	151	54.3%	105	53.0%	42	58.3%
介護医療院の基準・制度に関する相談窓口	155	55.8%	115	58.1%	38	52.8%
実際に介護医療院を開設した事例の紹介	115	41.4%	84	42.4%	28	38.9%
自治体が作成した申請手続き等の手引き・マニュアル	116	41.7%	83	41.9%	28	38.9%
施設運営のための中小企業診断士等の専門家への相談	22	7.9%	18	9.1%	4	5.6%
その他	3	1.1%	2	1.0%	1	1.4%
無回答	7	2.5%	3	1.5%	4	5.6%
合計	278	100.0%	198	100.0%	72	100.0%

(6) 移行前後に転院（転棟）した患者（入所者）の有無

移行前後に転院（転棟）した患者（入所者）の有無は「転院（転棟）した患者（入所者）がいた」が 17.3%、「転院（転棟）した患者（入所者）はいなかった」が 75.5%であった。

図表 2-2-64 移行前後に転院（転棟）した患者（入所者）の有無（回答数 278）（問 20）



図表 2-2-65 移行前後に転院（転棟）した患者（入所者）の有無（類型別）（問 20）

	合計	転院（転棟）した患者（入所者）がいた	転院（転棟）した患者（入所者）はいなかった	無回答
全体	278 100.0%	48 17.3%	210 75.5%	20 7.2%
I 型	198 100.0%	32 16.2%	153 77.3%	13 6.6%
II 型	72 100.0%	16 22.2%	50 69.4%	6 8.3%

「転院（転棟）した患者（入所者）がいた」と回答した施設で移行前後に転院（転棟）した患者（入所者）は、平均で 13.6 人であった。

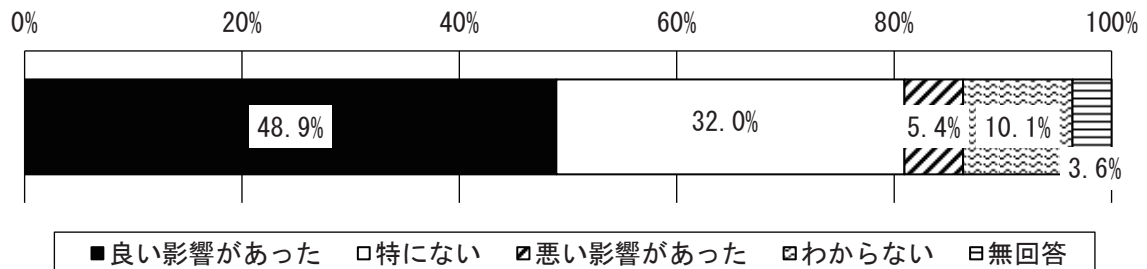
図表 2-2-66 移行前後に転院（転棟）した患者（入所者）数（問 20）

	件数	平均値（人）	標準偏差
全体	45	13.6	17.9
I 型	29	13.6	18.5
II 型	16	13.4	17.5

(7) 介護医療院への移行前後の経営面での影響

介護医療院への移行前後の経営面での影響は「良い影響があった」が48.9%、「特にな
い」が32.0%、「悪い影響があった」が5.4%、「わからない」が10.1%であった。

図表 2-2-67 介護医療院への移行前後の経営面での影響（回答数 278）（問 21）



図表 2-2-68 移行前後の経営面での影響（類型別）（問 21）

	合計	良い影響 があった	特にな い	悪い影響 があった	わから ない	無回答
全体	278 100.0%	136 48.9%	89 32.0%	15 5.4%	28 10.1%	10 3.6%
I 型	198 100.0%	101 51.0%	63 31.8%	10 5.1%	18 9.1%	6 3.0%
II 型	72 100.0%	30 41.7%	24 33.3%	5 6.9%	9 12.5%	4 5.6%

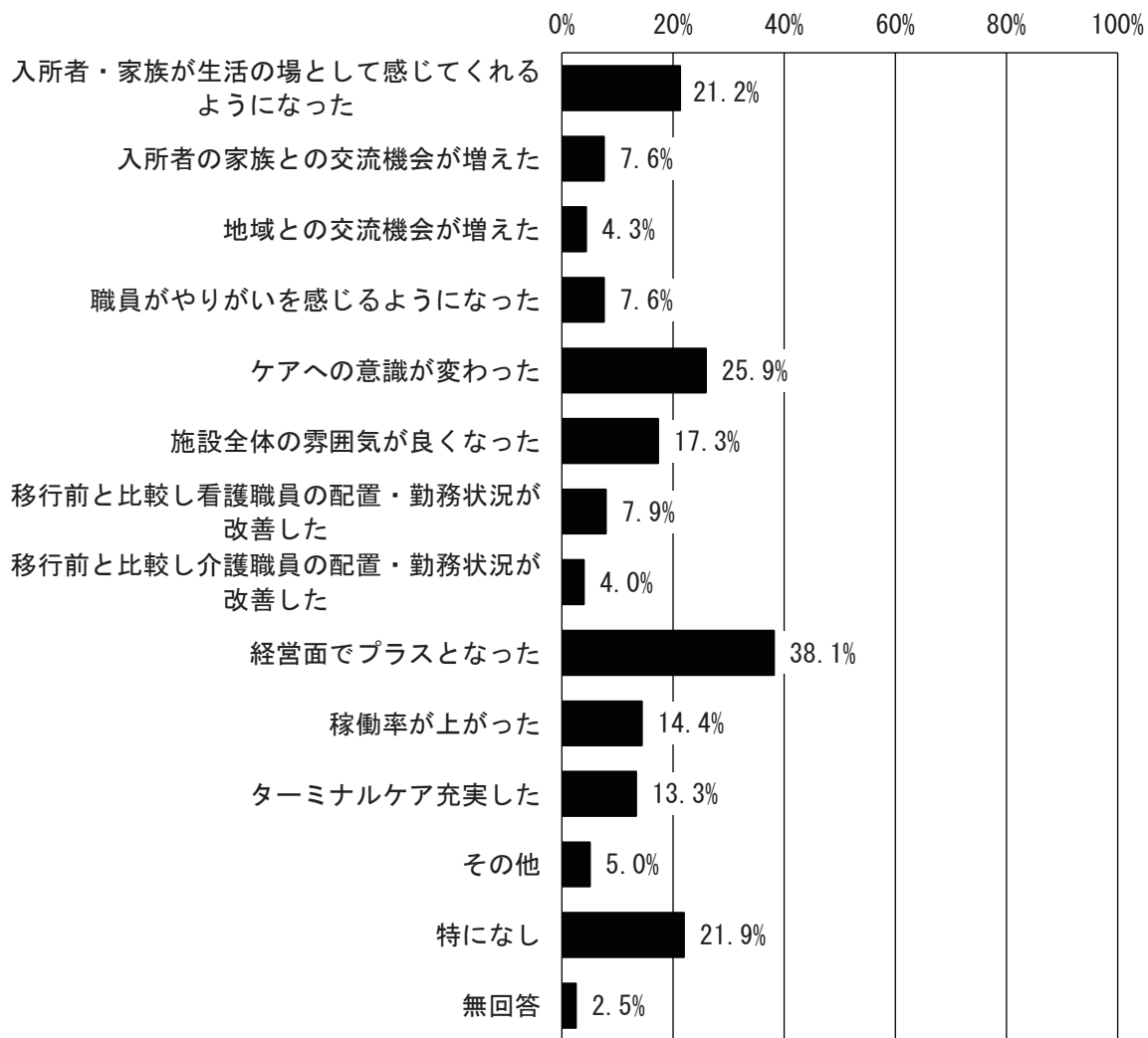
図表 2-2-69 移行前後の経営面での影響（開設前の施設別）（問 21）

	合計	良い影 響があ った	特にな い	悪い影 響があ った	わから ない	無回答
全体	278 100.0%	136 48.9%	89 32.0%	15 5.4%	28 10.1%	10 3.6%
医療療養病床(20:1)	44 100.0%	25 56.8%	10 22.7%	4 9.1%	5 11.4%	0 0.0%
医療療養病床(25:1)	35 100.0%	20 57.1%	8 22.9%	2 5.7%	4 11.4%	1 2.9%
医療療養病床(診療所)	14 100.0%	7 50.0%	3 21.4%	0 0.0%	2 14.3%	2 14.3%
介護療養型医療施設(病院)(療養 機能強化型 A)	98 100.0%	51 52.0%	38 38.8%	2 2.0%	3 3.1%	4 4.1%
介護療養型医療施設(病院)(療養 機能強化型 B)	19 100.0%	9 47.4%	9 47.4%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型医療施設(病院)(その 他)	41 100.0%	22 53.7%	13 31.7%	3 7.3%	3 7.3%	0 0.0%
介護療養型医療施設(診療所)(療 養機能強化型 A)	3 100.0%	1 33.3%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型医療施設(診療所)(療 養機能強化型 B)	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型医療施設(診療所)(そ の他)	16 100.0%	10 62.5%	4 25.0%	0 0.0%	1 6.3%	1 6.3%
介護療養型医療施設(認知症疾患 型)	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設(転換老 健)	41 100.0%	13 31.7%	15 36.6%	2 4.9%	8 19.5%	3 7.3%
その他の病床等	3 100.0%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%
介護医療院開設を機に増床	2 100.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
新設	3 100.0%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%

(8) 介護医療院へ移行してよかったこと

介護医療院へ移行してよかったことは「経営面でプラスとなった」が 38.1%、「ケアへの意識が変わった」が 25.9%、「特になし」が 21.9%、「入所者・家族が生活の場として感じてくれるようになった」が 21.2%であった。

図表 2-2-70 介護医療院へ移行してよかったこと（複数回答）（回答数 278）（問 22）



※「その他」の具体的な内容をみると、「在宅復帰になること」等であった。

図表 2-2-71 介護医療院へ移行してよかったこと（類型別）（問 22）

	全体		I 型		II 型	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
入所者・家族が生活の場として感じてくれるようになった	59	21.2%	50	25.3%	8	11.1%
入所者の家族との交流機会が増えた	21	7.6%	18	9.1%	3	4.2%
地域との交流機会が増えた	12	4.3%	9	4.5%	3	4.2%
職員がやりがいを感じるようになった	21	7.6%	18	9.1%	3	4.2%
ケアへの意識が変わった	72	25.9%	47	23.7%	22	30.6%
施設全体の雰囲気良くなった	48	17.3%	35	17.7%	13	18.1%
移行前と比較し看護職員の配置・勤務状況が改善した	22	7.9%	10	5.1%	10	13.9%
移行前と比較し介護職員の配置・勤務状況が改善した	11	4.0%	6	3.0%	4	5.6%
経営面でプラスとなった	106	38.1%	81	40.9%	22	30.6%
稼働率が上がった	40	14.4%	29	14.6%	9	12.5%
ターミナルケア充実した	37	13.3%	30	15.2%	5	6.9%
その他	14	5.0%	8	4.0%	6	8.3%
特になし	61	21.9%	42	21.2%	17	23.6%
無回答	7	2.5%	3	1.5%	4	5.6%
合計	278	100.0%	198	100.0%	72	100.0%

図表 2-2-72 介護医療院へ移行してよかったこと（開設前の施設別）（問 22）

	合計	入所者・家族が生活の場として感じてくれるようになった	入所者の家族との交流機会が増えた	地域との交流機会が増えた	職員がやりがいを感じたようになった	ケアへの意識が変わった
全体	278 100.0%	59 21.2%	21 7.6%	12 4.3%	21 7.6%	72 25.9%
医療療養病床 (20:1)	44 100.0%	11 25.0%	7 15.9%	3 6.8%	6 13.6%	18 40.9%
医療療養病床 (25:1)	35 100.0%	6 17.1%	3 8.6%	1 2.9%	5 14.3%	10 28.6%
医療療養病床(診療所)	14 100.0%	5 35.7%	1 7.1%	0 0.0%	0 0.0%	7 50.0%
介護療養型医療施設(病院)(療養機能強化型 A)	98 100.0%	17 17.3%	5 5.1%	4 4.1%	6 6.1%	11 11.2%
介護療養型医療施設(病院)(療養機能強化型 B)	19 100.0%	7 36.8%	0 0.0%	0 0.0%	2 10.5%	7 36.8%
介護療養型医療施設(病院)(その他)	41 100.0%	4 9.8%	3 7.3%	2 4.9%	3 7.3%	12 29.3%
介護療養型医療施設(診療所)(療養機能強化型 A)	3 100.0%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%
介護療養型医療施設(診療所)(療養機能強化型 B)	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型医療施設(診療所)(その他)	16 100.0%	3 18.8%	1 6.3%	1 6.3%	0 0.0%	4 25.0%
介護療養型医療施設(認知症患者型)	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
介護療養型老人保健施設(転換老健)	41 100.0%	8 19.5%	2 4.9%	1 2.4%	2 4.9%	8 19.5%
その他の病床等	3 100.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%
介護医療院開設を機に増床	2 100.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
新設	3 100.0%	2 66.7%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%

(続き)

	合計	施設全体の 雰囲気良 くなった	移行前と比 較し看護職 員の配置・ 勤務状況が 改善した	移行前と比 較し介護職 員の配置・ 勤務状況が 改善した	経営面でプ ラスとなっ た	稼働率が上 がった
全体	278 100.0%	48 17.3%	22 7.9%	11 4.0%	106 38.1%	40 14.4%
医療療養病床 (20:1)	44 100.0%	11 25.0%	6 13.6%	2 4.5%	16 36.4%	13 29.5%
医療療養病床 (25:1)	35 100.0%	5 14.3%	4 11.4%	3 8.6%	16 45.7%	9 25.7%
医療療養病床(診 療所)	14 100.0%	5 35.7%	1 7.1%	1 7.1%	6 42.9%	4 28.6%
介護療養型医療施 設(病院)(療養機 能強化型 A)	98 100.0%	19 19.4%	5 5.1%	2 2.0%	41 41.8%	10 10.2%
介護療養型医療施 設(病院)(療養機 能強化型 B)	19 100.0%	1 5.3%	0 0.0%	0 0.0%	7 36.8%	1 5.3%
介護療養型医療施 設(病院)(その 他)	41 100.0%	6 14.6%	6 14.6%	2 4.9%	16 39.0%	7 17.1%
介護療養型医療施 設(診療所)(療養 機能強化型 A)	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%
介護療養型医療施 設(診療所)(療養 機能強化型 B)	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%
介護療養型医療施 設(診療所)(その 他)	16 100.0%	5 31.3%	0 0.0%	0 0.0%	8 50.0%	2 12.5%
介護療養型医療施 設(認知症患者 型)	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型老人保 健施設(転換老健)	41 100.0%	3 7.3%	6 14.6%	3 7.3%	13 31.7%	2 4.9%
その他の病床等	3 100.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%
介護医療院開設を 機に増床	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
新設	3 100.0%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%

(続き)

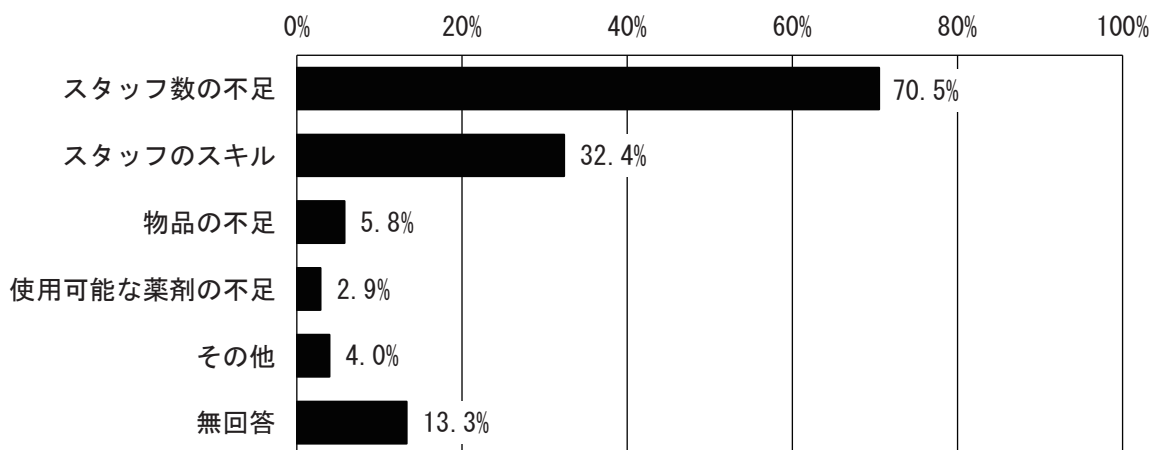
	合計	ターミナル ケアが充実 した	その他	特になし	無回答
全体	278 100.0%	37 13.3%	14 5.0%	61 21.9%	7 2.5%
医療療養病床 (20:1)	44 100.0%	5 11.4%	0 0.0%	6 13.6%	1 2.3%
医療療養病床 (25:1)	35 100.0%	3 8.6%	2 5.7%	8 22.9%	1 2.9%
医療療養病床(診 療所)	14 100.0%	2 14.3%	2 14.3%	1 7.1%	0 0.0%
介護療養型医療施 設(病院)(療養機 能強化型 A)	98 100.0%	14 14.3%	6 6.1%	23 23.5%	3 3.1%
介護療養型医療施 設(病院)(療養機 能強化型 B)	19 100.0%	2 10.5%	0 0.0%	5 26.3%	0 0.0%
介護療養型医療施 設(病院)(その他)	41 100.0%	10 24.4%	1 2.4%	8 19.5%	1 2.4%
介護療養型医療施 設(診療所)(療養 機能強化型 A)	3 100.0%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%
介護療養型医療施 設(診療所)(療養 機能強化型 B)	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型医療施 設(診療所)(その 他)	16 100.0%	1 6.3%	2 12.5%	3 18.8%	0 0.0%
介護療養型医療施 設(認知症疾患型)	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型老人保 健施設(転換老健)	41 100.0%	6 14.6%	3 7.3%	11 26.8%	2 4.9%
その他の病床等	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護医療院開設を 機に増床	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%
新設	3 100.0%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%

(9) 自施設内で実施する医療をさらに充実させるための課題

自施設内で実施する医療をさらに充実させるための課題は「スタッフ数の不足」が70.5%、「スタッフのスキル」が32.4%であった。

図表 2-2-73 自施設内で実施する医療をさらに充実させるための課題（複数回答）

（回答数 278）（問 23）



※「物品の不足」の具体的な内容を見ると「車いす・リクライニング車いす」「見守りセンター」等であった。

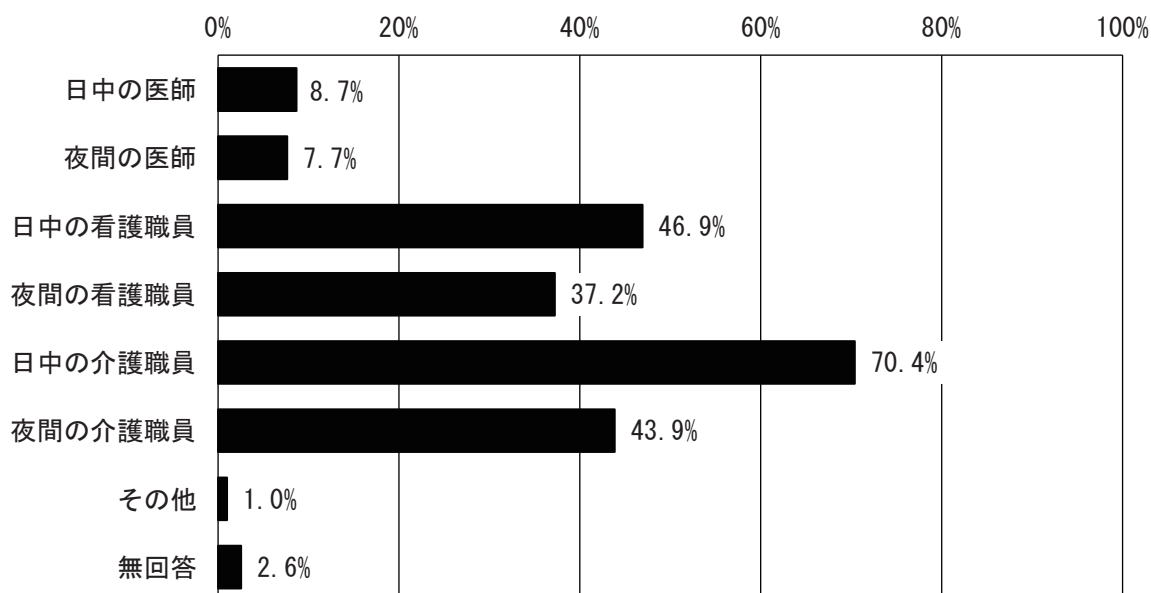
※「その他」の具体的な内容を見ると、「特になし」等であった。

図表 2-2-74 退施設内で実施する医療をさらに充実させるための課題（類型別）（問 23）

	合計	スタッフ数の不足	スタッフのスキル	物品の不足	使用可能な薬剤の不足	その他	無回答
全体	278 100.0%	196 70.5%	90 32.4%	16 5.8%	8 2.9%	11 4.0%	37 13.3%
I 型	198 100.0%	146 73.7%	62 31.3%	13 6.6%	3 1.5%	8 4.0%	22 11.1%
II 型	72 100.0%	45 62.5%	25 34.7%	3 4.2%	5 6.9%	3 4.2%	15 20.8%

自施設内で実施する医療をさらに充実させるための課題で「スタッフ数の不足」と回答した施設で不足しているスタッフは「日中の介護職員」が 70.4%、「日中の看護職員」が 46.9%、「夜間の介護職員」が 43.9%、「夜間の看護職員」が 37.2%であった。

図表 2-2-75 不足しているスタッフ（複数回答）（回答数 196）（問 23）



図表 2-2-76 不足しているスタッフ（類型別）（問 23）

	合計	日中の 医師	夜間の 医師	日中の 看護職 員	夜間の 看護職 員	日中の 介護職 員	夜間の 介護職 員	その他	無回答
全体	196 100.0%	17 8.7%	15 7.7%	92 46.9%	73 37.2%	138 70.4%	86 43.9%	2 1.0%	5 2.6%
I 型	146 100.0%	10 6.8%	6 4.1%	67 45.9%	60 41.1%	105 71.9%	72 49.3%	2 1.4%	4 2.7%
II 型	45 100.0%	7 15.6%	8 17.8%	24 53.3%	12 26.7%	30 66.7%	12 26.7%	0 0.0%	1 2.2%

自施設内で実施する医療をさらに充実させるための課題で「スタッフのスキル」と回答した施設でスキルが不足しているスタッフは「医師」が 11.1%、「看護職員」が 75.6%、「その他」が 57.8%であった。

図表 2-2-77 不足しているスタッフのスキル（回答数 90）（問 23）

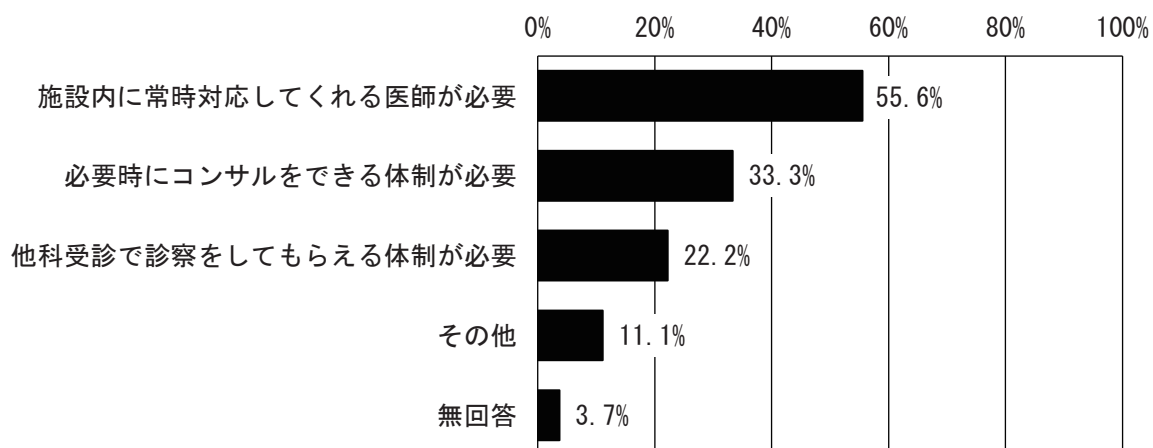


図表 2-2-78 不足しているスタッフのスキル（類型別）（問 23）

	合計	医師	看護職員	その他	無回答
全体	90 100.0%	10 11.1%	68 75.6%	52 57.8%	1 1.1%
I 型	62 100.0%	7 11.3%	46 74.2%	35 56.5%	1 1.6%
II 型	25 100.0%	2 8.0%	19 76.0%	17 68.0%	0 0.0%

自施設内で実施する医療をさらに充実させるための課題として医師のスキルが不足していると回答した施設が望む必要な支援は、「施設内に常時対応してくれる医師が必要」が 55.6%、「必要時にコンサルをできる体制が必要」が 33.3%、「他科受診で診察をしてもらえる体制が必要」が 22.2%であった。

図表 2-2-79 医師に必要な支援（複数回答）（回答数 27）（問 23）



図表 2-2-80 医師に必要な支援（類型別）（問 23）

	合計	施設内に常時対応してくれる医師が必要	必要時にコンサルをできる体制が必要	他科受診で診察をしてもらえる体制が必要	その他	無回答
全体	27 100.0%	15 55.6%	9 33.3%	6 22.2%	3 11.1%	1 3.7%
I 型	16 100.0%	9 56.3%	6 37.5%	4 25.0%	2 12.5%	0 0.0%
II 型	9 100.0%	6 66.7%	2 22.2%	2 22.2%	1 11.1%	0 0.0%

(10) 特別診療費、緊急時施設診療費または診療報酬から給付がされた場合に実施可能となる医療

特別診療費、緊急時施設診療費または診療報酬から給付がされた場合に実施可能となる医療は以下の通りであった。

図表 2-2 -81 特別診療費、緊急時施設診療費または診療報酬から給付がされた場合に実施可能となる医療（問 24）

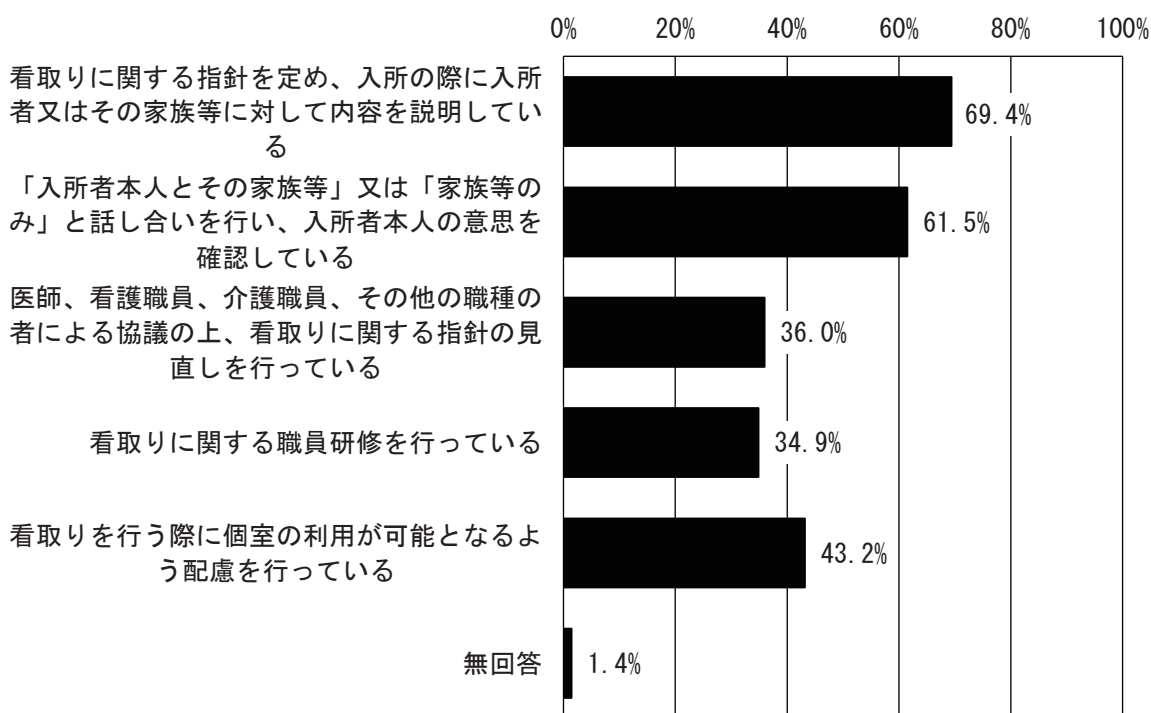
- ・ 輸血、高カロリー輸液
- ・ 肺炎、心不全、尿路感染症等医学的治療を行った場合使用した材料費
- ・ 酸素吸入、抗生剤、腎性貧血治療薬、骨粗鬆症治療薬等の算定。
- ・ 血液培養、CT、尿培養、細菌検査、培養検査等の検査
- ・ 中心静脈栄養、人工呼吸器の管理
- ・ 心不全の治療、感染症の治療
- ・ 整形外科、泌尿器科、精神科（重度の認知症）歯科、皮膚科
- ・ 終末期医療に関する診療費の増額
- ・ リハビリ ／等

(11) 看取りの質を高めるために行っている取り組み

看取りの質を高めるために行っている取り組みは「看取りに関する指針を定め、入所の際に入所者又はその家族等に対して内容を説明している」が 69.4%、「「入所者本人とその家族等」又は「家族等のみ」と話し合いを行い、入所者本人の意思を確認している」が 61.5%、「看取りを行う際に個室の利用が可能となるよう配慮を行っている」が 43.2%であった。

図表 2-2-82 看取りの質を高めるために行っている取り組み（複数回答）

（回答数 278）（問 25）



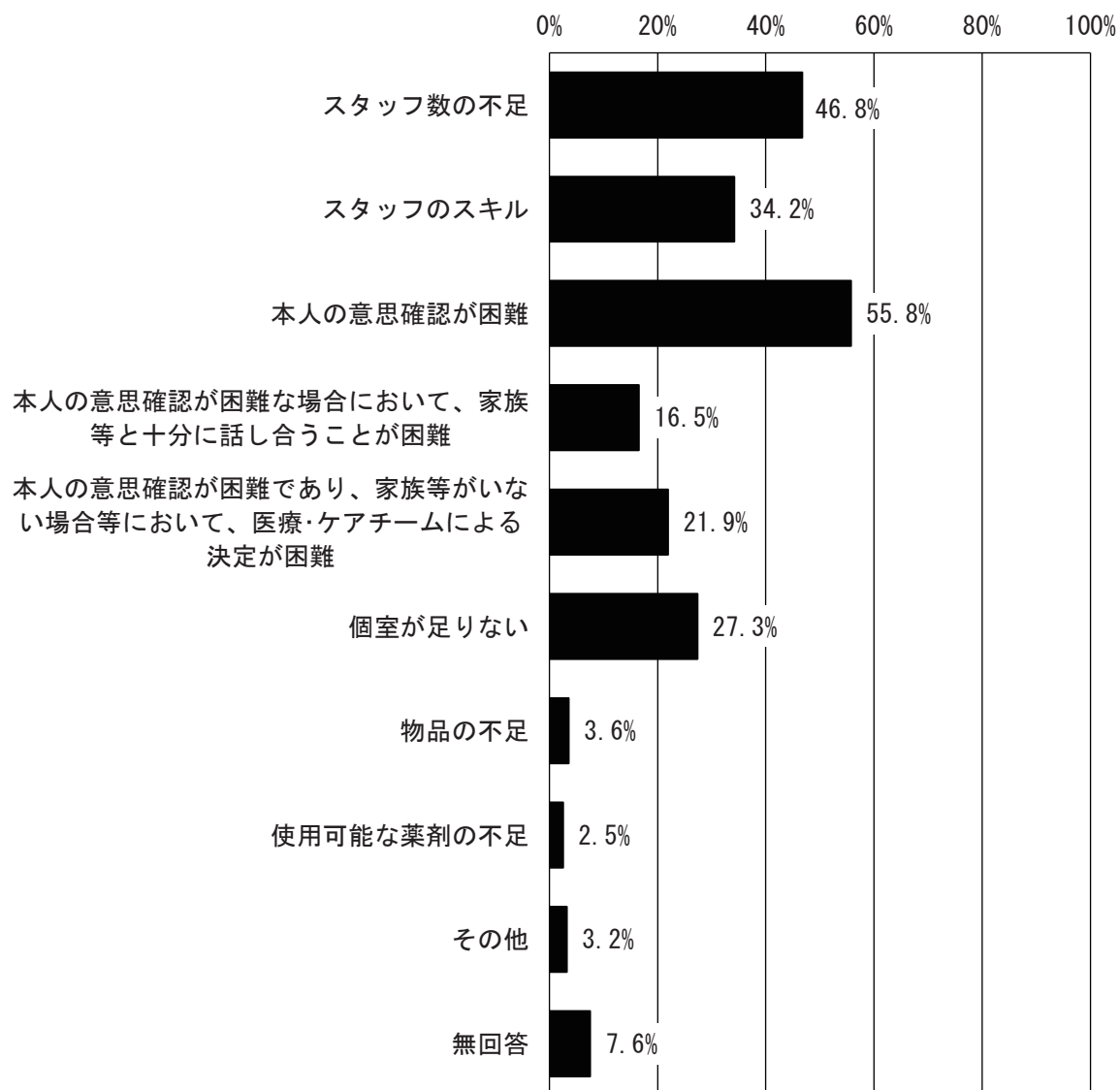
図表 2-2-83 看取りの質を高めるために行っている取り組み（類型別）（問 25）

	合計	看取りに関する指針を定め、入所の際に入所者又はその家族等に対して内容を説明している	「入所者本人とその家族等」又は「家族等のみ」と話し合いを行い、入所者本人の意思を確認している	医師、看護職員、介護職員、その他の職種の者による協議の上、看取りに関する指針の見直しを行っている	看取りに関する職員研修を行っている	看取りを行う際に個室の利用が可能となるよう配慮を行っている	無回答
全体	278 100.0%	193 69.4%	171 61.5%	100 36.0%	97 34.9%	120 43.2%	4 1.4%
I型	198 100.0%	140 70.7%	123 62.1%	73 36.9%	71 35.9%	79 39.9%	2 1.0%
II型	72 100.0%	47 65.3%	42 58.3%	25 34.7%	25 34.7%	37 51.4%	2 2.8%

(12) 自施設内の看取りの質を高めるための課題

自施設内の看取りの質を高めるための課題は「本人の意思確認が困難」が 55.8%、「スタッフ数の不足」が 46.8%、「スタッフのスキル」が 34.2%であった。

図表 2-2 -84 自施設内の看取りの質を高めるための課題（複数回答）（回答数 278）（問 26）

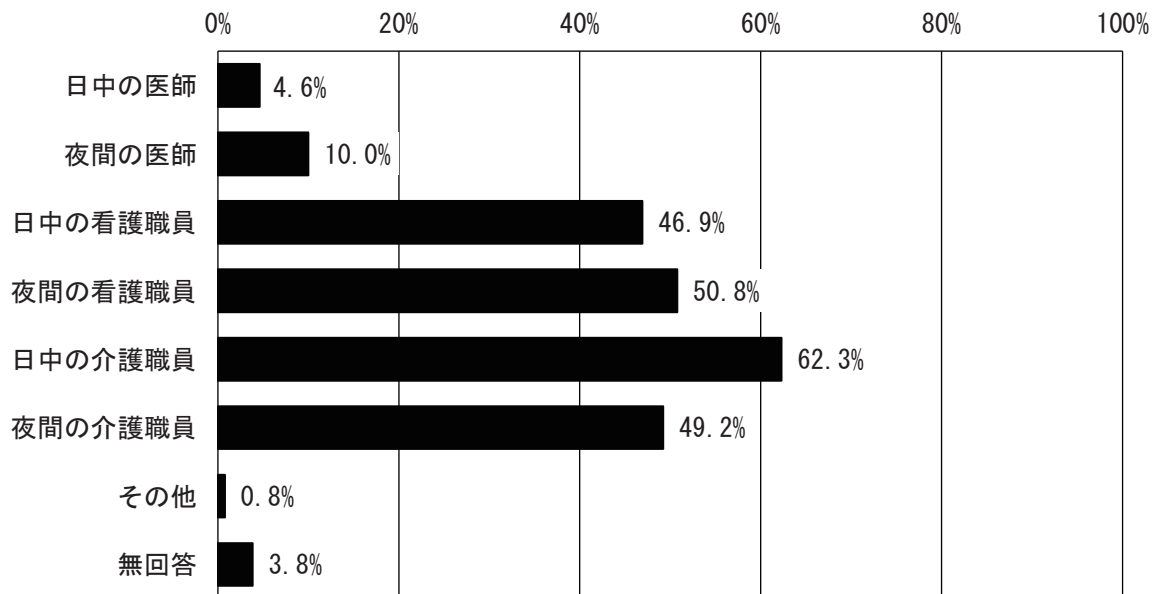


図表 2-2 -85 看取りの質を高めるための課題（類型別）（問 26）

	全体		I 型		II 型	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
スタッフ数の不足	130	46.8%	95	48.0%	33	45.8%
スタッフのスキル	95	34.2%	61	30.8%	29	40.3%
本人の意思確認が困難	155	55.8%	119	60.1%	33	45.8%
本人の意思確認が困難な場合において、家族等と十分に話し合うことが困難	46	16.5%	35	17.7%	10	13.9%
本人の意思確認が困難であり、家族等がいない場合等において、医療・ケアチームによる決定が困難	61	21.9%	46	23.2%	14	19.4%
個室が足りない	76	27.3%	55	27.8%	20	27.8%
物品の不足	10	3.6%	5	2.5%	5	6.9%
使用可能な薬剤の不足	7	2.5%	3	1.5%	4	5.6%
その他	9	3.2%	8	4.0%	1	1.4%
無回答	21	7.6%	11	5.6%	9	12.5%
合計	278	100.0%	198	100.0%	72	100.0%

看取りの質を高めるための課題として「スタッフ数の不足」と回答した施設で不足しているスタッフは「日中の介護職員」が 62.3%、「夜間の看護職員」が 50.8%、「夜間の介護職員」が 49.2%、「日中の看護職員」が 46.9%であった。

図表 2-2-86 不足しているスタッフ（複数回答）（回答数 130）（問 26）

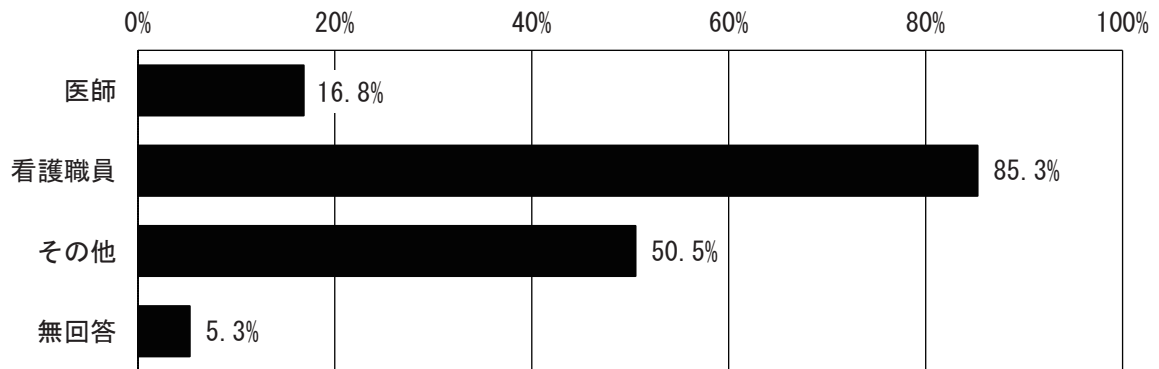


図表 2-2-87 スタッフ数の不足（類型別）（問 26）

	合計	日中の 医師	夜間の 医師	日中の 看護職 員	夜間の 看護職 員	日中の 介護職 員	夜間の 介護職 員	その他	無回答
全体	130 100.0%	6 4.6%	13 10.0%	61 46.9%	66 50.8%	81 62.3%	64 49.2%	1 0.8%	5 3.8%
I 型	95 100.0%	3 3.2%	7 7.4%	44 46.3%	48 50.5%	59 62.1%	53 55.8%	1 1.1%	4 4.2%
II 型	33 100.0%	1 3.0%	6 18.2%	16 48.5%	17 51.5%	21 63.6%	10 30.3%	0 0.0%	1 3.0%

看取りの質を高めるための課題として「スタッフのスキル」と回答した施設でスキルが不足しているスタッフは「看護職員」が 85.3%、「その他」が 50.5%、「医師」が 16.8%であった。

図表 2-2-88 スタッフのスキル（複数回答）（回答数 95）（問 26）



図表 2-2-89 スタッフのスキル（類型別）（問 26）

	合計	医師	看護職員	その他	無回答
全体	95 100.0%	16 16.8%	81 85.3%	48 50.5%	5 5.3%
I 型	61 100.0%	12 19.7%	54 88.5%	30 49.2%	2 3.3%
II 型	29 100.0%	2 6.9%	23 79.3%	16 55.2%	3 10.3%

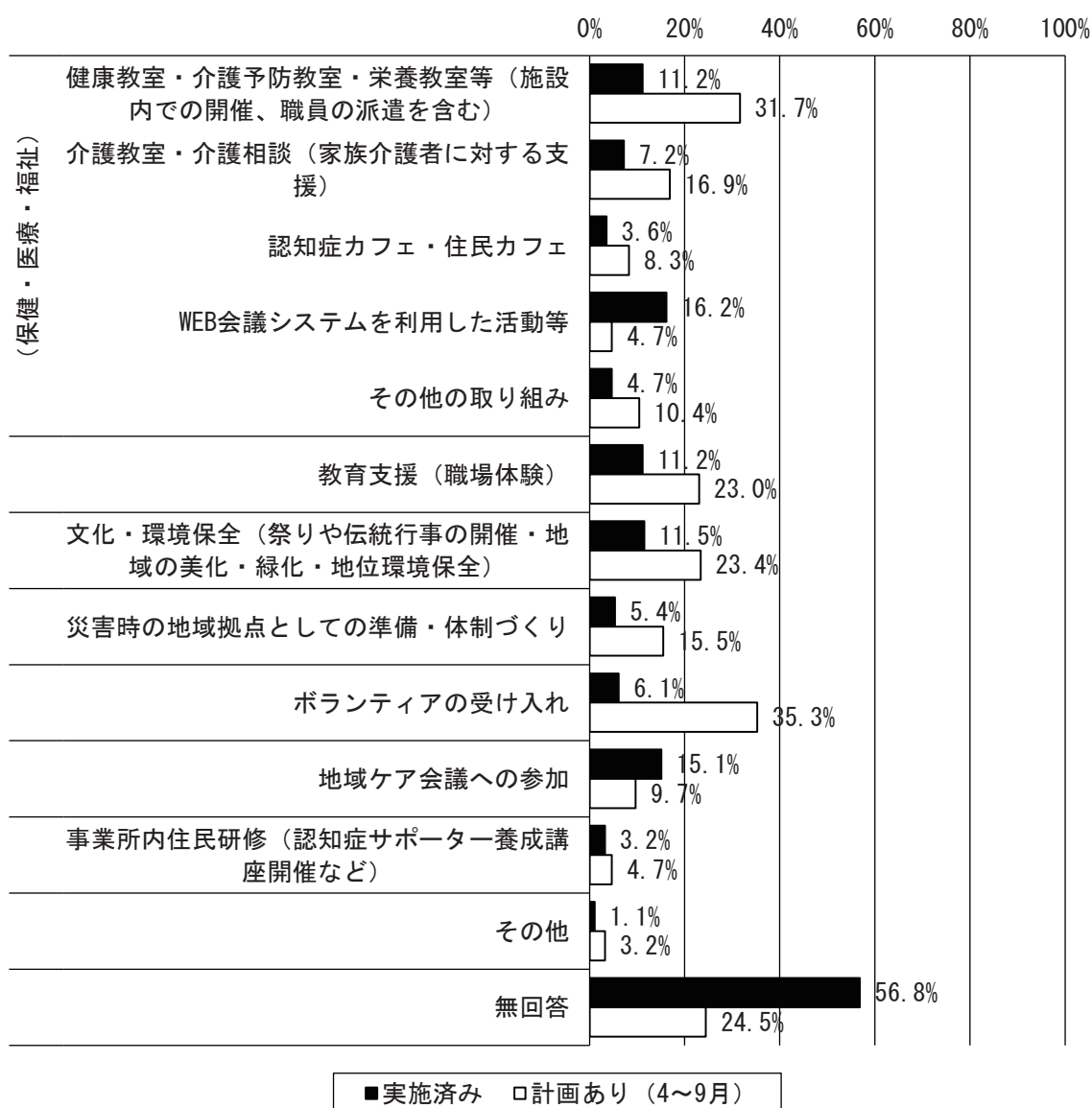
5. 地域貢献活動の実施状況

(1) 2021年4月～9月の活動及び計画

2021年4月～9月に実施した地域に貢献する活動・地域と交流する活動等は「WEB会議システムを利用した活動等」が16.2%、「地域ケア会議への参加」が15.1%、「文化・環境保全（祭りや伝統行事の開催・地域の美化・緑化・地位環境保全）」が11.5%、「健康教室・介護予防教室・栄養教室等（施設内での開催、職員の派遣を含む）」「教育支援（職場体験）」がいずれも11.2%であった。

2021年4月～9月に計画したが、コロナ禍で実施できなかった地域に貢献する活動・地域と交流する活動等は「ボランティアの受け入れ」が35.3%、「健康教室・介護予防教室・栄養教室等（施設内での開催、職員の派遣を含む）」が31.7%、「文化・環境保全（祭りや伝統行事の開催・地域の美化・緑化・地位環境保全）」が23.4%、「教育支援（職場体験）」が23.0%であった。

図表 2-2-90 2021年4月～9月の活動及び計画（複数回答）（回答数278）（問27 1）



図表 2-2-91 2021年4月～9月の活動及び計画：実施済（類型別）（問 27 1）

	全体		I 型		II 型	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
健康教室・介護予防教室・栄養教室等 （施設内での開催、職員の派遣を含む）	31	11.2%	25	12.6%	5	6.9%
介護教室・介護相談（家族介護者に対する支援）	20	7.2%	16	8.1%	3	4.2%
認知症カフェ・住民カフェ	10	3.6%	7	3.5%	3	4.2%
WEB 会議システムを利用した活動等	45	16.2%	40	20.2%	5	6.9%
その他の取り組み	13	4.7%	11	5.6%	2	2.8%
教育支援（職場体験）	31	11.2%	25	12.6%	6	8.3%
文化・環境保全（祭りや伝統行事の開催・地域の美化・緑化・地位環境保全）	32	11.5%	22	11.1%	10	13.9%
災害時の地域拠点としての準備・体制づくり	15	5.4%	12	6.1%	3	4.2%
ボランティアの受け入れ	17	6.1%	13	6.6%	3	4.2%
地域ケア会議への参加	42	15.1%	34	17.2%	7	9.7%
事業所内住民研修（認知症サポーター養成講座開催など）	9	3.2%	8	4.0%	1	1.4%
その他	3	1.1%	3	1.5%	0	0.0%
無回答	158	56.8%	105	53.0%	46	63.9%
合計	278	100.0%	198	100.0%	72	100.0%

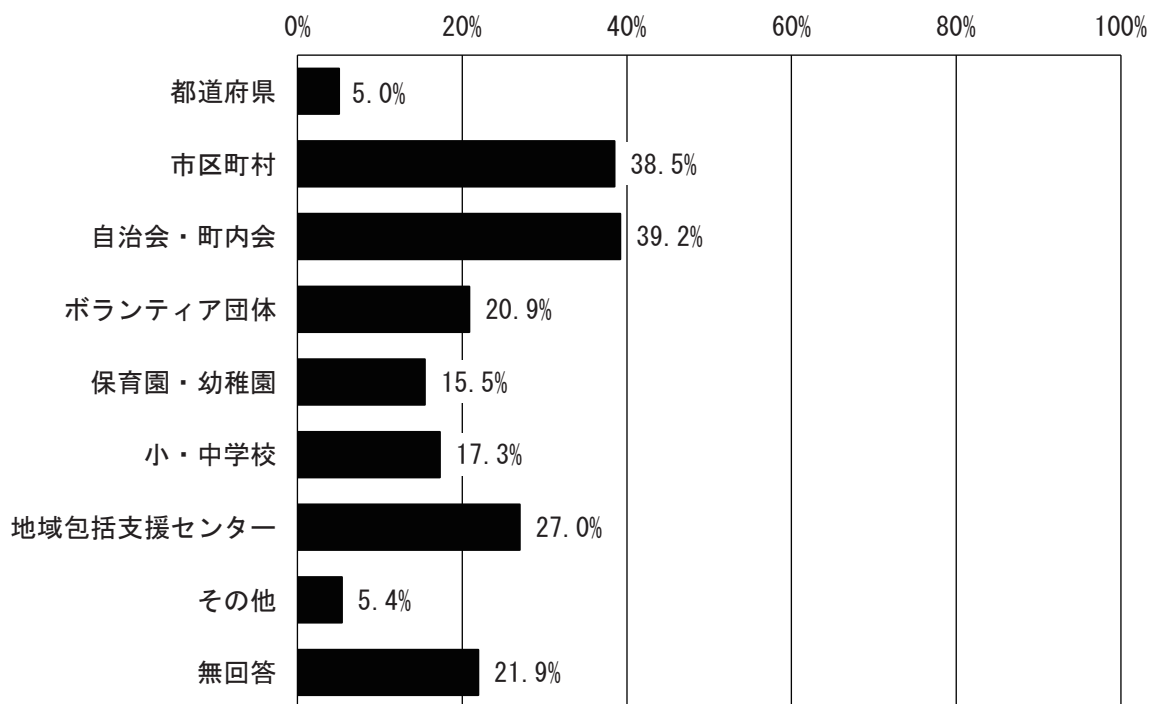
図表 2-2-92 2021年4月～9月の活動及び計画：計画あり（4月～9月）（類型別）
（問 27 1）

	全体		I 型		II 型	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
健康教室・介護予防教室・栄養教室等 （施設内での開催、職員の派遣を含む）	88	31.7%	71	35.9%	15	20.8%
介護教室・介護相談（家族介護者に対する支援）	47	16.9%	32	16.2%	11	15.3%
認知症カフェ・住民カフェ	23	8.3%	18	9.1%	4	5.6%
WEB 会議システムを利用した活動等	13	4.7%	11	5.6%	2	2.8%
その他の取り組み	29	10.4%	22	11.1%	7	9.7%
教育支援（職場体験）	64	23.0%	52	26.3%	10	13.9%
文化・環境保全（祭りや伝統行事の開催・地域の美化・緑化・地位環境保全）	65	23.4%	45	22.7%	16	22.2%
災害時の地域拠点としての準備・体制づくり	43	15.5%	31	15.7%	10	13.9%
ボランティアの受け入れ	98	35.3%	73	36.9%	22	30.6%
地域ケア会議への参加	27	9.7%	22	11.1%	5	6.9%
事業所内住民研修（認知症サポーター養成講座開催など）	13	4.7%	9	4.5%	4	5.6%
その他	9	3.2%	9	4.5%	0	0.0%
無回答	68	24.5%	42	21.2%	24	33.3%
合計	278	100.0%	198	100.0%	72	100.0%

(2) 活動を実施する際に連携している組織

活動を実施する際に連携している組織は「自治会・町内会」が 39.2%、「市区町村」が 38.5%、「地域包括支援センター」が 27.0%であった。

図表 2-2 -93 活動を実施する際に連携している組織（複数回答）（回答数 278）（問 27 2）



図表 2-2 -94 活動を実施する際に連携している組織（類型別）（問 27 2）

	全体		I 型		II 型	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
都道府県	14	5.0%	12	6.1%	1	1.4%
市区町村	107	38.5%	76	38.4%	28	38.9%
自治会・町内会	109	39.2%	80	40.4%	26	36.1%
ボランティア団体	58	20.9%	45	22.7%	12	16.7%
保育園・幼稚園	43	15.5%	28	14.1%	15	20.8%
小・中学校	48	17.3%	36	18.2%	11	15.3%
地域包括支援センター	75	27.0%	51	25.8%	22	30.6%
その他	15	5.4%	14	7.1%	0	0.0%
無回答	61	21.9%	38	19.2%	21	29.2%
合計	278	100.0%	198	100.0%	72	100.0%

6. 入所者の詳細情報

(1) 2021年10月1日24時間時点の入所者数（実人数）

2021年10月1日24時間時点の入所者数（実人数）は平均で53.0人であった。

図表 2-2-95 入所者数（問 28）

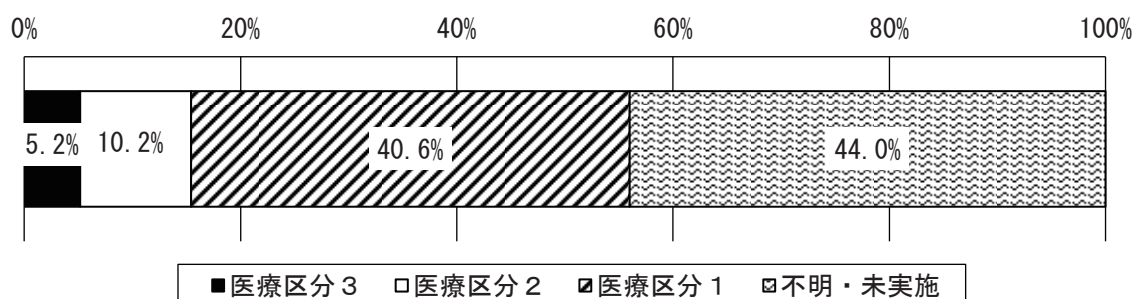
	回答数	合計	平均値（人）	標準偏差
全体	274	14,510	53.0	41.5
I型	194	11,120	57.3	44.5
II型	72	2,969	41.2	28.9

(2) 医療区分別入所者

医療区分別入所者割合は、「医療区分3」が5.2%、「医療区分2」が10.2%、「医療区分1」が40.6%、「不明・未実施」が44.0%であった。

また、1施設あたりの平均人数は「医療区分3」が2.7人、「医療区分2」が5.4人、「医療区分1」21.5人、「不明・未実施」が23.3人であった。

図表 2-2-96 医療区分別入所者別割合（回答数 274 施設、14,510 人）（問 29）



図表 2-2-97 医療区分別入所者別割合（類型別）（問 29）

	合計 (人)	医療区分3		医療区分2		医療区分1		不明・未実施	
		人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%
全体	14,510	751	5.2%	1,486	10.2%	5,886	40.6%	6,387	44.0%
I型	11,120	514	4.6%	1,188	10.7%	4,737	42.6%	4,681	42.1%
II型	2,969	219	7.4%	270	9.1%	1,023	34.5%	1,457	49.1%

図表 2-2-98 医療区分別入所者構成（類型別）（問 29）

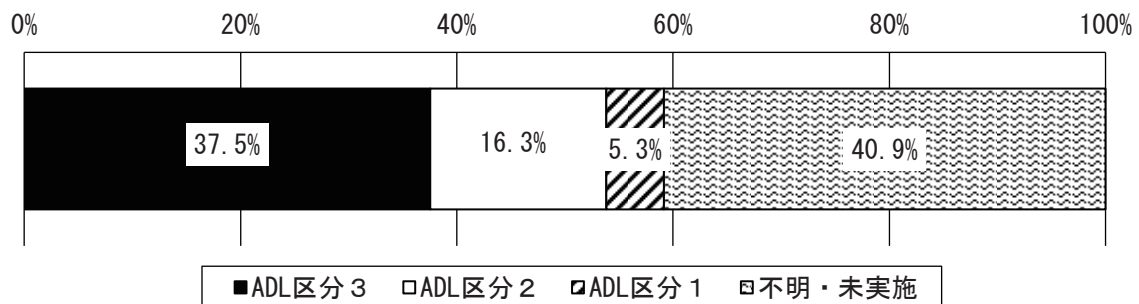
	回答数	医療区分3		医療区分2		医療区分1		不明・未実施	
		平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差
全体	274	2.7	8.5	5.4	9.4	21.5	31.1	23.3	39.2
I型	194	2.6	8.5	6.1	10.1	24.4	34.6	24.1	40.6
II型	72	3.0	9.1	3.8	7.1	14.2	18.5	20.2	32.8

(3) ADL 区分別入所者

ADL 区分別入所者割合は、「ADL 区分 3」が 37.5%「ADL 区分 2」が 16.3%、「ADL 区分 1」が 5.3%、「不明・未実施」が 40.9%であった。

1施設あたりの平均人数は「ADL 区分 3」が 19.9 人、「ADL 区分 2」が 8.6 人、「ADL 区分 1」が 2.8 人、「不明・未実施」が 21.6 人であった。

図表 2-2-99 ADL 区分別入所者割合（回答数 274 施設、14,510 人）（問 30）



図表 2-2-100 ADL 区分別入所者割合（類型別）（問 30）

	合計 (人)	ADL 区分 3		ADL 区分 2		ADL 区分 1		不明・未実施	
		人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%
全体	14,510	5,446	37.5%	2,364	16.3%	772	5.3%	5,928	40.9%
I 型	11,120	4,368	39.3%	1,932	17.4%	539	4.8%	4,281	38.5%
II 型	2,969	961	32.4%	385	13.0%	225	7.6%	1,398	47.1%

図表 2-2-101 ADL 区分別入所者構成（類型別）（問 30）

	回答数	ADL 区分 3		ADL 区分 2		ADL 区分 1		不明・未実施	
		平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差
全体	274	19.9	29.0	8.6	15.1	2.8	6.3	21.6	37.6
I 型	194	22.5	32.0	10.0	17.3	2.8	6.2	22.1	38.6
II 型	72	13.3	18.8	5.3	7.2	3.1	6.8	19.4	32.2

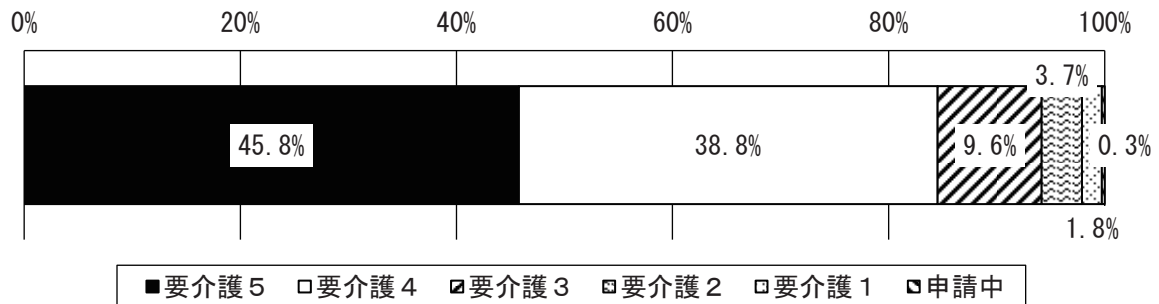
(4) 要介護度別入所者

要介護度別入所者割合は、「要介護5」が45.8%、「要介護4」が38.8%、「要介護3」が9.6%、「要介護2」が3.7%、「要介護1」が1.8%であった。

1施設あたりの平均人数は、「要介護5」が24.3人、「要介護4」が20.5人、「要介護3」が5.1人、「要介護2」が2.0人、「要介護1」が1.0人であった。

平均要介護度は、介護医療院全体で4.23、I型は4.30、II型は3.97であった。

図表 2-2-102 要介護度別入所者割合（回答数 272 施設、14,414 人）（問 31）



図表 2-2-103 要介護度別入所者割合（類型別）（問 31）

	合計 (人)	要介護5		要介護4		要介護3		要介護2	
		人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%
全体	14,414	6,596	45.8%	5,588	38.8%	1,387	9.6%	540	3.7%
I型	11,024	5,235	47.5%	4,392	39.8%	942	8.5%	310	2.8%
II型	2,969	1,153	38.8%	1,045	35.2%	404	13.6%	217	7.3%

(続き)

	合計 (人)	要介護1		申請中	
		人数 (人)	%	人数 (人)	%
全体	14,414	263	1.8%	40	0.3%
I型	11,024	118	1.1%	27	0.2%
II型	2,969	139	4.7%	11	0.4%

図表 2-2-104 要介護度別入所者構成（類型別）（問 31）

	回答数	要介護 5		要介護 4		要介護 3		要介護 2	
		平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差
全体	272	24.3	20.8	20.5	18.6	5.1	6.3	2.0	3.5
I 型	192	27.3	22.2	22.9	20.4	4.9	5.8	1.6	3.2
II 型	72	16.0	13.1	14.5	11.0	5.6	7.4	3.0	4.1

(続き)

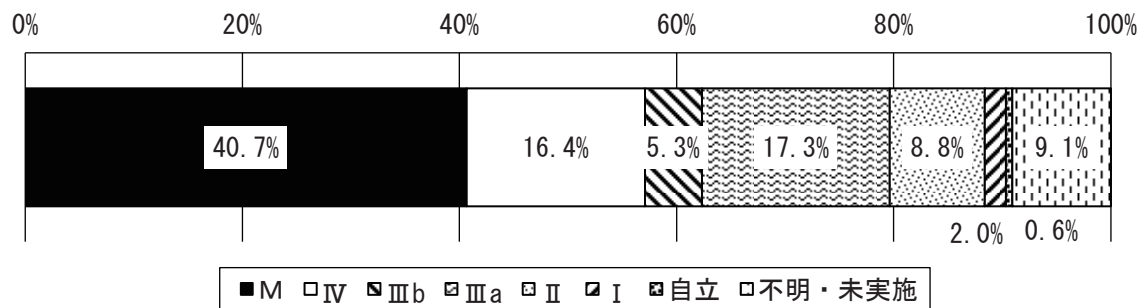
	回答数	要介護 1		申請中		平均要 介護度
		平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差	
全体	272	1.0	2.2	0.1	0.5	4.23
I 型	192	0.6	1.5	0.1	0.5	4.30
II 型	72	1.9	3.2	0.2	0.7	3.97

(5) 認知症高齢者の日常生活自立度別入所者

認知症高齢者の日常生活自立度別入所者割合は、「M」が 40.7%、「IV」が 16.4%、「III b」が 5.3%、「III a」が 17.3%、「II」が 8.8%、「I」が 2.0%、「自立」が 0.6%であった。

1 施設あたりの平均人数は「M」が 22.2 人、「IV」が 8.8 人、「III b」が 2.8 人、「III a」が 9.2 人、「II」が 4.7 人、「I」が 1.0 人、「自立」が 0.3 人であった。

図表 2-2-105 認知症高齢者の日常生活自立度別入所者割合（回答数 274 施設、14,655 人）
(問 32)



図表 2-2-106 認知症高齢者の日常生活自立度別入所者割合（類型別）（問 32）

	合計 (人)	M		IV		IIIb		IIIa	
		人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%
全体	14,655	5,960	40.7%	2,404	16.4%	772	5.3%	2,534	17.3%
I 型	11,091	4,655	42.0%	2,009	18.1%	539	4.9%	1,836	16.6%
II 型	3,548	1,120	31.6%	308	8.7%	636	17.9%	636	17.9%

(続き)

	合計 (人)	II		I		自立		不明・未実施	
		人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%
全体	14,655	1,284	8.8%	286	2.0%	84	0.6%	1,331	9.1%
I 型	11,091	871	7.9%	194	1.7%	64	0.6%	923	8.3%
II 型	3,548	388	10.9%	88	2.5%	19	0.5%	353	9.9%

図表 2-2-107 認知症高齢者の日常生活自立度別入所者構成（類型別）（問 32）

	回答数	M		IV		IIIb		IIIa	
		平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差
全体	274	22.2	0.0	8.8	11.5	2.8	6.3	9.2	11.4
I 型	194	23.6	0.0	10.4	12.5	2.8	6.2	9.5	12.0
II 型	72	16.6	0.0	4.3	5.2	8.8	9.6	8.8	9.6

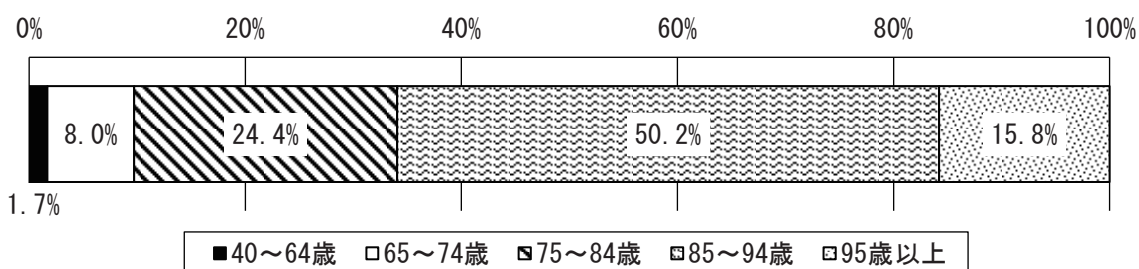
(続き)

	回答数	II		I		自立		不明・未実施	
		平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差
全体	274	4.7	6.5	1.0	2.0	0.3	0.7	0.0	0.0
I 型	194	4.5	6.6	1.0	1.9	0.3	0.7	0.0	0.0
II 型	72	5.4	6.2	1.2	2.1	0.3	0.7	0.0	0.0

(6) 年齢階級別入所者

年齢階級別入所者割合は、人数の平均は「40～64 歳」が 1.7%、「65～74 歳」が 8.0%、「75～84 歳」が 24.4%、「85～94 歳」が 50.2%、「95 歳以上」が 15.8%であった。人数の平均は「40～64 歳」が 0.9 人、「65～74 歳」が 4.2 人、「75～84 歳」が 12.9 人、「85～94 歳」が 26.6 人、「95 歳以上」が 8.4 人であった。

図表 2-2-108 年齢階級別入所者割合（回答数 269 施設 14,246 人）（問 33）



図表 2-2-109 年齢階級別入所者割合（類型別）（問 33）

	合計 (人)	40~64歳		65~74歳		75~84歳		85~94歳	
		人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%
全体	14,246	239	1.7%	1,143	8.0%	3,469	24.4%	7,145	50.2%
I型	10,874	199	1.8%	862	7.9%	2,668	24.5%	5,461	50.2%
II型	2,951	35	1.2%	251	8.5%	697	23.6%	1,468	49.7%

(続き)

	合計 (人)	95歳以上	
		人数 (人)	%
全体	14,246	2,250	15.8%
I型	10,874	1,684	15.5%
II型	2,951	500	16.9%

図表 2-2-110 年齢階級別入所者構成（類型別）（問 33）

	回答数	40~64歳		65~74歳		75~84歳		85~94歳	
		平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差
全体	269	0.9	1.3	4.2	3.9	12.9	12.7	26.6	21.4
I型	190	1.0	1.4	4.5	3.9	14.0	13.6	28.7	23.2
II型	71	0.5	1.1	3.5	3.9	9.8	9.0	20.7	14.0

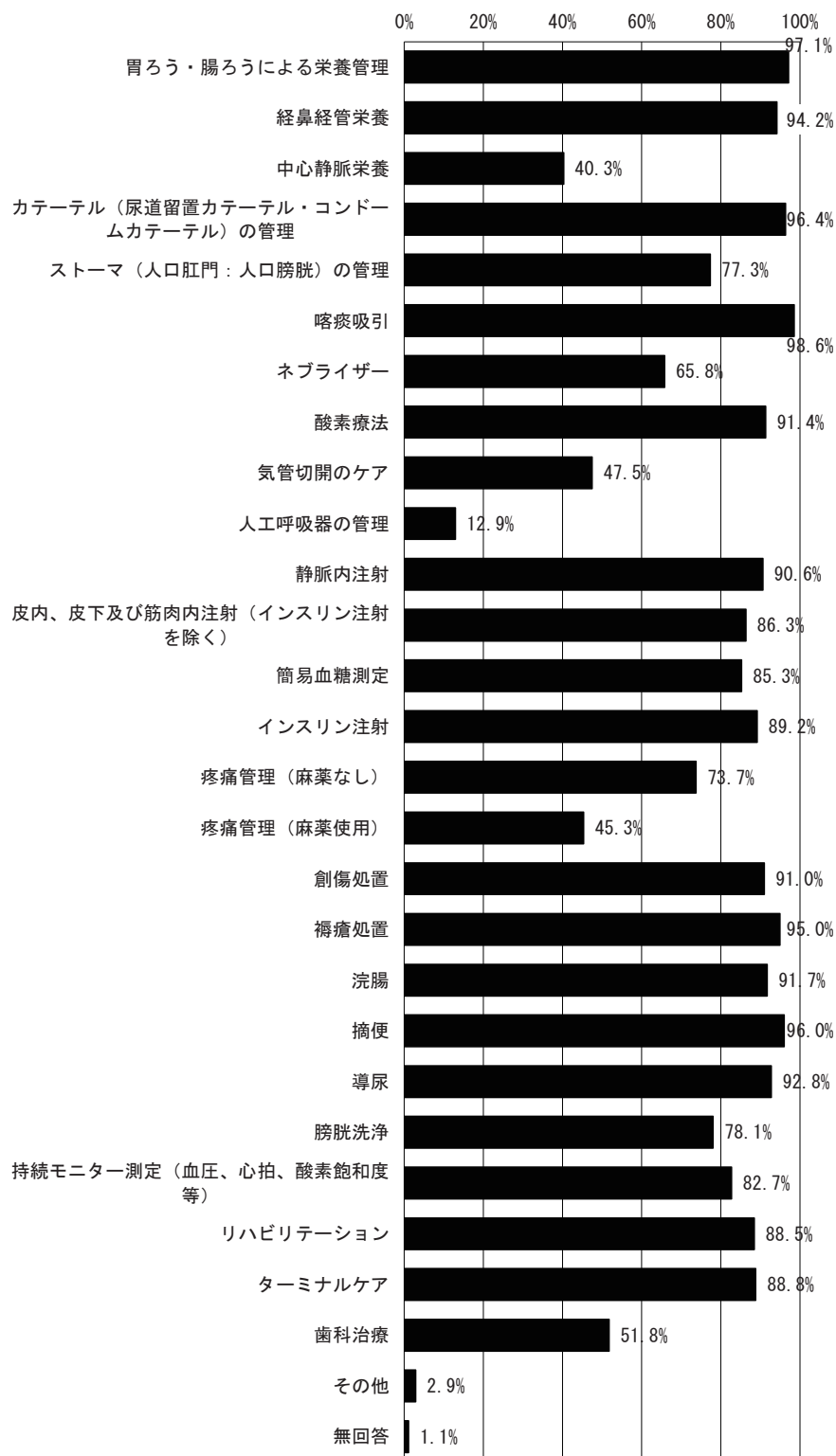
(続き)

	回答数	95歳以上	
		平均値 (人)	標準 偏差
全体	269	8.4	6.7
I型	190	8.9	7.0
II型	71	7.0	5.9

(7) 提供可能な医療

提供可能な医療は「喀痰吸引」が 98.6%、「胃ろう・腸ろうによる栄養管理」が 97.1%、「カテーテル（尿道留置カテーテル・コンドームカテーテル）の管理」が 96.4%、「排便」が 96.0%、「褥瘡処置」が 95.0%であった。

図表 2-2-111 提供可能な医療（複数回答）（回答数 278）（問 34）

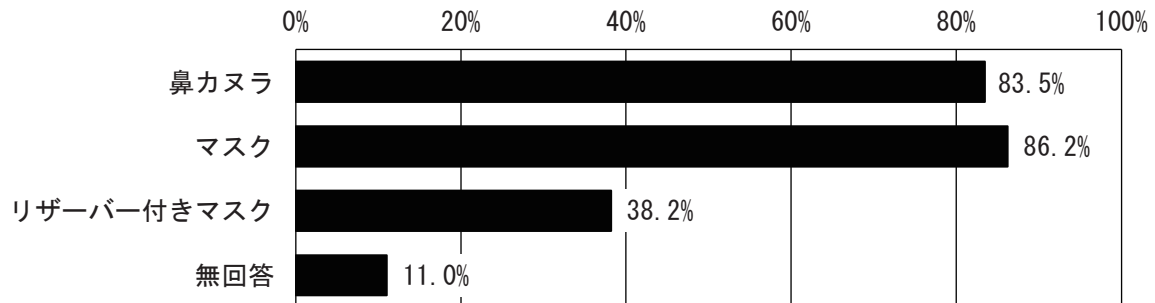


図表 2-2-112 提供可能な医療（類型別）（問 34）

	全体		I 型		II 型	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
胃ろう・腸ろうによる栄養管理	270	97.1%	195	98.5%	67	93.1%
経鼻経管栄養	262	94.2%	190	96.0%	65	90.3%
中心静脈栄養	112	40.3%	92	46.5%	16	22.2%
カテーテル（尿道留置カテーテル・コンドームカテーテル）の管理	268	96.4%	191	96.5%	69	95.8%
ストーマ（人口肛門：人口膀胱）の管理	215	77.3%	163	82.3%	46	63.9%
喀痰吸引	274	98.6%	195	98.5%	71	98.6%
ネブライザー	183	65.8%	141	71.2%	36	50.0%
酸素療法	254	91.4%	184	92.9%	62	86.1%
気管切開のケア	132	47.5%	107	54.0%	20	27.8%
人工呼吸器の管理	36	12.9%	29	14.6%	5	6.9%
静脈内注射	252	90.6%	185	93.4%	59	81.9%
皮内、皮下及び筋肉内注射（インスリン注射を除く）	240	86.3%	175	88.4%	57	79.2%
簡易血糖測定	237	85.3%	172	86.9%	58	80.6%
インスリン注射	248	89.2%	180	90.9%	60	83.3%
疼痛管理（麻薬なし）	205	73.7%	151	76.3%	50	69.4%
疼痛管理（麻薬使用）	126	45.3%	99	50.0%	23	31.9%
創傷処置	253	91.0%	184	92.9%	62	86.1%
褥瘡処置	264	95.0%	188	94.9%	68	94.4%
浣腸	255	91.7%	184	92.9%	64	88.9%
摘便	267	96.0%	191	96.5%	68	94.4%
導尿	258	92.8%	186	93.9%	65	90.3%
膀胱洗浄	217	78.1%	157	79.3%	52	72.2%
持続モニター測定（血圧、心拍、酸素飽和度等）	230	82.7%	173	87.4%	51	70.8%
リハビリテーション	246	88.5%	179	90.4%	61	84.7%
ターミナルケア	247	88.8%	184	92.9%	56	77.8%
歯科治療	144	51.8%	109	55.1%	32	44.4%
その他	8	2.9%	7	3.5%	1	1.4%
無回答	3	1.1%	2	1.0%	1	1.4%
合計	278	100.0%	198	100.0%	100	100.0%

提供可能な医療で「酸素療法」と回答した施設で行える方法は「鼻カヌラ」が 83.5%、「マスク」が 86.2%、「リザーバー付きマスク」が 38.2%であった。

図表 2-2-113 酸素療法（複数回答）（回答数 254）（問 34）

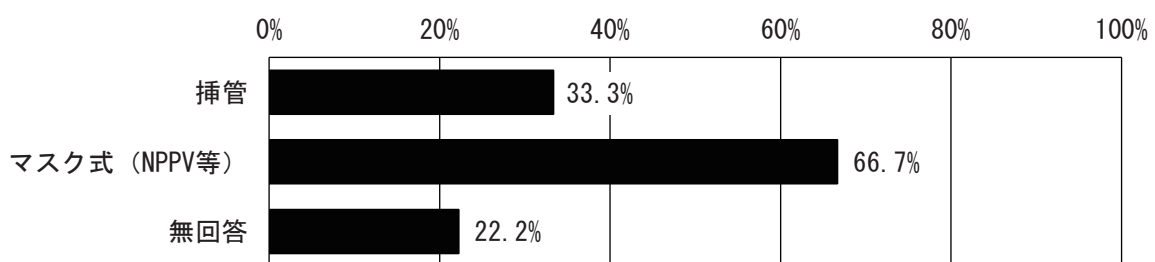


図表 2-2-114 酸素療法（類型別）（問 34）

	合計	鼻カヌラ	マスク	リザーバー付きマスク	無回答
全体	254 100.0%	212 83.5%	219 86.2%	97 38.2%	28 11.0%
I 型	184 100.0%	154 83.7%	158 85.9%	80 43.5%	20 10.9%
II 型	62 100.0%	51 82.3%	53 85.5%	16 25.8%	8 12.9%

提供可能な医療で「人工呼吸器の管理」と回答した施設で行える方法は「挿管」が 33.3%、「マスク式」が 66.7%であった。

図表 2-2-115 人工呼吸器の管理（複数回答）（回答数 36）（問 34）

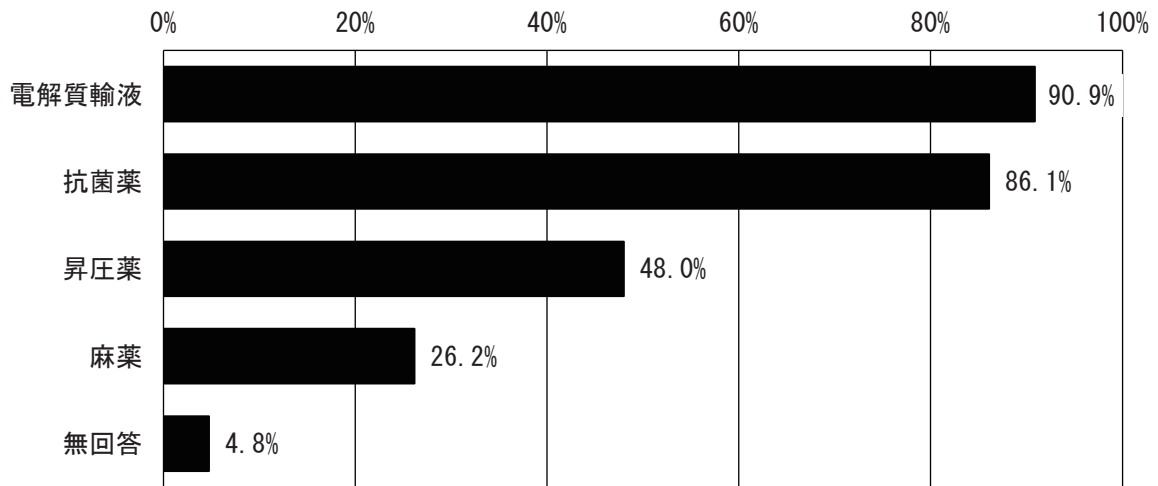


図表 2-2-116 人工呼吸器の管理（類型別）（問 34）

	合計	挿管	マスク式 (NPPV 等)	無回答
全体	36 100.0%	12 33.3%	24 66.7%	8 22.2%
I 型	29 100.0%	10 34.5%	20 69.0%	5 17.2%
II 型	5 100.0%	2 40.0%	3 60.0%	2 40.0%

提供可能な医療で「静脈内注射」と回答した施設で行える方法は「電解質輸液」が 90.9%、「抗菌薬」が 86.1%、「昇圧薬」が 48.0%であった。

図表 2-2 -117 静脈内注射（複数回答）（回答数 252）（問 34）



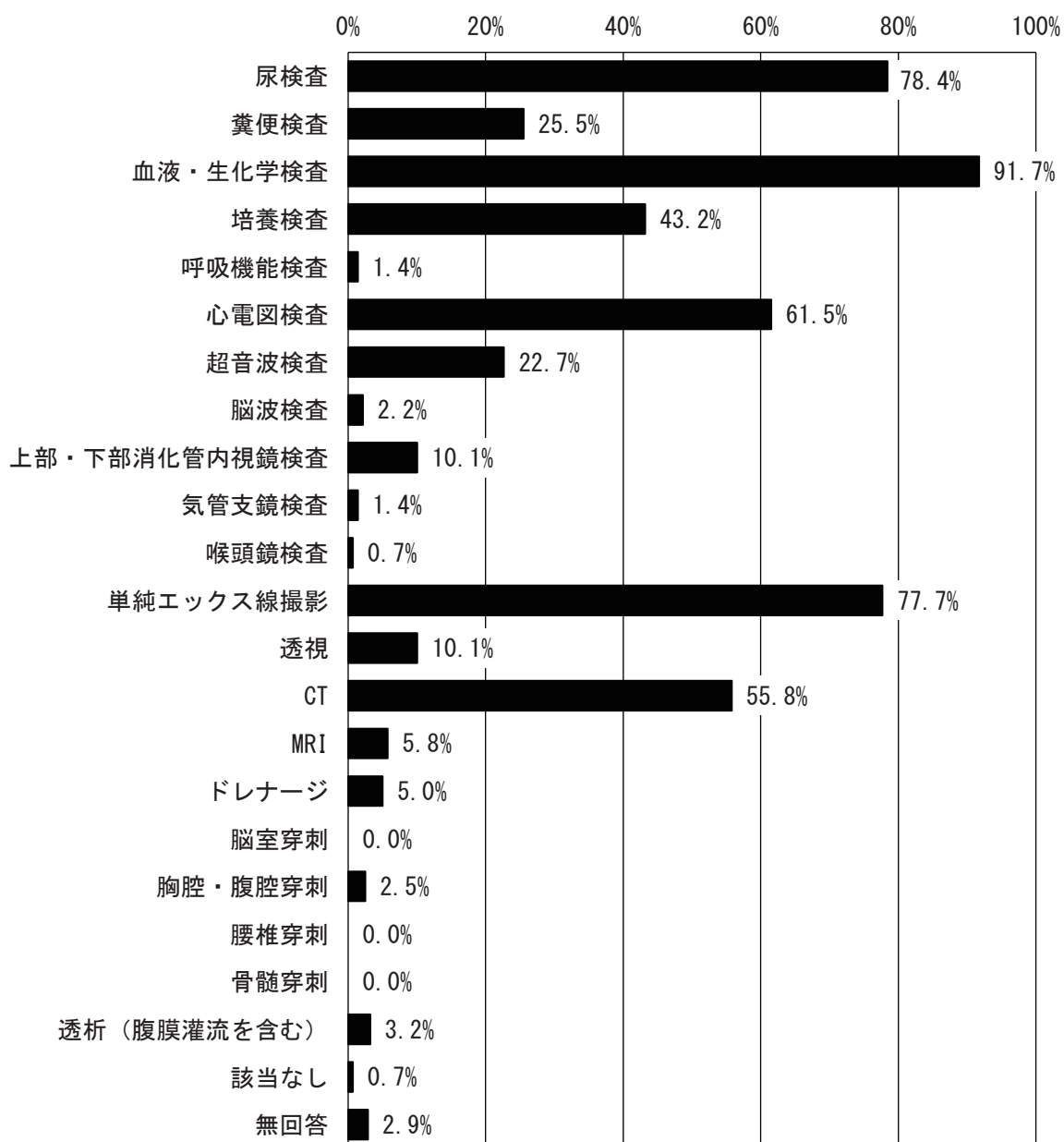
図表 2-2 -118 静脈内注射（類型別）（問 34）

	合計	電解質輸液	抗菌薬	昇圧薬	麻薬	無回答
全体	252 100.0%	229 90.9%	217 86.1%	121 48.0%	66 26.2%	12 4.8%
I 型	185 100.0%	169 91.4%	162 87.6%	96 51.9%	57 30.8%	7 3.8%
II 型	59 100.0%	53 89.8%	48 81.4%	21 35.6%	7 11.9%	5 8.5%

(8) 検査・処置の実施状況

2021年9月に実施した検査・処置は「血液・生化学検査」が91.7%、「尿検査」が78.4%、「単純エックス線撮影」が77.7%であった。

図表 2-2-119 2021年9月に実施した検査・処置（複数回答）（回答数278）（問35）



図表 2-2-120 2021年9月に実施した検査・処置（類型別）（問35）

	全体		I型		II型	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
尿検査	218	78.4%	157	79.3%	55	76.4%
糞便検査	71	25.5%	52	26.3%	16	22.2%
血液・生化学検査	255	91.7%	182	91.9%	67	93.1%
培養検査	120	43.2%	94	47.5%	22	30.6%
呼吸機能検査	4	1.4%	3	1.5%	0	0.0%
心電図検査	171	61.5%	121	61.1%	46	63.9%
超音波検査	63	22.7%	46	23.2%	12	16.7%
脳波検査	6	2.2%	5	2.5%	1	1.4%
上部・下部消化管内視鏡検査	28	10.1%	17	8.6%	9	12.5%
気管支鏡検査	4	1.4%	3	1.5%	0	0.0%
喉頭鏡検査	2	0.7%	2	1.0%	0	0.0%
単純エックス線撮影	216	77.7%	162	81.8%	48	66.7%
透視	28	10.1%	26	13.1%	1	1.4%
CT	155	55.8%	128	64.6%	23	31.9%
MRI	16	5.8%	11	5.6%	5	6.9%
ドレナージ	14	5.0%	13	6.6%	1	1.4%
脳室穿刺あああ	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
胸腔・腹腔穿刺	7	2.5%	6	3.0%	1	1.4%
腰椎穿刺	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
骨髄穿刺	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
透析（腹膜灌流を含む）	9	3.2%	5	2.5%	4	5.6%
該当なし	2	0.7%	1	0.5%	0	0.0%
無回答	8	2.9%	7	3.5%	1	1.4%
合計	278	100.0%	198	100.0%	72	100.0%

(9) 2021年9月1か月間の入所者数（実人数）

2021年9月の1か月間の入所者数（実人数）は、平均で56.9人であった。

図表 2-2-121 2021年9月1か月間の入所者数（実人数）（回答数223施設）（問36）

		回答数	合計値	平均値（人）	標準偏差
全体		223	12,681	56.9	49.7
類型	I型	158	9,901	62.7	54.3
	II型	59	2,472	41.9	31.2

(10) 医療処置の実施者数

2021年9月の1か月間の医療処置の実施者数は、1施設あたり平均で「リハビリテーション」が37.3人、「喀痰吸引」が15.7人、「排便」が15.3人、「経鼻経管栄養」「浣腸」がいずれも12.0人であった。

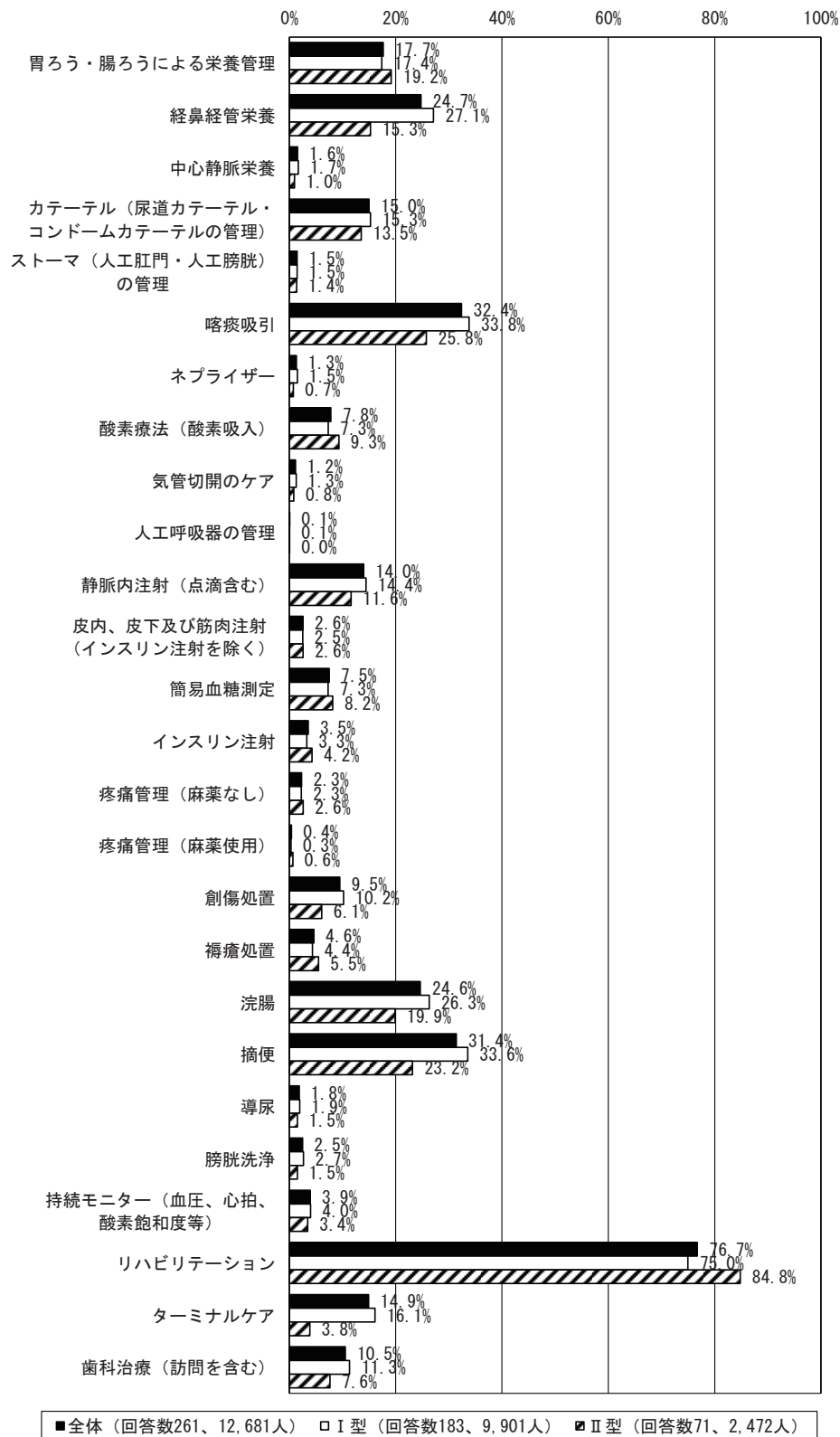
図表 2-2-122 医療処置の実施者数（2021年9月1か月間）（問37）

	全体（回答数 261 施設、12681 人）			I 型（回答数 183 施設、9901 人）			II 型（回答数 71 施設、2472 人）		
	平均値（人）	標準偏差	実施率（%）	平均	標準偏差	実施率	平均	標準偏差	実施率
胃ろう・腸ろうによる栄養管理	8.6	9.2	17.7	9.4	9.8	17.4	6.7	7.3	19.2
経鼻経管栄養	12.0	14.3	24.7	14.7	15.8	27.1	5.3	5.9	15.3
中心静脈栄養	0.8	3.0	1.6	0.9	3.5	1.7	0.3	1.3	1.0
カテーテル（尿道カテーテル・コンドームカテーテルの管理）	7.3	8.4	15.0	8.3	9.0	15.3	4.7	5.6	13.5
ストーマ（人工肛門・人工膀胱）の管理	0.7	1.0	1.5	0.8	1.1	1.5	0.5	0.7	1.4
喀痰吸引	15.7	14.8	32.4	18.3	15.8	33.8	9.0	9.7	25.8
ネブライザー	0.6	2.1	1.3	0.8	2.5	1.5	0.3	0.8	0.7
酸素療法（酸素吸入）	3.8	4.9	7.8	4.0	4.8	7.3	3.2	5.5	9.3
気管切開のケア	0.6	2.1	1.2	0.7	2.4	1.3	0.3	1.3	0.8
人工呼吸器の管理	0.0	0.3	0.1	0.0	0.2	0.1	0.0	0.1	0.0
静脈内注射（点滴含む）	6.8	8.2	14.0	7.8	8.9	14.4	4.0	4.9	11.6
皮内、皮下及び筋肉注射（インスリン注射を除く）	1.3	3.5	2.6	1.4	3.9	2.5	0.9	2.4	2.6
簡易血糖測定	3.7	4.5	7.5	3.9	4.6	7.3	2.8	4.2	8.2
インスリン注射※	1.7	2.1	3.5	1.8	2.0	3.3	1.5	2.0	4.2
疼痛管理（麻薬なし）	1.1	2.7	2.3	1.2	3.1	2.3	0.9	1.9	2.6
疼痛管理（麻薬使用）	0.2	0.9	0.4	0.2	0.7	0.3	0.2	1.3	0.6
創傷処置	4.6	9.5	9.5	5.5	10.9	10.2	2.1	3.4	6.1
褥瘡処置	2.2	2.9	4.6	2.4	3.0	4.4	1.9	2.4	5.5
浣腸	12.0	22.4	24.6	14.2	25.5	26.3	6.9	10.7	19.9
排便	15.3	21.7	31.4	18.2	24.5	33.6	8.1	9.2	23.2
導尿	0.9	2.2	1.8	1.1	2.4	1.9	0.5	1.4	1.5
膀胱洗浄	1.2	3.1	2.5	1.4	3.5	2.7	0.5	1.2	1.5
持続モニター（血圧、心拍、酸素飽和度等）	1.9	2.6	3.9	2.2	2.7	4.0	1.2	2.2	3.4
リハビリテーション	37.3	38.1	76.7	40.6	40.5	75.0	29.5	30.0	84.8
ターミナルケア	7.2	11.9	14.9	8.7	10.7	16.1	1.3	2.6	3.8
歯科治療（訪問を含む）	5.1	13.2	10.5	6.1	15.0	11.3	2.7	7.2	7.6

※新型コロナウイルス感染症ワクチン接種は除く

2021年9月の1か月間における医療処置の実施率（入所者実人数に対する医療処置を実施した入所者実人数）は、「リハビリテーション」が76.7%、「喀痰吸引」が32.4%、「排便」が31.4%であった。

図表 2-2-123 医療処置の実施率（2021年9月1か月間）（問37）



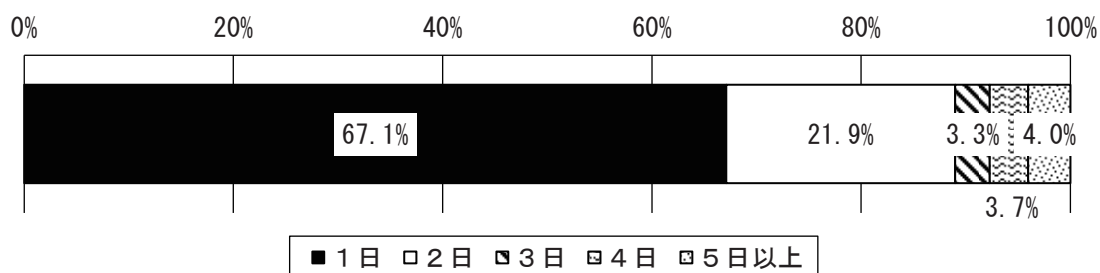
(11) 他科受診をした日数別人数

他科受診をした人数は、回答施設の合計で 845 人、1 施設あたり平均 3.6 人であった。

他科受診をした日数別割合は、「1 日」が 67.1%、「2 日」が 21.9%であった。

1 施設あたりの平均人数は、「1 日」が 2.4 人、「2 日」が 0.8 人であった。

図表 2-2-124 他科受診をした日数別割合（235 施設、845 人）（問 38）



図表 2-2-125 他科受診をした日数別割合（類型別）（問 38）

	全体		I 型		II 型	
	人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%
1 日	567	67.1%	365	66.5%	191	67.5%
2 日	185	21.9%	131	23.9%	52	18.4%
3 日	28	3.3%	19	3.5%	9	3.2%
4 日	31	3.7%	21	3.8%	10	3.5%
5 日以上	34	4.0%	13	2.4%	21	7.4%
合計	845	100.0%	549	100.0%	283	100.0%

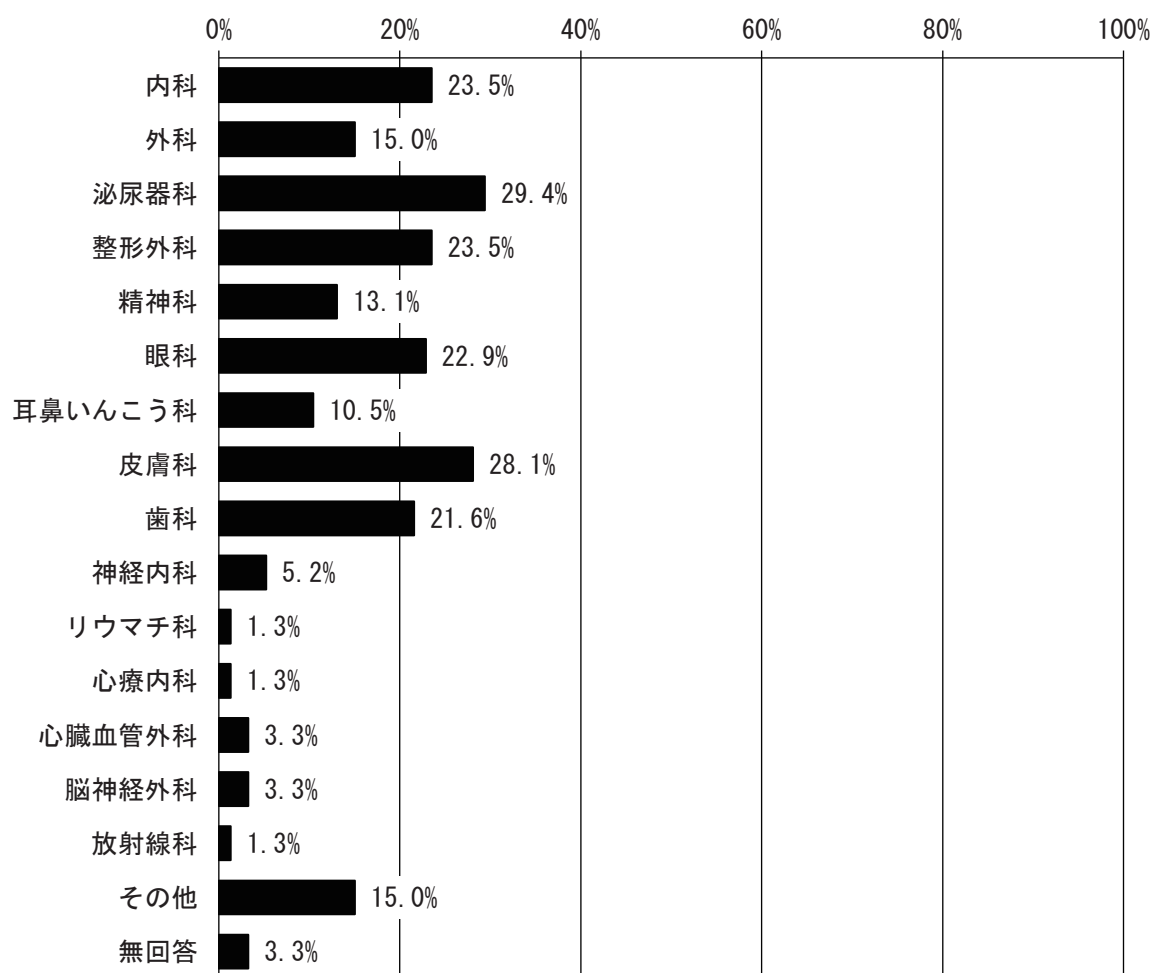
図表 2-2-126 他科受診をした日数別人数（問 38）

	全体（回答数 235）		I 型（回答数 164）		II 型（回答数 63）	
	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
1 日	2.4	4.7	2.2	4.6	3.0	5.1
2 日	0.8	2.5	0.8	2.6	0.8	2.2
3 日	0.1	0.5	0.1	0.4	0.1	0.7
4 日	0.1	0.8	0.1	0.7	0.2	1.0
5 日以上	0.1	1.4	0.1	0.3	0.3	2.6
合計	3.6	7.3	3.3	6.2	4.5	9.8

(12) 他科受診をした診療科

他科受診をした診療科の有無は、施設ごとに、「泌尿器科」が29.4%、「皮膚科」が28.1%、「内科」「整形外科」がいずれも23.5%、「眼科」が22.9%、「歯科」が21.6%であった。

図表 2-2-127 他科受診をした診療科（複数回答）（回答数 153）（問 39）



※「その他」の具体的な内容を見ると、「循環器科」「消化器内科・外科」「婦人科」等であった。

図表 2-2-128 他科受診をした人数（類型別）（問 39）

	全体		I 型		II 型	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
内科	36	23.5%	19	18.1%	16	36.4%
外科	23	15.0%	14	13.3%	9	20.5%
泌尿器科	45	29.4%	35	33.3%	10	22.7%
整形外科	36	23.5%	25	23.8%	9	20.5%
精神科	20	13.1%	16	15.2%	3	6.8%
眼科	35	22.9%	24	22.9%	10	22.7%
耳鼻いんこう科	16	10.5%	13	12.4%	3	6.8%
皮膚科	43	28.1%	32	30.5%	9	20.5%
歯科	33	21.6%	23	21.9%	10	22.7%
神経内科	8	5.2%	4	3.8%	3	6.8%
リウマチ科	2	1.3%	1	1.0%	1	2.3%
心療内科	2	1.3%	1	1.0%	1	2.3%
心臓血管外科	5	3.3%	4	3.8%	1	2.3%
脳神経外科	5	3.3%	3	2.9%	2	4.5%
放射線科	2	1.3%	1	1.0%	1	2.3%
その他	23	15.0%	13	12.4%	9	20.5%
無回答	5	3.3%	3	2.9%	2	4.5%
合計	153	100.0%	105	100.0%	44	100.0%

第3節 短期入所療養介護利用者調査の結果

1. 短期入所療養介護利用者の属性

(1) 入所者の年齢

入所者の年齢は、平均で 85.3 歳であった。

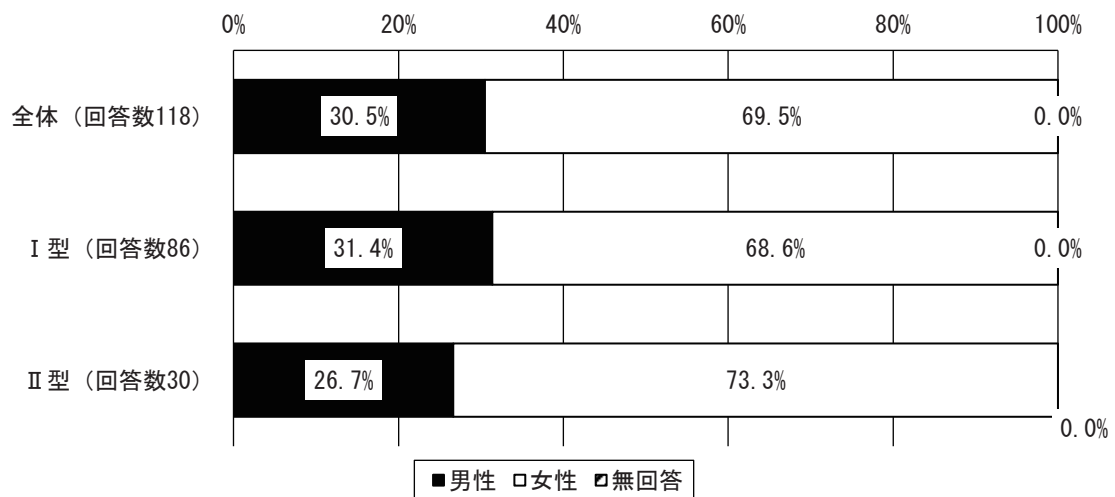
図表 2-3-1 入所者の年齢（問 1）

	件数	平均値（歳）	標準偏差
全体	117	85.3	9.3
I 型	85	85.0	9.8
II 型	30	86.2	7.9

(2) 入所者の性別

入所者の性別は、「男性」が 30.5%、「女性」が 69.5%であった。

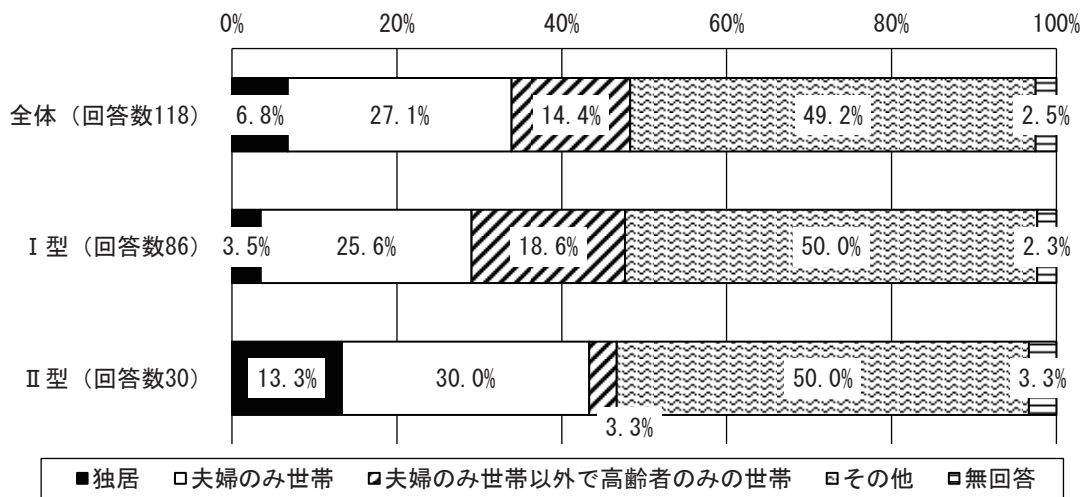
図表 2-3-2 入所者の性別（問 2）



(3) 世帯構成

世帯構成は「その他」が49.2%、「夫婦のみ世帯」が27.1%であった。

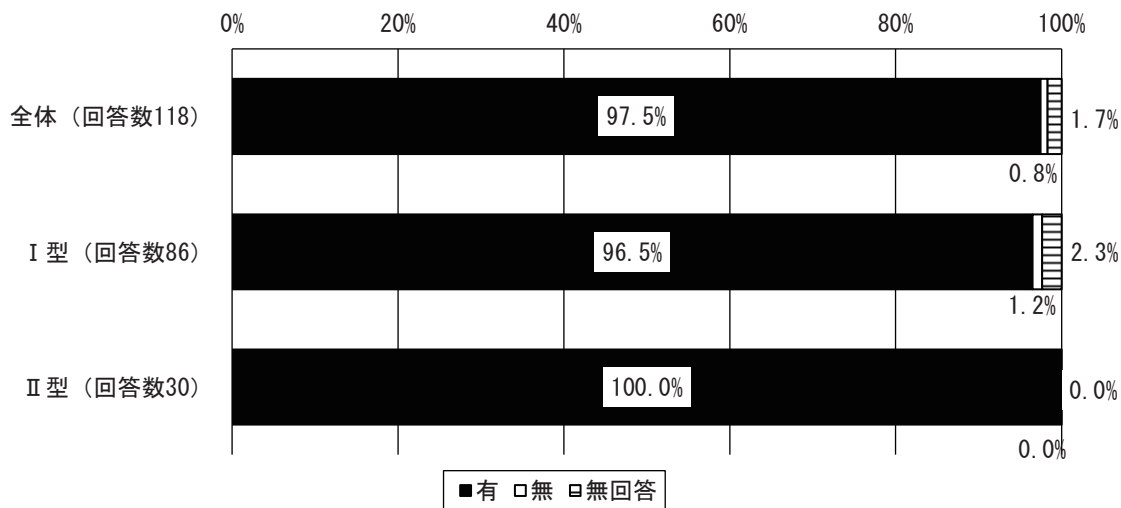
図表 2-3-3 世帯構成（類型別）（問 4）



(4) 家族介護者の有無

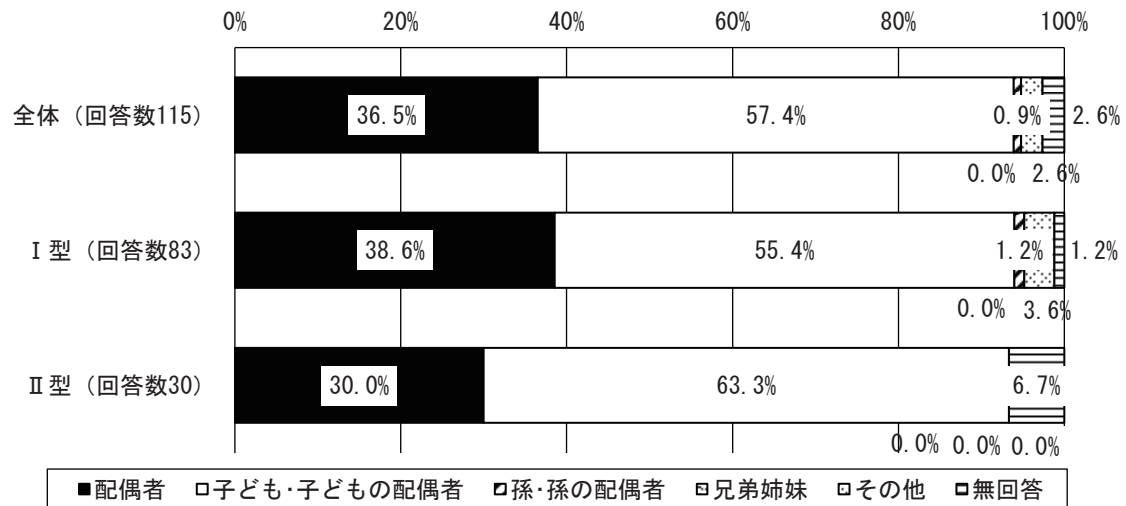
家族介護者の有無は「有」が97.5%、「無」が0.8%であった。

図表 2-3-4 家族介護者の有無（類型別）（問 4）



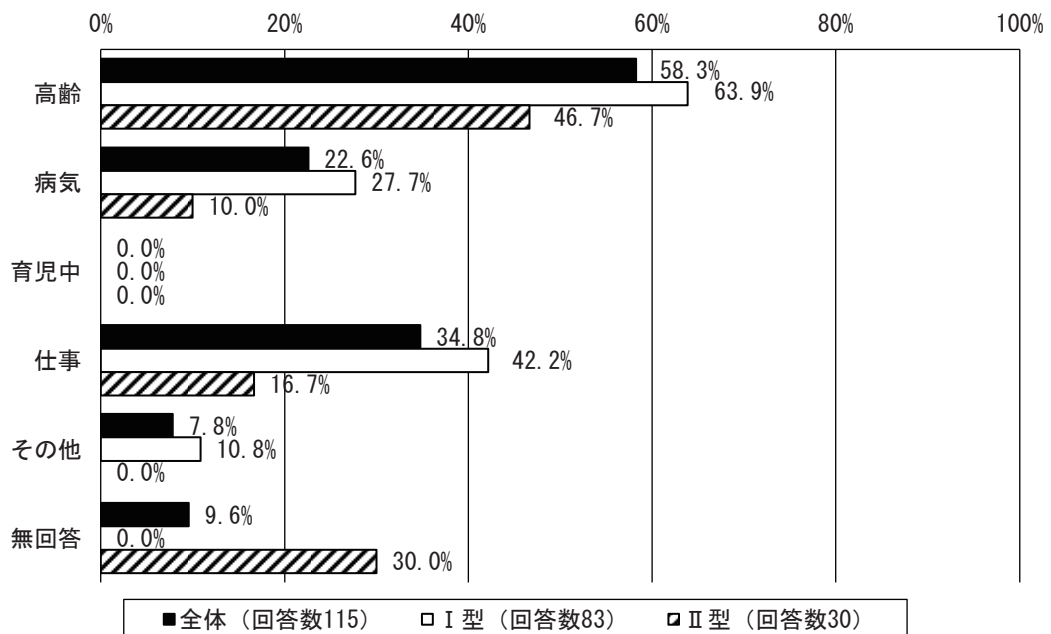
家族介護者が「有」の場合、主な介護者の続柄は「子ども・子どもの配偶者」が57.4%、「配偶者」が36.5%であった。

図表 2-3-5 主な介護者の続柄（類型別）（問 4①）



主な介護者の介護が難しくなる要因は「高齢」が58.3%、「仕事」が34.8%、「病気」が22.6%であった。

図表 2-3-6 介護が難しくなる要因（複数回答）（類型別）（問 4②）



(5) 要介護度

要介護度は、「要介護4」が30.5%、「要介護3」が23.7%であった。

図表 2-3-7 要介護度（直近）（問 12）

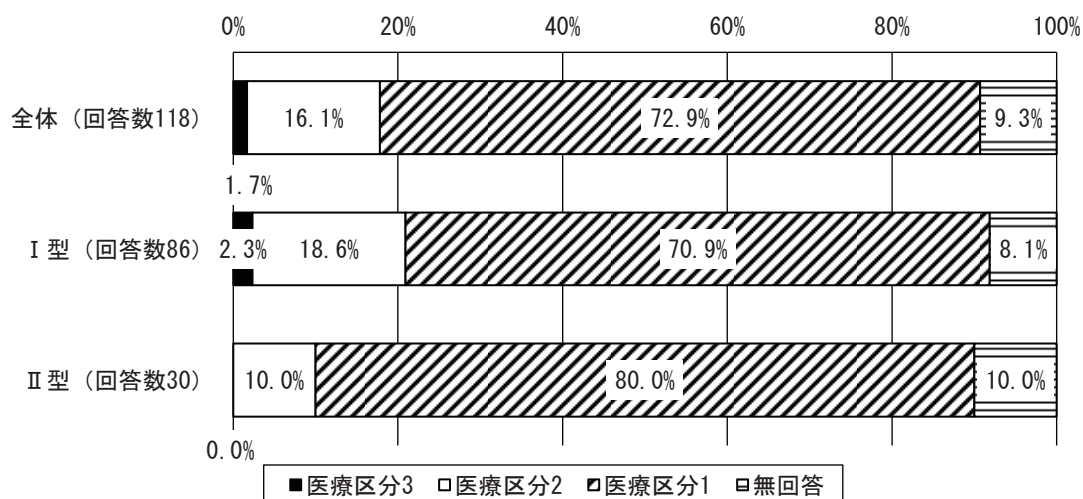
	全体		I 型		II 型	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
要介護 5	18	15.3%	12	14.0%	5	16.7%
要介護 4	36	30.5%	22	25.6%	13	43.3%
要介護 3	28	23.7%	22	25.6%	6	20.0%
要介護 2	16	13.6%	13	15.1%	3	10.0%
要介護 1	15	12.7%	12	14.0%	3	10.0%
要支援 1・2	2	1.7%	2	2.3%	0	0.0%
申請中	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
未申請	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
非該当	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	3	2.5%	3	3.5%	0	0.0%
合計	118	100.0%	86	100.0%	30	100.0%

【平均要介護度】 全体：4.17 I 型：4.04 II 型：4.47

(6) 医療区分

医療区分は、「医療区分1」が72.9%、「医療区分2」が16.1%であった。

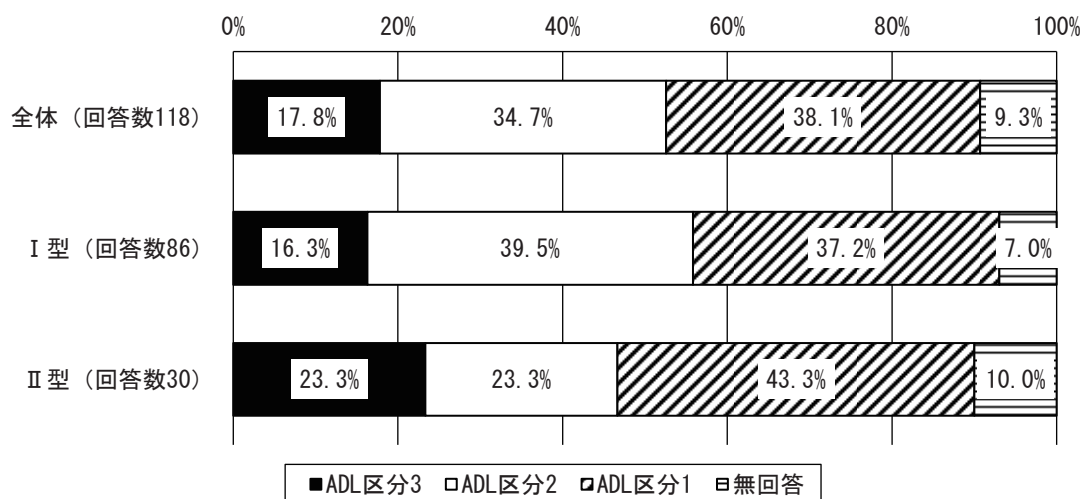
図表 2-3-8 医療区分（問 13）



(7) ADL 区分

ADL 区分は、「ADL 区分 3」が 17.8%、「ADL 区分 2」が 34.7%、「ADL 区分 1」が 38.1%であった。

図表 2-3-9 ADL 区分 (問 14)



(8) 認知症高齢者の日常生活自立度

認知症高齢者の日常生活自立度は、「II b」が 22.0%、「IV」が 16.1%であった。

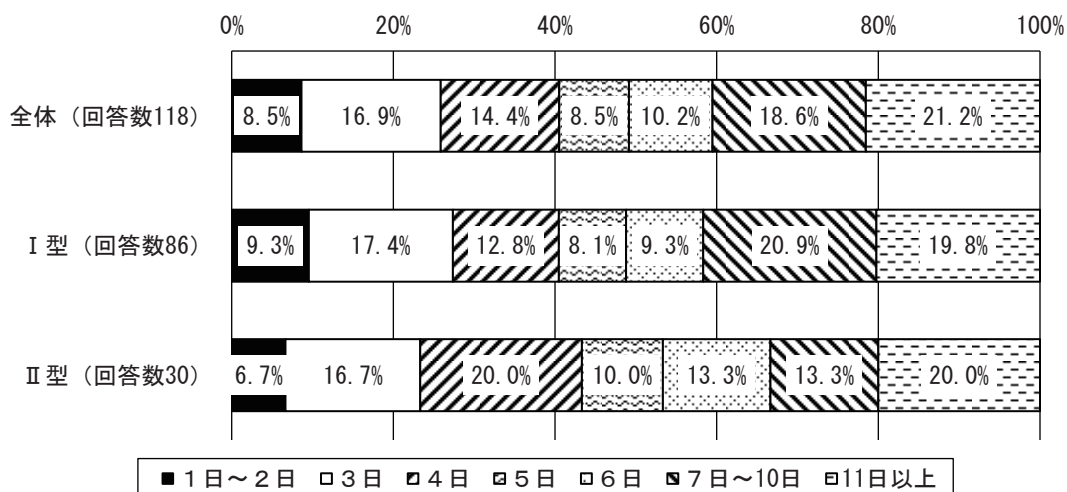
図表 2-3-10 認知症高齢者の日常生活自立度 (問 15)

	全体		I 型		II 型	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
M	2	1.7%	0	0.0%	2	6.7%
IV	19	16.1%	9	10.5%	9	30.0%
III b	17	14.4%	14	16.3%	2	6.7%
III a	17	14.4%	8	9.3%	9	30.0%
II b	26	22.0%	21	24.4%	5	16.7%
II a	11	9.3%	10	11.6%	1	3.3%
I	16	13.6%	14	16.3%	2	6.7%
自立	5	4.2%	5	5.8%	0	0.0%
不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	5	4.2%	5	5.8%	0	0.0%
合計	118	100.0%	86	100.0%	30	100.0%

(9) 利用期間

利用期間は「11日以上」が21.2%、「7日～10日」が18.6%、平均7.9日であった。

図表 2-3-11 利用期間（問5）

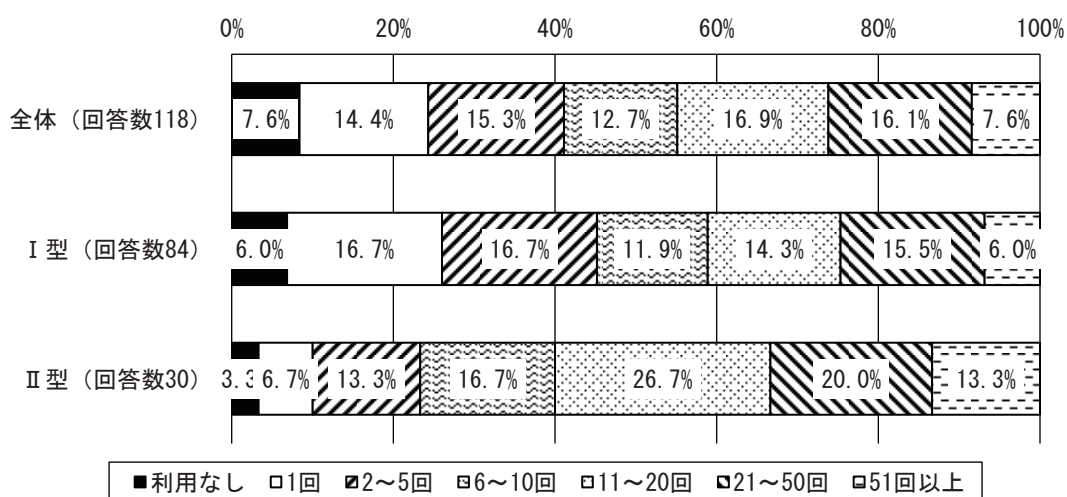


	件数	平均値（日）	標準偏差
全体	116	7.9	7.1
I型	84	7.4	6.1
II型	30	8.2	8.0

(10) 利用回数

利用回数は「11～20回」が16.9%、「21～50回」が16.1%、平均は17.4回であった。

図表 2-3-12 利用回数（問8）



	件数	平均	標準偏差
全体	107	17.4	24.3
I型	75	15.5	22.9
II型	30	23.3	27.5

2. 利用開始前後の状況

(1) 利用開始前の居場所

利用開始前の居場所は「本人の家（賃貸、家族の家を含む）」が 94.9%であった。

図表 2-3-13 利用開始前の居場所（問 6）

	全体		I 型		II 型	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
本人の家（賃貸、家族の家を含む）	112	94.9%	83	96.5%	28	93.3%
居住系サービス等※	2	1.7%	0	0.0%	2	6.7%
病院・診療所	3	2.5%	2	2.3%	0	0.0%
介護療養型医療施設	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
介護医療院	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
介護老人保健施設	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	1	0.8%	1	1.2%	0	0.0%
合計	118	100.0%	86	100.0%	30	100.0%

※居住系サービス等：有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）（特定施設を含む）

利用開始前の居場所であった「病院・診療所」の種別は、「一般病床」、「地域包括ケア病棟」、「療養病床」がそれぞれ 1 件であった。

(2) 利用終了後の居場所

利用終了後の居場所は「本人の家（賃貸、家族の家を含む）」が 86.4%であった。

図表 2-3-14 利用終了後の居場所（問 7）

	全体		I 型		II 型	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
本人の家（賃貸、家族の家を含む）	102	86.4%	80	93.0%	21	70.0%
居住系サービス等※	1	0.8%	0	0.0%	1	3.3%
病院・診療所	4	3.4%	4	4.7%	0	0.0%
介護療養型医療施設	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
介護医療院	4	3.4%	0	0.0%	4	13.3%
介護老人保健施設	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	4	3.4%	0	0.0%	4	13.3%
その他	1	0.8%	1	1.2%	0	0.0%
無回答	2	1.7%	1	1.2%	0	0.0%
合計	118	100.0%	86	100.0%	30	100.0%

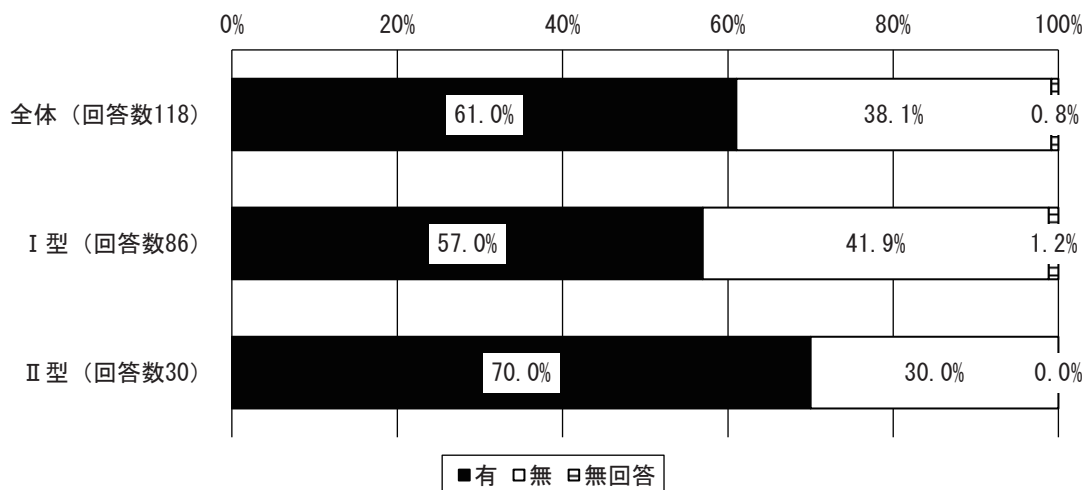
※居住系サービス等：有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）（特定施設を含む）

利用終了後の居場所の「病院・診療所」の種別は、「一般病床」（回答数 3）、「地域包括ケア病棟」（回答数 1）であった。

(3) ショートステイ利用前の通所リハ・通所介護の利用の有無

ショートステイ利用前3か月の当該施設または併設施設での通所リハ・通所介護利用の有無は「有」が61.0%、「無」が38.1%であった。

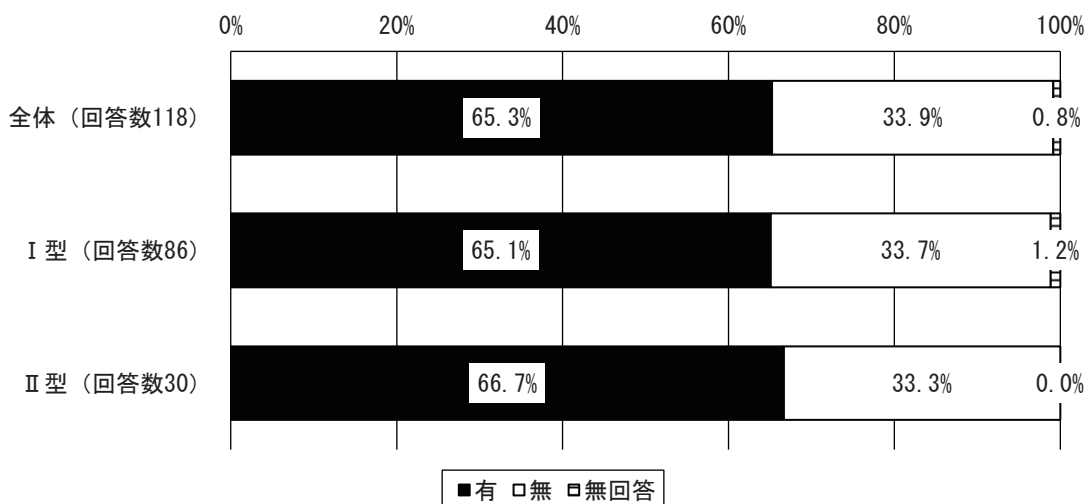
図表 2-3-15 ショートステイ利用前3か月の当該施設または併設施設での通所リハ・通所介護の利用の有無（問9）



(4) ショートステイ利用後のケアプランで通所リハ・通所介護の利用の有無

ショートステイ利用後のケアプランで、当該施設または併設施設での通所リハ・通所介護の利用の有無は「有」が65.3%、「無」が33.9%であった。

図表 2-3-16 ショートステイ利用後3か月の当該施設または併設施設での通所リハ・通所介護の利用の有無（問10）

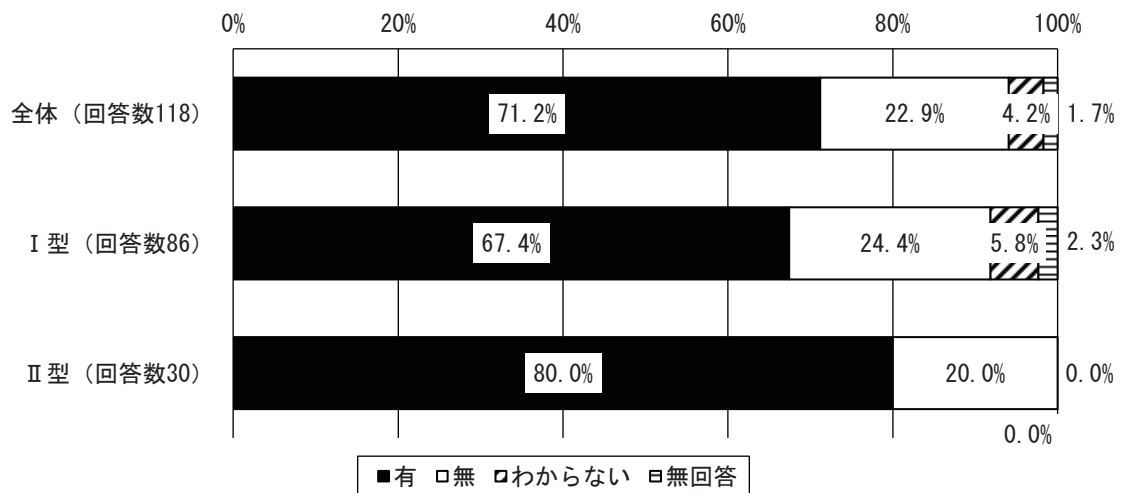


3. 医療の状況

(1) 外来または訪問診療利用の有無

過去1年間の併設医療機関の外来または訪問診療利用の有無は「有」が71.2%、「無」が22.9%、「わからない」が4.2%であった。

図表 2-3-17 併設医療機関の外来または訪問診療利用の有無（過去1年間）（問11）



(2) 入所者の傷病

入所者の傷病は、「認知症（アルツハイマー病等）」が 50.8%、「高血圧」が 44.1%、「心臓病」が 38.1%であった。

図表 2-3-18 入所者の傷病（複数回答）（問 16）

	全体		I 型		II 型	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
高血圧	52	44.1%	37	43.0%	14	46.7%
脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	28	23.7%	21	24.4%	6	20.0%
心臓病	45	38.1%	39	45.3%	5	16.7%
糖尿病	25	21.2%	15	17.4%	10	33.3%
高脂血症（脂質異常症）	15	12.7%	9	10.5%	6	20.0%
呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	11	9.3%	9	10.5%	2	6.7%
胃腸・肝臓・胆のうの病気	16	13.6%	11	12.8%	4	13.3%
腎臓・前立腺の病気	19	16.1%	14	16.3%	4	13.3%
筋骨格系の病気（骨粗しょう症、関節症等）	21	17.8%	12	14.0%	8	26.7%
外傷（転倒・骨折等）	12	10.2%	9	10.5%	3	10.0%
がん（新生物）	14	11.9%	13	15.1%	1	3.3%
血液・免疫の病気	1	0.8%	1	1.2%	0	0.0%
うつ病・精神疾患	8	6.8%	4	4.7%	2	6.7%
認知症（アルツハイマー病等）	60	50.8%	38	44.2%	20	66.7%
パーキンソン病	12	10.2%	9	10.5%	3	10.0%
目の病気	2	1.7%	1	1.2%	1	3.3%
耳の病気	1	0.8%	0	0.0%	1	3.3%
歯科疾患	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他の難病	3	2.5%	3	3.5%	0	0.0%
その他	24	20.3%	13	15.1%	10	33.3%
ない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	118	100.0%	86	100.0%	30	100.0%

※「その他」の具体的な内容を見ると、「廃用症候群」「不眠」等であった。

入所者の主な傷病は「認知症（アルツハイマー病等）」が 27.1%、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」が 15.3%、「高血圧」が 14.4%であった。

図表 2-3-19 入所者の主な傷病（問 16）

	全体		I 型		II 型	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
高血圧	17	14.4%	13	15.1%	4	13.3%
脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	18	15.3%	14	16.3%	4	13.3%
心臓病	8	6.8%	8	9.3%	0	0.0%
糖尿病	6	5.1%	4	4.7%	2	6.7%
高脂血症（脂質異常症）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	2	1.7%	1	1.2%	1	3.3%
胃腸・肝臓・胆のうの病気	1	0.8%	0	0.0%	1	3.3%
腎臓・前立腺の病気	1	0.8%	0	0.0%	1	3.3%
筋骨格系の病気（骨粗しょう症、関節症等）	3	2.5%	3	3.5%	0	0.0%
外傷（転倒・骨折等）	2	1.7%	2	2.3%	0	0.0%
がん（新生物）	3	2.5%	3	3.5%	0	0.0%
血液・免疫の病気	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
うつ病・精神疾患	1	0.8%	1	1.2%	0	0.0%
認知症（アルツハイマー病等）	32	27.1%	18	20.9%	12	40.0%
パーキンソン病	11	9.3%	8	9.3%	3	10.0%
目の病気	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
耳の病気	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
歯科疾患	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他の難病	3	2.5%	3	3.5%	0	0.0%
その他	4	3.4%	2	2.3%	2	6.7%
ない	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
無回答	6	5.1%	6	7.0%	0	0.0%
合計	118	100.0%	86	100.0%	30	100.0%

(3) 処置等の実施状況（令和3年9月分）

令和3年9月分の処置の実施状況は、「該当なし」が37.3%、「リハビリテーション」が25.4%、「創傷処置」が11.9%であった。

図表 2-3-20 処置等の実施状況（令和3年9月分）（複数回答）（問17）

	全体		I型		II型	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
胃ろう・腸ろうによる栄養管理	6	5.1%	6	7.0%	0	0.0%
経鼻経管栄養	1	0.8%	1	1.2%	0	0.0%
中心静脈栄養	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
カテーテル（尿道留置カテーテル・コンドームカテーテル）の管理	5	4.2%	5	5.8%	0	0.0%
ストーマ（人工肛門・人工膀胱）の管理	1	0.8%	0	0.0%	1	3.3%
喀痰吸引	6	5.1%	5	5.8%	1	3.3%
ネブライザー	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
酸素療法（酸素吸入）	8	6.8%	8	9.3%	0	0.0%
気管切開のケア	2	1.7%	2	2.3%	0	0.0%
人工呼吸器の管理	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
静脈内注射（点的含む）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
皮内、皮下及び筋肉内注射（インスリン注射を除く）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
簡易血糖測定	3	2.5%	2	2.3%	1	3.3%
インスリン注射	6	5.1%	4	4.7%	2	6.7%
疼痛管理（麻薬なし）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
疼痛管理（麻薬使用）	2	1.7%	2	2.3%	0	0.0%
創傷処置	14	11.9%	10	11.6%	4	13.3%
褥瘡処置	2	1.7%	1	1.2%	1	3.3%
浣腸	6	5.1%	6	7.0%	0	0.0%
摘便	8	6.8%	4	4.7%	4	13.3%
導尿	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
膀胱洗浄	1	0.8%	0	0.0%	1	3.3%
持続モニター測定（血圧、心拍、酸素飽和度等）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
リハビリテーション	30	25.4%	24	27.9%	6	20.0%
ターミナルケア	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
歯科治療（訪問を含む）	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	3	2.5%	2	2.3%	1	3.3%
該当なし	44	37.3%	32	37.2%	12	40.0%
無回答	18	15.3%	12	14.0%	4	13.3%
合計	118	100.0%	86	100.0%	30	100.0%

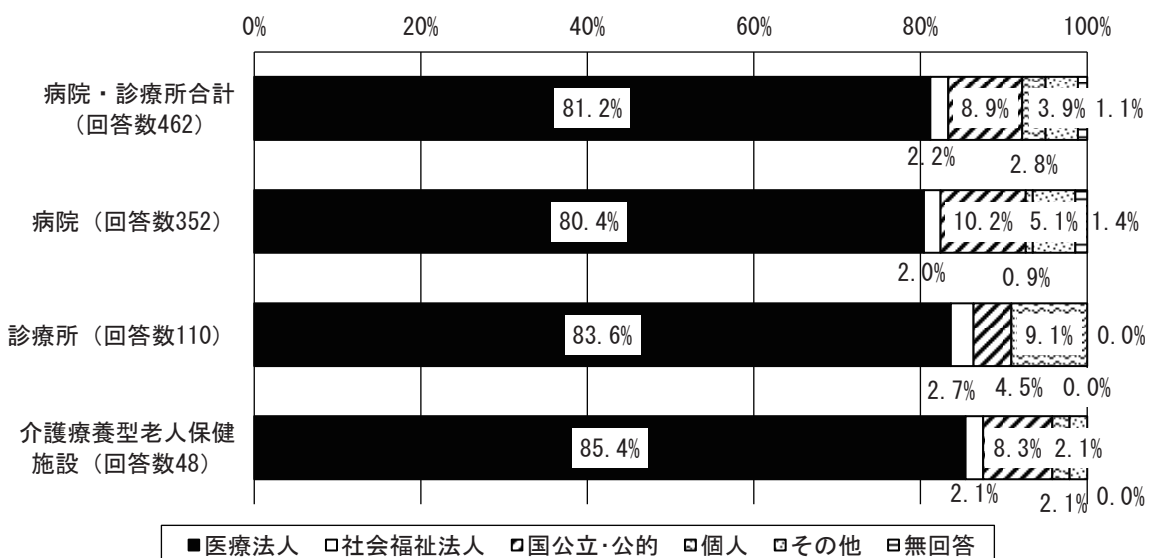
第4節 介護療養型医療施設調査、医療療養病床調査、介護療養型老人保健施設調査の結果

1. 施設の概要

(1) 開設者

開設者は、病院は「医療法人」が80.4%、「国公立・公的」が10.2%、診療所は「医療法人」が83.6%、「個人」が9.1%、介護療養型老人保健施設は、「医療法人」が85.4%、「国公立・公的」が8.3%であった。

図表 2-4-1 開設者（病院・診療所 共通票：問1 / 介護療養型老人保健施設票：問1 1))



図表 2-4-2 開設者（病症別）（病院・診療所 共通票：問1）

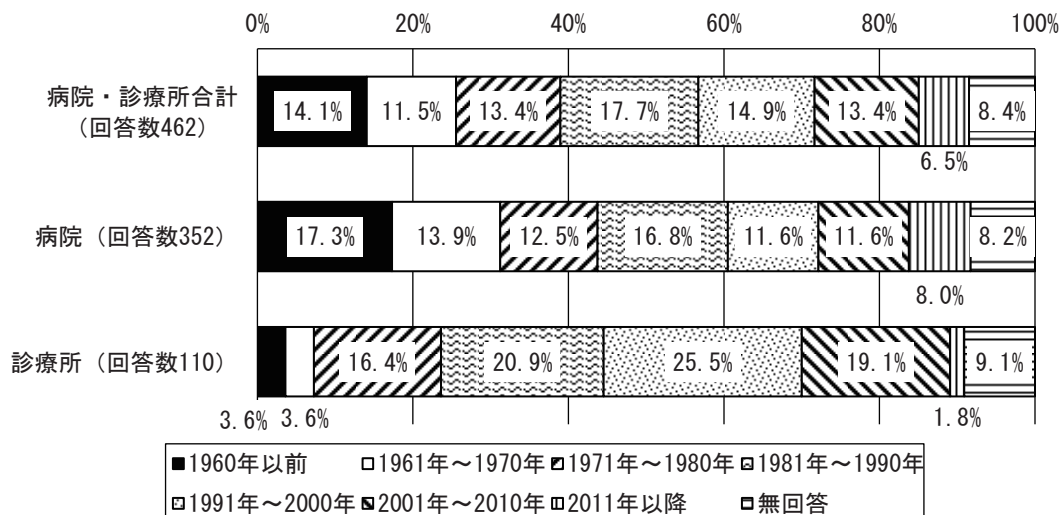
		合計	医療法人	社会福祉法人	国公立・公的	個人	その他	無回答
全体		462	375	10	41	13	18	5
		100.0%	81.2%	2.2%	8.9%	2.8%	3.9%	1.1%
介護療養病床	病院・診療所合計	132	107	1	12	7	2	3
		100.0%	81.1%	0.8%	9.1%	5.3%	1.5%	2.3%
	病院	84	67	1	10	1	2	3
	100.0%	79.8%	1.2%	11.9%	1.2%	2.4%	3.6%	
	診療所	48	40	0	2	6	0	0
	100.0%	83.3%	0.0%	4.2%	12.5%	0.0%	0.0%	
医療療養病床	病院・診療所合計	351	284	9	32	7	16	3
		100.0%	80.9%	2.6%	9.1%	2.0%	4.6%	0.9%
	病院	287	231	6	29	2	16	3
	100.0%	80.5%	2.1%	10.1%	0.7%	5.6%	1.0%	
	診療所	64	53	3	3	5	0	0
	100.0%	82.8%	4.7%	4.7%	7.8%	0.0%	0.0%	

※「介護療養病床」及び「医療療養病床」の両方を有する施設があるため全体の合計と介護療養病床及び医療療養病床の合計は一致しない。

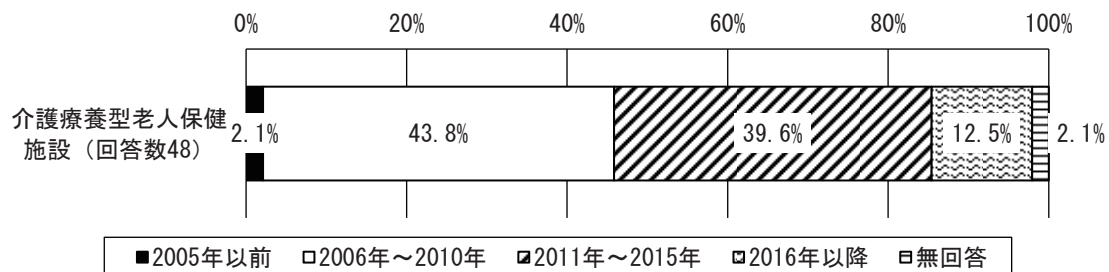
(2) 開設年

開設年は、病院は、「1960年以前」が17.3%、「1981年～1990年」が16.8%、診療所は「1991年～2000年」が25.5%、「1981年～1990年」が20.9%であった。介護療養型老人保健施設の開設年については、「2006年～2010年」が43.8%、「2011～2015年」が39.6%であった。

図表 2-4-3 開設年（病院・診療所）（病院・診療所 共通票：問2）



図表 2-4-4 開設年（介護療養型老人保健施設）（介護療養型老人保健施設票：問1 2）

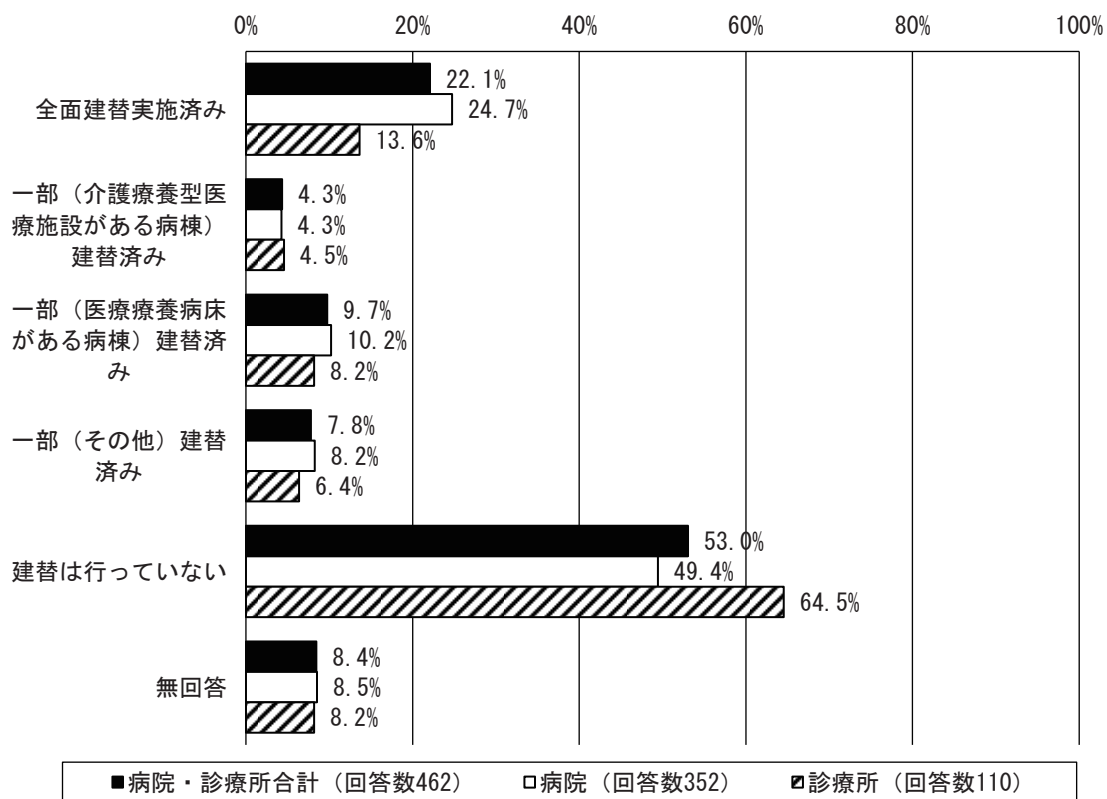


(3) 建物の建替状況

① 病院・診療所

建物の建替状況は、病院においては、「建替は行っていない」が49.4%、「全面建替実施済み」が24.7%、診療所においては、「建替は行っていない」が64.5%、「全面建替実施済み」が13.6%であった。

図表 2-4-5 建物の建替状況（病院・診療所）（複数回答）（病院・診療所 共通票：問3）



図表 2-4-6 建物の建替状況（病床別）（病院・診療所 共通票：問3）

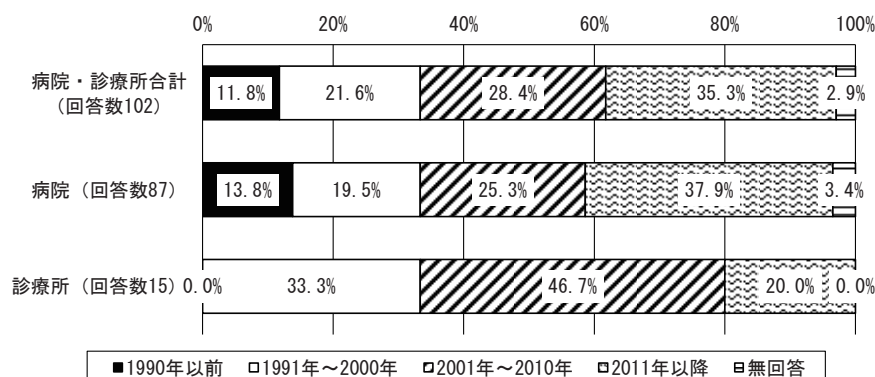
		合計	全面建替実施済み	一部（介護療養型医療施設がある病棟）建替済み	一部（医療療養病床がある病棟）建替済み	一部（その他）建替済み	建替は行っていない	無回答
全体		462 100.0%	102 22.1%	20 4.3%	45 9.7%	36 7.8%	245 53.0%	39 8.4%
介護療養病床	病院・診療所合計	132 100.0%	18 13.6%	16 12.1%	9 6.8%	7 5.3%	82 62.1%	9 6.8%
	病院	84 100.0%	14 16.7%	11 13.1%	6 7.1%	5 6.0%	49 58.3%	5 6.0%
	診療所	48 100.0%	4 8.3%	5 10.4%	3 6.3%	2 4.2%	33 68.8%	4 8.3%
医療療養病床	病院・診療所合計	351 100.0%	89 25.4%	9 2.6%	38 10.8%	33 9.4%	171 48.7%	31 8.8%
	病院	287 100.0%	77 26.8%	9 3.1%	32 11.1%	28 9.8%	133 46.3%	25 8.7%
	診療所	64 100.0%	12 18.8%	0 0.0%	6 9.4%	5 7.8%	38 59.4%	6 9.4%

※「介護療養病床」及び「医療療養病床」の両方を有する施設があるため全体の合計と介護療養病床及び医療療養病床の合計は一致しない。

建替時期は、全面建替の場合、病院・診療所合計で、「2011年以降」が35.3%、「2001～2010年」が28.4%であった。

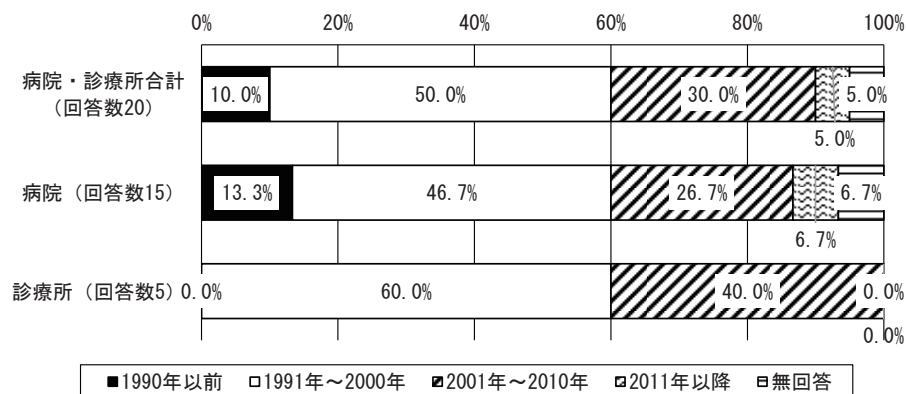
図表 2-4-7 建替時期

【全面建替】

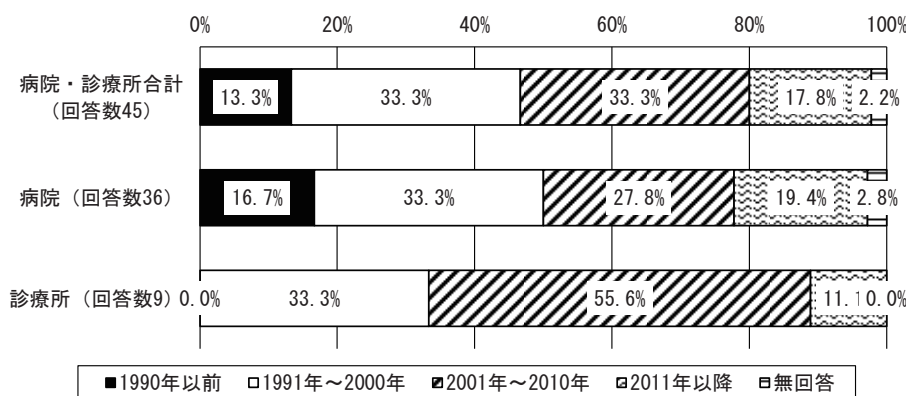


(続き)

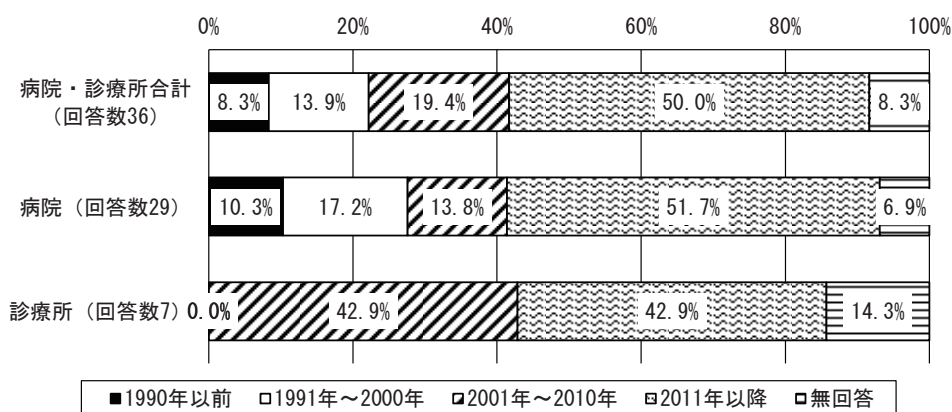
【一部（介護療養型医療施設がある病棟）】



【一部（医療療養病床がある病棟）】



【一部（その他）】

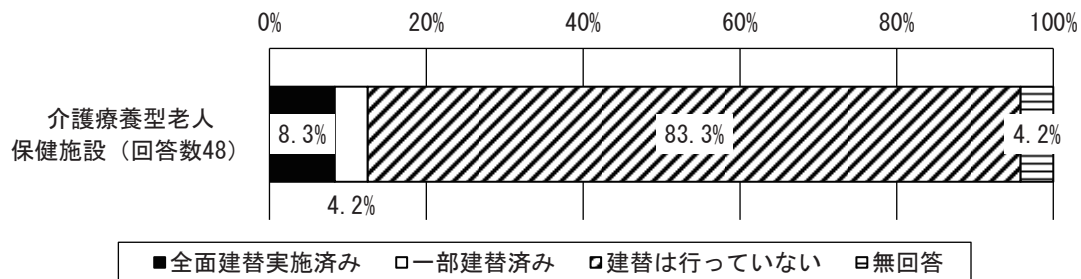


② 介護療養型老人保健施設

建物の建替状況は、「建替は行っていない」が83.3%、「全面建替実施済み」が8.3%であった。

建替時期は、全面建替実施済みでは「2016年」が3件、「2011年」が1件であった。一部建替済みでは「1999年」が1件であった。

図表 2-4-8 建物の建替状況（介護老人保健施設）（介護療養型老人保健施設票：問13）



(4) 標榜診療科

標榜診療科は、病院では、「内科」が 98.6%、「リハビリテーション科」が 71.3%、診療所では、「内科」が 81.8%、「消化器内科（胃腸内科）」が 40.9%であった。

図表 2-4-9 標榜診療科（複数回答）（病院・診療所 共通票：問4）

	病院・診療所合計		病院		診療所	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
内科	437	94.6%	347	98.6%	90	81.8%
呼吸器内科	132	28.6%	116	33.0%	16	14.5%
循環器内科	188	40.7%	159	45.2%	29	26.4%
消化器内科（胃腸内科）	221	47.8%	176	50.0%	45	40.9%
腎臓内科	44	9.5%	35	9.9%	9	8.2%
神経内科	78	16.9%	73	20.7%	5	4.5%
糖尿病内科（代謝内科）	62	13.4%	56	15.9%	6	5.5%
皮膚科	129	27.9%	115	32.7%	14	12.7%
アレルギー科	12	2.6%	9	2.6%	3	2.7%
リウマチ科	49	10.6%	39	11.1%	10	9.1%
小児科	95	20.6%	70	19.9%	25	22.7%
精神科	62	13.4%	58	16.5%	4	3.6%
心療内科	36	7.8%	32	9.1%	4	3.6%
外科（呼吸器外科含む）	193	41.8%	154	43.8%	39	35.5%
消化器外科（胃腸外科）	64	13.9%	56	15.9%	8	7.3%
泌尿器科	103	22.3%	96	27.3%	7	6.4%
肛門外科	48	10.4%	41	11.6%	7	6.4%
脳神経外科	97	21.0%	92	26.1%	5	4.5%
整形外科	219	47.4%	192	54.5%	27	24.5%
眼科	65	14.1%	63	17.9%	2	1.8%
耳鼻いんこう科	53	11.5%	53	15.1%	0	0.0%
産婦人科・婦人科	47	10.2%	45	12.8%	2	1.8%
リハビリテーション科	293	63.4%	251	71.3%	42	38.2%
放射線科	117	25.3%	106	30.1%	11	10.0%
歯科	39	8.4%	39	11.1%	0	0.0%
その他	78	16.9%	74	21.0%	4	3.6%
無回答	3	0.6%	1	0.3%	2	1.8%
合計	462	100.0%	352	100.0%	110	100.0%

図表 2-4-10 標榜診療科（病床別）（病院・診療所 共通票：問4）

	全体		介護療養病床					
			病院・診療所 合計		病院		診療所	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
内科	437	94.6%	125	94.7%	83	98.8%	42	87.5%
呼吸器内科	132	28.6%	34	25.8%	26	31.0%	8	16.7%
循環器内科	188	40.7%	54	40.9%	38	45.2%	16	33.3%
消化器内科（胃腸内科）	221	47.8%	61	46.2%	43	51.2%	18	37.5%
腎臓内科	44	9.5%	4	3.0%	3	3.6%	1	2.1%
神経内科	78	16.9%	16	12.1%	12	14.3%	4	8.3%
糖尿病内科（代謝内科）	62	13.4%	14	10.6%	13	15.5%	1	2.1%
皮膚科	129	27.9%	30	22.7%	24	28.6%	6	12.5%
アレルギー科	12	2.6%	3	2.3%	1	1.2%	2	4.2%
リウマチ科	49	10.6%	12	9.1%	9	10.7%	3	6.3%
小児科	95	20.6%	33	25.0%	20	23.8%	13	27.1%
精神科	62	13.4%	14	10.6%	12	14.3%	2	4.2%
心療内科	36	7.8%	10	7.6%	8	9.5%	2	4.2%
外科（呼吸器外科含む）	193	41.8%	51	38.6%	39	46.4%	12	25.0%
消化器外科（胃腸外科）	64	13.9%	9	6.8%	6	7.1%	3	6.3%
泌尿器科	103	22.3%	26	19.7%	24	28.6%	2	4.2%
肛門外科	48	10.4%	15	11.4%	13	15.5%	2	4.2%
脳神経外科	97	21.0%	17	12.9%	13	15.5%	4	8.3%
整形外科	219	47.4%	54	40.9%	47	56.0%	7	14.6%
眼科	65	14.1%	14	10.6%	14	16.7%	0	0.0%
耳鼻いんこう科	53	11.5%	12	9.1%	12	14.3%	0	0.0%
産婦人科・婦人科	47	10.2%	8	6.1%	7	8.3%	1	2.1%
リハビリテーション科	293	63.4%	75	56.8%	57	67.9%	18	37.5%
放射線科	117	25.3%	27	20.5%	23	27.4%	4	8.3%
歯科	39	8.4%	8	6.1%	8	9.5%	0	0.0%
その他	78	16.9%	14	10.6%	13	15.5%	1	2.1%
無回答	3	0.6%	2	1.5%	1	1.2%	1	2.1%
合計	462	100.0%	132	100.0%	84	100.0%	48	100.0%

※「介護療養病床」及び「医療療養病床」の両方を有する施設があるため全体の合計と介護療養病床及び医療療養病床の合計は一致しない。

(続き)

	全体		医療療養病床					
			病院・診療所 合計		病院		診療所	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
内科	437	94.6%	334	95.2%	283	98.6%	51	79.7%
呼吸器内科	132	28.6%	105	29.9%	100	34.8%	5	7.8%
循環器内科	188	40.7%	148	42.2%	134	46.7%	14	21.9%
消化器内科（胃腸内科）	221	47.8%	174	49.6%	147	51.2%	27	42.2%
腎臓内科	44	9.5%	39	11.1%	31	10.8%	8	12.5%
神経内科	78	16.9%	66	18.8%	63	22.0%	3	4.7%
糖尿病内科（代謝内科）	62	13.4%	49	14.0%	44	15.3%	5	7.8%
皮膚科	129	27.9%	104	29.6%	96	33.4%	8	12.5%
アレルギー科	12	2.6%	9	2.6%	8	2.8%	1	1.6%
リウマチ科	49	10.6%	41	11.7%	33	11.5%	8	12.5%
小児科	95	20.6%	68	19.4%	55	19.2%	13	20.3%
精神科	62	13.4%	49	14.0%	46	16.0%	3	4.7%
心療内科	36	7.8%	26	7.4%	24	8.4%	2	3.1%
外科（呼吸器外科含む）	193	41.8%	151	43.0%	125	43.6%	26	40.6%
消化器外科（胃腸外科）	64	13.9%	54	15.4%	50	17.4%	4	6.3%
泌尿器科	103	22.3%	82	23.4%	77	26.8%	5	7.8%
肛門外科	48	10.4%	37	10.5%	32	11.1%	5	7.8%
脳神経外科	97	21.0%	79	22.5%	77	26.8%	2	3.1%
整形外科	219	47.4%	175	49.9%	155	54.0%	20	31.3%
眼科	65	14.1%	53	15.1%	51	17.8%	2	3.1%
耳鼻いんこう科	53	11.5%	43	12.3%	43	15.0%	0	0.0%
産婦人科・婦人科	47	10.2%	43	12.3%	42	14.6%	1	1.6%
リハビリテーション科	293	63.4%	235	67.0%	208	72.5%	27	42.2%
放射線科	117	25.3%	95	27.1%	88	30.7%	7	10.9%
歯科	39	8.4%	31	8.8%	31	10.8%	0	0.0%
その他	78	16.9%	68	19.4%	65	22.6%	3	4.7%
無回答	3	0.6%	1	0.3%	0	0.0%	1	1.6%
合計	462	100.0%	351	100.0%	287	100.0%	64	100.0%

※「介護療養病床」及び「医療療養病床」の両方を有する施設があるため全体の合計と介護療養病床及び医療療養病床の合計は一致しない。

(5) 2021年10月1日時点の介護療養型医療施設の区分

① 施設サービス費の算定区分

施設サービス費の算定区分は、病院では「療養型介護療養施設サービス費」が100.0%、診療所では「診療所型介護療養施設サービス費」が100.0%であった。

図表 2-4-11 施設サービス費の算定区分（介護療養型医療施設票：問 1-1）

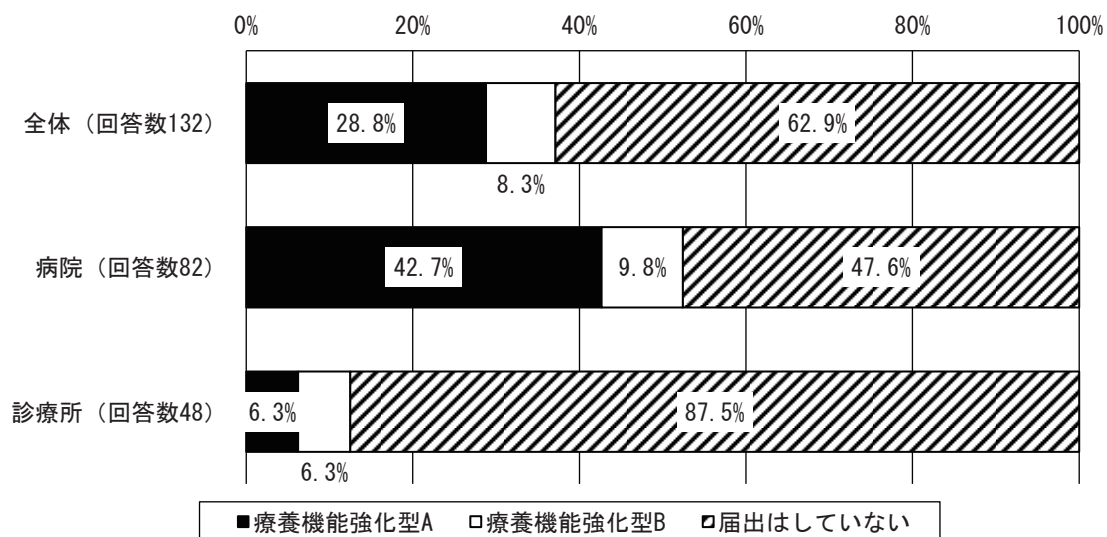
	病院・診療所 合計		病院		診療所		認知症疾患型介 護療養施設	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
療養型介護療養施設サ ービス費	82	62.1%	82	100.0%	0	0.0%	0	0.0%
療養型経過型介護療養 施設サービス費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ユニット型療養型介護 療養施設サービス費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ユニット型療養型経過 型介護療養施設サービ ス費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
診療所型介護療養施設 サービス費	48	36.4%	0	0.0%	48	100.0%	0	0.0%
ユニット型診療所型介 護療養施設サービス費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
認知症疾患型介護療養 施設サービス費	2	1.5%	0	0.0%	0	0.0%	2	100.0%
認知症疾患型経過型介 護療養施設サービス費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ユニット型認知症疾患 型介護療養施設サービ ス費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	132	100.0%	82	100.0%	48	100.0%	2	100.0%

以降では「認知症疾患型介護療養施設」（2施設）を除いてクロス集計をを行った。

② 療養機能強化型の届出状況

療養機能強化型の届出状況は、病院では「届出はしていない」が47.6%、「療養機能強化型A」が42.7%であった。診療所では「届出はしていない」が87.5%であった。

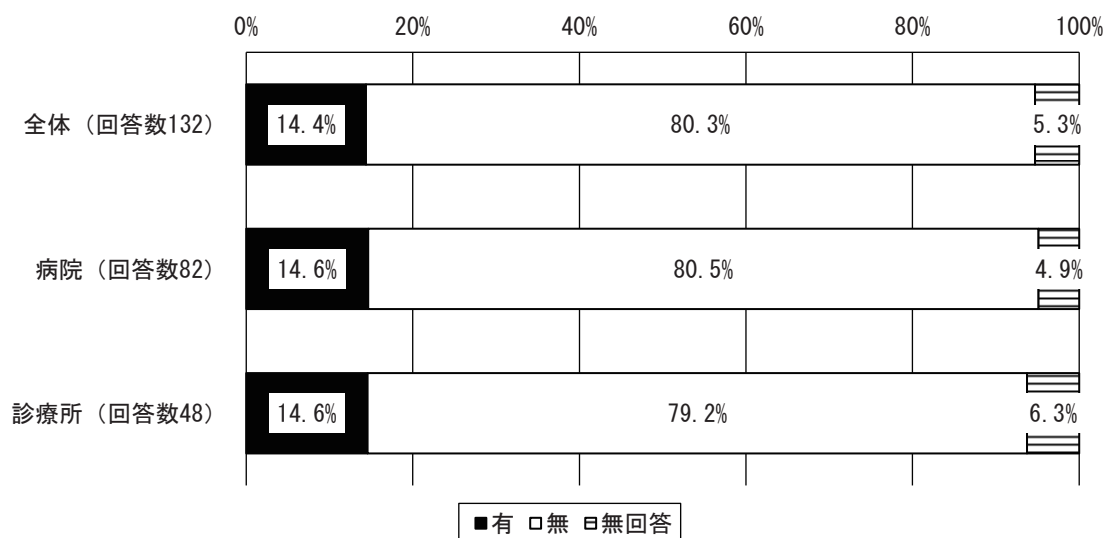
図表 2-4-12 療養機能強化型の届出状況（介護療養型医療施設票：問1-2）



③ 移行計画未定出減算（10月分）

移行計画未定出減算は、病院では「有」が14.6%、「無」が80.5%であった。診療所では「有」が14.6%、「無」が79.2%であった。

図表 2-4-13 移行計画未定出減算（10月分）（介護療養型医療施設票：問2）

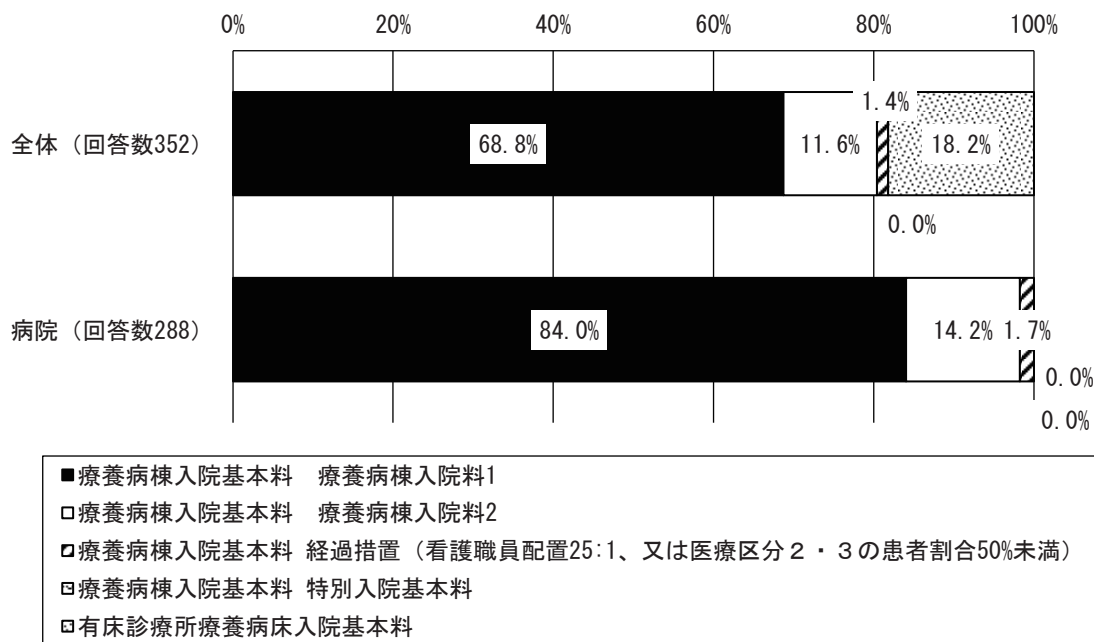


(6) 医療療養病床の区分

① 2021年10月1日時点の医療療養病床の区分

2021年10月1日時点の医療療養病床の区分は、病院では「療養病棟入院基本料 療養病棟入院料1」が84.0%であった。

図表 2-4-14 2021年10月1日時点の医療療養病床の区分（医療療養病床票：問1）



② 2017年6月30日時点の医療療養病床の区分

2017年6月30日時点の医療療養病床の区分は、病院では、「療養病棟入院基本料1」が74.7%、「療養病棟入院基本料2」が20.8%であった。診療所では、「有床診療所療養病床入院基本料」が92.2%であった。

図表 2-4-15 2017年6月30日時点の医療療養病床の区分（複数回答）

（医療療養病床票：問2）

	病院・診療所合計		病院		診療所	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
療養病棟入院基本料1（看護職員配置20:1、医療区分2・3の患者割合80%以上）	215	61.1%	215	74.7%	0	0.0%
療養病棟入院基本料2（看護職員配置25:1、医療区分2・3の患者割合50%以上）	61	17.3%	60	20.8%	1	1.6%
療養病棟入院基本料 経過措置（看護職員配置25:1未満、又は医療区分2・3の患者割合50%未満）	4	1.1%	4	1.4%	0	0.0%
療養病棟入院基本料 特別入院基本料	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
有床診療所療養病床入院基本料	59	16.8%	0	0.0%	59	92.2%
地域包括ケア病棟入院料	3	0.9%	3	1.0%	0	0.0%
回復期リハビリテーション病棟入院料	3	0.9%	3	1.0%	0	0.0%
一般病棟入院基本料	7	2.0%	4	1.4%	3	4.7%
介護療養型医療施設	9	2.6%	6	2.1%	3	4.7%
その他	4	1.1%	3	1.0%	1	1.6%
無回答	10	2.8%	8	2.8%	2	3.1%
合計	352	100.0%	288	100.0%	64	100.0%

(続き) (病院内訳)

	療養病棟入院料 1		療養病棟入院料 2		経過措置	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
療養病棟入院基本料 1 (看護職員配置 20:1、医療区分 2・3 の患者割合 80%以上)	213	88.0%	2	4.9%	0	0.0%
療養病棟入院基本料 2 (看護職員配置 25:1、医療区分 2・3 の患者割合 50%以上)	23	9.5%	34	82.9%	3	60.0%
療養病棟入院基本料 経過措置 (看護職員配置 25:1 未満、又は医療区分 2・3 の患者割合 50%未満)	2	0.8%	0	0.0%	2	40.0%
療養病棟入院基本料 特別入院基本料	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
有床診療所療養病床入院基本料	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
地域包括ケア病棟入院料	3	1.2%	0	0.0%	0	0.0%
回復期リハビリテーション病棟入院料	2	0.8%	1	2.4%	0	0.0%
一般病棟入院基本料	3	1.2%	1	2.4%	0	0.0%
介護療養型医療施設	5	2.1%	1	2.4%	0	0.0%
その他	2	0.8%	1	2.4%	0	0.0%
無回答	6	2.5%	2	4.9%	0	0.0%
合計	242	100.0%	41	100.0%	5	100.0%

(7) 施設サービス費

介護療養型老人保健施設における施設サービス費は、「介護保健施設サービス費 (Ⅱ) (療養型老健、看護職員を配置)」が 62.5%、「介護保健施設サービス費 (Ⅲ) (療養型老健、看護オンコール体制)」が 25.0%であった。

図表 2-4-16 施設サービス費 (介護療養型老人保健施設票 : 問 1 4)

	回答数	%
介護保健施設サービス費 (Ⅰ)	0	0.0%
介護保健施設サービス費 (Ⅱ) (療養型老健、看護職員を配置)	30	62.5%
介護保健施設サービス費 (Ⅲ) (療養型老健、看護オンコール体制)	12	25.0%
介護保健施設サービス費 (Ⅳ)	0	0.0%
ユニット型介護保健施設サービス費 (Ⅰ)	0	0.0%
ユニット型介護保健施設サービス費 (Ⅱ) (療養型老健、看護職員を配置)	2	4.2%
ユニット型介護保健施設サービス費 (Ⅲ) (療養型老健、看護オンコール体制)	2	4.2%
ユニット型介護保健施設サービス費 (Ⅳ)	0	0.0%
無回答	2	4.2%
合計	48	100.0%

(8) 2021年10月1日時点の届出病床数

2021年10月1日時点の届出病床数は、病院では、「療養病棟入院基本料療養病棟入院料1(20:1)」の病床が平均50.8床、「一般病床」が平均32.7床、回答病院の全病床数は平均137.7床であった。診療所では、「有床診療所入院基本料」の病床が平均7.7床、「有床診療所療養病床入院基本料」の病床が平均5.9床、回答診療所の全病床数は平均18.0床であった。

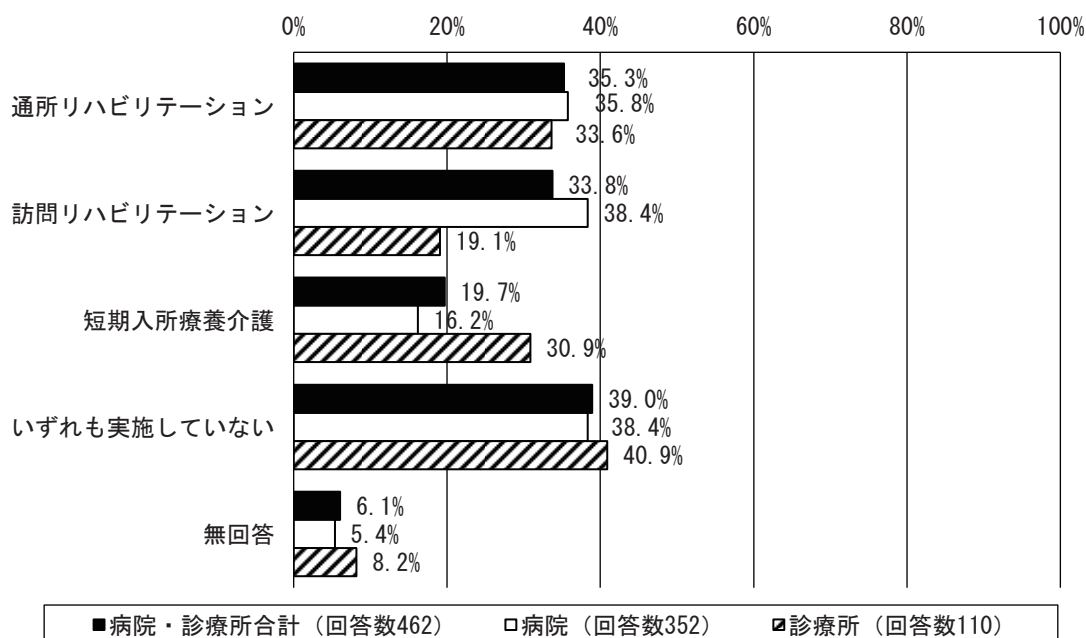
図表 2-4-17 2021年10月1日時点の届出病床数（病院・診療所 共通票 問5）

			平均値 (床)	標準偏差	該当病床 を1以上 保有する 施設数	該当病床 を1以上 保有する 場合の平均 (床)	
【病院】 (回答数 352)	医療 保険	療養病床	療養病棟入院基本料療養病棟入院料1(20:1)	50.8	49.9	278	64.3
			療養病棟入院基本料療養病棟入院料2(20:1)	6.6	21.2	50	46.7
			療養病棟入院基本料経過措置(25:1)	1.3	10.9	10	47.2
			療養病棟入院基本料特別入院基本料	0.1	1.5	1	28.0
		回復期リハビリテーション病棟入院料	12.1	28.2	71	60.2	
		地域包括ケア病棟入院料※病室を含む	9.0	16.8	101	31.4	
		一般病床	32.7	47.5	173	66.4	
		その他の病床(精神病床、感染症病床、結核病床)	13.9	59.6	28	175.1	
	介護 保険	療養病床	療養機能強化型A	5.1	18.5	35	51.3
			療養機能強化型B	1.0	8.2	9	39.1
			その他	13.9	59.6	42	39.9
		精神病床	老人性認知症疾患療養病床	0.3	4.2	2	55.0
	合 計			137.7	100.8		
【診療所】 (回答数 110)	医療	一般病床	有床診療所入院基本料	7.7	4.8	94	9.0
		療養病床	有床診療所療養病床入院基本料	5.9	5.1	81	8.0
	介護	療養病床	療養機能強化型A	0.3	1.7	3	10.0
			療養機能強化型B	0.3	2.0	3	11.0
			その他	3.9	5.5	43	9.9
	合 計			18.0	2.6		

(9) 実施している居宅介護サービス

実施している居宅介護サービスは、病院では、「訪問リハビリテーション」「いずれも実施していない」がいずれも38.4%、診療所では、「いずれも実施していない」が40.9%であった。

図表 2-4-18 実施している居宅介護サービス（複数回答）（病院・診療所 共通票：問7）



図表 2-4-19 実施している居宅介護サービス（病床別）（病院・診療所 共通票：問7）

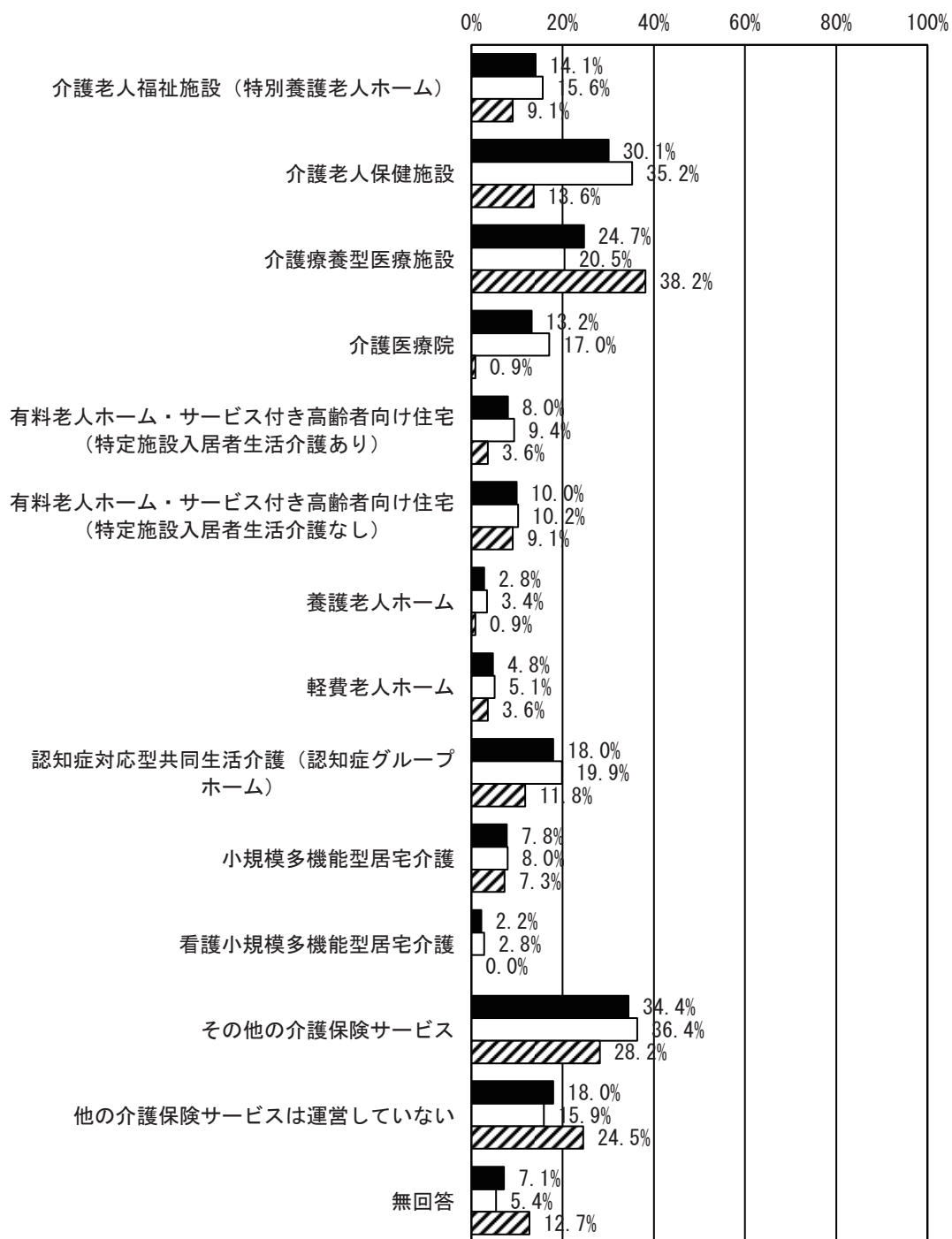
		合計	通所リハビリテーション	訪問リハビリテーション	短期入所療養介護	いずれも実施していない	無回答
全体		462 100.0%	163 35.3%	156 33.8%	91 19.7%	180 39.0%	28 6.1%
介護療養病床	病院・診療所合計	132 100.0%	48 36.4%	39 29.5%	70 53.0%	32 24.2%	8 6.1%
	病院	84 100.0%	31 36.9%	30 35.7%	41 48.8%	22 26.2%	5 6.0%
	診療所	48 100.0%	17 35.4%	9 18.8%	29 60.4%	10 20.8%	3 6.3%
医療療養病床	病院・診療所合計	351 100.0%	124 35.3%	125 35.6%	41 11.7%	152 43.3%	21 6.0%
	病院	287 100.0%	102 35.5%	111 38.7%	31 10.8%	118 41.1%	15 5.2%
	診療所	64 100.0%	22 34.4%	14 21.9%	10 15.6%	34 53.1%	6 9.4%

※「介護療養病床」及び「医療療養病床」の両方を有する施設があるため全体の合計と介護療養病床及び医療療養病床の合計は一致しない。

(10) 法人・関連法人で運営している介護保険サービス

法人・関連法人で運営している介護保険サービスは、病院では、「その他の介護保険サービス」が 36.4%、「介護老人保健施設」が 35.2%であった。診療所では、「介護療養型医療施設」が 38.2%であった。

図表 2-4-20 法人・関連法人で運営している介護保険サービス（複数回答）
（病院・診療所 共通票：問 7）



■病院・診療所合計（回答数462） □病院（回答数352） ▨診療所（回答数110）

図表 2-4-21 法人・関連法人で運営している介護保険サービス（病床別）

（病院・診療所 共通票：問7）

	全体		介護療養病床					
			病院・診療所 合計		病院		診療所	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
介護老人福祉施設（特別 養護老人ホーム）	65	14.1%	12	9.1%	8	9.5%	4	8.3%
介護老人保健施設	139	30.1%	26	19.7%	19	22.6%	7	14.6%
介護療養型医療施設	114	24.7%	105	79.5%	67	79.8%	38	79.2%
介護医療院	61	13.2%	6	4.5%	6	7.1%	0	0.0%
有料老人ホーム・サービ ス付き高齢者向け住宅 （特定施設入居者生活介 護あり）	37	8.0%	9	6.8%	7	8.3%	2	4.2%
有料老人ホーム・サービ ス付き高齢者向け住宅 （特定施設入居者生活介 護なし）	46	10.0%	9	6.8%	5	6.0%	4	8.3%
養護老人ホーム	13	2.8%	4	3.0%	3	3.6%	1	2.1%
軽費老人ホーム	22	4.8%	4	3.0%	4	4.8%	0	0.0%
認知症対応型共同生活介 護（認知症グループホー ム）	83	18.0%	25	18.9%	18	21.4%	7	14.6%
小規模多機能型居宅介護	36	7.8%	9	6.8%	4	4.8%	5	10.4%
看護小規模多機能型居宅 介護	10	2.2%	1	0.8%	1	1.2%	0	0.0%
その他の介護保険サービ ス	159	34.4%	43	32.6%	28	33.3%	15	31.3%
他の介護保険サービスは 運営していない	83	18.0%	7	5.3%	5	6.0%	2	4.2%
無回答	33	7.1%	6	4.5%	1	1.2%	5	10.4%
合計	462	100.0%	132	100.0%	84	100.0%	48	100.0%

※「介護療養病床」及び「医療療養病床」の両方を有する施設があるため全体の合計と介護療養病床及び医療療養病床の合計は一致しない。

(続き)

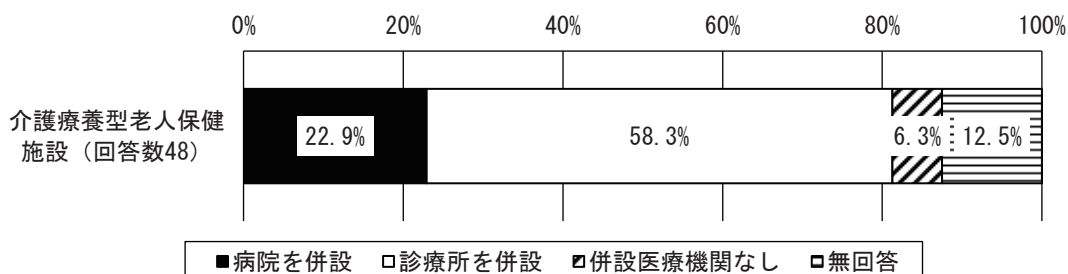
	全体		医療療養病床					
			病院・診療所 合計		病院		診療所	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
介護老人福祉施設（特別 養護老人ホーム）	65	14.1%	56	16.0%	50	17.4%	6	9.4%
介護老人保健施設	139	30.1%	121	34.5%	111	38.7%	10	15.6%
介護療養型医療施設	114	24.7%	38	10.8%	28	9.8%	10	15.6%
介護医療院	61	13.2%	55	15.7%	54	18.8%	1	1.6%
有料老人ホーム・サービ ス付き高齢者向け住宅 （特定施設入居者生活介 護あり）	37	8.0%	32	9.1%	29	10.1%	3	4.7%
有料老人ホーム・サービ ス付き高齢者向け住宅 （特定施設入居者生活介 護なし）	46	10.0%	39	11.1%	33	11.5%	6	9.4%
養護老人ホーム	13	2.8%	9	2.6%	9	3.1%	0	0.0%
軽費老人ホーム	22	4.8%	22	6.3%	18	6.3%	4	6.3%
認知症対応型共同生活介 護（認知症グループホー ム）	83	18.0%	65	18.5%	57	19.9%	8	12.5%
小規模多機能型居宅介護	36	7.8%	29	8.3%	25	8.7%	4	6.3%
看護小規模多機能型居宅 介護	10	2.2%	9	2.6%	9	3.1%	0	0.0%
その他の介護保険サービ ス	159	34.4%	132	37.6%	111	38.7%	21	32.8%
他の介護保険サービスは 運営していない	83	18.0%	73	20.8%	50	17.4%	23	35.9%
無回答	33	7.1%	25	7.1%	18	6.3%	7	10.9%
合計	351	100.0%	351	100.0%	287	100.0%	64	100.0%

※「介護療養病床」及び「医療療養病床」の両方を有する施設があるため全体の合計と介護療養病床及び医療療養病床の合計は一致しない。

(11) 併設する医療機関

介護療養型老人保健施設において、併設する医療機関は、「病院を併設」が 22.9%、「診療所を併設」が 58.3%、「併設医療機関なし」が 6.3%であった。

図表 2-4-22 併設医療機関（介護療養型老人保健施設票：問 1 5）



介護療養型老人保健施設において、併設医療機関がある 39 施設にその医療機関の有する病床の種類を尋ねたところ、「病床なし（無床診療所）」が 51.3%、「一般病床（一般病棟入院基本料）」が 23.1%、「療養病床（療養病棟入院基本料療養病棟入院料 1・2（20:1）」が 20.5%であった。

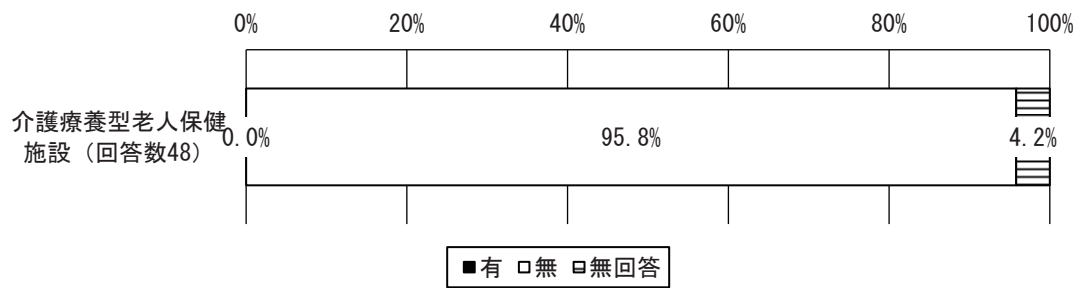
図表 2-4-23 併設医療機関が有する病床（複数回答）（介護療養型老人保健施設票：問 1 6）

	回答数	%
一般病床（一般病棟入院基本料）	9	23.1%
一般病床（地域包括ケア病棟入院料（病床を含む））	5	12.8%
一般病床（回復期リハビリテーション病棟入院料）	0	0.0%
一般病床（障害者施設等入院基本料）	1	2.6%
一般病床（有床診療所入院基本料）	4	10.3%
一般病床（その他）	0	0.0%
療養病床（療養病棟入院基本料療養病棟入院料 1・2（20:1））	8	20.5%
療養病床（療養病棟入院基本料経過措置 1（25:1）、医療区分 2・3 の患者割合 50%未満）	0	0.0%
療養病床（療養病棟入院基本料経過措置 2（30:1））	0	0.0%
療養病床（療養病棟入院基本料特別入院基本料）	0	0.0%
療養病床（地域包括ケア病棟入院料（病床を含む））	0	0.0%
療養病床（回復期リハビリテーション病棟入院料）	0	0.0%
療養病床（介護療養病床（病院））	0	0.0%
療養病床（有床診療所療養病床入院基本料）	2	5.1%
療養病床（介護療養病床（診療所））	0	0.0%
その他の病床	0	0.0%
病床なし（無床診療所）	20	51.3%
無回答	1	2.6%
合計	39	100.0%

(12) 法人・関連法人の介護医療院の有無

当法人・関連法人の介護医療院の有無は、「無」が95.8%であった。

図表 2-4-24 法人・関連法人の介護医療院の有無（介護療養型老人保健施設票：問17）



(13) 提供可能な医療

① 介護療養型医療施設

病院の提供可能な医療は「経鼻経管栄養」が 97.6%、「胃ろう・腸ろうによる栄養管理」が 96.3%、「喀痰吸引」が 95.1%であった。

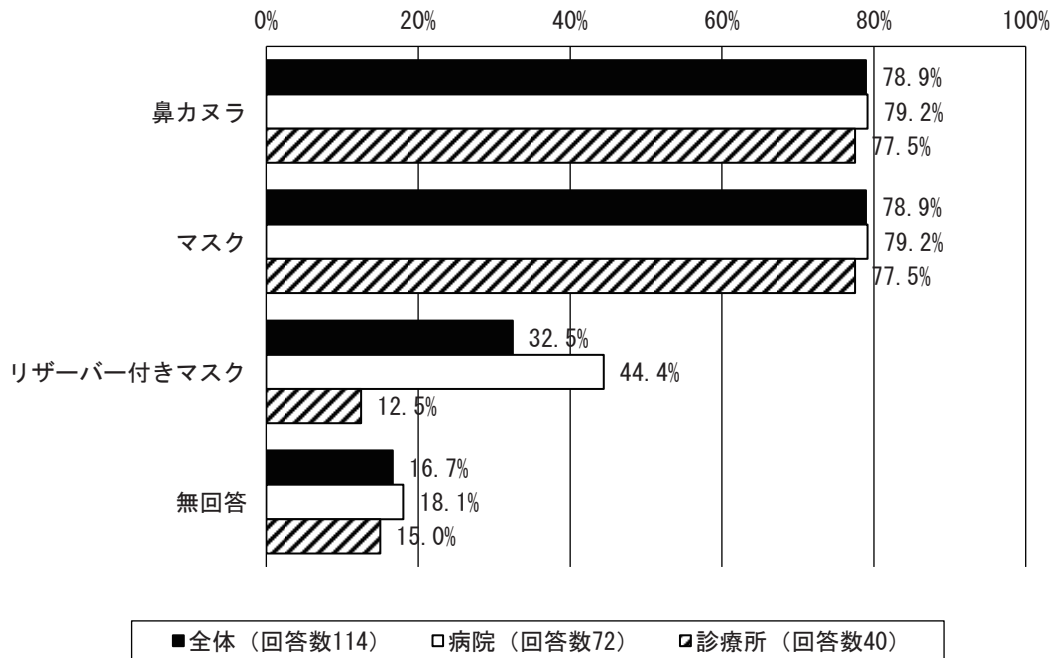
診療所は「喀痰吸引」が 93.8%、「カテーテル（尿道留置カテーテル・コンドームカテーテル）の管理」「褥瘡処置」「摘便」がそれぞれ 91.7%であった。

図表 2-4-25 提供可能な医療（複数回答）（介護療養型医療施設票：問7）

	病院・診療所合計		病院		診療所	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
胃ろう・腸ろうによる栄養管理	121	91.7%	79	96.3%	40	83.3%
経鼻経管栄養	120	90.9%	80	97.6%	39	81.3%
中心静脈栄養	74	56.1%	51	62.2%	23	47.9%
カテーテル（尿道留置カテーテル・コンドームカテーテル）の管理	119	90.2%	73	89.0%	44	91.7%
ストーマ（人工肛門・人工膀胱）の管理	96	72.7%	61	74.4%	34	70.8%
喀痰吸引	125	94.7%	78	95.1%	45	93.8%
ネブライザー	95	72.0%	65	79.3%	29	60.4%
酸素療法	114	86.4%	72	87.8%	40	83.3%
気管切開のケア	73	55.3%	56	68.3%	17	35.4%
人工呼吸器の管理	23	17.4%	21	25.6%	2	4.2%
静脈内注射	116	87.9%	71	86.6%	43	89.6%
皮内、皮下及び筋肉内注射（インスリン注射を除く）	114	86.4%	70	85.4%	42	87.5%
簡易血糖測定	107	81.1%	67	81.7%	39	81.3%
インスリン注射	109	82.6%	70	85.4%	38	79.2%
疼痛管理（麻薬なし）	101	76.5%	65	79.3%	34	70.8%
疼痛管理（麻薬使用）	68	51.5%	43	52.4%	25	52.1%
創傷処置	113	85.6%	72	87.8%	39	81.3%
褥瘡処置	122	92.4%	76	92.7%	44	91.7%
浣腸	119	90.2%	75	91.5%	42	87.5%
摘便	122	92.4%	76	92.7%	44	91.7%
導尿	115	87.1%	73	89.0%	40	83.3%
膀胱洗浄	102	77.3%	62	75.6%	38	79.2%
持続モニター測定	92	69.7%	65	79.3%	25	52.1%
リハビリテーション	104	78.8%	72	87.8%	30	62.5%
ターミナルケア	101	76.5%	65	79.3%	34	70.8%
歯科治療	47	35.6%	40	48.8%	6	12.5%
その他	3	2.3%	2	2.4%	1	2.1%
無回答	5	3.8%	2	2.4%	3	6.3%
合計	132	100.0%	84	100.0%	48	100.0%

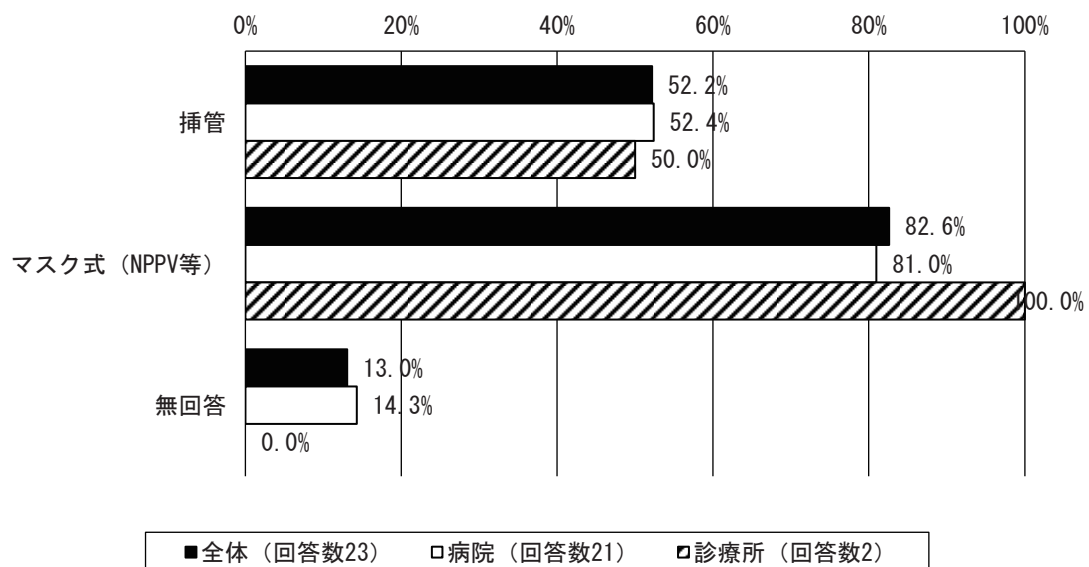
提供可能な医療で「酸素療法」と回答した施設で行える方法は、病院は「鼻カヌラ」「マスク」がいずれも79.2%であった。診療所は「鼻カヌラ」「マスク」いずれも77.5%であった。

図表 2-4-26 酸素療法（複数回答）（介護療養型医療施設票：問7）



提供可能な医療で「人工呼吸器の管理」と回答した施設で行える方法は、病院は「挿管」が52.4%、「マスク式」が81.0%であった。

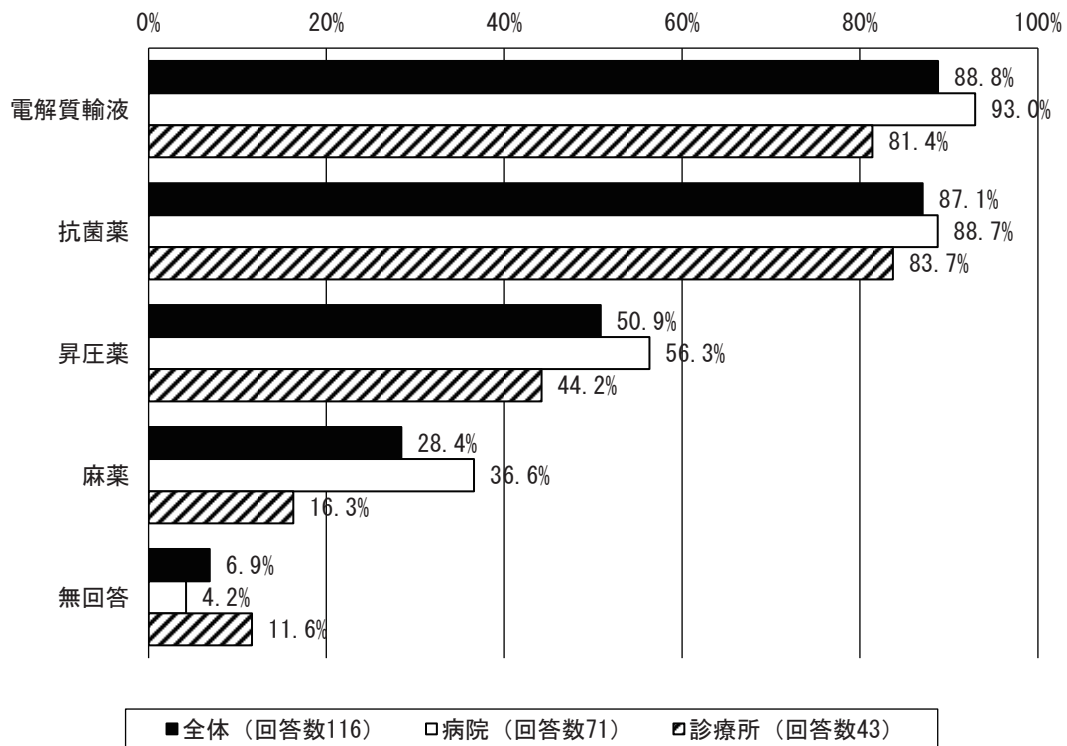
図表 2-4-27 人工呼吸器の管理（複数回答）（介護療養型医療施設票：問7）



※診療所は回答数が少ないため結果の取り扱いには注意が必要である。

提供可能な医療で「静脈内注射」と回答した施設で行える方法は、病院は「電解質輸液」が93.0%、「抗菌薬」が88.7%であった。診療所は「抗菌薬」が83.7%、「電解質輸液」が81.4%であった。

図表 2-4-28 静脈内注射（複数回答）（介護療養型医療施設票：問7）



② 医療療養病床

病院の提供可能な医療は、「喀痰吸引」が95.8%、「褥瘡処置」が95.1%であった。

診療所は「酸素療法」「静脈内注射」「皮内、皮下及び筋肉内注射（インスリン注射を除く）」「褥瘡処置」がいずれも84.4%であった。

図表 2-4-29 提供可能な医療（複数回答）（医療療養病床票：問7）

	病院・診療所合計		病院		診療所	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
胃ろう・腸ろうによる栄養管理	310	88.1%	271	94.1%	39	60.9%
経鼻経管栄養	308	87.5%	268	93.1%	40	62.5%
中心静脈栄養	286	81.3%	257	89.2%	29	45.3%
カテーテル（尿道留置カテーテル・コンドームカテーテル）の管理	317	90.1%	269	93.4%	48	75.0%
ストーマ（人工肛門・人工膀胱）の管理	276	78.4%	240	83.3%	36	56.3%
喀痰吸引	328	93.2%	276	95.8%	52	81.3%
ネブライザー	276	78.4%	238	82.6%	38	59.4%
酸素療法	325	92.3%	271	94.1%	54	84.4%
気管切開のケア	267	75.9%	246	85.4%	21	32.8%
人工呼吸器の管理	158	44.9%	149	51.7%	9	14.1%
静脈内注射	326	92.6%	272	94.4%	54	84.4%
皮内、皮下及び筋肉内注射（インスリン注射を除く）	317	90.1%	263	91.3%	54	84.4%
簡易血糖測定	311	88.4%	260	90.3%	51	79.7%
インスリン注射	313	88.9%	261	90.6%	52	81.3%
疼痛管理（麻薬なし）	282	80.1%	238	82.6%	44	68.8%
疼痛管理（麻薬使用）	266	75.6%	230	79.9%	36	56.3%
創傷処置	309	87.8%	258	89.6%	51	79.7%
褥瘡処置	328	93.2%	274	95.1%	54	84.4%
浣腸	308	87.5%	257	89.2%	51	79.7%
摘便	326	92.6%	273	94.8%	53	82.8%
導尿	315	89.5%	264	91.7%	51	79.7%
膀胱洗浄	279	79.3%	234	81.3%	45	70.3%
持続モニター測定	317	90.1%	270	93.8%	47	73.4%
リハビリテーション	281	79.8%	253	87.8%	28	43.8%
ターミナルケア	256	72.7%	220	76.4%	36	56.3%
歯科治療	115	32.7%	109	37.8%	6	9.4%
その他	17	4.8%	16	5.6%	1	1.6%
無回答	19	5.4%	11	3.8%	8	12.5%
合計	352	100.0%	288	100.0%	64	100.0%

(続き) (病院内訳)

	療養病棟入院料 1		療養病棟入院料 2		経過措置	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
胃ろう・腸ろうによる栄養管理	228	94.2%	38	92.7%	5	100.0%
経鼻経管栄養	225	93.0%	38	92.7%	5	100.0%
中心静脈栄養	220	90.9%	32	78.0%	5	100.0%
カテーテル（尿道留置カテーテル・コンドームカテーテル）の管理	226	93.4%	38	92.7%	5	100.0%
ストーマ（人工肛門・人工膀胱）の管理	201	83.1%	35	85.4%	4	80.0%
喀痰吸引	232	95.9%	39	95.1%	5	100.0%
ネブライザー	199	82.2%	34	82.9%	5	100.0%
酸素療法	228	94.2%	38	92.7%	5	100.0%
気管切開のケア	212	87.6%	30	73.2%	4	80.0%
人工呼吸器の管理	133	55.0%	14	34.1%	2	40.0%
静脈内注射	228	94.2%	39	95.1%	5	100.0%
皮内、皮下及び筋肉内注射（インスリン注射を除く）	222	91.7%	36	87.8%	5	100.0%
簡易血糖測定	222	91.7%	33	80.5%	5	100.0%
インスリン注射	220	90.9%	36	87.8%	5	100.0%
疼痛管理（麻薬なし）	200	82.6%	34	82.9%	4	80.0%
疼痛管理（麻薬使用）	201	83.1%	25	61.0%	4	80.0%
創傷処置	218	90.1%	35	85.4%	5	100.0%
褥瘡処置	231	95.5%	38	92.7%	5	100.0%
浣腸	218	90.1%	35	85.4%	4	80.0%
摘便	229	94.6%	39	95.1%	5	100.0%
導尿	221	91.3%	39	95.1%	4	80.0%
膀胱洗浄	201	83.1%	31	75.6%	2	40.0%
持続モニター測定	229	94.6%	36	87.8%	5	100.0%
リハビリテーション	217	89.7%	31	75.6%	5	100.0%
ターミナルケア	188	77.7%	27	65.9%	5	100.0%
歯科治療	101	41.7%	5	12.2%	3	60.0%
その他	15	6.2%	1	2.4%	0	0.0%
無回答	9	3.7%	2	4.9%	0	0.0%
合計	242	100.0%	41	100.0%	5	100.0%

提供可能な医療で「酸素療法」と回答した施設で行える方法は、病院は「マスク」が83.4%、「鼻カヌラ」が82.3%であった。診療所は「マスク」が77.8%、「鼻カヌラ」が72.2%であった。

図表 2-4-30 酸素療法（複数回答）（医療療養病床票：問7）

	病院・診療所合計		病院		診療所	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
鼻カヌラ	262	80.6%	223	82.3%	39	72.2%
マスク	268	82.5%	226	83.4%	42	77.8%
リザーバー付きマスク	163	50.2%	152	56.1%	11	20.4%
無回答	47	14.5%	38	14.0%	9	16.7%
合計	325	100.0%	271	100.0%	54	100.0%

（病院内訳）

	療養病棟入院料 1		療養病棟入院料 2		経過措置	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
鼻カヌラ	189	82.9%	30	78.9%	4	80.0%
マスク	191	83.8%	31	81.6%	4	80.0%
リザーバー付きマスク	133	58.3%	15	39.5%	4	80.0%
無回答	31	13.6%	6	15.8%	1	20.0%
合計	228	100.0%	38	100.0%	5	100.0%

提供可能な医療で「人工呼吸器の管理」と回答した施設で行える方法は、病院は「マスク式（NPPV等）」が82.6%であった。

図表 2-4-31 人工呼吸器の管理（複数回答）（医療療養病床票：問7）

	病院・診療所合計		病院		診療所	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
挿管	94	59.5%	89	59.7%	5	55.6%
マスク式（NPPV等）	127	80.4%	123	82.6%	4	44.4%
無回答	17	10.8%	16	10.7%	1	11.1%
合計	158	100.0%	149	100.0%	9	100.0%

（病院内訳）

	療養病棟入院料 1		療養病棟入院料 2		経過措置	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
挿管	77	57.9%	10	71.4%	2	100.0%
マスク式（NPPV等）	110	82.7%	11	78.6%	2	100.0%
無回答	14	10.5%	2	14.3%	0	0.0%
合計	133	100.0%	14	100.0%	2	100.0%

提供可能な医療で「静脈内注射」と回答した施設で行える方法は、病院は「電解質輸液」が89.0%、「抗菌薬」が86.4%であった。診療所は「電解質輸液」が88.9%、「抗菌薬」が83.3%であった。

図表 2-4-32 静脈内注射（複数回答）（医療療養病床票：問7）

	病院・診療所合計		病院		診療所	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
電解質輸液	290	89.0%	242	89.0%	48	88.9%
抗菌薬	280	85.9%	235	86.4%	45	83.3%
昇圧薬	223	68.4%	192	70.6%	31	57.4%
麻薬	166	50.9%	150	55.1%	16	29.6%
無回答	33	10.1%	27	9.9%	6	11.1%
合計	326	100.0%	272	100.0%	54	100.0%

（病院内訳）

	療養病棟入院料 1		療養病棟入院料 2		経過措置	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
電解質輸液	205	89.9%	32	82.1%	5	100.0%
抗菌薬	200	87.7%	30	76.9%	5	100.0%
昇圧薬	169	74.1%	19	48.7%	4	80.0%
麻薬	134	58.8%	13	33.3%	3	60.0%
無回答	20	8.8%	7	17.9%	0	0.0%
合計	228	100.0%	39	100.0%	5	100.0%

③ 介護療養型老人保健施設

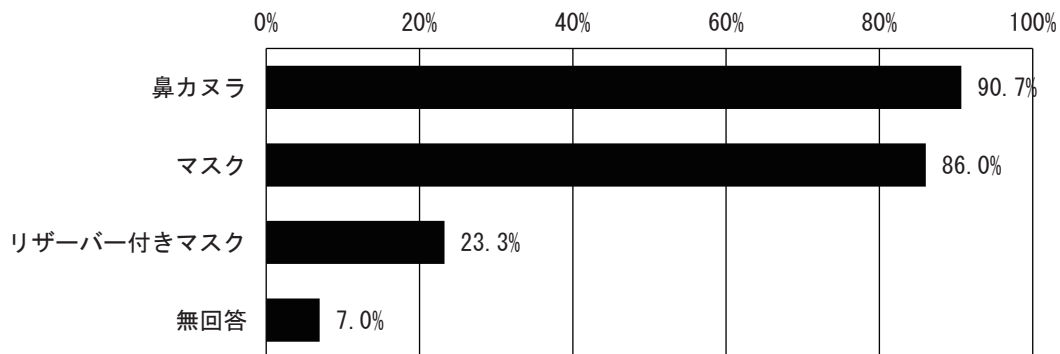
提供可能な医療は「カテーテル（尿道留置カテーテル・コンドームカテーテル）の管理」「喀痰吸引」「褥瘡処置」「摘便」がいずれも 97.9%であった。

図表 2-4-33 提供可能な医療（複数回答）（介護療養型老人保健施設票：問4）

	回答数	%
胃ろう・腸ろうによる栄養管理	45	93.8%
経鼻経管栄養	44	91.7%
中心静脈栄養	11	22.9%
カテーテル（尿道留置カテーテル・コンドームカテーテル）の管理	47	97.9%
ストーマ（人口肛門・人口膀胱）の管理	33	68.8%
喀痰吸引	47	97.9%
ネブライザー	28	58.3%
酸素療法	43	89.6%
気管切開のケア	21	43.8%
人工呼吸器の管理	5	10.4%
静脈内注射	41	85.4%
皮内、皮下及び筋肉内注射（インスリン注射を除く）	38	79.2%
簡易血糖測定	43	89.6%
インスリン注射	41	85.4%
疼痛管理（麻薬なし）	36	75.0%
疼痛管理（麻薬使用）	15	31.3%
創傷処置	40	83.3%
褥瘡処置	47	97.9%
浣腸	41	85.4%
摘便	47	97.9%
導尿	44	91.7%
膀胱洗浄	37	77.1%
持続モニター測定（血圧、心拍、酸素飽和度）	37	77.1%
リハビリテーション	45	93.8%
ターミナルケア	37	77.1%
歯科治療	20	41.7%
その他	0	0.0%
無回答	0	0.0%
合計	48	100.0%

提供可能な医療で「酸素療法」と回答した施設で行える方法は「鼻カヌラ」が 90.7%、「マスク」が 86.0%、「リザーバー付きマスク」が 23.3%であった。

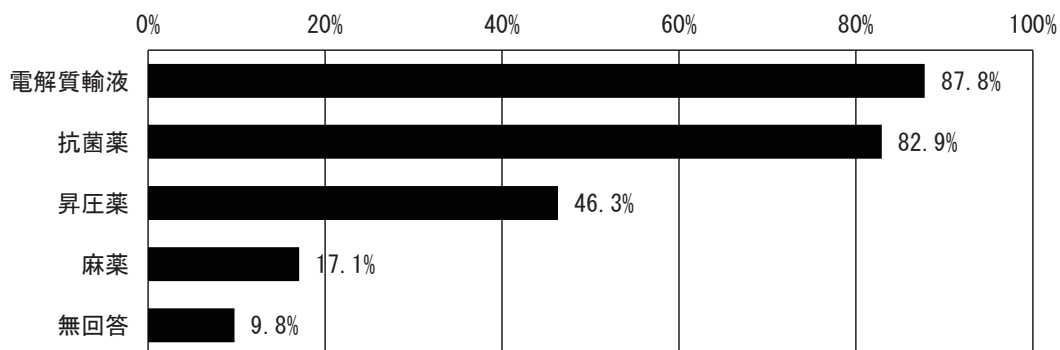
図表 2-4-34 酸素療法（回答数 43）（複数回答）（介護療養型老人保健施設票：問 4）



提供可能な医療で「人工呼吸器の管理」と回答した施設（5 施設）全てが「マスク式（NPPV 等）」、1 施設が「挿管」であった。

提供可能な医療で「静脈内注射」と回答した施設で行える方法は「電解質輸液」が 87.8%、「抗菌薬」が 82.9%、「昇圧薬」が 46.3%であった。

図表 2-4-35 静脈内注射（回答数 41）（複数回答）（介護療養型老人保健施設票：問 4）



2. 職員配置（常勤換算）

(1) 介護療養型医療施設

2021年10月1日時点の介護療養型医療施設における介護療養病床の専従の職員の配置についてみると、病院では、「医師」は平均0.6人、「看護師」は平均6.9人であった。診療所では「医師」は平均0.5人、「看護師」は平均0.6人であった。

他の病棟と兼務している職員の配置についてみると、病院では、「医師」は平均2.4人、「看護師」は平均1.1人であった。診療所では「医師」は平均0.4人、「看護師」は平均0.7人であった。

図表 2-4-36 職員配置（常勤換算）（介護療養型医療施設票：問3）

		病院・診療所合計 (回答数 129)		病院 (回答数 79)		診療所 (回答数 48)	
		平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差
専従	医師	0.6	0.9	0.6	1.1	0.5	0.6
	薬剤師	0.1	0.4	0.2	0.5	0.0	0.1
	管理栄養士・栄養士	0.2	0.5	0.2	0.5	0.2	0.5
	看護師	4.6	5.1	6.9	5.1	0.6	1.0
	准看護師	3.3	3.7	4.3	4.2	1.6	1.9
	介護福祉士	3.9	5.3	5.7	5.9	0.6	0.9
	介護福祉士以外の看護補助者・介護職員	4.2	4.8	5.8	5.3	1.6	1.7
他の病棟等と兼務	医師	1.6	2.9	2.4	3.5	0.4	0.5
	薬剤師	0.8	1.3	1.2	1.5	0.0	0.2
	管理栄養士・栄養士	0.6	0.9	0.9	1.0	0.2	0.4
	看護師	1.0	2.1	1.1	2.6	0.7	1.0
	准看護師	0.9	1.8	0.6	1.7	1.5	1.9
	介護福祉士	0.3	0.8	0.3	0.9	0.2	0.4
	介護福祉士以外の看護補助者・介護職員	0.9	2.0	0.8	2.2	1.0	1.5

夜勤の職員配置についてみると、病院では「看護師・准看護師」は平均 1.2 人、「介護福祉士・看護補助者・介護職員」は平均 1.3 人であった。診療所では「看護師・准看護師」は平均 1.0 人、「介護福祉士・看護補助者・介護職員」は平均 0.3 人であった。

図表 2-4-37 夜勤の職員（常勤換算）の配置数（1 病棟あたり人数）

	病院・診療所合計 (回答数 105)		病院 (回答数 65)		診療所 (回答数 38)	
	平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差
看護師・准看護師	1.1	0.5	1.2	0.5	1.0	0.3
介護福祉士・看護補助者・介護職員	1.0	0.8	1.3	0.7	0.3	0.6

(2) 医療療養病床

2021 年 10 月 1 日時点の医療療養病床における専従の職員の配置についてみると、病院では「医師」は平均 1.4 人、「看護師」は平均 14.8 人であった。診療所では「医師」は平均 0.6 人、「看護師」は平均 1.8 人であった。

他の病棟と兼務している職員の配置についてみると、病院では「医師」は平均 2.8 人、「看護師」は平均 0.6 人であった。診療所では、「医師」は平均 0.6 人、「看護師」は平均 1.7 人であった。

図表 2-4-38 職員配置（常勤換算）（医療療養病床票：問 3）

		病院・診療所合計 (回答数 343)		病院 (回答数 283)		診療所 (回答数 60)	
		平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差
専従	医師	1.2	1.9	1.4	2.0	0.6	0.9
	薬剤師	0.5	0.9	0.6	1.0	0.1	0.3
	管理栄養士・栄養士	0.6	1.6	0.6	1.7	0.2	0.5
	看護師	12.5	13.3	14.8	13.5	1.8	2.9
	准看護師	4.7	4.8	5.4	5.0	1.8	2.4
	介護福祉士	5.0	7.2	6.0	7.5	0.3	0.8
	介護福祉士以外の看護補助者・介護職員	7.2	7.7	8.4	8.0	1.4	1.8
他の病棟等と兼務	医師	2.4	4.0	2.8	4.3	0.6	0.9
	薬剤師	0.9	1.5	1.1	1.6	0.1	0.2
	管理栄養士・栄養士	0.8	1.4	0.9	1.5	0.3	0.8
	看護師	0.8	2.8	0.6	2.5	1.7	4.0
	准看護師	0.4	1.5	0.2	1.2	1.4	2.3
	介護福祉士	0.2	1.1	0.2	1.1	0.3	1.0
	介護福祉士以外の看護補助者・介護職員	0.5	1.6	0.4	1.5	1.0	1.8

(続き) (病院内訳)

		療養病棟入院料 1 (回答数 240)		療養病棟入院料 2 (回答数 38)		経過措置 (回答数 5)	
		平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差
専 従	医師	1.4	2.1	1.2	1.8	1.1	1.9
	薬剤師	0.6	1.0	0.5	0.8	0.0	0.0
	管理栄養士・栄養士	0.6	1.7	0.8	2.0	0.0	0.0
	看護師	15.6	14.3	9.7	6.6	13.3	5.2
	准看護師	5.4	5.0	5.4	4.7	4.2	4.8
	介護福祉士	6.6	7.9	2.2	2.8	2.6	2.3
	介護福祉士以外の看護補助 者・介護職員	8.5	8.2	7.7	6.0	9.2	8.4
他 の 病 棟 等 と 兼 務	医師	2.4	4.0	2.5	4.0	1.5	1.5
	薬剤師	0.9	1.5	0.9	1.5	1.2	1.3
	管理栄養士・栄養士	0.8	1.4	0.8	1.3	1.7	1.2
	看護師	0.8	2.8	0.3	0.7	0.0	0.0
	准看護師	0.4	1.5	0.2	0.7	0.0	0.0
	介護福祉士	0.2	1.1	0.1	0.5	0.0	0.0
	介護福祉士以外の看護補助 者・介護職員	0.5	1.6	0.1	0.2	0.0	0.0

夜勤の職員配置についてみると、病院では「看護師・准看護師」は平均 1.6 人、「介護福祉士・看護補助者・介護職員」は平均 1.2 人であった。診療所では、「看護師・准看護師」は平均 1.1 人、「介護福祉士・看護補助者・介護職員」は平均 0.3 人であった。

図表 2-4-39 夜勤の職員（常勤換算）の配置数（1病棟あたり人数）

	病院・診療所合計 (回答数 273)		病院 (回答数 230)		診療所 (回答数 43)	
	平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差
看護師・准看護師	1.5	0.7	1.6	0.7	1.1	0.4
介護福祉士・看護補助者・介護 職員	1.1	0.9	1.2	0.9	0.3	0.4

(病院内訳)

	療養病棟入院料 1 (回答数 195)		療養病棟入院料 2 (回答数 32)		経過措置 (回答数 3)	
	平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差	平均値 (人)	標準 偏差
看護師・准看護師	1.6	0.7	1.4	0.8	1.3	0.6
介護福祉士・看護補助者・介護 職員	1.3	0.9	0.9	0.6	1.0	-

(3) 介護療養型老人保健施設

介護療養型老人保健施設における専従の職員の配置は、「医師」が平均 0.5 人、「看護師」が平均 3.4 人、「介護福祉士」が平均 6.5 人であった。

他の病棟と兼務している職員の配置についてみると、「医師」が平均 0.5 人、「看護師」が平均 0.3 人、「介護福祉士」が平均 0.3 人であった。

図表 2-4-40 職員配置（常勤換算）（介護療養型老人保健施設票：問 2）

		介護療養型老人保健施設 (回答数 48)	
		平均値 (人)	標準偏差
専従	医師	0.5	0.6
	薬剤師	0.2	0.4
	管理栄養士・栄養士	0.6	0.6
	看護師	3.4	3.1
	准看護師	4.3	3.4
	介護福祉士	6.5	6.8
	介護福祉士以外の看護補助者・介護職員	4.7	4.5
他の病棟等と兼務	医師	0.5	0.6
	薬剤師	0.1	0.2
	管理栄養士・栄養士	0.2	0.4
	看護師	0.3	0.9
	准看護師	0.5	1.2
	介護福祉士	0.3	1.1
	介護福祉士以外の看護補助者・介護職員	0.2	0.5

夜勤の職員配置についてみると、「看護師・准看護師」「介護福祉士・看護補助者・介護職員」は共に平均 1.4 人であった。

図表 2-4-41 介夜勤の職員（常勤換算）の配置数（1日あたり人数）

	介護療養型老人保健施設 (回答数 48)	
	平均値 (人)	標準偏差
看護師・准看護師	1.4	1.4
介護福祉士・看護補助者・介護職員	1.4	1.6

3. 入所者・入院患者の状態

ここでは、2021年10月1日24時時点の入所者・入院患者の状態をみた。

(1) 入所者数・入院患者数（2021年10月1日24時時点）

① 介護療養型医療施設

2021年10月1日24時時点の入所者数は、病院では平均36.9人、診療所では平均8.0人であった。

図表 2-4-42 入所者数（2021年10月1日24時時点）（介護療養型医療施設票：問41）

	回答数	平均値（人）	標準偏差
病院・診療所合計	131	26.6	26.4
病院	81	36.9	28.0
診療所	48	8.0	4.6

② 医療療養病床

2021年10月1日24時時点の入院患者数は、病院では平均55.9人、診療所では平均4.7人であった。

図表 2-4-43 入院患者数（2021年10月1日24時時点）（医療療養病床票：問41）

	回答数	平均値（人）	標準偏差
病院・診療所合計	349	46.7	45.0
病院	286	55.9	44.7
療養病棟入院料1	241	59.8	46.0
療養病棟入院料2	40	34.4	26.0
経過措置	5	43.0	53.3
診療所	63	4.7	4.9

③ 介護療養型老人保健施設

2021年10月1日24時時点の入所者数は平均39.0人であった。

図表 2-4-44 入所者数（2021年10月1日24時時点）

（介護療養型老人保健施設票：問31）

	回答数	平均値（人）	標準偏差
合計	48	39.0	28.1

(2) 医療区分

① 介護療養型医療施設

介護療養型医療施設の病院の医療区分別入所者割合は、「医療区分3」が4.5%、「医療区分2」が13.0%、「医療区分1」が50.2%であった。診療所は「医療区分3」が3.1%、「医療区分2」が11.7%、「医療区分1」が62.5%であった。

病院の医療区分別平均入所者数は「医療区分3」が1.7人、「医療区分2」が4.8人、「医療区分1」が18.5人であった。診療所では、「医療区分3」が0.3人、「医療区分2」が0.9人、「医療区分1」が5.0人であった。

図表 2-4-45 医療区分別入所者割合（介護療養型医療施設票：問42）

	病院・診療所合計 (回答数 131)		病院 (回答数 81)		診療所 (回答数 48)	
	人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%
医療区分3	187	5.4%	134	4.5%	12	3.1%
医療区分2	446	12.8%	388	13.0%	45	11.7%
医療区分1	1,794	51.5%	1,501	50.2%	240	62.5%
不明、未実施	1,055	30.3%	968	32.4%	87	22.7%
合計	3,482	100.0%	2,991	100.0%	384	100.0%

図表 2-4-46 医療区分別入所者構成（介護療養型医療施設票：問42）

	病院・診療所合計 (回答数 131)		病院 (回答数 81)		診療所 (回答数 48)	
	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
医療区分3	1.4	5.1	1.7	4.7	0.3	0.6
医療区分2	3.4	6.3	4.8	7.5	0.9	1.5
医療区分1	13.7	19.4	18.5	22.6	5.0	5.0
不明、未実施	8.1	20.1	12.0	24.7	1.8	4.1

② 医療療養病床

医療療養病床の病院の医療区分別患者割合は、「医療区分3」が36.0%、「医療区分2」が51.9%、「医療区分1」が12.1%であった。診療所では「医療区分3」が9.4%、「医療区分2」が50.9%、「医療区分1」が39.6%であった。

病院の医療区分別平均患者数は「医療区分3」が20.0人、「医療区分2」が28.8人、「医療区分1」が6.7人であった。診療所では、「医療区分3」が0.4人、「医療区分2」が2.3人、「医療区分1」が1.8人であった。

図表 2-4-47 医療区分別患者割合

	病院・診療所合計 (回答数 340)		病院 (回答数 280)		診療所 (回答数 60)	
	人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%
医療区分3	5,626	35.6%	5,601	36.0%	25	9.4%
医療区分2	8,205	51.9%	8,070	51.9%	135	50.9%
医療区分1	1,992	12.6%	1,887	12.1%	105	39.6%
合計	15,823	100.0%	15,558	100.0%	265	100.0%

(病院内訳)

	療養病棟入院料1 (回答数 236)		療養病棟入院料2 (回答数 39)		経過措置 (回答数 5)	
	人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%
医療区分3	5,127	36.6%	443	32.9%	31	14.4%
医療区分2	7,472	53.4%	520	38.6%	78	36.3%
医療区分1	1,396	10.0%	385	28.6%	106	49.3%
合計	13,995	100.0%	1,348	100.0%	215	100.0%

図表 2-4-48 医療区分別患者構成 (医療療養病床票 問4 2)

	病院・診療所合計 (回答数 340)		病院 (回答数 280)		診療所 (回答数 60)	
	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
医療区分3	16.5	21.9	20.0	22.7	0.4	1.1
医療区分2	24.1	25.4	28.8	25.6	2.3	3.2
医療区分1	5.9	9.4	6.7	10.1	1.8	2.5

(病院内訳)

	療養病棟入院料1 (回答数 236)		療養病棟入院料2 (回答数 39)		経過措置 (回答数 5)	
	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
医療区分3	21.7	23.9	11.4	11.1	6.2	7.5
医療区分2	31.7	26.6	13.3	10.4	15.6	14.6
医療区分1	5.9	8.6	9.9	10.5	21.2	35.8

③ 介護療養型老人保健施設

介護療養型老人保健施設での医療区分別入所者数割合は、「医療区分3」が9.3%、「医療区分2」が7.8%、「医療区分1」が37.2%であった。

医療区分別平均入所者は、「医療区分3」が3.6人、「医療区分2」が3.0人、「医療区分1」が14.5人であった。

図表 2-4-49 医療区分（回答数 48）（介護療養型老人保健施設票：問 3 2）

	割合	平均値（人）	標準偏差
医療区分 3	9.3%	3.6	13.9
医療区分 2	7.8%	3.0	4.3
医療区分 1	37.2%	14.5	22.2
不明、未実施	45.8%	17.9	28.1

(3) ADL 区分

① 介護療養型医療施設

介護療養型医療施設の病院の ADL 区分別入所者割合は、「ADL 区分 3」が 44.5%、「ADL 区分 2」が 17.1%、「ADL 区分 1」が 5.1%であった。診療所は「ADL 区分 3」が 47.7%、「ADL 区分 2」が 36.4%、「ADL 区分 1」が 15.9%であった。

病院の ADL 区分別平均入所者数は「ADL 区分 3」が 16.4 人、「ADL 区分 2」が 6.3 人、「ADL 区分 1」が 1.9 人であった。診療所では、「ADL 区分 3」が 3.6 人、「ADL 区分 2」が 1.6 人、「ADL 区分 1」が 0.9 人であった。

図表 2-4-50 ADL 区分別入所者割合（介護療養型医療施設票問 4 3）

	病院・診療所合計 (回答数 131)		病院 (回答数 81)		診療所 (回答数 48)	
	人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%
ADL 区分 3	1,555	44.7%	1,330	44.5%	174	47.7%
ADL 区分 2	626	18.0%	512	17.1%	75	36.4%
ADL 区分 1	213	6.1%	152	5.1%	44	15.9%
不明、未実施	1,088	31.2%	997	33.3%	91	0.0%
合計	3,482	100.0%	2,991	100.0%	384	100.0%

図表 2-4-51 ADL 区分入所者入所者構成（介護療養型医療施設票問 4 3）

	病院・診療所合計 (回答数 131)		病院 (回答数 81)		診療所 (回答数 48)	
	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
ADL 区分 3	11.9	17.4	16.4	20.4	3.6	4.0
ADL 区分 2	4.8	7.4	6.3	8.5	1.6	2.1
ADL 区分 1	1.6	3.6	1.9	4.3	0.9	1.4
不明、未実施	8.3	20.6	12.3	25.2	1.9	4.4

② 医療療養病床

医療療養病床の病院の ADL 区分別入院患者割合は、「ADL 区分 3」が 67.3%、「ADL 区分 2」が 22.1%、「ADL 区分 1」が 10.7%であった。診療所は「ADL 区分 3」が 43.1%、「ADL 区分 2」が 31.5%、「ADL 区分 1」が 25.4%であった。

病院の ADL 区分別平均入院患者数は「ADL 区分 3」が 37.3 人、「ADL 区分 2」が 12.2 人、「ADL 区分 1」が 5.9 人であった。診療所では、「ADL 区分 3」が 2.0 人、「ADL 区分 2」が 1.4 人、「ADL 区分 1」が 1.1 人であった。

図表 2-4-52 ADL 区分別入院患者割合（医療療養病床票問 4 3）

	病院・診療所合計 (回答数 339)		病院 (回答数 278)		診療所 (回答数 61)	
	人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%
ADL 区分 3	10,478	66.8%	10,359	67.3%	119	43.1%
ADL 区分 2	3,486	22.2%	3,399	22.1%	87	31.5%
ADL 区分 1	1,714	10.9%	1,644	10.7%	70	25.4%
合計	15,678	100.0%	15,402	100.0%	276	100.0%

(病院内訳)

	療養病棟入院料 1 (回答数 233)		療養病棟入院料 2 (回答数 40)		経過措置 (回答数 5)	
	人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%
ADL 区分 3	9,367	67.8%	883	64.3%	109	50.7%
ADL 区分 2	3,014	21.8%	319	23.2%	66	30.7%
ADL 区分 1	1,432	10.4%	172	12.5%	40	18.6%
合計	13,813	100.0%	1,374	100.0%	215	100.0%

図表 2-4-53 ADL 区分別入院患者構成（医療療養病床票問 4 3）

	病院・診療所合計 (回答数 339)		病院 (回答数 278)		診療所 (回答数 61)	
	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
ADL 区分 3	30.9	32.7	37.3	32.8	2.0	3.4
ADL 区分 2	10.3	13.6	12.2	14.2	1.4	2.7
ADL 区分 1	5.1	7.7	5.9	8.2	1.1	1.8

(病院内訳)

	療養病棟入院料 1 (回答数 233)		療養病棟入院料 2 (回答数 40)		経過措置 (回答数 5)	
	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
ADL 区分 3	40.2	33.9	22.1	21.2	21.8	19.0
ADL 区分 2	12.9	14.9	8.0	7.6	13.2	20.7
ADL 区分 1	6.1	8.5	4.3	4.5	8.0	14.6

③ 介護療養型老人保健施設

介護療養型老人保健施設での ADL 区分別入所者数割合は、「ADL 区分 3」が 30.4%、「ADL 区分 2」が 18.9%、「ADL 区分 1」が 12.1%であった。

ADL 区分別平均入所者は、「ADL 区分 3」が 11.8 人、「ADL 区分 2」が 7.4 人、「ADL 区分 1」が 4.7 人であった。

図表 2-4-54 ADL 区分別入所者（回答数 48）（介護療養型老人保健施設票問 3 3))

	割合	平均値（人）	標準偏差
ADL 区分 3	30.4%	11.8	17.0
ADL 区分 2	18.9%	7.4	11.4
ADL 区分 1	12.1%	4.7	8.1
不明、未実施	38.7%	15.1	25.3

(4) 要介護度

① 介護療養型医療施設

介護療養型医療施設の病院の要介護度別入所者割合は、「要介護5」が50.1%、「要介護4」が39.1%であった。診療所は「要介護5」が37.4%、「要介護4」が37.9%であった。

病院の要介護度別平均入所者数は「要介護5」が18.4人、「要介護4」が14.4人であった。診療所では、「要介護5」が2.9人、「要介護4」が3.0人であった。

平均要介護度は病院が4.35、診療所が3.95であった。

図表 2-4-55 要介護度別入所者割合（介護療養型医療施設票：問44）

	病院・診療所合計 (回答数 130)		病院 (回答数 80)		診療所 (回答数 48)	
	人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%
要介護5	1,658	48.4%	1,475	50.1%	141	37.4%
要介護4	1,334	38.9%	1,152	39.1%	143	37.9%
要介護3	253	7.4%	202	6.9%	44	11.7%
要介護2	90	2.6%	53	1.8%	24	6.4%
要介護1	60	1.8%	31	1.1%	23	6.1%
申請中	32	0.9%	30	1.0%	2	0.5%
合計	3,427	100.0%	2,943	100.0%	377	100.0%

【平均要介護度】病院・診療所合計：4.31 病院：4.35 診療所：3.95

図表 2-4-56 要介護度別入所者構成（介護療養型医療施設票：問44）

	病院・診療所合計 (回答数 130)		病院 (回答数 80)		診療所 (回答数 48)	
	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
要介護5	12.8	14.2	18.4	15.2	2.9	2.7
要介護4	10.3	11.3	14.4	12.3	3.0	2.6
要介護3	1.9	2.8	2.5	3.4	0.9	1.0
要介護2	0.7	1.4	0.7	1.2	0.5	0.9
要介護1	0.5	1.1	0.4	1.1	0.5	1.0
申請中	0.2	0.9	0.4	1.1	0.0	0.2

② 医療療養病床

医療療養病床の病院の要介護度別入所者割合は、「要介護5」が19.5%、「要介護4」が15.6%であった。診療所は「要介護5」が9.4%、「要介護4」が8.7%であった。

病院の要介護度別平均入所者数は「要介護5」が10.9人、「要介護4」が8.7人であった。診療所では、「要介護5」「要介護4」いずれも0.4人であった。

図表 2-4-57 要介護度別割合入院患者割合（医療療養病床票：問44）

	病院・診療所合計 (回答数 349)		病院 (回答数 286)		診療所 (回答数 63)	
	人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%
要介護5	3,148	19.3%	3,120	19.5%	28	9.4%
要介護4	2,522	15.5%	2,496	15.6%	26	8.7%
要介護3	1,194	7.3%	1,166	7.3%	28	9.4%
要介護2	813	5.0%	789	4.9%	24	8.1%
要介護1	551	3.4%	531	3.3%	20	6.7%
要支援1・2	326	2.0%	315	2.0%	11	3.7%
申請中	180	1.1%	176	1.1%	4	1.3%
不明/未申請	7,565	46.4%	7408	46.3%	157	52.7%
合計	16,299	100.0%	16,001	100.0%	298	100.0%

(病院内訳)

	療養病棟入院料1 (回答数 241)		療養病棟入院料2 (回答数 40)		経過措置 (回答数 5)	
	人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%
要介護5	2,839	19.7%	252	18.3%	29	13.5%
要介護4	2,226	15.4%	245	17.8%	25	11.6%
要介護3	1,036	7.2%	116	8.4%	14	6.5%
要介護2	692	4.8%	91	6.6%	6	2.8%
要介護1	476	3.3%	46	3.3%	9	4.2%
要支援1・2	267	1.9%	39	2.8%	9	4.2%
申請中	155	1.1%	15	1.1%	6	2.8%
不明/未申請	6,721	46.6%	570	41.5%	117	54.4%
合計	14,412	100.0%	1,374	100.0%	215	100.0%

図表 2-4-58 要介護度別入院患者構成（医療療養病床票：問 4 4）

	病院・診療所合計 (回答数 349)		病院 (回答数 286)		診療所 (回答数 63)	
	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
要介護 5	9.0	12.1	10.9	12.6	0.4	1.0
要介護 4	7.2	9.5	8.7	9.9	0.4	1.0
要介護 3	3.4	4.9	4.1	5.2	0.4	0.8
要介護 2	2.3	3.4	2.8	3.6	0.4	0.9
要介護 1	1.6	3.2	1.9	3.4	0.3	0.7
要支援 1・2	0.9	2.4	1.1	2.6	0.2	0.6
申請中	0.5	1.7	0.6	1.8	0.1	0.3
不明/未申請	21.7	27.6	25.9	28.8	2.5	3.9

(病院内訳)

	療養病棟入院料 1 (回答数 241)		療養病棟入院料 2 (回答数 40)		経過措置 (回答数 5)	
	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
要介護 5	11.8	13.2	6.3	7.0	5.8	5.5
要介護 4	9.2	10.4	6.1	5.5	5.0	4.8
要介護 3	4.3	5.5	2.9	2.4	2.8	3.3
要介護 2	2.9	3.8	2.3	2.2	1.2	2.2
要介護 1	2.0	3.7	1.2	1.8	1.8	2.5
要支援 1・2	1.1	2.7	1.0	1.8	1.8	2.5
申請中	0.6	2.0	0.4	0.7	1.2	2.7
不明/未申請	27.9	29.9	14.3	17.2	23.4	34.1

③ 介護療養型老人保健施設

介護療養型老人保健施設での要介護度別入所者数割合は、「要介護5」が32.7%、「要介護4」が34.2%であった。

要介護度別平均入所者数は、「要介護5」が12.8人、「要介護4」が13.4人、平均要介護度は3.78であった。

図表 2-4-59 要介護度別入所者（回答数 48）（介護療養型老人保健施設票：問 34）

	割合	平均値（人）	標準偏差
要介護5	32.7%	12.8	11.2
要介護4	34.2%	13.4	9.0
要介護3	16.5%	6.4	6.9
要介護2	10.8%	4.2	6.2
要介護1	5.4%	2.1	4.4
申請中	0.4%	0.2	0.4

【平均要介護度】3.78

(5) 年齢階級

① 介護療養型医療施設

介護療養型医療施設の年齢階級別入所者割合は、病院では「85～94歳」が48.4%、「75～84歳」が25.6%であった。診療所は「85～94歳」が51.5%、「95歳以上」が22.8%であった。年齢階級別の平均入所者数は病院は「85～94歳」が17.6人、「75～84歳」が9.3人であった。診療所は「85～94歳」が4.0人、「95歳以上」が1.8人、「75～84歳」が1.6人であった。

図表 2-4-60 年齢階級別入所者割合（介護療養型医療施設票：問35）

	病院・診療所合計 (回答数 124)		病院 (回答数 75)		診療所 (回答数 47)	
	人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%
40～64歳	71	2.2%	66	2.4%	4	1.1%
65～74歳	271	8.4%	245	9.0%	14	3.8%
75～84歳	798	24.9%	699	25.6%	77	20.9%
85～94歳	1,569	48.9%	1,321	48.4%	190	51.5%
95歳以上	499	15.6%	401	14.7%	84	22.8%
合計	3,208	100.0%	2,732	100.0%	369	100.0%

図表 2-4-61 年齢階級別入所者構成（介護療養型医療施設票：問35）

	病院・診療所合計 (回答数 124)		病院 (回答数 75)		診療所 (回答数 47)	
	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
40～64歳	0.6	1.1	0.9	1.3	0.1	0.3
65～74歳	2.2	3.2	3.3	3.6	0.3	0.8
75～84歳	6.4	7.4	9.3	8.1	1.6	1.9
85～94歳	12.7	13.5	17.6	14.7	4.0	2.7
95歳以上	4.0	4.4	5.3	5.1	1.8	1.2

② 医療療養病床

医療療養病床の年齢階級別入院患者割合は、病院では「85～94歳」が40.4%、「75～84歳」が29.7%であった。診療所は「85～94歳」が40.4%、「75～84歳以上」が27.3%であった。年齢階級別の平均入所者数は病院は「85～94歳」が22.4人、「75～84歳」が16.5人であった。診療所は「85～94歳」が1.8人、「75～84歳」が1.2人であった。

図表 2-4-62 年齢階級別入院患者構成（医療療養病床票：問45）

	病院・診療所合計 (回答数 339)		病院 (回答数 278)		診療所 (回答数 61)	
	人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%
40～64歳	1,046	6.7%	1,032	6.7%	14	5.1%
65～74歳	2,158	13.8%	2,126	13.8%	32	11.6%
75～84歳	4,652	29.7%	4,577	29.7%	75	27.3%
85～94歳	6,334	40.4%	6,223	40.4%	111	40.4%
95歳以上	1,498	9.5%	1,455	9.4%	43	15.6%
合計	15,688	100.0%	15,413	100.0%	275	100.0%

(病院内訳)

	療養病棟入院料 1 (回答数 233)		療養病棟入院料 2 (回答数 40)		経過措置 (回答数 5)	
	人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%
40～64歳	964	7.0%	59	4.3%	9	4.2%
65～74歳	1,943	14.1%	141	10.3%	42	19.5%
75～84歳	4,140	29.9%	379	27.6%	58	27.0%
85～94歳	5,496	39.8%	634	46.2%	93	43.3%
95歳以上	1,282	9.3%	160	11.7%	13	6.0%
合計	13,825	100.0%	1,373	100.0%	215	100.0%

図表 2-4 -63 年齢階級別入院患者構成（医療療養病床票：問 4 5）

	病院・診療所合計 (回答数 339)		病院 (回答数 278)		診療所 (回答数 61)	
	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
40～64 歳	3.1	4.7	3.7	5.0	0.2	0.6
65～74 歳	6.4	7.9	7.6	8.2	0.5	0.9
75～84 歳	13.7	14.5	16.5	14.7	1.2	1.5
85～94 歳	18.7	19.2	22.4	19.3	1.8	2.3
95 歳以上	4.4	6.0	5.2	6.3	0.7	1.2

(病院内訳)

	療養病棟入院料 1 (回答数 233)		療養病棟入院料 2 (回答数 40)		経過措置 (回答数 5)	
	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
40～64 歳	4.1	5.3	1.5	1.9	1.8	1.3
65～74 歳	8.3	8.4	3.5	3.7	8.4	13.2
75～84 歳	17.8	15.4	9.5	6.2	11.6	15.9
85～94 歳	23.6	20.0	15.9	13.1	18.6	21.7
95 歳以上	5.5	6.5	4.0	5.2	2.6	2.7

③ 介護療養型老人保健施設

年齢階級別の入所者の割合は、「85～94 歳」が 50.1%、平均入所者数は 19.9 人であった。

図表 2-4 -64 年齢階級（回答数 46）（介護療養型老人保健施設票：問 3 5）

	割合	平均値 (人)	標準偏差
40～64 歳	2.2%	0.9	1.3
65～74 歳	7.7%	3.0	3.7
75～84 歳	23.7%	9.4	8.3
85～94 歳	50.1%	19.9	13.8
95 歳以上	16.3%	6.5	5.2

(6) 入所・入院元別入所・入院者数、退院・退所先別退所・退院者数

① 介護療養型医療施設

2021年7月～9月3か月間の入所者の入所元別割合は、「病院（介護療養型医療施設を除く）」が64.9%、退所者の退所先別割合は「死亡」が44.0%であった。

図表 2-4 -65 2021年7月～9月3か月間の入所元別割合・退所先別割合
(介護療養型医療施設票：問5)

		新規入所者		退所者	
		人数 (人)	%	人数 (人)	%
合計人数		744	100.0%	782	100.0%
【内訳】	本人の家（賃貸、家族の家を含む）	85	11.4%	91	11.6%
	居住系サービス等※	28	3.8%	16	2.0%
	病院（介護療養型医療施設を除く）	483	64.9%	207	26.5%
	i)一般病床 ※ii)・iii)を除く	355	73.5%	146	70.5%
	ii)回復期リハビリテーション病棟	18	3.7%	0	0.0%
	iii)地域包括ケア病棟	41	8.5%	1	0.5%
	iv)療養病床 ※ii)・iii)を除く	48	9.9%	52	25.1%
	v)精神病床	6	1.2%	2	1.0%
	vi)その他・不明	15	3.1%	6	2.9%
	有床診療所（介護療養型医療施設を除く）	40	5.4%	10	1.3%
	介護療養型医療施設	39	5.2%	23	2.9%
	介護医療院	0	0.0%	4	0.5%
	介護老人保健施設	25	3.4%	31	4.0%
	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	13	1.7%	44	5.6%
死亡			344	44.0%	
その他	31	4.2%	12	1.5%	

※居住系サービス等：有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）（特定施設を含む）

※病院（介護療養型医療施設を除く）のi)～vi)の構成比は「病院」に対する構成比である。

病院の2021年7月～9月3か月間の平均入所者数は、8.3人、退所者数は8.6人であった。診療所は入所者数は1.9人、退所数は2.0人であった。

図表 2-4-66 2021年7月～9月3か月間の入所者数・退所者数

(介護療養型医療施設票：問5)

(全体)

		新規入所者数 (回答数 126)		退所者数 (回答数 125)	
		平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
合計人数		5.9	6.9	6.3	6.9
【内訳】	本人の家（賃貸、家族の家を含む）	0.7	1.9	0.7	2.0
	居住系サービス等※	0.2	0.6	0.1	0.4
	病院(介護療養型医療施設を除く)	3.8	5.4	1.7	3.4
	i)一般病床 ※ii)・iii)を除く	2.8	5.0	1.2	3.1
	ii)回復期リハビリテーション病棟	0.1	0.5	0.0	0.0
	iii)地域包括ケア病棟	0.3	1.4	0.0	0.1
	iv)療養病床 ※ii)・iii)を除く	0.4	1.0	0.4	1.5
	v)精神病床	0.0	0.3	0.0	0.1
	vi)その他・不明	0.1	0.5	0.0	0.2
	有床診療所(介護療養型医療施設を除く)	0.3	1.5	0.1	0.3
	介護療養型医療施設	0.3	2.5	0.2	1.3
	介護医療院	0.0	0.0	0.0	0.3
	介護老人保健施設	0.2	1.0	0.2	0.9
	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	0.1	0.7	0.4	0.9
死亡			2.8	4.1	
その他	0.2	2.3	0.1	0.7	

※居住系サービス等：有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）（特定施設を含む）

(続き) (病院)

		新規入所者数 (回答数 79)		退所者数 (回答数 80)	
		平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
合計人数		8.3	7.4	8.6	7.2
【内訳】	本人の家 (賃貸、家族の家を含む)	0.8	1.9	0.8	1.7
	居住系サービス等※	0.3	0.7	0.2	0.4
	病院 (介護療養型医療施設を除く)	5.8	5.9	2.5	4.0
	i) 一般病床 ※ ii) ・ iii) を除く	4.4	5.7	1.7	3.7
	ii) 回復期リハビリテーション病棟	0.2	0.6	0.0	-
	iii) 地域包括ケア病棟	0.5	1.8	0.0	0.1
	iv) 療養病床 ※ ii) ・ iii) を除く	0.6	1.2	0.7	1.8
	v) 精神病床	0.0	0.2	0.0	0.2
	vi) その他・不明	0.1	0.5	0.1	0.2
	有床診療所 (介護療養型医療施設を除く)	0.3	1.5	0.0	-
	介護療養型医療施設	0.5	3.2	0.3	1.6
	介護医療院	0.0	0.0	0.1	0.4
	介護老人保健施設	0.3	1.2	0.4	1.1
	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	0.2	0.9	0.6	1.0
	死亡			3.9	4.7
その他	0.4	2.9	0.2	0.9	

※居住系サービス等：有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）（特定施設を含む）

(続き) (診療所)

		新規入所者数 (回答数 45)		退所者数 (回答数 45)	
		平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
合計人数		1.9	3.4	2.0	3.4
【内訳】	本人の家 (賃貸、家族の家を含む)	0.5	2.0	0.7	2.6
	居住系サービス等※	0.1	0.3	0.0	0.2
	病院(介護療養型医療施設を除く)	0.4	0.7	0.1	0.4
	i) 一般病床 ※ ii) ・ iii) を除く	0.2	0.4	0.1	0.3
	ii) 回復期リハビリテーション病棟	0.0	-	0.0	-
	iii) 地域包括ケア病棟	0.0	0.1	0.0	-
	iv) 療養病床 ※ ii) ・ iii) を除く	0.0	-	0.0	-
	v) 精神病床	0.0	-	0.0	-
	vi) その他・不明	0.1	0.5	0.0	0.2
	有床診療所(介護療養型医療施設を除く)	0.8	2.3	0.2	0.5
	介護療養型医療施設	0.0	0.3	0.0	0.3
	介護医療院	0.0	-	0.0	-
	介護老人保健施設	0.0	0.2	0.1	0.3
	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	0.0	-	0.0	-
死亡			0.7	1.2	
その他	0.0	-	0.0	-	

※居住系サービス等：有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）（特定施設を含む）

② 医療療養病床

2021年7月～9月3か月間の入所者の入所元別割合は、「病院（介護療養型医療施設を除く）」が66.3%、退所者の退所先別割合は「死亡」が46.4%であった。

図表 2-4-67 2021年7月～9月3か月間の入院者・退院者割合（医療療養病床票：問5）

		新規入院者 (回答数 328)		退院者 (回答数 331)	
		人数 (人)	%	人数 (人)	%
合計人数		7,001	100.0%	7,035	100.0%
【内訳】	本人の家（賃貸、家族の家を含む）	1,346	19.2%	1,482	21.1%
	居住系サービス等※	269	3.8%	364	5.2%
	病院（介護療養型医療施設を除く）	4,642	66.3%	871	12.4%
	i) 一般病床 ※ ii)・iii)を除く	3,616	77.9%	592	68.0%
	ii) 回復期リハビリテーション病棟	166	3.6%	21	2.4%
	iii) 地域包括ケア病棟	522	11.2%	30	3.4%
	iv) 療養病床 ※ ii)・iii)を除く	68	1.5%	90	10.3%
	v) 精神病床	57	1.2%	26	3.0%
	vi) その他・不明	213	4.6%	112	12.9%
	有床診療所（介護療養型医療施設を除く）	177	2.5%	141	2.0%
	介護療養型医療施設	19	0.3%	21	0.3%
	介護医療院	47	0.7%	111	1.6%
	介護老人保健施設	201	2.9%	387	5.5%
	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	234	3.3%	339	4.8%
死亡			3,263	46.4%	
その他	66	0.9%	68	1.0%	

※居住系サービス等：有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）（特定施設を含む）

※病院（介護療養型医療施設を除く）のi)～vi)の構成比は「病院」に対する構成比である。

病院の2021年7月～9月3か月間の平均入所者数は、23.8人、退所者数は23.8人であった。診療所は入所者数は9.1人、退所数は8.8人であった。

図表 2-4-68 2021年7月～9月3か月間の入院者数・退院者数（医療療養病床票：問5）
（全体）

		新規入院者 (回答数 328)		退院者 (回答数 331)	
		平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
合計人数		21.3	20.2	21.3	19.3
【内訳】	本人の家（賃貸、家族の家を含む）	4.1	8.4	4.5	7.9
	居住系サービス等※	0.8	1.9	1.1	2.0
	病院（介護療養型医療施設を除く）	14.2	16.2	2.6	3.9
	i) 一般病床 ※ ii) ・ iii) を除く	11.0	14.3	1.8	3.1
	ii) 回復期リハビリテーション病棟	0.5	2.1	0.1	0.4
	iii) 地域包括ケア病棟	1.6	4.1	0.1	0.7
	iv) 療養病床 ※ ii) ・ iii) を除く	0.2	1.0	0.3	1.4
	v) 精神病床	0.2	0.8	0.1	0.5
	vi) その他・不明	0.6	3.4	0.3	1.4
	有床診療所（介護療養型医療施設を除く）	0.5	4.4	0.4	4.3
	介護療養型医療施設	0.1	0.7	0.1	0.4
	介護医療院	0.1	0.7	0.3	1.1
	介護老人保健施設	0.6	2.5	1.2	3.3
	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	0.7	2.6	1.0	2.3
	死亡			9.9	10.8
その他	0.2	1.7	0.2	1.7	

※居住系サービス等：有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）（特定施設を含む）

(続き) (病院)

		新規入院者 (回答数 273)		退院者 (回答数 275)	
		平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
合計人数		23.8	20.5	23.8	19.5
【内訳】	本人の家(賃貸、家族の家を含む)	4.3	8.8	4.8	8.2
	居住系サービス等※	0.9	2.1	1.2	2.0
	病院(介護療養型医療施設を除く)	16.7	16.5	3.0	4.2
	i)一般病床 ※ii)・iii)を除く	13.0	14.8	2.1	3.3
	ii)回復期リハビリテーション病棟	0.6	2.3	0.1	0.5
	iii)地域包括ケア病棟	1.9	4.5	0.1	0.8
	iv)療養病床 ※ii)・iii)を除く	0.2	1.1	0.3	1.5
	v)精神病床	0.2	0.9	0.1	0.5
	vi)その他・不明	0.7	3.7	0.3	1.5
	有床診療所(介護療養型医療施設を除く)	0.1	0.4	0.0	0.1
	介護療養型医療施設	0.1	0.8	0.1	0.5
	介護医療院	0.2	0.8	0.4	1.2
	介護老人保健施設	0.5	1.5	1.2	3.2
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0.8	2.8	1.2	2.5
	死亡			11.6	10.9
	その他	0.2	1.8	0.2	1.9

※居住系サービス等: 有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護(グループホーム)(特定施設を含む)

(続き) (診療所)

		新規入院者 (回答数 55)		退院者 (回答数 56)	
		平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
合計人数		9.1	12.5	8.8	12.2
【内訳】	本人の家 (賃貸、家族の家を含む)	3.3	5.9	3.0	5.7
	居住系サービス等※	0.2	0.8	0.4	1.7
	病院(介護療養型医療施設を除く)	1.3	2.8	0.7	1.2
	i)一般病床 ※ii)・iii)を除く	1.0	2.6	0.3	0.6
	ii)回復期リハビリテーション病棟	0.0	0.2	0.0	-
	iii)地域包括ケア病棟	0.0	-	0.0	-
	iv)療養病床 ※ii)・iii)を除く	0.0	-	0.1	0.4
	v)精神病床	0.0	-	0.0	-
	vi)その他・不明	0.3	1.3	0.3	1.1
	有床診療所(介護療養型医療施設を除く)	3.0	10.5	2.4	10.2
	介護療養型医療施設	0.0	-	0.0	-
	介護医療院	0.0	-	0.0	-
	介護老人保健施設	1.1	5.0	0.9	3.8
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	0.2	0.9	0.2	0.8	
死亡			1.1	2.2	
その他	0.0	0.1	0.0	0.1	

※居住系サービス等：有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）（特定施設を含む）

(続き) (病院内訳：療養病棟入院基本料 療養病棟入院料 1)

		新規入院者 (回答数 229)		退院者 (回答数 231)	
		平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
合計人数		24.9	21.2	24.6	20.1
【内訳】	本人の家(賃貸、家族の家を含む)	4.3	8.9	4.8	8.0
	居住系サービス等※	1.0	2.2	1.3	2.2
	病院(介護療養型医療施設を除く)	17.6	17	3.1	4.3
	i)一般病床 ※ii)・iii)を除く	13.7	15.2	2.2	3.4
	ii)回復期リハビリテーション病棟	0.6	2.4	0.0	0.3
	iii)地域包括ケア病棟	2.1	4.6	0.1	0.8
	iv)療養病床 ※ii)・iii)を除く	0.2	1.1	0.3	1.5
	v)精神病床	0.2	0.9	0.1	0.3
	vi)その他・不明	0.7	3.9	0.4	1.6
	有床診療所(介護療養型医療施設を除く)	0.1	0.4	0.0	0.1
	介護療養型医療施設	0.1	0.9	0.1	0.5
	介護医療院	0.2	0.8	0.4	1.3
	介護老人保健施設	0.5	1.5	1.2	3.4
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0.8	2.9	1.1	2.5
死亡			12.2	11.1	
その他	0.3	2.0	0.3	2.0	

※居住系サービス等：有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護(グループホーム)(特定施設を含む)

(続き) (病院内訳：療養病棟入院基本料 療養病棟入院料 2)

		新規入院者 (回答数 39)		退院者 (回答数 39)	
		平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
合計人数		18.7	16.7	19.9	16.8
【内訳】	本人の家(賃貸、家族の家を含む)	4.5	8.4	5.3	9.8
	居住系サービス等※	0.7	1.6	0.7	1.3
	病院(介護療養型医療施設を除く)	12.1	13.4	2.3	3.1
	i)一般病床 ※ii)・iii)を除く	9.5	12.4	1.3	2.5
	ii)回復期リハビリテーション病棟	0.4	1.8	0.3	1.0
	iii)地域包括ケア病棟	1.2	3.5	0.0	-
	iv)療養病床 ※ii)・iii)を除く	0.3	0.6	0.3	1.3
	v)精神病床	0.3	1.0	0.3	1.0
	vi)その他・不明	0.4	1.6	0.2	0.7
	有床診療所(介護療養型医療施設を除く)	0.0	-	0.0	-
	介護療養型医療施設	0.0	-	0.2	0.7
	介護医療院	0.1	0.5	0.3	0.8
	介護老人保健施設	0.5	1.3	1.1	2.2
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0.7	2.3	1.6	2.5
	死亡			8.5	9.7
その他	0.0	-	0.0	-	

※居住系サービス等：有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護(グループホーム)(特定施設を含む)

(続き) (病院内訳：療養病棟入院基本料 経過措置)

		新規入院者 (回答数 5)		退院者 (回答数 5)	
		平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
合計人数		15.4	10.1	18.2	10.6
【内訳】	本人の家(賃貸、家族の家を含む)	0.2	0.4	1.2	1.6
	居住系サービス等※	0.0	0.0	0.8	0.8
	病院(介護療養型医療施設を除く)	14.4	10.1	3.6	3.4
	i)一般病床 ※ii)・iii)を除く	11.2	12.1	2.2	1.6
	ii)回復期リハビリテーション病棟	0.4	0.9	0.2	0.4
	iii)地域包括ケア病棟	0.0	-	0.8	1.8
	iv)療養病床 ※ii)・iii)を除く	0.0	-	0.0	-
	v)精神病床	0.0	-	0.2	0.4
	vi)その他・不明	2.8	6.3	0.2	0.4
	有床診療所(介護療養型医療施設を除く)	0.0	-	0.0	-
	介護療養型医療施設	0.0	-	0.2	0.4
	介護医療院	0.0	-	0.0	-
	介護老人保健施設	0.4	0.9	2.4	3.0
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	0.4	0.9	1.0	1.0
	死亡			9.0	7.2
その他	0.0	-	0.0	-	

※居住系サービス等：有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護(グループホーム)(特定施設を含む)

③ 介護療養型老人保健施設

2021年7月～9月3か月間の新規入所者の入所元別割合は「病院（介護療養型医療施設を除く）」が78.0%（平均5.2人）、退所者先別の割合は「病院（介護療養型医療施設を除く）」が46.4%（平均3.2人）、「死亡」が26.2%（平均1.8人）であった。新規入所者数の合計平均は6.6人、退所者数の合計平均は6.9人であった。

図表 2-4-69 2021年7月～9月3か月間の入所者数・退所者数割合
（介護療養型老人保健施設票：問7）

		新規入所者 (回答数 48)		退所者 (回答数 48)	
		人数 (人)	%	人数 (人)	%
合計人数		318	100.0%	332	100.0%
【内訳】	本人の家（賃貸、家族の家を含む）	30	9.4%	34	10.2%
	居住系サービス等※	25	7.9%	22	6.6%
	病院（介護療養型医療施設を除く）	248	78.0%	154	46.4%
	i) 一般病床 ※ ii) ・ iii) を除く	138	43.4%	120	36.1%
	ii) 回復期リハビリテーション病棟	27	8.5%	0	0.0%
	iii) 地域包括ケア病棟	49	15.4%	22	6.6%
	iv) 療養病床 ※ ii) ・ iii) を除く	32	10.1%	5	1.5%
	v) 精神病床	2	0.6%	6	1.8%
	vi) その他・不明	0	0.0%	1	0.3%
	有床診療所（介護療養型医療施設を除く）	1	0.3%	1	0.3%
	介護療養型医療施設	0	0.0%	1	0.3%
	介護医療院	0	0.0%	0	0.0%
	介護老人保健施設	7	2.2%	9	2.7%
	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	5	1.6%	23	6.9%
死亡			87	26.2%	
その他	2	0.6%	1	0.3%	

※居住系サービス等：有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）（特定施設を含む）

※病院（介護療養型医療施設を除く）の i)～vi) の構成比は「病院」に対する構成比である。

図表 2-4-70 2021年7月～9月3か月間の入所者数・退所者数

(介護療養型老人保健施設票：問7)

		新規入所者 (回答数 48)		退所者 (回答数 48)	
		平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
合計人数		6.6	7.6	6.9	7.3
【内訳】	本人の家（賃貸、家族の家を含む）	0.6	1.0	0.7	1.4
	居住系サービス等※	0.5	1.9	0.5	1.6
	病院(介護療養型医療施設を除く)	5.2	6.7	3.2	4.5
	i)一般病床 ※ii)・iii)を除く	2.9	4.4	2.5	3.6
	ii)回復期リハビリテーション病棟	0.6	1.7	0.0	0.0
	iii)地域包括ケア病棟	1.0	2.4	0.5	2.5
	iv)療養病床 ※ii)・iii)を除く	0.7	1.8	0.1	0.5
	v)精神病床	0.0	0.2	0.1	0.5
	vi)その他・不明	0.0	0.0	0.0	0.1
	有床診療所(介護療養型医療施設を除く)	0.0	0.1	0.0	0.1
	介護療養型医療施設	0.0	0.0	0.0	0.1
	介護医療院	0.0	0.0	0.0	0.0
	介護老人保健施設	0.1	0.4	0.2	0.8
	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	0.1	0.7	0.5	1.1
死亡			1.8	2.4	
その他	0.0	0.3	0.0	0.1	

※居住系サービス等：有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）（特定施設を含む）

(7) 入所期間別退所者数

① 介護療養型医療施設

入所期間別退所者数は、病院は「3か月以内」が36.2%（平均3.2人）、「1年超2年以内」が16.7%（平均1.5人）、診療所は「3か月以内」が52.9%（平均1.2人）、「1年超2年以内」が18.6%（平均0.4人）であった。

図表 2-4-71 入所期間別退所者数割合（介護療養型医療施設票：問6）

	病院・診療所合計 (回答数 125)		病院 (回答数 79)		診療所 (回答数 44)	
	人数 (人)	%	人数 (人)	%	人数 (人)	%
3か月以内	306	38.1%	251	36.2%	54	52.9%
3か月超6か月以内	108	13.4%	99	14.3%	8	7.8%
6か月超1年以内	113	14.1%	102	14.7%	9	8.8%
1年超2年以内	136	16.9%	116	16.7%	19	18.6%
2年超3年以内	59	7.3%	56	8.1%	2	2.0%
3年超4年以内	25	3.1%	21	3.0%	4	3.9%
4年超	56	7.0%	48	6.9%	6	5.9%
合計	803	100.0%	693	100.0%	102	100.0%

図表 2-4-72 入所期間別退所者数（医療療養病床票：問6）

	病院・診療所合計 (回答数 125)		病院 (回答数 79)		診療所 (回答数 44)	
	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
3か月以内	2.4	4.1	3.2	4.2	1.2	3.6
3か月超6か月以内	0.9	1.4	1.3	1.7	0.2	0.4
6か月超1年以内	0.9	1.6	1.3	1.9	0.2	0.6
1年超2年以内	1.1	3.3	1.5	4.1	0.4	1.1
2年超3年以内	0.5	0.9	0.7	1.1	0.0	0.2
3年超4年以内	0.2	0.6	0.3	0.7	0.1	0.3
4年超	0.4	0.8	0.6	0.9	0.1	0.4

② 医療療養病床

入所期間別退院患者数は、病院は「3か月以内」が54.3%（平均13.3人）、「3か月超6か月以内」が18.3%（平均4.5人）であった。診療所は「3か月以内」が85.8%（平均8.4人）、「3か月超6か月以内」が7.0%（平均0.7人）であった。

図表 2-4-73 入所期間別退院患者数割合（医療療養病床票：問6）

	病院・診療所合計 (回答数 314)		病院 (回答数 267)		診療所 (回答数 47)	
	人数	%	人数	%	人数	%
3か月以内	3,957	56.3%	3,563	54.3%	394	85.8%
3か月超6か月以内	1,233	17.6%	1,201	18.3%	32	7.0%
6か月超1年以内	791	11.3%	773	11.8%	18	3.9%
1年超2年以内	537	7.6%	532	8.1%	5	1.1%
2年超3年以内	212	3.0%	208	3.2%	4	0.9%
3年超4年以内	120	1.7%	117	1.8%	3	0.7%
4年超	174	2.5%	171	2.6%	3	0.7%
合計	7,024	100.0%	6,565	100.0%	459	100.0%

(病院内訳)

	療養病棟入院料 1 (回答数 224)		療養病棟入院料 2 (回答数 38)		経過措置 (回答数 5)	
	人数	%	人数	%	人数	%
3か月以内	3,079	54.1%	437	56.1%	47	51.6%
3か月超6か月以内	1,034	18.2%	148	19.0%	19	20.9%
6か月超1年以内	666	11.7%	92	11.8%	15	16.5%
1年超2年以内	469	8.2%	58	7.4%	5	5.5%
2年超3年以内	190	3.3%	18	2.3%	0	0.0%
3年超4年以内	104	1.8%	11	1.4%	2	2.2%
4年超	153	2.7%	15	1.9%	3	3.3%
合計	5,695	100.0%	779	100.0%	91	100.0%

図表 2-4-74 入所期間別退所者数（医療療養病床票：問6）

	病院・診療所合計 (回答数 314)		病院 (回答数 267)		診療所 (回答数 47)	
	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
3 か月以内	12.6	13.8	13.3	14.0	8.4	11.6
3 か月超 6 か月以内	3.9	5.5	4.5	5.7	0.7	1.3
6 か月超 1 年以内	2.5	3.4	2.9	3.5	0.4	1.0
1 年超 2 年以内	1.7	2.6	2.0	2.7	0.1	0.3
2 年超 3 年以内	0.7	1.2	0.8	1.3	0.1	0.3
3 年超 4 年以内	0.4	0.8	0.4	0.8	0.1	0.2
4 年超	0.6	1.1	0.6	1.2	0.1	0.2

(病院内訳)

	療養病棟入院料 1 (回答数 224)		療養病棟入院料 2 (回答数 38)		経過措置 (回答数 5)	
	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差	平均値 (人)	標準偏差
3 か月以内	13.7	14.3	11.5	12.6	9.4	7.6
3 か月超 6 か月以内	4.6	6.0	3.9	4.0	3.8	3.6
6 か月超 1 年以内	3.0	3.5	2.4	3.5	3.0	2.6
1 年超 2 年以内	2.1	2.6	1.5	3.1	1.0	1.4
2 年超 3 年以内	0.8	1.3	0.5	1.0	0.0	0.0
3 年超 4 年以内	0.5	0.9	0.3	0.7	0.4	0.9
4 年超	0.7	1.2	0.4	0.7	0.6	0.9

③ 介護療養型老人保健施設

入所期間別退所者数の割合は「3 か月以内」が 31.2%、平均で 2.4 人であった。

図表 2-4-75 入所期間別退所者数（回答数 41）（介護療養型老人保健施設票：問8）

	人数(人)	割合	平均値 (人)	標準偏差
3 か月以内	100	31.2%	2.4	2.9
3 か月超 6 か月以内	72	22.4%	1.8	3.1
6 か月超 1 年以内	53	16.5%	1.3	1.9
1 年超 2 年以内	37	11.5%	0.9	1.5
2 年超 3 年以内	23	7.2%	0.6	0.9
3 年超 4 年以内	13	4.0%	0.3	0.6
4 年超	23	7.2%	0.6	0.8
合計	321	100.0%		

4. 入所者・入院患者の状態・医療処置

(1) 入所者数・入院患者数

① 介護療養型医療施設

2021年9月1か月間の介護療養型医療施設の入所者の実人数は、病院では平均38.3人、診療所では平均8.1人であった。

図表 2-4-76 介護療養型医療施設の入所者の実人数（2021年9月1か月間）
（介護療養型医療施設票：問8）

	回答数	合計値（人）	平均値（人）	標準偏差
全体	104	2,804	27.0	27.5
病院	62	2,372	38.3	29.6
診療所	40	323	8.1	4.9

② 医療療養病床

医療療養病床の患者の実人数は、病院では平均64.4人、診療所では平均8.2人であった。

図表 2-4-77 医療療養病床の患者の実人数（2021年9月1か月間）（医療療養病床票：問8）

	回答数	合計値（人）	平均値（人）	標準偏差
病院・診療所合計	269	14,400	53.5	52.4
病院	217	13,974	64.4	52.0
療養病棟入院料1	184	12,606	68.5	53.2
療養病棟入院料2	29	1,163	40.1	34.1
経過措置	4	205	51.3	64.4
診療所	52	426	8.2	19.6

③ 介護療養型老人保健施設

介護療養型老人保健施設の入所者の実人数は平均37.7人であった。

図表 3-4-78 介護療養型老人保健施設の入所者の実人数（2021年9月1か月間）
（介護療養型老人保健施設票：問5）

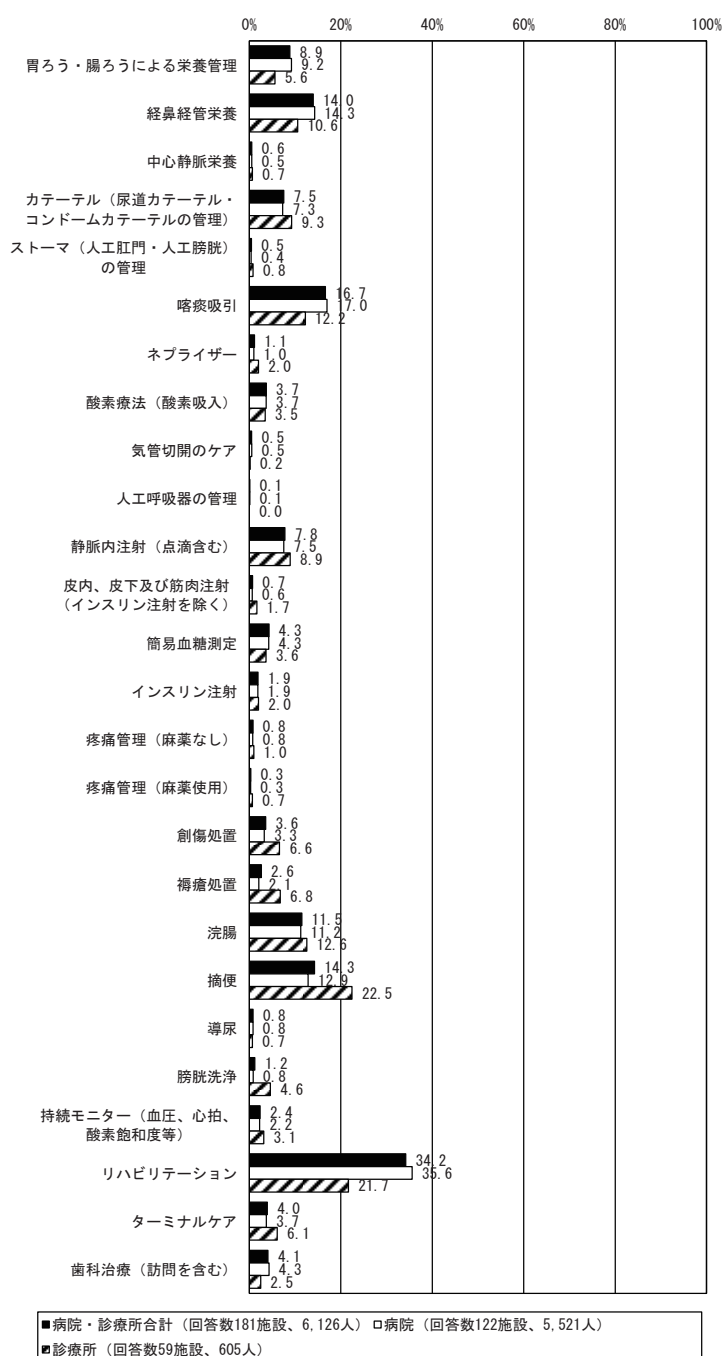
	回答数	合計値（人）	平均値（人）	標準偏差
合計	34	1,282	37.7	25.9

(2) 入所者・患者に対して行った医療処置

① 介護療養型医療施設

2021年9月の1か月間に、介護療養型医療施設の入所者に対して行った医療処置の実施率は、病院では「リハビリテーション」が35.6%（平均26.9人）、「喀痰吸引」が17.0%（平均12.8人）であった。診療所では「リハビリテーション」が21.7%（平均3.0人）、「排便」が22.5%（平均3.1人）であった。

図表 2-4-79 介護療養型医療施設の入所者に対して行った医療処置の実施率
(2021年9月1か月間) (介護療養型医療施設票：問9)



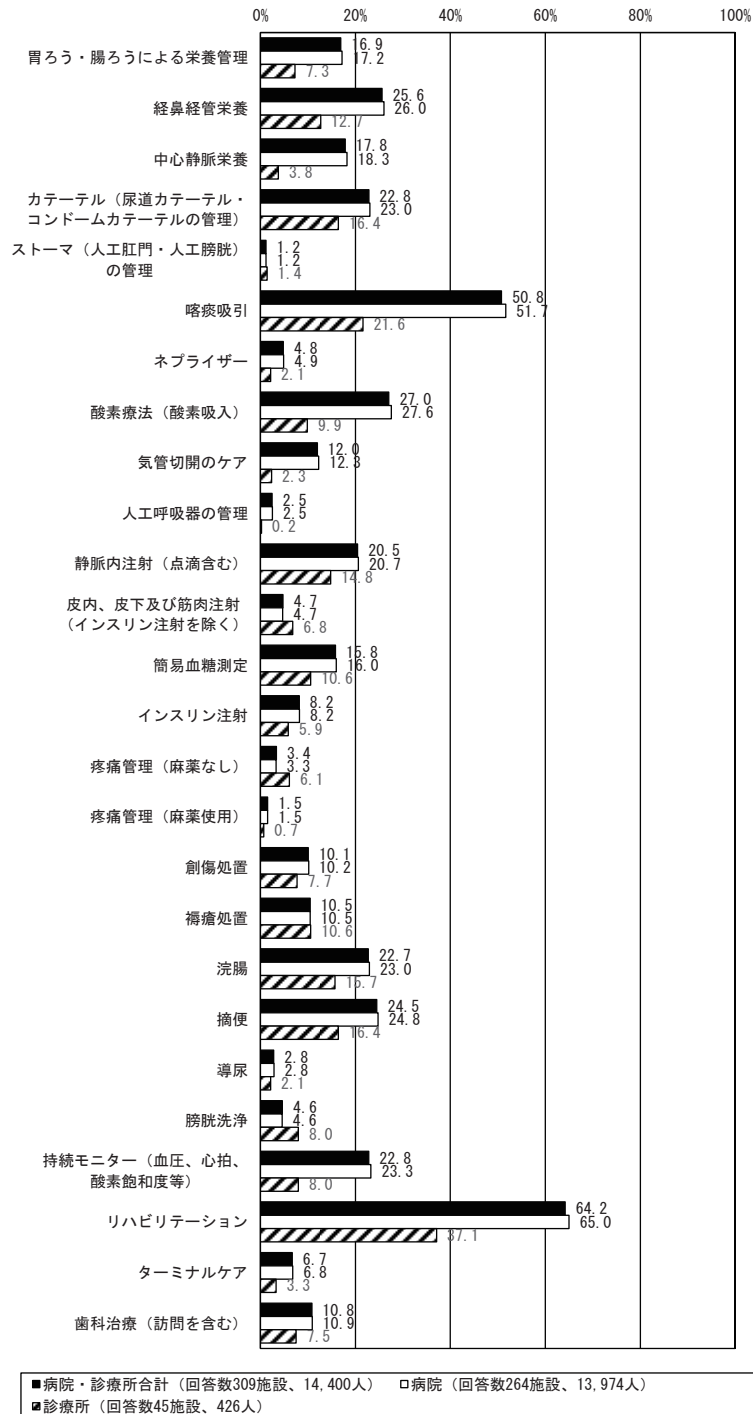
図表 2-4-80 介護療養型医療施設の入所者に対して行った医療処置（2021年9月1か月間）

	病院・診療所合計 (回答数 119)			病院 (回答数 73)			診療所 (回答数 44)		
	平均値 (人)	標準 偏差	実施率 (%)	平均値 (人)	標準 偏差	実施率 (%)	平均値 (人)	標準 偏差	実施率 (%)
胃ろう・腸ろうによる 栄養管理	4.6	6.4	8.9	6.9	7.1	9.2	0.8	1.3	5.6
経鼻経管栄養	7.2	12.0	14.0	10.8	14.1	14.3	1.5	2.0	10.6
中心静脈栄養	0.3	0.8	0.6	0.4	1.0	0.5	0.1	0.4	0.7
カテーテル（尿道カテ ーテル・コンドームカ テーテルの管理）	3.9	5.3	7.5	5.5	6.1	7.3	1.3	1.8	9.3
ストーマ（人工肛門・ 人工膀胱）の管理	0.2	0.5	0.5	0.3	0.6	0.4	0.1	0.4	0.8
喀痰吸引	8.6	11.6	16.7	12.8	13.0	17.0	1.7	2.0	12.2
ネブライザー	0.6	2.0	1.1	0.7	2.5	1.0	0.3	0.8	2.0
酸素療法（酸素吸入）	1.9	3.0	3.7	2.8	3.6	3.7	0.5	0.7	3.5
気管切開のケア	0.3	1.1	0.5	0.4	1.3	0.5	0.0	0.2	0.2
人工呼吸器の管理	0.0	0.3	0.1	0.1	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0
静脈内注射（点滴含 む）	4.0	5.1	7.8	5.7	5.8	7.5	1.2	1.6	8.9
皮内、皮下及び筋肉注 射（インスリン注射を 除く）	0.4	1.0	0.7	0.5	1.0	0.6	0.2	0.9	1.7
簡易血糖測定	2.2	4.0	4.3	3.2	4.8	4.3	0.5	0.7	3.6
インスリン注射	1.0	1.6	1.9	1.4	1.8	1.9	0.3	0.5	2.0
疼痛管理（麻薬なし）	0.4	1.2	0.8	0.6	1.5	0.8	0.1	0.5	1.0
疼痛管理（麻薬使用）	0.2	0.6	0.3	0.2	0.7	0.3	0.1	0.4	0.7
創傷処置	1.9	3.5	3.6	2.5	4.2	3.3	0.9	2.0	6.6
褥瘡処置	1.3	1.8	2.6	1.6	1.9	2.1	0.9	1.5	6.8
浣腸	5.9	11.8	11.5	8.5	14.3	11.2	1.7	3.5	12.6
排便	7.3	11.2	14.3	9.7	13.3	12.9	3.1	4.0	22.5
導尿	0.4	1.2	0.8	0.6	1.4	0.8	0.1	0.5	0.7
膀胱洗浄	0.6	1.5	1.2	0.6	1.4	0.8	0.6	1.6	4.6
持続モニター（血圧、 心拍、酸素飽和度等）	1.2	2.3	2.4	1.7	2.4	2.2	0.4	2.0	3.1
リハビリテーション	17.6	24.3	34.2	26.9	26.9	35.6	3.0	4.8	21.7
ターミナルケア	2.0	5.0	4.0	2.8	5.9	3.7	0.8	2.8	6.1
歯科治療（訪問を含 む）	2.1	6.5	4.1	3.2	7.9	4.3	0.3	1.8	2.5

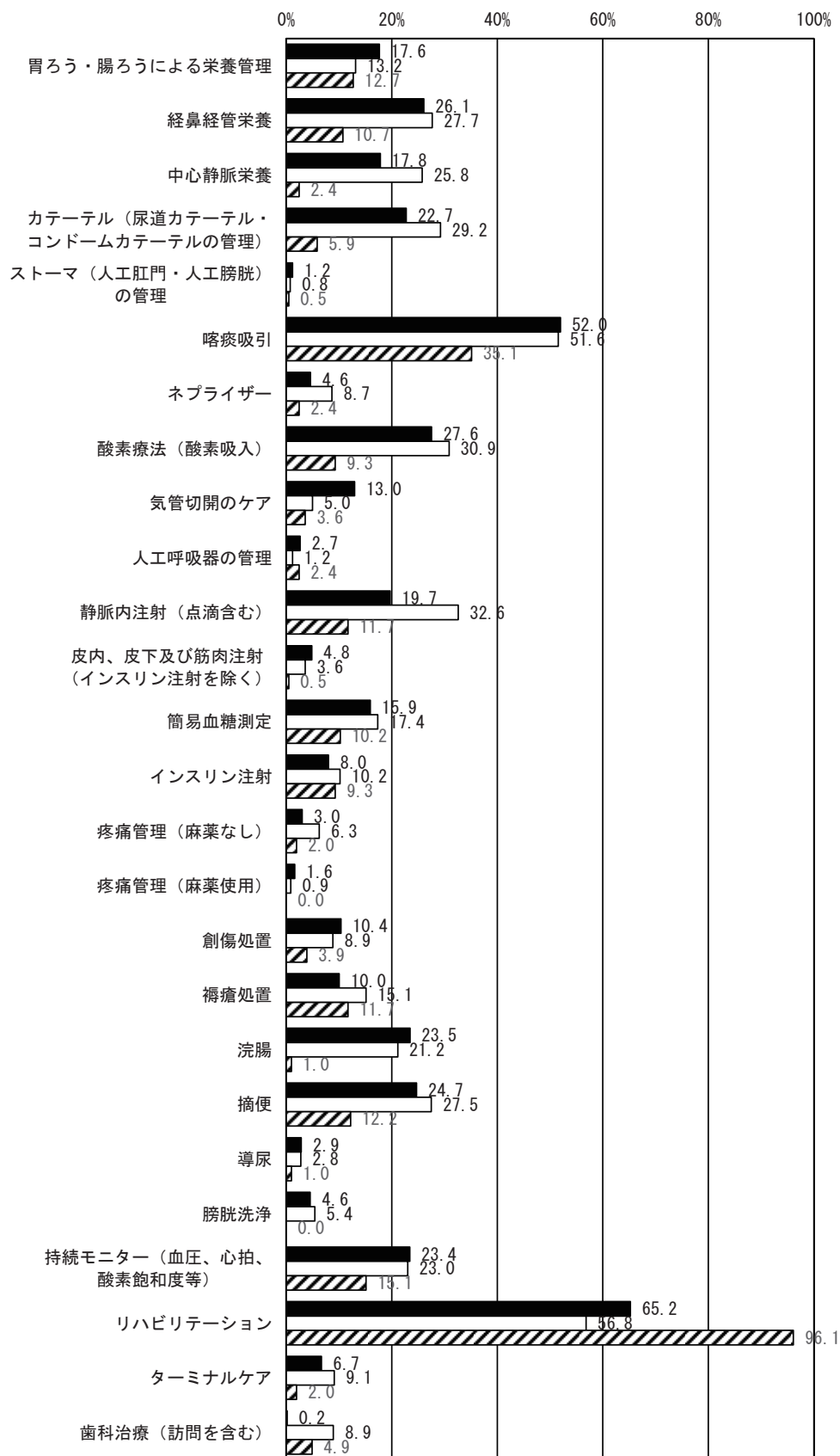
② 医療療養病床

医療療養病床の患者に対して行った医療処置の実施率は、病院では「リハビリテーション」65.0%（平均34.4人）、「喀痰吸引」が51.7%（平均27.4人）であった。診療所では「リハビリテーション」が37.1%（平均3.5人）、「喀痰吸引」が21.6%（平均2.0人）であった。

図表 2-4-81 医療療養病床の患者に対して行った医療処置の実施率（2021年9月1か月間）
（医療療養病床票：問9）



(続き) (病院内訳)



■療養病棟入院料1 (回答数220施設、12,606人) □療養病棟入院料2 (回答数39施設、1,163人)
 ▨経過措置 (回答数5施設、205人)

図表 2-4-82 医療療養病床の患者に対して行った医療処置（2021年9月1か月間）

	病院・診療所合計 (回答数 309)			病院 (回答数 264)			診療所 (回答数 45)		
	平均値 (人)	標準 偏差	実施率 (%)	平均値 (人)	標準 偏差	実施率 (%)	平均値 (人)	標準 偏差	実施率 (%)
胃ろう・腸ろうによる 栄養管理	7.9	11.2	16.9	9.1	11.6	17.2	0.7	1.3	7.3
経鼻経管栄養	11.9	15.7	25.6	13.8	16.3	26.0	1.2	2.0	12.7
中心静脈栄養	8.3	13.6	17.8	9.7	14.3	18.3	0.4	1.2	3.8
カテーテル（尿道カテ ーテル・コンドームカ テーテルの管理）	10.6	13.3	22.8	12.2	13.8	23.0	1.6	2.7	16.4
ストーマ（人工肛門・ 人工膀胱）の管理	0.5	1.0	1.2	0.6	1.0	1.2	0.1	0.3	1.4
喀痰吸引	23.7	24.5	50.8	27.4	24.7	51.7	2.0	3.6	21.6
ネブライザー	2.2	6.1	4.8	2.6	6.6	4.9	0.2	0.5	2.1
酸素療法（酸素吸入）	12.6	14.8	27.0	14.6	15.1	27.6	0.9	1.4	9.9
気管切開のケア	5.6	10.8	12.0	6.5	11.4	12.3	0.2	1.2	2.3
人工呼吸器の管理	1.1	4.3	2.5	1.3	4.6	2.5	0.0	0.1	0.2
静脈内注射（点滴含 む）	9.5	11.4	20.5	10.9	11.8	20.7	1.4	2.1	14.8
皮内、皮下及び筋肉注 射（インスリン注射を 除く）	2.2	13.3	4.7	2.5	14.4	4.7	0.6	1.3	6.8
簡易血糖測定	7.4	10.9	15.8	8.4	11.4	16.0	1.0	1.6	10.6
インスリン注射	3.8	4.9	8.2	4.4	5.1	8.2	0.6	1.1	5.9
疼痛管理（麻薬なし）	1.6	4.6	3.4	1.7	5.0	3.3	0.6	1.2	6.1
疼痛管理（麻薬使用）	0.7	1.4	1.5	0.8	1.5	1.5	0.1	0.3	0.7
創傷処置	4.7	8.3	10.1	5.4	8.8	10.2	0.7	1.3	7.7
褥瘡処置	4.9	5.3	10.5	5.5	5.4	10.5	1.0	1.8	10.6
浣腸	10.6	23.4	22.7	12.2	25.0	23.0	1.5	2.9	15.7
排便	11.4	16.8	24.5	13.1	17.6	24.8	1.6	2.5	16.4
導尿	1.3	4.6	2.8	1.5	5.0	2.8	0.2	0.6	2.1
膀胱洗浄	2.2	6.1	4.6	2.4	6.5	4.6	0.6	1.8	8.0
持続モニター（血圧、 心拍、酸素飽和度等）	10.6	16.8	22.8	12.3	17.6	23.3	0.8	1.3	8.0
リハビリテーション	29.9	40.8	64.2	34.4	42.5	65.0	3.5	5.0	37.1
ターミナルケア	3.1	14.1	6.7	3.6	15.2	6.8	0.3	0.7	3.3
歯科治療（訪問を含 む）	5.0	17.6	10.8	5.8	19.0	10.9	0.7	1.9	7.5

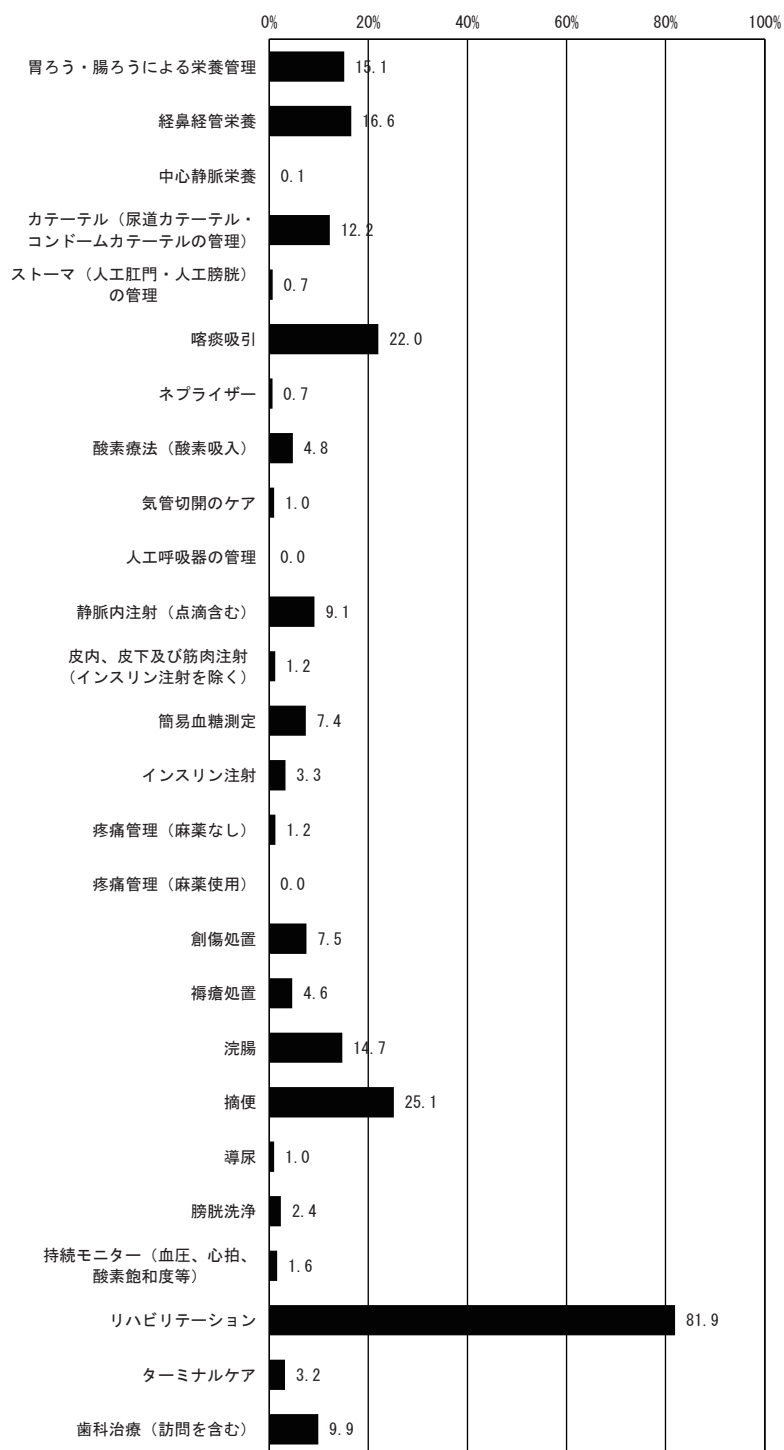
(続き) (病院内訳)

	療養病棟入院料 1 (回答数 220)			療養病棟入院料 2 (回答数 39)			経過措置 (回答数 5)		
	平均値 (人)	標準 偏差	実施率 (%)	平均値 (人)	標準 偏差	実施率 (%)	平均値 (人)	標準 偏差	実施率 (%)
胃ろう・腸ろうによる 栄養管理	10.1	12.4	17.6	3.9	4.2	13.2	5.2	4.0	12.7
経鼻経管栄養	14.9	17.0	26.1	8.3	10.3	27.7	4.4	4.3	10.7
中心静脈栄養	10.2	14.7	17.8	7.7	12.8	25.8	1.0	1.2	2.4
カテーテル (尿道カテ ーテル・コンドームカ テーテルの管理)	13.0	14.3	22.7	8.7	10.6	29.2	2.4	1.7	5.9
ストーマ (人工肛門・ 人工膀胱) の管理	0.7	1.1	1.2	0.2	0.5	0.8	0.2	0.4	0.5
喀痰吸引	29.8	25.4	52.0	15.4	16.6	51.6	14.4	9.4	35.1
ネプライザー	2.6	6.9	4.6	2.6	5.2	8.7	1.0	1.4	2.4
酸素療法 (酸素吸入)	15.8	16.0	27.6	9.2	7.9	30.9	3.8	2.9	9.3
気管切開のケア	7.4	12.2	13.0	1.5	2.0	5.0	4.2	4.7	3.6
人工呼吸器の管理	1.5	5.0	2.7	0.4	1.1	1.2	1.0	1.7	2.4
静脈内注射 (点滴含 む)	11.3	11.7	19.7	9.7	13.0	32.6	4.8	5.2	11.7
皮内、皮下及び筋肉注 射 (インスリン注射を 除く)	2.8	15.8	4.8	1.1	1.8	3.6	0.2	0.4	0.5
簡易血糖測定	9.1	12.1	15.9	5.2	6.5	17.4	4.2	4.6	10.2
インスリン注射	4.6	5.3	8.0	3.1	3.6	10.2	3.8	5.0	9.3
疼痛管理 (麻薬なし)	1.7	4.6	3.0	1.9	6.9	6.3	0.8	1.3	2.0
疼痛管理 (麻薬使用)	0.9	1.6	1.6	0.3	0.5	0.9	0.0	0.0	0.0
創傷処置	5.9	9.3	10.4	2.6	5.0	8.9	1.6	1.7	3.9
褥瘡処置	5.8	5.6	10.0	4.5	4.7	15.1	4.8	4.5	11.7
浣腸	13.5	26.8	23.5	6.3	11.1	21.2	0.4	0.5	1.0
排便	14.2	18.8	24.7	8.2	9.0	27.5	5.0	2.9	12.2
導尿	1.6	5.4	2.9	0.8	1.6	2.8	0.4	0.5	1.0
膀胱洗浄	2.6	7.0	4.6	1.6	2.5	5.4	0.0	0.0	0.0
持続モニター (血圧、 心拍、酸素飽和度等)	13.4	18.7	23.4	6.9	8.2	23.0	6.2	8.6	15.1
リハビリテーション	37.4	44.5	65.2	16.9	19.1	56.8	39.4	58.2	96.1
ターミナルケア	3.8	16.3	6.7	2.7	7.2	9.1	0.8	1.3	2.0
歯科治療 (訪問を含 む)	6.4	19.7	0.2	2.7	15.2	8.9	2.0	3.4	4.9

③ 介護療養型老人保健施設

介護療養型老人保健施設の入所者に対して行った医療処置の実施率は「リハビリテーション」が 81.9%（平均 34.1 人）であった。

図表 2-4-83 介護療養型老人保健施設の入所者に対して行った医療処置の実施率
（2021 年 9 月 1 か月間）（回答数 47 施設、1,957 人）（問 7）



図表 2-4-84 介護療養型老人保健施設の入所者に対して行った医療処置

(回答数 47) (2021 年 9 月 1 か月間)

	平均値 (人)	標準偏差	実施率 (%)
胃ろう・腸ろうによる栄養管理	6.3	6.9	15.1
経鼻経管栄養	6.9	9.3	16.6
中心静脈栄養	0.0	0.3	0.1
カテーテル (尿道カテーテル・コンドームカテーテルの管理)	5.1	6.2	12.2
ストーマ (人工肛門・人工膀胱) の管理	0.3	0.7	0.7
喀痰吸引	9.2	10.8	22.0
ネブライザー	0.3	0.8	0.7
酸素療法 (酸素吸入)	2.0	2.2	4.8
気管切開のケア	0.4	0.8	1.0
人工呼吸器の管理	0.0	0.0	0.0
静脈内注射 (点滴含む)	3.8	4.7	9.1
皮内、皮下及び筋肉注射 (インスリン注射を除く)	0.5	1.0	1.2
簡易血糖測定	3.1	3.8	7.4
インスリン注射	1.4	1.5	3.3
疼痛管理 (麻薬なし)	0.5	1.1	1.2
疼痛管理 (麻薬使用)	0.0	0.0	0.0
創傷処置	3.1	6.2	7.5
褥瘡処置	1.9	2.4	4.6
浣腸	6.1	7.8	14.7
摘便	10.5	14.7	25.1
導尿	0.4	0.7	1.0
膀胱洗浄	1.0	2.4	2.4
持続モニター (血圧、心拍、酸素飽和度等)	0.7	1.0	1.6
リハビリテーション	34.1	30.9	81.9
ターミナルケア	1.3	2.7	3.2
歯科治療 (訪問を含む)	4.1	12.5	9.9

5. 病床の移行予定

(1) 予定病床数

① 介護療養型医療施設に係る届出病床数の推移

介護療養型医療施設に係る届出病床数は、4,049 病床であった。以下 2024 年 4 月 1 日の病床の移行予定をみる。

施設種類別にみると、2024 年 4 月 1 日の移行先としては「Ⅰ型介護医療院」が 1,077 床（26.6%）、「Ⅱ型介護医療院」が 749 床（18.5%）で、合わせて介護医療院への移行が 45.1%であった。「未定」が 1,097 床（27.1%）、「その他」が 1,018 床（25.1%）であった。

次に、入院料・基準病床等別にみる。病院の介護保険の「療養病床」は、「Ⅰ型介護医療院」が 1,017 床（29.8%）、「未定」が 906 床（26.5%）であった。診療所の介護保険の「療養病床」は「Ⅱ型介護医療院」が 167 床（28.8%）、「未定」が 141 床（28.0%）であった。

図表 2-4-85 介護療養型医療施設に係る届出病床数の推移（施設種類別）

（回答数 132 施設、4,049 床）（介護療養型医療施設票：問 10）

	2021 年 10 月 1 日時点の 届出病床数		2024 年 4 月 1 日の 予定病床数	
		%		%
介護療養型医療施設	4,049 床	100.0%		
Ⅰ型介護医療院			1,077 床	26.6%
Ⅱ型介護医療院			749 床	18.5%
その他			1,018 床	25.1%
上記のいずれにも移行せず病床廃止			108 床	2.7%
未定			1,097 床	27.1%
合計	4,049 床	100.0%	4,049 床	100.0%

図表 2-4-86 (再掲) 病床数の推移：病院 (回答数 84 施設、3,413 床)

	2021 年 10 月 1 日時点の 届出病床数		2024 年 4 月 1 日の 予定病床数	
		%		%
介護療養型医療施設	3,413 床	100.0%		
I 型介護医療院			1,017 床	29.8%
II 型介護医療院			539 床	15.8%
その他			843 床	24.7%
上記のいずれにも移行せず病床廃止			108 床	3.2%
未定			906 床	26.5%
合計	3,413 床	100.0%	3,413 床	100.0%

図表 2-4-87 (再掲) 病床数の推移：診療所 (回答数 48 施設、483 床)

	2021 年 10 月 1 日時点の 届出病床数		2024 年 4 月 1 日の 予定病床数	
		%		%
介護療養型医療施設	483 床	100.0%		
I 型介護医療院			60 床	12.4%
II 型介護医療院			167 床	34.6%
その他			115 床	23.8%
上記のいずれにも移行せず病床廃止			0 床	0.0%
未定			141 床	29.2%
合計	483 床	100.0%	483 床	100.0%

図表 2-4-88 介護療養型医療施設に係る届出病床数の推移

(回答数 132 施設、4,049 床)

				2021年10月1日時点の		2024年4月1日の		
				届出病床数	%	予定病床数	%	
病院	医療保険	療養病床	療養病棟入院基本料療養病棟入院料 1(20:1)			512床	12.6%	
			療養病棟入院基本料療養病棟入院料 2(20:1)			210床	5.2%	
		地域包括ケア病棟入院料 ※病室を含む					4床	0.1%
		回復期リハビリテーション病棟入院料					87床	2.1%
		一般病床	一般病棟入院基本料				0床	0.0%
	その他				60床	1.5%		
	介護保険	療養病床	療養機能強化型 A		1,795床	44.3%		
			療養機能強化型 B		314床	7.7%		
			その他		1,304床	32.2%		
		精神病床	老人性認知症疾患療養病床		153床	3.8%		
診療所	医療保険	療養病床	有床診療所療養病床入院基本料				60床	1.5%
		一般病床	有床診療所入院基本料				55床	1.4%
	介護保険	療養病床	療養機能強化型 A		30床	0.7%		
			療養機能強化型 B		33床	0.8%		
			その他		420床	10.4%		
	(病床転換を行う場合)介護保険施設・居宅サービス等	介護保険施設	介護医療院	I型介護医療院				1,077床
II型介護医療院						749床	18.5%	
介護老人保健施設					0床	0.0%		
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)					30床	0.7%		
居宅サービス・地域密着型サービス		有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護)					0床	0.0%
		有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護なし)					0床	0.0%
		養護老人ホーム					0床	0.0%
		軽費老人ホーム					0床	0.0%
		認知症対応型共同生活介護(認知症グループホーム)					0床	0.0%
		小規模多機能型居宅介護					0床	0.0%
		看護小規模多機能型居宅介護					0床	0.0%
その他					0床	0.0%		
上記のいずれにも移行せず病床廃止						108床	2.7%	
未定						1,097床	27.1%	
合計				4,049床	100.0%	4,049床	100.0%	

図表 2-4-89 (再掲) 病床数の推移：病院・介護保険・療養病床

(回答数 84 施設、3,413 床)

				2021年10月1日時点の		2024年4月1日の			
				届出病床数	%	予定病床数	%		
病院	医療保険	療養病床	療養病棟入院基本料療養病棟入院料 1(20:1)			512床	15.0%		
			療養病棟入院基本料療養病棟入院料 2(20:1)			210床	6.2%		
		地域包括ケア病棟入院料 ※病室を含む					4床	0.1%	
		回復期リハビリテーション病棟入院料					87床	2.5%	
		一般病床	一般病棟入院基本料				0床	0.0%	
	その他				0床	0.0%			
	介護保険	療養病床	療養機能強化型 A	3,413床	100.0%				
			療養機能強化型 B						
			その他						
		精神病床	老人性認知症疾患療養病床						
診療所	医療保険	療養病床	有床診療所療養病床入院基本料				0床	0.0%	
		一般病床	有床診療所入院基本料				0床	0.0%	
	介護保険	療養病床	療養機能強化型 A						
			療養機能強化型 B						
			その他						
	(病床転換を行う場合)介護保険施設・居宅サービス等	介護保険施設	介護医療院	I型介護医療院				1,017床	29.8%
				II型介護医療院				539床	15.8%
介護老人保健施設					0床	0.0%			
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)					30床	0.9%			
居宅サービス・地域密着型サービス		有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護)				0床	0.0%		
		有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護なし)				0床	0.0%		
		養護老人ホーム				0床	0.0%		
		軽費老人ホーム				0床	0.0%		
		認知症対応型共同生活介護(認知症グループホーム)				0床	0.0%		
		小規模多機能型居宅介護				0床	0.0%		
		看護小規模多機能型居宅介護				0床	0.0%		
		その他				0床	0.0%		
上記のいずれにも移行せず病床廃止						108床	3.2%		
未定						906床	26.5%		
合計				3,413床	100.0%	3,413床	100.0%		

図表 2-4-90 (再掲) 病床数の推移：診療所・介護保険・療養病床

(回答数 48 施設、483 床)

				2021年10月1日時点の		2024年4月1日の	
				届出病床数	%	予定病床数	%
病院	医療保険	療養病床	療養病棟入院基本料療養病棟入院料 1(20:1)			0床	0.0%
			療養病棟入院基本料療養病棟入院料 2(20:1)			0床	0.0%
		地域包括ケア病棟入院料 ※病室を含む				0床	0.0%
		回復期リハビリテーション病棟入院料				0床	0.0%
		一般病床	一般病棟入院基本料			0床	0.0%
	その他				0床	0.0%	
	介護保険	療養病床	療養機能強化型 A				
			療養機能強化型 B				
			その他				
		精神病床	老人性認知症疾患療養病床				
診療所	医療保険	療養病床	有床診療所療養病床入院基本料			60床	12.4%
		一般病床	有床診療所入院基本料			55床	11.4%
	介護保険	療養病床	療養機能強化型 A	483床	100.0%		
			療養機能強化型 B				
			その他				
	(病床転換を行う場合)介護保険施設・居宅サービス等	介護医療院	I型介護医療院			60床	19.3%
			II型介護医療院			167床	28.8%
介護老人保健施設				0床	0.0%		
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)				0床	0.0%		
有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護)				0床	0.0%		
有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護なし)				0床	0.0%		
養護老人ホーム				0床	0.0%		
軽費老人ホーム				0床	0.0%		
認知症対応型共同生活介護(認知症グループホーム)				0床	0.0%		
小規模多機能型居宅介護				0床	0.0%		
看護小規模多機能型居宅介護				0床	0.0%		
その他				0床	0.0%		
上記のいずれにも移行せず病床廃止						0床	0.0%
未定						141床	28.0%
合計				483床	100.0%	483床	100.0%

図表 2-4-91 (再掲) 病床数の推移：病院・介護保険・療養病床・療養機能強化型 A

(回答数 35 施設、1,795 床)

				2021年10月1日時点の		2024年4月1日の		
				届出病床数	%	予定病床数	%	
病院	医療保険	療養病床	療養病棟入院基本料療養病棟入院料 1(20:1)			292 床	16.3%	
			療養病棟入院基本料療養病棟入院料 2(20:1)			200 床	11.1%	
		地域包括ケア病棟入院料 ※病室を含む					4 床	0.2%
		回復期リハビリテーション病棟入院料					27 床	1.5%
		一般病床	一般病棟入院基本料				0 床	0.0%
	その他				0 床	0.0%		
	介護保険	療養病床	療養機能強化型 A		1,795 床	100.0%		
			療養機能強化型 B					
			その他					
		精神病床	老人性認知症疾患療養病床					
診療所	医療保険	療養病床	有床診療所療養病床入院基本料			0 床	0.0%	
		一般病床	有床診療所入院基本料			0 床	0.0%	
	介護保険	療養病床	療養機能強化型 A					
			療養機能強化型 B					
			その他					
	(病床転換を行う場合)介護保険施設・居宅サービス等	介護保険施設	介護医療院	I型介護医療院			690 床	38.4%
II型介護医療院					102 床	5.7%		
介護老人保健施設					0 床	0.0%		
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)					0 床	0.0%		
居宅サービス・地域密着型サービス		有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護)				0 床	0.0%	
		有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護なし)				0 床	0.0%	
		養護老人ホーム				0 床	0.0%	
		軽費老人ホーム				0 床	0.0%	
		認知症対応型共同生活介護(認知症グループホーム)				0 床	0.0%	
		小規模多機能型居宅介護				0 床	0.0%	
		看護小規模多機能型居宅介護				0 床	0.0%	
その他					0 床	0.0%		
上記のいずれにも移行せず病床廃止						67 床	3.7%	
未定						413 床	23.0%	
合計				1,795 床	100.0%	1,795 床	100.0%	

図表 2-4-92 (再掲) 病床数の推移：病院・介護保険・療養病床・療養機能強化型 B

(回答数 8 施設、314 床)

				2021年10月1日時点の		2024年4月1日の		
				届出病床数	%	予定病床数	%	
病院	医療保険	療養病床	療養病棟入院基本料療養病棟入院料 1(20:1)			12床	3.8%	
			療養病棟入院基本料療養病棟入院料 2(20:1)			10床	3.2%	
		地域包括ケア病棟入院料 ※病室を含む					0床	0.0%
		回復期リハビリテーション病棟入院料					60床	19.1%
		一般病床	一般病棟入院基本料				0床	0.0%
	その他				0床	0.0%		
	介護保険	療養病床	療養機能強化型 A					
			療養機能強化型 B		314床	100.0%		
			その他					
		精神病床	老人性認知症疾患療養病床					
診療所	医療保険	療養病床	有床診療所療養病床入院基本料				0床	0.0%
		一般病床	有床診療所入院基本料				0床	0.0%
	介護保険	療養病床	療養機能強化型 A					
			療養機能強化型 B					
			その他					
	(病床転換を行う場合)介護保険施設・居宅サービス等	介護保険施設	介護医療院	I型介護医療院				85床
II型介護医療院						17床	5.4%	
介護老人保健施設					0床	0.0%		
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)					0床	0.0%		
居宅サービス		有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護)				0床	0.0%	
		有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護なし)				0床	0.0%	
		養護老人ホーム				0床	0.0%	
		軽費老人ホーム				0床	0.0%	
		認知症対応型共同生活介護(認知症グループホーム)				0床	0.0%	
		小規模多機能型居宅介護				0床	0.0%	
		看護小規模多機能型居宅介護				0床	0.0%	
その他					0床	0.0%		
上記のいずれにも移行せず病床廃止						0床	0.0%	
未定						130床	41.4%	
合計				314床	100.0%	314床	100.0%	

図表 2-4-93 (再掲) 病床数の推移：病院・介護保険・療養病床・その他

(回答数 38 施設、1,304 床)

				2021年10月1日時点の		2024年4月1日の		
				届出病床数	%	予定病床数	%	
病院	医療保険	療養病床	療養病棟入院基本料療養病棟入院料 1(20:1)			208 床	13.1%	
			療養病棟入院基本料療養病棟入院料 2(20:1)			0 床	0.0%	
		地域包括ケア病棟入院料 ※病室を含む					0 床	0.0%
		回復期リハビリテーション病棟入院料					0 床	0.0%
		一般病床	一般病棟入院基本料				0 床	0.0%
	その他				0 床	0.0%		
	介護保険	療養病床	療養機能強化型 A					
			療養機能強化型 B					
			その他		1,304 床	100.0%		
		精神病床	老人性認知症患者療養病床					
診療所	医療保険	療養病床	有床診療所療養病床入院基本料				0 床	0.0%
		一般病床	有床診療所入院基本料				0 床	0.0%
	介護保険	療養病床	療養機能強化型 A					
			療養機能強化型 B					
			その他					
	(病床転換を行う場合)介護保険施設・居宅サービス等	介護医療院	介護医療院	I型介護医療院				242 床
介護医療院			II型介護医療院				420 床	33.6%
介護老人保健施設					0 床	0.0%		
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)					30 床	2.4%		
居宅サービス・地域密着型サービス		有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護)				0 床	0.0%	
		有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護なし)				0 床	0.0%	
		養護老人ホーム				0 床	0.0%	
		軽費老人ホーム				0 床	0.0%	
		認知症対応型共同生活介護(認知症グループホーム)				0 床	0.0%	
		小規模多機能型居宅介護				0 床	0.0%	
		看護小規模多機能型居宅介護				0 床	0.0%	
		その他				0 床	0.0%	
上記のいずれにも移行せず病床廃止						41 床	2.4%	
未定						363 床	29.1%	
合計				1,304 床	100.0%	1,304 床	100.0%	

図表 2-4-94 (再掲) 病床数の推移：病院・介護保険・精神病床・老人性認知症疾患療養病床

(回答数 3 施設、153 床)

				2021年10月1日時点の		2024年4月1日の	
				届出病床数	%	予定病床数	%
病院	医療保険	療養病床	療養病棟入院基本料療養病棟入院料 1(20:1)			0床	0.0%
			療養病棟入院基本料療養病棟入院料 2(20:1)			0床	0.0%
		地域包括ケア病棟入院料 ※病室を含む				0床	0.0%
		回復期リハビリテーション病棟入院料				0床	0.0%
		一般病床	一般病棟入院基本料			0床	0.0%
	その他				60床	39.2%	
	介護保険	療養病床	療養機能強化型 A				
			療養機能強化型 B				
			その他				
		精神病床	老人性認知症疾患療養病床	153床	100.0%		
診療所	医療保険	療養病床	有床診療所療養病床入院基本料			0床	0.0%
		一般病床	有床診療所入院基本料			0床	0.0%
	介護保険	療養病床	療養機能強化型 A				
			療養機能強化型 B				
			その他				
	(病床転換を行う場合)介護保険施設・居宅サービス等	介護保険施設	介護医療院	I型介護医療院			0床
II型介護医療院						43床	28.1%
介護老人保健施設				0床	0.0%		
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)				0床	0.0%		
居宅サービス		有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護)				0床	0.0%
		有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護なし)				0床	0.0%
		養護老人ホーム				0床	0.0%
		軽費老人ホーム				0床	0.0%
		認知症対応型共同生活介護(認知症グループホーム)				0床	0.0%
		小規模多機能型居宅介護				0床	0.0%
		看護小規模多機能型居宅介護				0床	0.0%
その他				0床	0.0%		
上記のいずれにも移行せず病床廃止						0床	0.0%
未定						50床	32.7%
合計				153床	100.0%	153床	100.0%

図表 2-4-95 (再掲) 病床数の推移：診療所・介護保険・療養病床・療養機能強化型 A

(回答数 3 施設、30 床)

				2021年10月1日時点の		2024年4月1日の	
				届出病床数	%	予定病床数	%
病院	医療保険	療養病床	療養病棟入院基本料療養病棟入院料 1(20:1)			0床	0.0%
			療養病棟入院基本料療養病棟入院料 2(20:1)			0床	0.0%
		地域包括ケア病棟入院料 ※病室を含む				0床	0.0%
		回復期リハビリテーション病棟入院料				0床	0.0%
		一般病床	一般病棟入院基本料			0床	0.0%
	その他				0床	0.0%	
	介護保険	療養病床	療養機能強化型 A				
			療養機能強化型 B				
			その他				
		精神病床	老人性認知症疾患療養病床				
診療所	医療保険	療養病床	有床診療所療養病床入院基本料			0床	0.0%
		一般病床	有床診療所入院基本料			0床	0.0%
	介護保険	療養病床	療養機能強化型 A	30床	100.0%		
			療養機能強化型 B				
			その他				
(病床転換を行う場合)介護保険施設・居宅サービス等	介護医療院	I型介護医療院			24床	80.0%	
		II型介護医療院			0床	0.0%	
	介護老人保健施設				0床	0.0%	
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)				0床	0.0%	
	有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護)				0床	0.0%	
	有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護なし)				0床	0.0%	
	養護老人ホーム				0床	0.0%	
	軽費老人ホーム				0床	0.0%	
	認知症対応型共同生活介護(認知症グループホーム)				0床	0.0%	
	小規模多機能型居宅介護				0床	0.0%	
	看護小規模多機能型居宅介護				0床	0.0%	
その他				0床	0.0%		
上記のいずれにも移行せず病床廃止						0床	0.0%
未定						6床	20.0%
合計				30床	100.0%	30床	100.0%

図表 2-4-96 (再掲) 病床数の推移：診療所・介護保険・療養病床・療養機能強化型 B

(回答数 3 施設、33 床)

				2021 年 10 月 1 日時点の		2024 年 4 月 1 日の	
				届出病床数	%	予定病床数	%
病院	医療保険	療養病床	療養病棟入院基本料療養病棟入院料 1(20:1)			0 床	0.0%
			療養病棟入院基本料療養病棟入院料 2(20:1)			0 床	0.0%
		地域包括ケア病棟入院料 ※病室を含む				0 床	0.0%
		回復期リハビリテーション病棟入院料				0 床	0.0%
		一般病床	一般病棟入院基本料			0 床	0.0%
	その他				0 床	0.0%	
	介護保険	療養病床	療養機能強化型 A				
			療養機能強化型 B				
			その他				
		精神病床	老人性認知症疾患療養病床				
診療所	医療保険	療養病床	有床診療所療養病床入院基本料			0 床	0.0%
		一般病床	有床診療所入院基本料			0 床	0.0%
	介護保険	療養病床	療養機能強化型 A				
			療養機能強化型 B	33 床	100.0%		
			その他				
	(病床転換を行う場合)介護保険施設・居宅サービス等	介護保険施設	介護医療院	I 型介護医療院			0 床
II 型介護医療院						33 床	100.0%
介護老人保健施設				0 床	0.0%		
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)				0 床	0.0%		
居宅サービス・地域密着型サービス		有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護)				0 床	0.0%
		有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護なし)				0 床	0.0%
		養護老人ホーム				0 床	0.0%
		軽費老人ホーム				0 床	0.0%
		認知症対応型共同生活介護(認知症グループホーム)				0 床	0.0%
		小規模多機能型居宅介護				0 床	0.0%
		看護小規模多機能型居宅介護				0 床	0.0%
その他				0 床	0.0%		
上記のいずれにも移行せず病床廃止						0 床	0.0%
未定						0 床	0.0%
合計				33 床	100.0%	33 床	100.0%

図表 2-4-97 (再掲) 病床数の推移：診療所・介護保険・療養病床・その他

(回答数 42 施設、420 床)

				2021年10月1日時点の		2024年4月1日の	
				届出病床数	%	予定病床数	%
病院	医療保険	療養病床	療養病棟入院基本料療養病棟入院料 1(20:1)			0床	0.0%
			療養病棟入院基本料療養病棟入院料 2(20:1)			0床	0.0%
		地域包括ケア病棟入院料 ※病室を含む				0床	0.0%
		回復期リハビリテーション病棟入院料				0床	0.0%
		一般病床	一般病棟入院基本料			0床	0.0%
	その他				0床	0.0%	
	介護保険	療養病床	療養機能強化型 A				
			療養機能強化型 B				
			その他				
		精神病床	老人性認知症疾患療養病床				
診療所	医療保険	療養病床	有床診療所療養病床入院基本料			60床	14.3%
		一般病床	有床診療所入院基本料			55床	13.1%
	介護保険	療養病床	療養機能強化型 A				
			療養機能強化型 B				
			その他	425床	100.0%		
	(病床転換を行う場合)介護保険施設・居宅サービス等	介護医療院	I型介護医療院				36床
II型介護医療院						134床	31.9%
介護老人保健施設					0床	0.0%	
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)					0床	0.0%	
有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護)					0床	0.0%	
有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護なし)					0床	0.0%	
養護老人ホーム					0床	0.0%	
軽費老人ホーム					0床	0.0%	
認知症対応型共同生活介護(認知症グループホーム)					0床	0.0%	
小規模多機能型居宅介護					0床	0.0%	
看護小規模多機能型居宅介護					0床	0.0%	
その他					0床	0.0%	
上記のいずれにも移行せず病床廃止						0床	0.0%
未定						135床	32.1%
合計				420床	100.0%	420床	100.0%

② 医療療養病床に係る届出病床数の推移

医療療養病床に係る届出病床数は、18,907 病床であった。

以下 2024 年 4 月 1 日の予定病床数をみる。

施設種類別にみると、2024 年 4 月 1 日の予定病床としては「医療療養病床」が 17,241 床（91.2%）、「未定」が 1,202 床（6.4%）、「その他」が 238 床（1.3%）であった。

次に、入院料・基準等の別にみる。病院の「療養病床」は 2021 年 10 月 1 日時点では 18,362 床であるが、2024 年 4 月 1 日は 16,816 床（91.6%）であった。

また、「療養病棟入院基本料療養病棟入院料 1（20:1）」の病床は 2021 年 10 月 1 日時点で 16,185 床で 85.6%を占めているが、2024 年 4 月 1 日には 15,244 床で 80.6%であった。

診療所の「有床診療所療養病床入院基本料」は、2021 年 10 月 1 日時点では、545 床（2.9%）であるが、2024 年 4 月 1 日には 425 床（2.2%）であった。

図表 2-4-98 医療療養病床に係る届出病床数の推移（施設種類別）

（回答数 352 施設、18,907 床）（医療療養病床票：問 10）

	2021 年 10 月 1 日時点の 届出病床数		2024 年 4 月 1 日の 予定病床数	
		%		%
医療療養病床	18,907 床	100.0%	17,241 床	91.2%
I 型介護医療院			98 床	0.5%
II 型介護医療院			74 床	0.4%
その他			238 床	1.3%
上記のいずれにも移行せず病床廃止			54 床	0.3%
未定			1,202 床	6.4%
合計	18,907 床	100.0%	18,907 床	100.0%

図表 2-4-99 (再掲) 病床数の推移：病院 (回答数 288 施設、18,362 床)

	2021年10月1日時点の 届出病床数		2024年4月1日の 予定病床数	
		%		%
医療療養病床	18,362 床	100.0%	16,816 床	91.6%
I型介護医療院			95 床	0.5%
II型介護医療院			63 床	0.3%
その他			235 床	1.3%
上記のいずれにも移行せず病床廃止			48 床	0.3%
未定			1,105 床	6.0%
合計	18,362 床	100.0%	18,362 床	100.0%

図表 2-4-100 (再掲) 病床数の推移：診療所 (回答数 64 施設、545 床)

	2021年10月1日時点の 届出病床数		2024年4月1日の 予定病床数	
		%		%
医療療養病床	545 床	100.0%	425 床	78.0%
I型介護医療院			3 床	0.6%
II型介護医療院			11 床	2.0%
その他			3 床	0.6%
上記のいずれにも移行せず病床廃止			6 床	1.1%
未定			97 床	17.8%
合計	545 床	100.0%	545 床	100.0%

図表 2-4-101 医療療養病床に係る届出病床数（回答数 352 施設、18,907 床）

			2021年10月1日時点の		2024年4月1日の		
			届出病床数	%	予定病床数	%	
病院	医療保険	療養病床	療養病棟入院基本料療養病棟入院料 1(20:1)	16,185 床	85.6%	15,244 床	80.6%
			療養病棟入院基本料療養病棟入院料 2(20:1)	1,916 床	10.1%	1,572 床	8.3%
			療養病棟入院基本料経過措置(25:1)	261 床	1.4%		
			療養病棟入院基本料特別入院基本料	0 床	0.0%	0 床	0.0%
		地域包括ケア病棟入院料 ※病室を含む				102 床	0.5%
		回復期リハビリテーション病棟入院料				80 床	0.4%
		一般病床	一般病棟入院基本料			53 床	0.3%
	その他				0 床	0.0%	
	診療所	医療保険	療養病床	有床診療所療養病床入院基本料	545 床	2.9%	425 床
一般病床			有床診療所入院基本料			3 床	0.0%
(病床転換を行う場合)介護保険施設・居宅サービス等	介護医療院	介護保険施設	I型介護医療院			98 床	0.5%
			II型介護医療院			74 床	0.4%
	介護老人保健施設				0 床	0.0%	
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)				0 床	0.0%	
	居宅サービス・地域密着型サービス	有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護)				0 床	0.0%
		有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護なし)				0 床	0.0%
		養護老人ホーム				0 床	0.0%
		軽費老人ホーム				0 床	0.0%
		認知症対応型共同生活介護(認知症グループホーム)				0 床	0.0%
		小規模多機能型居宅介護				0 床	0.0%
		看護小規模多機能型居宅介護				0 床	0.0%
	その他				0 床	0.0%	
	上記のいずれにも移行せず病床廃止					54 床	0.3%
未定					1,202 床	6.4%	
合計			18,907 床	100.0%	18,907 床	100.0%	

図表 2-4-102 (再掲) 病床数の推移：病院・医療保険・療養病床

(回答数 288 施設、18,362 床)

				2021年10月1日時点の 届出病床数		2024年4月1日の 予定病床数	
					%		%
病院	医療保険	療養病床	療養病棟入院基本料療養病棟入院料 1(20:1)	18,362 床	100.0%	16,816 床	91.6%
			療養病棟入院基本料療養病棟入院料 2(20:1)				
			療養病棟入院基本料経過措置(25:1)				
			療養病棟入院基本料特別入院基本料				
		地域包括ケア病棟入院料 ※病室を含む				102 床	0.6%
		回復期リハビリテーション病棟入院料				80 床	0.4%
		一般病床	一般病棟入院基本料			53 床	0.3%
その他				0 床	0.0%		
診療所	医療保険	療養病床	有床診療所療養病床入院基本料			0 床	0.0%
		一般病床	有床診療所入院基本料			0 床	0.0%
(病床転換を行う場合)介護保険施設・居宅サービス等	介護保険施設	介護医療院	I型介護医療院			95 床	0.5%
			II型介護医療院			63 床	0.3%
		介護老人保健施設				0 床	0.0%
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)				0 床	0.0%	
	居宅サービス・地域密着型サービス	有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護)				0 床	0.0%
		有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護なし)				0 床	0.0%
		養護老人ホーム				0 床	0.0%
		軽費老人ホーム				0 床	0.0%
		認知症対応型共同生活介護(認知症グループホーム)				0 床	0.0%
		小規模多機能型居宅介護				0 床	0.0%
		看護小規模多機能型居宅介護				0 床	0.0%
	その他				0 床	0.0%	
	上記のいずれにも移行せず病床廃止						48 床
未定						1,105 床	6.0%
合計				18,362 床	100.0%	18,362 床	100.0%

図表 2-4-103 (再掲) 病床数の推移：病院・医療保険・療養病床・療養病棟入院基本料療養病棟入院料1(20:1)(回答数242施設、16,185床)

				2021年10月1日時点の		2024年4月1日の		
				届出病床数	%	予定病床数	%	
病院	医療保険	療養病床	療養病棟入院基本料療養病棟入院料1(20:1)	16,185床	100.0%	15,205床	93.9%	
			療養病棟入院基本料療養病棟入院料2(20:1)			60床	0.4%	
			療養病棟入院基本料経過措置(25:1)					
			療養病棟入院基本料特別入院基本料			0床	0.0%	
		地域包括ケア病棟入院料 ※病室を含む					69床	0.4%
		回復期リハビリテーション病棟入院料					60床	0.4%
		一般病床	一般病棟入院基本料				53床	0.3%
			その他				0床	0.0%
診療所	医療保険	療養病床	有床診療所療養病床入院基本料			0床	0.0%	
		一般病床	有床診療所入院基本料			0床	0.0%	
(病床転換を行う場合)介護保険施設・居宅サービス等	介護保険施設	介護医療院	I型介護医療院			0床	0.0%	
			II型介護医療院			0床	0.0%	
	介護老人保健施設					0床	0.0%	
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)					0床	0.0%	
	居宅サービス・地域密着型サービス等	有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護)				0床	0.0%	
		有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護なし)				0床	0.0%	
		養護老人ホーム				0床	0.0%	
		軽費老人ホーム				0床	0.0%	
		認知症対応型共同生活介護(認知症グループホーム)				0床	0.0%	
		小規模多機能型居宅介護				0床	0.0%	
		看護小規模多機能型居宅介護				0床	0.0%	
その他					0床	0.0%		
上記のいずれにも移行せず病床廃止						48床	0.3%	
未定						690床	4.3%	
合計				16,185床	100.0%	16,185床	100.0%	

図表 2-4-104 (再掲) 病床数の推移：病院・医療保険・療養病床・療養病棟入院基本料療養病棟入院料 2 (20:1) (回答数 41 施設、1,916 床)

				2020年6月30日		2021年度末の予定		
				時点	%	病床数	%	
病院	医療保険	療養病床	療養病棟入院基本料療養病棟入院料 1(20:1)			0床	0.0%	
			療養病棟入院基本料療養病棟入院料 2(20:1)	1,916床	100.0%	1,512床	78.9%	
			療養病棟入院基本料経過措置(25:1)					
			療養病棟入院基本料特別入院基本料			0床	0.0%	
		地域包括ケア病棟入院料 ※病室を含む					33床	1.7%
		回復期リハビリテーション病棟入院料					20床	1.0%
		一般病床	一般病棟入院基本料				0床	0.0%
			その他				0床	0.0%
診療所	医療保険	療養病床	有床診療所療養病床入院基本料			0床	0.0%	
		一般病床	有床診療所入院基本料			0床	0.0%	
(病床転換を行う場合)介護保険施設・居宅サービス等	介護保険施設	介護医療院	I型介護医療院			87床	4.5%	
			II型介護医療院			63床	3.3%	
		介護老人保健施設				0床	0.0%	
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)				0床	0.0%		
	居宅サービス・地域密着型サービス	有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護)				0床	0.0%	
		有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護なし)				0床	0.0%	
		養護老人ホーム				0床	0.0%	
		軽費老人ホーム				0床	0.0%	
		認知症対応型共同生活介護(認知症グループホーム)				0床	0.0%	
		小規模多機能型居宅介護				0床	0.0%	
		看護小規模多機能型居宅介護				0床	0.0%	
その他				0床	0.0%			
上記のいずれにも移行せず病床廃止						0床	0.0%	
未定						201床	10.5%	
合計				1,916床	100.0%	1,916床	100.0%	

図表 2-4-105 (再掲) 病床数の推移：病院・医療保険・療養病棟入院基本料経過措置

(25:1) (回答数 5 施設、1,027 床)

				2021年10月1日時点の		2024年4月1日の		
				届出病床数	%	予定病床数	%	
病院	医療保険	療養病床	療養病棟入院基本料療養病棟入院料 1(20:1)			39床	14.9%	
			療養病棟入院基本料療養病棟入院料 2(20:1)			0床	0.0%	
			療養病棟入院基本料経過措置(25:1)	261床	100.0%			
			療養病棟入院基本料特別入院基本料			0床	0.0%	
		地域包括ケア病棟入院料 ※病室を含む					0床	0.0%
		回復期リハビリテーション病棟入院料					0床	0.0%
		一般病床	一般病棟入院基本料			0床	0.0%	
			その他			0床	0.0%	
診療所	医療保険	療養病床	有床診療所療養病床入院基本料			0床	0.0%	
		一般病床	有床診療所入院基本料			0床	0.0%	
(病床転換を行う場合)介護保険施設・居宅サービス等	介護保険施設	介護医療院	I型介護医療院			8床	3.1%	
			II型介護医療院			0床	0.0%	
	介護老人保健施設					0床	0.0%	
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)					0床	0.0%	
	居宅サービス・地域密着型サービス	有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護)				0床	0.0%	
		有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護なし)				0床	0.0%	
		養護老人ホーム				0床	0.0%	
		軽費老人ホーム				0床	0.0%	
		認知症対応型共同生活介護(認知症グループホーム)				0床	0.0%	
		小規模多機能型居宅介護				0床	0.0%	
		看護小規模多機能型居宅介護				0床	0.0%	
その他					0床	0.0%		
上記のいずれにも移行せず病床廃止						0床	0.0%	
未定						214床	82.0%	
合計				261床	100.0%	261床	100.0%	

図表 2-4-106 (再掲) 病床数の推移：診療所・医療保険・療養病床・有床診療所療養病床入院基本料（回答数 64 施設、545 床）（単位：床）

			2021年10月1日時点の		2024年4月1日の		
			届出病床数	%	予定病床数	%	
病院	医療保険	療養病床	療養病棟入院基本料療養病棟入院料 1(20:1)			0床	0.0%
			療養病棟入院基本料療養病棟入院料 2(20:1)			0床	0.0%
			療養病棟入院基本料経過措置(25:1)				
			療養病棟入院基本料特別入院基本料			0床	0.0%
		地域包括ケア病棟入院料 ※病室を含む				0床	0.0%
		回復期リハビリテーション病棟入院料				0床	0.0%
		一般病床	一般病棟入院基本料			0床	0.0%
			その他			0床	0.0%
診療所	医療保険	療養病床	有床診療所療養病床入院基本料	545床	100.0%	425床	78.0%
		一般病床	有床診療所入院基本料			3床	0.6%
(病床転換を行う場合)介護保険施設・居宅サービス・地域密着型サービス等	介護医療院	介護保険施設	I型介護医療院			3床	0.6%
			II型介護医療院			11床	2.0%
	介護老人保健施設				0床	0.0%	
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)				0床	0.0%	
	居宅サービス・地域密着型サービス	有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護)				0床	0.0%
		有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護なし)				0床	0.0%
		養護老人ホーム				0床	0.0%
		軽費老人ホーム				0床	0.0%
		認知症対応型共同生活介護(認知症グループホーム)				0床	0.0%
		小規模多機能型居宅介護				0床	0.0%
		看護小規模多機能型居宅介護				0床	0.0%
	その他				0床	0.0%	
	上記のいずれにも移行せず病床廃止					6床	1.1%
未定					97床	17.8%	
合計			545床	100.0%	545床	100.0%	

③ 介護療養型老人保健施設に係る定員数の推移

介護療養型老人保健施設の定員は2,115病床であった。2024年4月1日の移行予定をみる。

介護療養型老人保健施設は、2021年10月1日時点で2,115病床あったものが、2024年4月1日に1,610床(76.1%)、「Ⅱ型介護医療院」への移行は、50床(2.4%)であった。2024年4月1日時点で「未定」が414床(19.6%)であった。

図表 2-4-107 介護療養型老人保健施設に係る定員の推移（回答数 48 施設、2,115 床）
（介護療養型老人保健施設票：問 9）

	2021年10月1日時点の		2024年4月1日の	
	届出病床数	%	予定病床数	%
介護療養型老人保健施設	2,115床	100.0%	1,610床	76.1%
Ⅰ型介護医療院			0床	0.0%
Ⅱ型介護医療院			50床	2.4%
その他			0床	0.0%
上記のいずれにも移行せずベッドを 廃止			41床	1.9%
未定			414床	19.6%
合計	2,115床	100.0%	2,115床	100.0%

図表 2-4-108 定員数の推移（回答数 48 施設、2,115 床）

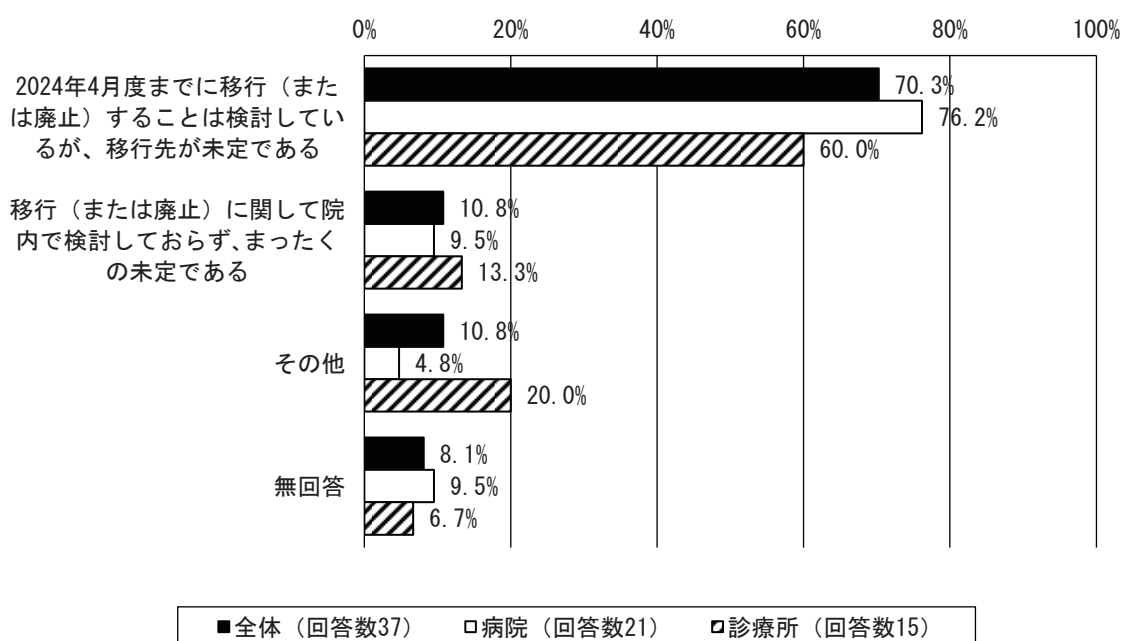
			2021年10月1日時点の		2024年4月1日の		
			届出病床数	%	予定病床数	%	
介護保険施設・居宅サービス等	介護保険施設	介護医療院	I型介護医療院		0床	0.0%	
			II型介護医療院		50床	2.4%	
		介護療養型老人保健施設	2,115床	100.0%	1,610床	76.1%	
	介護老人保健施設			0床	0.0%		
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)			0床	0.0%		
	居宅サービス・地域密着型サービス	有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護)			0床	0.0%	
		有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護なし)			0床	0.0%	
		養護老人ホーム			0床	0.0%	
		軽費老人ホーム			0床	0.0%	
		認知症対応型共同生活介護(認知症グループホーム)			0床	0.0%	
		小規模多機能型居宅介護			0床	0.0%	
		看護小規模多機能型居宅介護			0床	0.0%	
		その他			0床	0.0%	
	上記のいずれにも移行せずベッドを廃止					41床	1.9%
	未定					414床	19.6%
合計			2,115床	100.0%	2,115床	100.0%	

(2) 2024年4月1日に予定病床数が未定の施設の検討状況

① 介護療養型医療施設

介護療養型医療施設における検討状況について、病院では「2024年4月度までに移行（または廃止）することは検討しているが、移行先が未定である」が76.2%であった。診療所では「2024年4月度までに移行（または廃止）することは検討しているが、移行先が未定である」が60.0%、「移行（または廃止）に関して院内で検討しておらず、まったくの未定である」が13.3%であった。

図表 2-4-109 2024年4月1日に予定病床数が未定の施設の検討状況（複数回答）
（介護療養型医療施設票：問11）

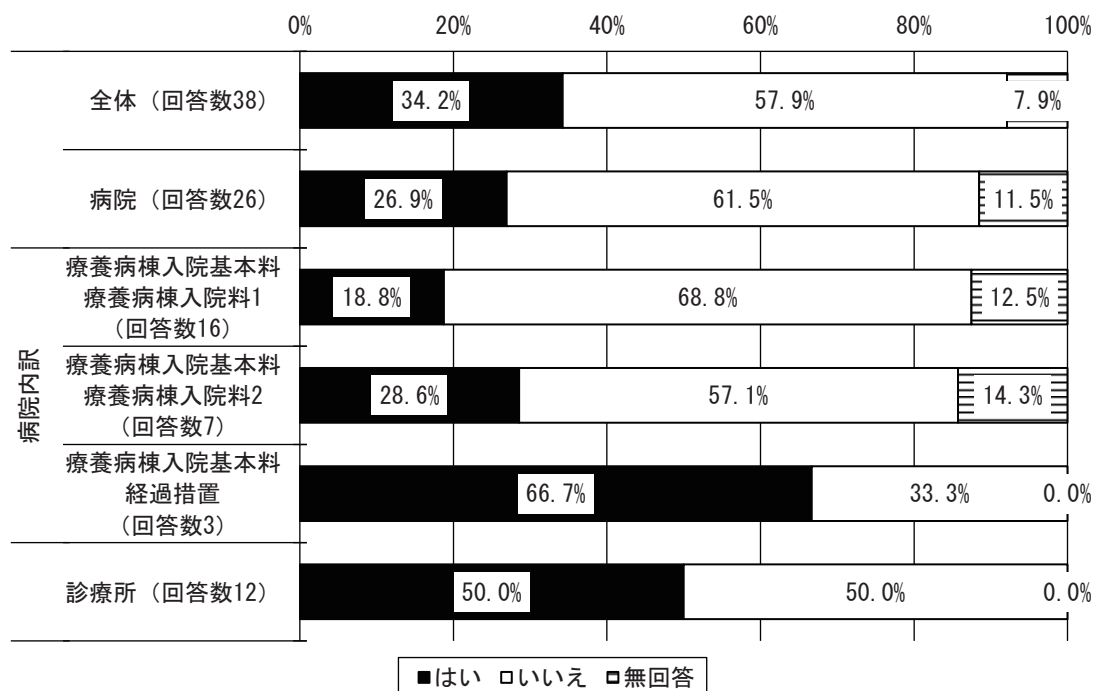


② 医療療養病床

1) 移行先として可能性のある施設

2024年4月1日の予定病床数が未定の施設において、介護医療院への移行が選択肢にあるか尋ねた。病院では「はい」が26.9%、「いいえ」が61.5%であった。診療所では「はい」「いいえ」が同数であった。

図表 2-4-110 介護医療院へ移行の選択肢の有無（医療療養病床票：問11）



③ 介護療養型老人保健施設

2024年4月1日の予定病床数が未定の施設の移行先の選択肢としては、回答があった8施設のうち5施設が「介護療養型老人保健施設」「介護医療院」と回答した。

図表 2-4-111 移行先の可能性のある施設（複数回答）（介護療養型老人保健施設票：問10）

	回答数	%
介護療養型老人保健施設	5	62.5%
介護老人保健施設	3	37.5%
介護医療院	5	62.5%
介護老人福祉施設	0	0.0%
その他	2	25.0%
合計	8	100.0%

(3) 課題

① 介護療養型医療施設

介護医療院へ移行すると仮定した場合の課題についてみると、病院では「介護医療院に移行するにあたり工事が必要である」が 45.1%、「利用者にとっての生活の場となるようなケアの配慮が難しい」が 28.0%、「施設経営の見通しが立たない（経営状況が悪化する恐れがある）」「地域で医療機関としての機能を残すことにニーズがある」がいずれも 24.4%、「移行した場合、十分な数の介護職員を雇用することができない」が 22.0%であった。

診療所では、「介護医療院に移行するにあたり工事が必要である」が 33.3%、「移行した場合、十分な数の介護職員を雇用することができない」が 27.1%、「介護医療院がどのようなものかについてイメージが湧かない」が 25.0%、「移行した場合、十分な数の看護職員を雇用することができない」「介護医療院の開設の手続きの仕方がわからない」がそれぞれ 20.8%であった。

図表 2-4-112 介護医療院への移行の課題（複数回答）（介護療養型医療施設票：問 12）

	病院・診療所合計		病院		診療所	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
介護医療院がどのようなものかについてイメージが湧かない	22	16.7%	9	11.0%	12	25.0%
利用者が必要とする十分な医療ケアを提供ふることができない	11	8.3%	7	8.5%	3	6.3%
ターミナルケアを提供しにくい	1	0.8%	1	1.2%	0	0.0%
院内の他の診療科との連携が希薄になる	3	2.3%	2	2.4%	1	2.1%
職員のモチベーションが維持できない	15	11.4%	10	12.2%	4	8.3%
理事長（経営者）のモチベーションが維持できない	8	6.1%	4	4.9%	4	8.3%
移行した場合、十分な数の医師を雇用することができない	11	8.3%	7	8.5%	4	8.3%
移行した場合、十分な数の看護職員を雇用することができない	21	15.9%	11	13.4%	10	20.8%
移行した場合、十分な数の介護職員を雇用することができない	31	23.5%	18	22.0%	13	27.1%
利用者や家族への説明が難しい	19	14.4%	10	12.2%	8	16.7%
利用者にとっての生活の場となるようなケアの配慮が難しい	33	25.0%	23	28.0%	9	18.8%
生活施設としての取り組み方が分からない	18	13.6%	13	15.9%	4	8.3%
施設経営の見通しが立たない（経営状況が悪化する恐れがある）	28	21.2%	20	24.4%	8	16.7%
開設に伴う資金の調達が困難	14	10.6%	11	13.4%	3	6.3%
稼働率を維持するのに十分な利用者を集めることができない	14	10.6%	7	8.5%	7	14.6%
中重度の要介護者の確保が難しい	14	10.6%	9	11.0%	5	10.4%
周囲の他の介護施設との異なる特徴の明確化	21	15.9%	16	19.5%	4	8.3%
地域で医療機関としての機能を残すことにニーズがある	28	21.2%	20	24.4%	7	14.6%
介護医療院の開設の手続きの仕方がわからない	15	11.4%	5	6.1%	10	20.8%
自治体における相談・手続がスムーズに進められない	14	10.6%	6	7.3%	8	16.7%
施設・設備基準を満たすことが困難である	21	15.9%	13	15.9%	8	16.7%
介護医療院に移行するにあたり工事が必要である	54	40.9%	37	45.1%	16	33.3%
その他	5	3.8%	2	2.4%	3	6.3%
課題と考えることは何もない	6	4.5%	3	3.7%	3	6.3%
無回答	23	17.4%	15	18.3%	8	16.7%
合計	132	100.0%	82	100.0%	48	100.0%

② 医療療養病床

医療療養病床における介護医療院への移行の課題についてみると、病院では「施設経営の見通しが立たない」が 33.3%、「医療機関としての機能を残すことにニーズがある」が 31.9%であった。診療所では、「介護支援専門員を雇用することができない」が 29.7%、「介護職員を雇用することができない」が 28.1%、「看護職員を雇用することができない」が 26.6%であった。

図表 2-4-113 介護医療院への移行の課題（複数回答）（医療療養病床票：問 12）

	病院・診療所合計		病院		診療所	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
介護医療院についてイメージが湧かない	51	14.5%	36	12.5%	15	23.4%
介護保険制度について分からない	16	4.5%	11	3.8%	5	7.8%
介護保険に関する手続きがわからない	5	1.4%	2	0.7%	3	4.7%
利用者に必要な医療ケアを提供できない	66	18.8%	57	19.8%	9	14.1%
ターミナルケアを提供しにくい	25	7.1%	20	6.9%	5	7.8%
院内の他の診療科との連携が希薄になる	17	4.8%	15	5.2%	2	3.1%
職員のモチベーションが維持できない	51	14.5%	40	13.9%	11	17.2%
理事長のモチベーションが維持できない	24	6.8%	22	7.6%	2	3.1%
医師を雇用することができない	30	8.5%	19	6.6%	11	17.2%
看護職員を雇用することができない	44	12.5%	27	9.4%	17	26.6%
介護職員を雇用することができない	58	16.5%	40	13.9%	18	28.1%
介護支援専門員を雇用することができない	50	14.2%	31	10.8%	19	29.7%
利用者や家族への説明が難しい	35	9.9%	29	10.1%	6	9.4%
生活の場となるような配慮が難しい	45	12.8%	36	12.5%	9	14.1%
生活施設としての取り組み方が分からない	18	5.1%	15	5.2%	3	4.7%
施設経営の見通しが立たない	111	31.5%	95	33.0%	16	25.0%
開設に伴う資金の調達が困難	38	10.8%	31	10.8%	7	10.9%
十分な利用者を集めることができない	39	11.1%	28	9.7%	11	17.2%
中重度の要介護者の確保が難しい	25	7.1%	19	6.6%	6	9.4%
周囲の他の介護施設との異なる特徴の明確化	33	9.4%	30	10.4%	3	4.7%
医療機関としての機能を残すことにニーズがある	107	30.4%	92	31.9%	15	23.4%
介護医療院の開設の手続きの仕方がわからない	20	5.7%	12	4.2%	8	12.5%
自治体が積極的ではない	5	1.4%	5	1.7%	0	0.0%
自治体における相談・手続きがスムーズに進められない	5	1.4%	3	1.0%	2	3.1%
施設・設備基準を満たすことが困難である	34	9.7%	24	8.3%	10	15.6%
介護医療院に移行するにあたり工事が必要である	63	17.9%	50	17.4%	13	20.3%
その他	10	2.8%	8	2.8%	2	3.1%
課題と考えることは何もない	14	4.0%	11	3.8%	3	4.7%
無回答	96	27.3%	75	26.0%	21	32.8%
合計	352	100.0%	288	100.0%	64	100.0%

(病院内訳)

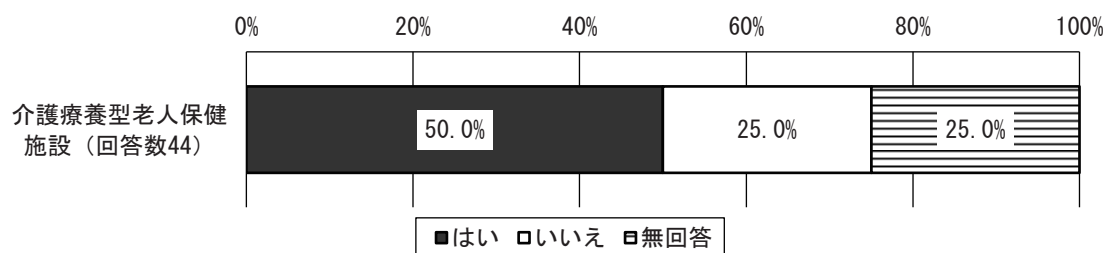
	療養病棟入院料 1		療養病棟入院料 2		経過措置	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
介護医療院についてイメージが湧かない	29	12.0%	5	12.2%	2	40.0%
介護保険制度について分からない	9	3.7%	2	4.9%	0	0.0%
介護保険に関する手続きがわからない	2	0.8%	0	0.0%	0	0.0%
利用者に必要な医療ケアを提供できない	47	19.4%	9	22.0%	1	20.0%
ターミナルケアを提供しにくい	19	7.9%	1	2.4%	0	0.0%
院内の他の診療科との連携が希薄になる	12	5.0%	3	7.3%	0	0.0%
職員のモチベーションが維持できない	31	12.8%	8	19.5%	1	20.0%
理事長のモチベーションが維持できない	16	6.6%	6	14.6%	0	0.0%
医師を雇用することができない	14	5.8%	5	12.2%	0	0.0%
看護職員を雇用することができない	19	7.9%	8	19.5%	0	0.0%
介護職員を雇用することができない	29	12.0%	11	26.8%	0	0.0%
介護支援専門員を雇用することができない	22	9.1%	9	22.0%	0	0.0%
利用者や家族への説明が難しい	25	10.3%	3	7.3%	1	20.0%
生活の場となるような配慮が難しい	28	11.6%	7	17.1%	1	20.0%
生活施設としての取り組み方が分からない	13	5.4%	2	4.9%	0	0.0%
施設経営の見通しが立たない	77	31.8%	16	39.0%	2	40.0%
開設に伴う資金の調達が困難	23	9.5%	7	17.1%	1	20.0%
十分な利用者を集めることができない	23	9.5%	5	12.2%	0	0.0%
中重度の要介護者の確保が難しい	14	5.8%	5	12.2%	0	0.0%
周囲の他の介護施設との異なる特徴の明確化	21	8.7%	9	22.0%	0	0.0%
医療機関としての機能を残すことにニーズがある	76	31.4%	14	34.1%	2	40.0%
介護医療院の開設の手続きの仕方がわからない	10	4.1%	2	4.9%	0	0.0%
自治体が積極的ではない	5	2.1%	0	0.0%	0	0.0%
自治体における相談・手続きがスムーズに進められない	3	1.2%	0	0.0%	0	0.0%
施設・設備基準を満たすことが困難である	20	8.3%	4	9.8%	0	0.0%
介護医療院に移行するにあたり工事が必要である	41	16.9%	7	17.1%	2	40.0%
その他	8	3.3%	0	0.0%	0	0.0%
課題と考えることは何もない	10	4.1%	1	2.4%	0	0.0%
無回答	66	27.3%	9	22.0%	0	0.0%
合計	242	100.0%	41	100.0%	5	100.0%

③ 介護療養型老人保健施設

1) 介護療養型老人保健施設を継続する場合の課題の有無

現在の病床を 2024 年 4 月 1 日も介護療養型老人保健施設へ継続するもしくは介護老人保健施設への継続の可能性がある施設の課題の有無は「はい」が 50.0%、「いいえ」が 25.0%であった。

図表 2-4-114 介護療養型老人保健施設を継続する課題の有無（介護療養型老人保健施設票：問 11）



2) 介護老人保健施設に移行すると仮定した場合の課題

現在の病床を 2024 年 4 月 1 日に介護老人保健施設へ移行するもしくは介護老人保健施設への移行の可能性がある施設は 3 施設あった。移行する際の課題の有無は「はい」と「いいえ」がそれぞれ 1 施設ずつであった。

3) 介護医療院への移行の課題

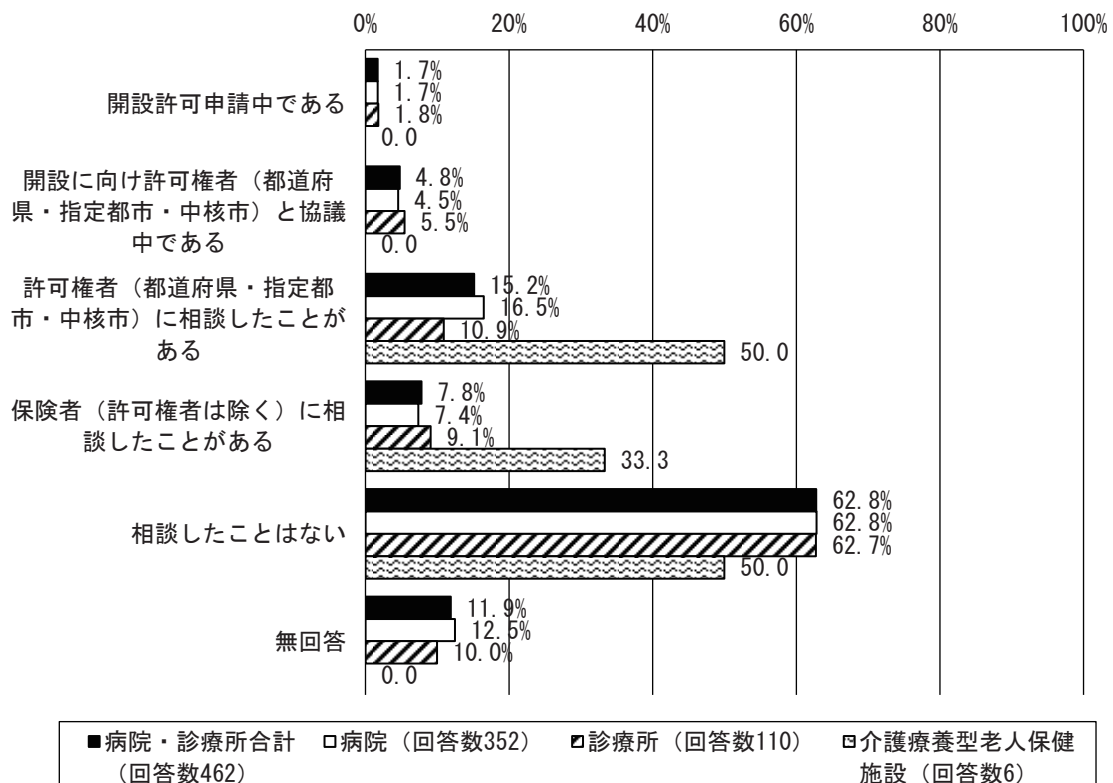
現在の病床を 2024 年 4 月 1 日に介護医療院へ移行するもしくは介護医療院への移行の可能性がある施設が課題と感じることは、「生活施設としての取り組みが難しい」「施設経営の見通しが立たない」が共に 3 件ずつであった。

6. 介護医療院について

(1) 介護医療院の開設に関する自治体への相談

介護医療院の開設に関する自治体への相談は、「相談したことはない」が病院は 62.8%、診療所は 62.7%であった。

図表 2-4-115 介護医療院の開設に関する自治体への相談
(病院・診療所 共通票：問 8 1)・介護療養型老人保健施設票：問 13 1))



※介護療養型老人保健施設は回答数が少ないため結果の取り扱いには注意が必要である。

図表 2-4-116 介護医療院の開設に関する自治体への相談（病床別）

（病院・診療所 共通票：問 8 1）

		合計	開設許可申請中である	開設に向け許可権者と協議中である	許可権者に相談したことがある	保険者に相談したことがある	相談したことはない	無回答
全体		462 100.0%	8 1.7%	22 4.8%	70 15.2%	36 7.8%	290 62.8%	55 11.9%
介護療養病床	病院・診療所 合計	132 100.0%	8 6.1%	18 13.6%	37 28.0%	25 18.9%	48 36.4%	8 6.1%
	病院	84 100.0%	6 7.1%	12 14.3%	25 29.8%	17 20.2%	31 36.9%	5 6.0%
	診療所	48 100.0%	2 4.2%	6 12.5%	12 25.0%	8 16.7%	17 35.4%	3 6.3%
医療療養病床	病院・診療所 合計	351 100.0%	1 0.3%	8 2.3%	41 11.7%	17 4.8%	249 70.9%	44 12.5%
	病院	287 100.0%	1 0.3%	5 1.7%	39 13.6%	14 4.9%	199 69.3%	38 13.2%
	診療所	64 100.0%	0 0.0%	3 4.7%	2 3.1%	3 4.7%	50 78.1%	6 9.4%

※「介護療養病床」及び「医療療養病床」の両方を有する施設があるため全体の合計と介護療養病床及び医療療養病床の合計は一致しない。

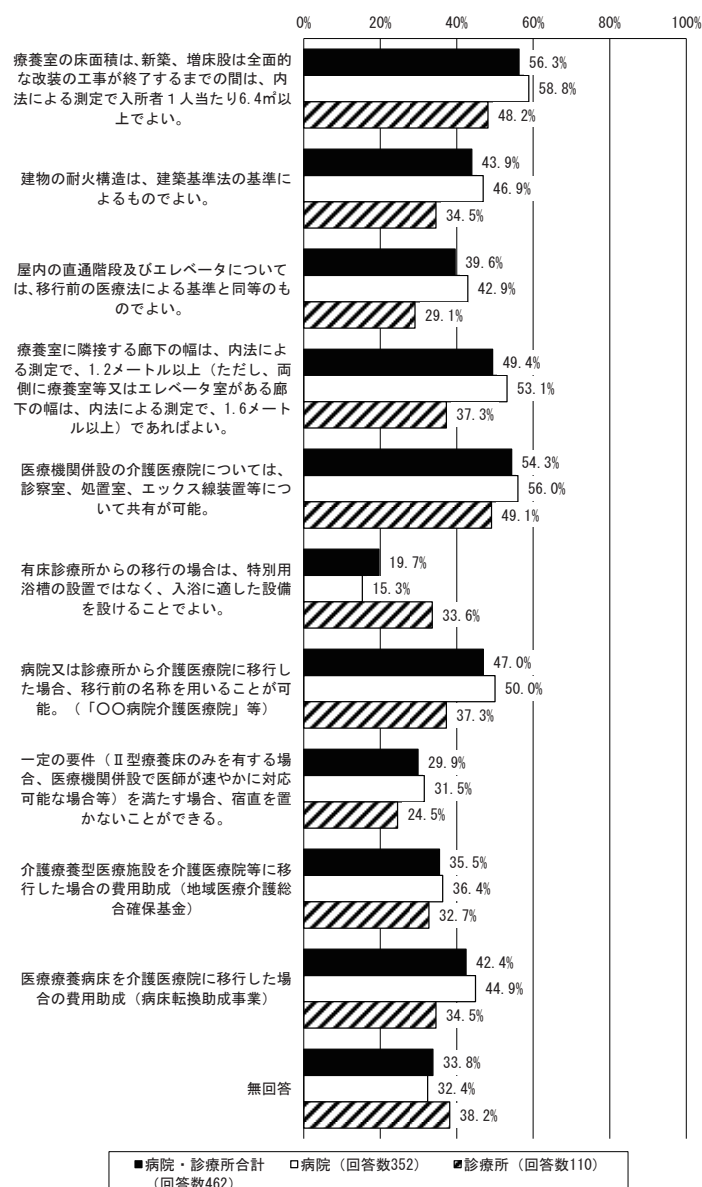
(2) 経過措置又は支援策の認知度

① 病院・診療所

病院の経過措置又は支援策の認知度は「療養室の床面積は、新築、増床又は全面的な改装の工事が終了するまでの間は、内法による測定で入所者1人当たり6.4㎡以上でよい。」が58.8%、「医療機関併設の介護医療院については、診察室、処置室、エックス線装置等について共有が可能。」が56.0%であった。

診療所は「医療機関併設の介護医療院については、診察室、処置室、エックス線装置等について共有が可能。」が49.1%、「療養室の床面積は、新築、増床又は全面的な改装の工事が終了するまでの間は、内法による測定で入所者1人当たり6.4㎡以上でよい。」が48.2%であった。

図表 2-4-117 経過措置又は支援策の適用の認知度（複数回答）
（病院・診療所 共通票：問 8 2）



図表 2-4-118 経過措置又は支援策の適用の認知度（病床別）

（病院・診療所 共通票：問 8 2）

	全体		介護療養病床					
			病院・診療所 合計		病院		診療所	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
療養室の床面積は、新築、増床股は全面的な改装の工事が終了するまでの間は、内法による測定で入所者1人当たり6.4㎡以上でよい。	260	56.3%	106	80.3%	73	86.9%	33	68.8%
建物の耐火構造は、建築基準法の基準によるものでよい。	203	43.9%	83	62.9%	60	71.4%	23	47.9%
屋内の直通階段及びエレベータについては、移行前の医療法による基準と同等のものでよい。	183	39.6%	76	57.6%	56	66.7%	20	41.7%
療養室に隣接する廊下の幅は、内法による測定で、1.2メートル以上（ただし、両側に療養室等又はエレベータ室がある廊下の幅は、内法による測定で、1.6メートル以上）であればよい。	228	49.4%	95	72.0%	67	79.8%	28	58.3%
医療機関併設の介護医療院については、診察室、処置室、エックス線装置等について共有が可能。	251	54.3%	98	74.2%	66	78.6%	32	66.7%
有床診療所からの移行の場合は、特別用浴槽の設置ではなく、入浴に適した設備を設けることでよい。	91	19.7%	44	33.3%	20	23.8%	24	50.0%
病院又は診療所から介護医療院に移行した場合、移行前の名称を用いることが可能。（「〇〇病院介護医療院」等）	217	47.0%	96	72.7%	66	78.6%	30	62.5%
一定の要件（Ⅱ型療養床のみを有する場合、医療機関併設で医師が速やかに対応可能な場合等）を満たす場合、宿直を置かないことができる。	138	29.9%	63	47.7%	43	51.2%	20	41.7%
介護療養型医療施設を介護医療院等に移行した場合の費用助成（地域医療介護総合確保基金）	164	35.5%	88	66.7%	57	67.9%	31	64.6%
医療療養病床を介護医療院に移行した場合の費用助成（病床転換助成事業）	196	42.4%	71	53.8%	49	58.3%	22	45.8%
無回答	156	33.8%	17	12.9%	7	8.3%	10	20.8%
合計	462	100.0%	132	100.0%	84	100.0%	48	100.0%

※「介護療養病床」及び「医療療養病床」の両方を有する施設があるため全体の合計と介護療養病床及び医療療養病床の合計は一致しない。

(続き)

	全体		医療療養病床					
			病院・診療所 合計		病院		診療所	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
療養室の床面積は、新築、増床等は全面的な改装の工事が終了するまでの間は、内法による測定で入所者1人当たり6.4㎡以上でよい。	260	56.3%	180	51.3%	156	54.4%	24	37.5%
建物の耐火構造は、建築基準法の基準によるものでよい。	203	43.9%	140	39.9%	122	42.5%	18	28.1%
屋内の直通階段及びエレベータについては、移行前の医療法による基準と同等のものでよい。	183	39.6%	126	35.9%	111	38.7%	15	23.4%
療養室に隣接する廊下の幅は、内法による測定で、1.2メートル以上（ただし、両側に療養室等又はエレベータ室がある廊下の幅は、内法による測定で、1.6メートル以上）であればよい。	228	49.4%	156	44.4%	139	48.4%	17	26.6%
医療機関併設の介護医療院については、診察室、処置室、エックス線装置等について共有が可能。	251	54.3%	176	50.1%	150	52.3%	26	40.6%
有床診療所からの移行の場合は、特別用浴槽の設置ではなく、入浴に適した設備を設けることでよい。	91	19.7%	57	16.2%	40	13.9%	17	26.6%
病院又は診療所から介護医療院に移行した場合、移行前の名称を用いることが可能。（「〇〇病院介護医療院」等）	217	47.0%	143	40.7%	129	44.9%	14	21.9%
一定の要件（Ⅱ型療養床のみを有する場合、医療機関併設で医師が速やかに対応可能な場合等）を満たす場合、宿直を置かないことができる。	138	29.9%	86	24.5%	78	27.2%	8	12.5%
介護療養型医療施設を介護医療院等に移行した場合の費用助成（地域医療介護総合確保基金）	164	35.5%	101	28.8%	90	31.4%	11	17.2%
医療療養病床を介護医療院に移行した場合の費用助成（病床転換助成事業）	196	42.4%	145	41.3%	125	43.6%	20	31.3%
無回答	156	33.8%	134	38.2%	105	36.6%	29	45.3%
合計	462	100.0%	351	100.0%	287	100.0%	64	100.0%

※「介護療養病床」及び「医療療養病床」の両方を有する施設があるため全体の合計と介護療養病床及び医療療養病床の合計は一致しない。

② 介護療養型老人保健施設

経過措置又は支援策の適用の認知度は「一定の要件（Ⅱ型療養床のみを有する場合、医療機関併設で医師が速やかに対応可能な場合等）を満たす場合、宿直を置かないことができる。」が4件、他は、5件であった。

図表 2-4-119 経過措置又は支援策の適用の認知度（複数回答）
（介護療養型老人保健施設票：問 13 2）

	回答数	%
療養室の床面積は、新築、増築又は全面的な改築の工事が終了するまでの間は、内法による測定で入所者1人当たり6.4平方メートル以上でよい。	5	83.3%
建物の耐火構造は、建築基準法の基準によるものでよい。	5	83.3%
屋内の直通階段及びエレベータについては、転換前の医療法による基準と同等のものでよい。	5	83.3%
療養室に隣接する廊下の幅は内法測定で、1.2メートル以上（ただし、両側に療養室等又はエレベータ室がある廊下の幅は、内法による測定で、1.6メートル以上）であればよい。	5	83.3%
（介護療養型朗雄仁保険施設からの転換の場合）調剤を行う施設についての経過措置（近隣の場所にある薬局と連携することにより置かないことができる）	5	83.3%
（介護療養型老人保健施設からの転換の場合）臨床検査施設又はエックス線装置の設置についての経過措置（近隣の医療機関等との連携により置かないことができる）	5	83.3%
一定の要件（Ⅱ型療養床のみを有する場合、医療機関併設で医師が速やかに対応可能な場合等）を満たす場合、宿直を置かないことができる。	4	66.7%
無回答	1	16.7%
合計	6	100.0%

※回答数が少ないため結果の取り扱いには注意が必要である。

第5節 退所者・退院（棟）患者調査の結果

1. 退所者・退院（棟）の属性

(1) 回答施設・病棟

回答施設・病棟は、「介護医療院」が52.3%、「介護療養型医療施設」が13.1%、「医療療養病床」が28.0%、「介護療養型老人保健施設」が6.5%であった。

図表 2-5-1 回答施設・病棟（問1）

	回答数	%
全体	1,626	100.0%
介護医療院	851	52.3%
I型	703	82.6%
II型	148	17.4%
介護療養型医療施設	213	13.1%
病院	190	89.2%
診療所	20	9.4%
医療療養病床	456	28.0%
病院	445	97.6%
療養病棟入院基本料1	381	85.6%
療養病棟入院基本料2	58	13.0%
療養病棟入院基本料経過措置	6	1.3%
診療所	11	2.4%
介護療養型老人保健施設	106	6.5%

(2) 年齢

退所者・退院（棟）患者の平均年齢は「介護医療院」が87.1歳、「介護療養型医療施設」が86.1歳、「医療療養病床」が82.9歳、「介護療養型老人保健施設」が86.8歳であった。

図表 2-5-2 年齢（問2）

	回答数	平均値（歳）	標準偏差
全体	1,619	85.7	9.2
介護医療院	846	87.1	8.1
I型	699	87.1	7.9
II型	147	86.8	9.0
介護療養型医療施設	213	86.1	7.6
病院	190	85.7	7.6
診療所	20	90.4	7.2
医療療養病床	456	82.9	11.5
病院	445	82.8	11.5
療養病棟入院基本料1	381	82.5	11.6
療養病棟入院基本料2	58	84.1	10.9
療養病棟入院基本料経過措置	6	87.7	4.8
診療所	11	86.4	11.3
介護療養型老人保健施設	104	86.8	7.2

(3) 性別

退所者・退院（棟）患者の性別は、「介護医療院」では「男性」が 39.0%、「女性」が 60.9%であった。

「介護療養型医療施設」では「男性」が 41.3%、「女性」が 58.2%であった。

「医療療養病床」では「男性」が 45.8%、「女性」が 53.9%であった。

「介護療養型老人保健施設」では「男性」が 38.7%、「女性」が 61.3%であった。

図表 2-5-3 性別（問 3）

	合計	男性	女性	無回答
全体	1,626 100.0%	670 41.2%	953 58.6%	3 0.2%
介護医療院	851 100.0%	332 39.0%	518 60.9%	1 0.1%
I 型	703 100.0%	270 38.4%	433 61.6%	0 0.0%
II 型	148 100.0%	62 41.9%	85 57.4%	1 0.7%
介護療養型医療施設	213 100.0%	88 41.3%	124 58.2%	1 0.5%
病院	190 100.0%	82 43.2%	107 56.3%	1 0.5%
診療所	20 100.0%	4 20.0%	16 80.0%	0 0.0%
医療療養病床	456 100.0%	209 45.8%	246 53.9%	1 0.2%
病院	445 100.0%	206 46.3%	238 53.5%	1 0.2%
療養病棟入院基本料 1	381 100.0%	180 47.2%	201 52.8%	0 0.0%
療養病棟入院基本料 2	58 100.0%	24 41.4%	33 56.9%	1 1.7%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	2 33.3%	4 66.7%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	3 27.3%	8 72.7%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	41 38.7%	65 61.3%	0 0.0%

(4) 世帯構成

退所者・退院（棟）患者の世帯構成は、「介護医療院」では「その他」が 39.0%、「独居」が 26.9%であった。

「介護療養型医療施設」では「その他」が 37.1%、「独居」が 31.5%であった。

「医療療養病床」では「その他」が 45.0%、「独居」が 26.5%であった。

「介護療養型老人保健施設」では「その他」が 40.6%、「独居」が 23.6%であった。

図表 2-5-4 世帯構成（問 4）

	合計	独居	夫婦のみ世帯	夫婦のみ世帯以外で高齢者のみの世帯	その他	無回答
全体	1,626 100.0%	442 27.2%	281 17.3%	77 4.7%	659 40.5%	167 10.3%
介護医療院	851 100.0%	229 26.9%	136 16.0%	42 4.9%	332 39.0%	112 13.2%
I 型	703 100.0%	187 26.6%	106 15.1%	37 5.3%	288 41.0%	85 12.1%
II 型	148 100.0%	42 28.4%	30 20.3%	5 3.4%	44 29.7%	27 18.2%
介護療養型医療施設	213 100.0%	67 31.5%	41 19.2%	10 4.7%	79 37.1%	16 7.5%
病院	190 100.0%	61 32.1%	39 20.5%	8 4.2%	67 35.3%	15 7.9%
診療所	20 100.0%	6 30.0%	1 5.0%	2 10.0%	10 50.0%	1 5.0%
医療療養病床	456 100.0%	121 26.5%	87 19.1%	15 3.3%	205 45.0%	28 6.1%
病院	445 100.0%	116 26.1%	86 19.3%	15 3.4%	200 44.9%	28 6.3%
療養病棟入院基本料 1	381 100.0%	92 24.1%	69 18.1%	13 3.4%	181 47.5%	26 6.8%
療養病棟入院基本料 2	58 100.0%	22 37.9%	16 27.6%	2 3.4%	16 27.6%	2 3.4%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	2 33.3%	1 16.7%	0 0.0%	3 50.0%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	5 45.5%	1 9.1%	0 0.0%	5 45.5%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	25 23.6%	17 16.0%	10 9.4%	43 40.6%	11 10.4%

(5) 要介護度

① 入所・入院時

退所者・退院（棟）患者の入所・入院時の要介護度は、「介護医療院」では「要介護 5」が 41.1%、「要介護 4」が 32.4%であった。

「介護療養型医療施設」では「要介護 5」が 35.7%、「要介護 4」が 34.7%であった。

「医療療養病床」では「要介護 5」が 18.6%、「要介護 4」が 20.2%であった。

「介護療養型老人保健施設」では「要介護 5」が 24.5%、「要介護 4」が 35.8%であった。

図表 2-5-5 要介護度（入所・入院時）（問 11①）

	合計	要介護 5	要介護 4	要介護 3	要介護 2	要介護 1
全体	1,626 100.0%	537 33.0%	480 29.5%	196 12.1%	113 6.9%	72 4.4%
介護医療院	851 100.0%	350 41.1%	276 32.4%	110 12.9%	47 5.5%	25 2.9%
I 型	703 100.0%	304 43.2%	232 33.0%	87 12.4%	33 4.7%	16 2.3%
II 型	148 100.0%	46 31.1%	44 29.7%	23 15.5%	14 9.5%	9 6.1%
介護療養型医療施設	213 100.0%	76 35.7%	74 34.7%	27 12.7%	11 5.2%	8 3.8%
病院	190 100.0%	68 35.8%	69 36.3%	23 12.1%	6 3.2%	7 3.7%
診療所	20 100.0%	7 35.0%	5 25.0%	3 15.0%	4 20.0%	1 5.0%
医療療養病床	456 100.0%	85 18.6%	92 20.2%	40 8.8%	45 9.9%	30 6.6%
病院	445 100.0%	85 19.1%	89 20.0%	40 9.0%	45 10.1%	28 6.3%
療養病棟入院基本料 1	381 100.0%	77 20.2%	77 20.2%	35 9.2%	40 10.5%	22 5.8%
療養病棟入院基本料 2	58 100.0%	8 13.8%	9 15.5%	5 8.6%	5 8.6%	6 10.3%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	0 0.0%	3 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	0 0.0%	3 27.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	26 24.5%	38 35.8%	19 17.9%	10 9.4%	9 8.5%

(続き)

	合計	要支援 1・2	申請中	未申請	非該当	無回答
全体	1,626 100.0%	25 1.5%	22 1.4%	75 4.6%	41 2.5%	65 4.0%
介護医療院	851 100.0%	1 0.1%	8 0.9%	4 0.5%	3 0.4%	27 3.2%
I型	703 100.0%	1 0.1%	8 1.1%	2 0.3%	0 0.0%	20 2.8%
II型	148 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.4%	3 2.0%	7 4.7%
介護療養型医療施設	213 100.0%	1 0.5%	3 1.4%	5 2.3%	0 0.0%	8 3.8%
病院	190 100.0%	1 0.5%	3 1.6%	5 2.6%	0 0.0%	8 4.2%
診療所	20 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
医療療養病床	456 100.0%	21 4.6%	11 2.4%	66 14.5%	38 8.3%	28 6.1%
病院	445 100.0%	19 4.3%	11 2.5%	64 14.4%	37 8.3%	27 6.1%
療養病棟入院基本料1	381 100.0%	13 3.4%	10 2.6%	52 13.6%	28 7.3%	27 7.1%
療養病棟入院基本料2	58 100.0%	6 10.3%	1 1.7%	9 15.5%	9 15.5%	0 0.0%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 50.0%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	2 18.2%	0 0.0%	2 18.2%	1 9.1%	1 9.1%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	2 1.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 1.9%

② 直近

退所者・退院（棟）患者の直近の要介護度は、「介護医療院」では「要介護 5」が 45.8%、「要介護 4」が 35.5%であった。

「介護療養型医療施設」では「要介護 5」が 42.3%、「要介護 4」が 34.7%であった。

「医療療養病床」では「要介護 5」が 20.4%、「要介護 4」が 19.3%であった。

「介護療養型老人保健施設」では「要介護 5」が 24.5%、「要介護 4」が 37.7%であった。

図表 2-5-6 要介護度（直近）（問 11②）

	合計	要介護 5	要介護 4	要介護 3	要介護 2	要介護 1
全体	1,626 100.0%	599 36.8%	504 31.0%	169 10.4%	74 4.6%	58 3.6%
介護医療院	851 100.0%	390 45.8%	302 35.5%	87 10.2%	21 2.5%	21 2.5%
I 型	703 100.0%	335 47.7%	249 35.4%	69 9.8%	13 1.8%	14 2.0%
II 型	148 100.0%	55 37.2%	53 35.8%	18 12.2%	8 5.4%	7 4.7%
介護療養型医療施設	213 100.0%	90 42.3%	74 34.7%	22 10.3%	6 2.8%	6 2.8%
病院	190 100.0%	78 41.1%	69 36.3%	18 9.5%	5 2.6%	5 2.6%
診療所	20 100.0%	10 50.0%	5 25.0%	3 15.0%	1 5.0%	1 5.0%
医療療養病床	456 100.0%	93 20.4%	88 19.3%	41 9.0%	39 8.6%	23 5.0%
病院	445 100.0%	93 20.9%	84 18.9%	41 9.2%	38 8.5%	22 4.9%
療養病棟入院基本料 1	381 100.0%	85 22.3%	73 19.2%	33 8.7%	34 8.9%	17 4.5%
療養病棟入院基本料 2	58 100.0%	8 13.8%	8 13.8%	8 13.8%	4 6.9%	5 8.6%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	0 0.0%	3 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	0 0.0%	4 36.4%	0 0.0%	1 9.1%	1 9.1%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	26 24.5%	40 37.7%	19 17.9%	8 7.5%	8 7.5%

(続き)

	合計	要支援 1・2	申請中	未申請	非該当	無回答
全体	1,626 100.0%	20 1.2%	10 0.6%	74 4.6%	39 2.4%	79 4.9%
介護医療院	851 127.2%	1 0.1%	3 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	26 3.1%
I型	703 100.0%	1 0.1%	3 0.4%	0 0.0%	0 0.0%	19 2.7%
II型	148 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 4.7%
介護療養型医療施設	213 100.0%	0 0.0%	1 0.5%	5 2.3%	0 0.0%	9 4.2%
病院	190 100.0%	0 0.0%	1 0.5%	5 2.6%	0 0.0%	9 4.7%
診療所	20 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
医療療養病床	456 100.0%	18 3.9%	6 1.3%	69 15.1%	39 8.6%	40 8.8%
病院	445 100.0%	17 3.8%	6 1.3%	67 15.1%	38 8.5%	39 8.8%
療養病棟入院基本料1	381 100.0%	11 2.9%	5 1.3%	55 14.4%	31 8.1%	37 9.7%
療養病棟入院基本料2	58 100.0%	6 10.3%	1 1.7%	9 15.5%	7 12.1%	2 3.4%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 50.0%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	1 9.1%	0 0.0%	2 18.2%	1 9.1%	1 9.1%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	1 0.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 3.8%

(6) 医療区分

① 入所・入院時

退所者・退院（棟）患者の入所・入院時の医療区分は、「介護医療院」では「医療区分3」が10.5%、「医療区分2」が17.9%、「医療区分1」が45.2%であった。

「介護療養型医療施設」では「医療区分3」が14.6%、「医療区分2」が14.1%、「医療区分1」が48.4%であった。

「医療療養病床」では「医療区分3」が36.6%、「医療区分2」が42.8%、「医療区分1」が18.0%であった。

「介護療養型老人保健施設」では「医療区分3」が0.9%、「医療区分2」が15.1%、「医療区分1」が34.9%であった。

図表 2-5-7 医療区分（入所・入院時）（問 12①）

	合計	医療区分3	医療区分2	医療区分1	無回答
全体	1,626 100.0%	288 17.7%	393 24.2%	607 37.3%	338 20.8%
介護医療院	851 100.0%	89 10.5%	152 17.9%	385 45.2%	225 26.4%
I型	703 100.0%	67 9.5%	125 17.8%	330 46.9%	181 25.7%
II型	148 100.0%	22 14.9%	27 18.2%	55 37.2%	44 29.7%
介護療養型医療施設	213 100.0%	31 14.6%	30 14.1%	103 48.4%	49 23.0%
病院	190 100.0%	29 15.3%	24 12.6%	92 48.4%	45 23.7%
診療所	20 100.0%	2 10.0%	6 30.0%	8 40.0%	4 20.0%
医療療養病床	456 100.0%	167 36.6%	195 42.8%	82 18.0%	12 2.6%
病院	445 100.0%	165 37.1%	191 42.9%	79 17.8%	10 2.2%
療養病棟入院基本料1	381 100.0%	147 38.6%	167 43.8%	57 15.0%	10 2.6%
療養病棟入院基本料2	58 100.0%	17 29.3%	22 37.9%	19 32.8%	0 0.0%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	1 16.7%	2 33.3%	3 50.0%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	2 18.2%	4 36.4%	3 27.3%	2 18.2%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	1 0.9%	16 15.1%	37 34.9%	52 49.1%

② 退所・退院時

退所者・退院（棟）患者の退所・退院時の医療区分は、「介護医療院」では「医療区分3」が28.4%、「医療区分2」が19.2%、「医療区分1」が25.4%であった。

「介護療養型医療施設」では、「医療区分3」が30.5%、「医療区分2」が14.6%、「医療区分1」が33.3%であった。

「医療療養病床」では、「医療区分3」が43.6%、「医療区分2」が28.9%、「医療区分1」が25.0%であった。

「介護療養型老人保健施設」では「医療区分3」が9.4%、「医療区分2」が12.3%、「医療区分1」が29.2%であった。

図表 2-5-8 医療区分（退所・退院時）（問 12②）

	合計	医療区 分 3	医療区 分 2	医療区 分 1	無回答
全体	1,626 100.0%	516 31.7%	339 20.8%	432 26.6%	339 20.8%
介護医療院	851 100.0%	242 28.4%	163 19.2%	216 25.4%	230 27.0%
I 型	703 100.0%	194 27.6%	138 19.6%	189 26.9%	182 25.9%
II 型	148 100.0%	48 32.4%	25 16.9%	27 18.2%	48 32.4%
介護療養型医療施設	213 100.0%	65 30.5%	31 14.6%	71 33.3%	46 21.6%
病院	190 100.0%	59 31.1%	26 13.7%	63 33.2%	42 22.1%
診療所	20 100.0%	5 25.0%	5 25.0%	6 30.0%	4 20.0%
医療療養病床	456 100.0%	199 43.6%	132 28.9%	114 25.0%	11 2.4%
病院	445 100.0%	197 44.3%	127 28.5%	112 25.2%	9 2.0%
療養病棟入院基本料 1	381 100.0%	171 44.9%	118 31.0%	83 21.8%	9 2.4%
療養病棟入院基本料 2	58 100.0%	22 37.9%	9 15.5%	27 46.6%	0 0.0%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	4 66.7%	0 0.0%	2 33.3%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	2 18.2%	5 45.5%	2 18.2%	2 18.2%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	10 9.4%	13 12.3%	31 29.2%	52 49.1%

(7) ADL 区分

① 入所・入院時

退所者・退院（棟）患者の入所・入院時の ADL 区分は、「介護医療院」では「ADL 区分 3」が 44.5%、「ADL 区分 2」が 22.4%、「ADL 区分 1」が 6.9%であった。

「介護療養型医療施設」では「ADL 区分 3」が 51.6%、「ADL 区分 2」が 24.9%、「ADL 区分 1」が 7.5%であった。

「医療療養病床」では「ADL 区分 3」が 48.2%、「ADL 区分 2」が 28.7%、「ADL 区分 1」が 19.7%であった。

「介護療養型老人保健施設」では「ADL 区分 3」が 22.6%、「ADL 区分 2」が 23.6%、「ADL 区分 1」が 12.3%であった。

図表 2-5-9 ADL 区分（入所・入院時）（問 13①）

	合計	ADL 区 分 3	ADL 区 分 2	ADL 区 分 1	無回答
全体	1,626 100.0%	733 45.1%	400 24.6%	178 10.9%	315 19.4%
介護医療院	851 100.0%	379 44.5%	191 22.4%	59 6.9%	222 26.1%
I 型	703 100.0%	328 46.7%	160 22.8%	43 6.1%	172 24.5%
II 型	148 100.0%	51 34.5%	31 20.9%	16 10.8%	50 33.8%
介護療養型医療施設	213 100.0%	110 51.6%	53 24.9%	16 7.5%	34 16.0%
病院	190 100.0%	103 54.2%	45 23.7%	12 6.3%	30 15.8%
診療所	20 100.0%	6 30.0%	8 40.0%	2 10.0%	4 20.0%
医療療養病床	456 100.0%	220 48.2%	131 28.7%	90 19.7%	15 3.3%
病院	445 100.0%	217 48.8%	128 28.8%	87 19.6%	13 2.9%
療養病棟入院基本料 1	381 100.0%	193 50.7%	105 27.6%	72 18.9%	11 2.9%
療養病棟入院基本料 2	58 100.0%	22 37.9%	20 34.5%	14 24.1%	2 3.4%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	2 33.3%	3 50.0%	1 16.7%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	3 27.3%	3 27.3%	3 27.3%	2 18.2%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	24 22.6%	25 23.6%	13 12.3%	44 41.5%

② 退所・退院時

退所者・退院（棟）患者の退所・退院時の ADL 区分は、「介護医療院」では「ADL 区分 3」が 56.6%、「ADL 区分 2」が 12.5%、「ADL 区分 1」が 4.9%であった。

「介護療養型医療施設」では「ADL 区分 3」が 62.4%、「ADL 区分 2」が 16.9%、「ADL 区分 1」が 6.6%であった。

「医療療養病床」では「ADL 区分 3」が 55.5%、「ADL 区分 2」が 21.1%、「ADL 区分 1」が 20.2%であった。

「介護療養型老人保健施設」では「ADL 区分 3」が 34.0%、「ADL 区分 2」が 13.2%、「ADL 区分 1」が 11.3%であった。

図表 2-5-10 ADL 区分（退所・退院時）（問 13②）

	合計	ADL 区 分 3	ADL 区 分 2	ADL 区 分 1	無回答
全体	1,626 100.0%	904 55.6%	252 15.5%	160 9.8%	310 19.1%
介護医療院	851 100.0%	482 56.6%	106 12.5%	42 4.9%	221 26.0%
I 型	703 100.0%	411 58.5%	93 13.2%	32 4.6%	167 23.8%
II 型	148 100.0%	71 48.0%	13 8.8%	10 6.8%	54 36.5%
介護療養型医療施設	213 100.0%	133 62.4%	36 16.9%	14 6.6%	30 14.1%
病院	190 100.0%	120 63.2%	34 17.9%	10 5.3%	26 13.7%
診療所	20 100.0%	12 60.0%	2 10.0%	2 10.0%	4 20.0%
医療療養病床	456 100.0%	253 55.5%	96 21.1%	92 20.2%	15 3.3%
病院	445 100.0%	249 56.0%	95 21.3%	88 19.8%	13 2.9%
療養病棟入院基本料 1	381 100.0%	219 57.5%	80 21.0%	70 18.4%	12 3.1%
療養病棟入院基本料 2	58 100.0%	26 44.8%	14 24.1%	17 29.3%	1 1.7%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	4 66.7%	1 16.7%	1 16.7%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	4 36.4%	1 9.1%	4 36.4%	2 18.2%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	36 34.0%	14 13.2%	12 11.3%	44 41.5%

(8) 認知症高齢者の日常生活自立度

退所者・退院（棟）患者の認知症高齢者の日常生活自立度は、「介護医療院」では「Ⅳ」が 39.5%、「Ⅲa」が 16.9%、「Ⅲb」が 14.5%であった。

「介護療養型医療施設」では「Ⅳ」が 36.6%、「Ⅲa」が 22.1%、「Ⅲb」が 11.7%であった。

「医療療養病床」では「Ⅳ」が 18.0%、「Ⅲa」が 17.8%、「Ⅲb」が 6.4%であった。

「介護療養型老人保健施設」では「Ⅳ」が 27.4%、「Ⅲa」が 29.2%、「Ⅲb」が 3.8%であった。

図表 2-5-11 認知症高齢者の日常生活自立度（問 14）

	合計	M	Ⅳ	Ⅲb	Ⅲa	Ⅱb
全体	1,626 100.0%	119 7.3%	525 32.3%	181 11.1%	303 18.6%	97 6.0%
介護医療院	851 100.0%	82 9.6%	336 39.5%	123 14.5%	144 16.9%	44 5.2%
Ⅰ型	703 100.0%	63 9.0%	285 40.5%	109 15.5%	111 15.8%	31 4.4%
Ⅱ型	148 100.0%	19 12.8%	51 34.5%	14 9.5%	33 22.3%	13 8.8%
介護療養型医療施設	213 100.0%	7 3.3%	78 36.6%	25 11.7%	47 22.1%	7 3.3%
病院	190 100.0%	7 3.7%	68 35.8%	23 12.1%	42 22.1%	6 3.2%
診療所	20 100.0%	0 0.0%	9 45.0%	2 10.0%	3 15.0%	1 5.0%
医療療養病床	456 100.0%	22 4.8%	82 18.0%	29 6.4%	81 17.8%	30 6.6%
病院	445 100.0%	22 4.9%	82 18.4%	29 6.5%	81 18.2%	27 6.1%
療養病棟入院基本料 1	381 100.0%	20 5.2%	67 17.6%	25 6.6%	71 18.6%	23 6.0%
療養病棟入院基本料 2	58 100.0%	2 3.4%	13 22.4%	4 6.9%	7 12.1%	3 5.2%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	0 0.0%	2 33.3%	0 0.0%	3 50.0%	1 16.7%
診療所	11 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 27.3%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	8 7.5%	29 27.4%	4 3.8%	31 29.2%	16 15.1%

(続き)

	合計	Ⅱ a	I	自立	不明	無回答
全体	1,626 100.0%	79 4.9%	39 2.4%	79 4.9%	72 4.4%	132 8.1%
介護医療院	851 127.2%	26 3.1%	14 1.6%	6 0.7%	11 1.3%	65 7.6%
I 型	703 100.0%	21 3.0%	10 1.4%	5 0.7%	11 1.6%	57 8.1%
II 型	148 100.0%	5 3.4%	4 2.7%	1 0.7%	0 0.0%	8 5.4%
介護療養型医療施設	213 100.0%	16 7.5%	2 0.9%	7 3.3%	6 2.8%	18 8.5%
病院	190 100.0%	14 7.4%	2 1.1%	6 3.2%	6 3.2%	16 8.4%
診療所	20 100.0%	2 10.0%	0 0.0%	1 5.0%	0 0.0%	2 10.0%
医療療養病床	456 100.0%	32 7.0%	18 3.9%	63 13.8%	55 12.1%	44 9.6%
病院	445 100.0%	32 7.2%	17 3.8%	60 13.5%	54 12.1%	41 9.2%
療養病棟入院基本料 1	381 100.0%	27 7.1%	15 3.9%	45 11.8%	50 13.1%	38 10.0%
療養病棟入院基本料 2	58 100.0%	5 8.6%	2 3.4%	15 25.9%	4 6.9%	3 5.2%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	0 0.0%	1 9.1%	3 27.3%	1 9.1%	3 27.3%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	5 4.7%	5 4.7%	3 2.8%	0 0.0%	5 4.7%

(9) 入所・入院期間

平均入所・入院期間は、「介護医療院」では 485.6 日、「介護療養型医療施設」では 362.8 日、「医療療養病床」では 218.1 日、「介護療養型老人保健施設」では 309.0 日であった。

図表 2-5-12 入所・入院期間

	回答数	平均値（日）	標準偏差
全体	1,380	387.9	724.9
介護医療院	754	485.6	866.2
I 型	621	462.2	744.7
II 型	133	595.0	1,288.5
介護療養型医療施設	172	362.8	608.0
病院	155	322.4	490.3
診療所	14	608.6	1,113.1
医療療養病床	370	218.1	419.3
病院	362	218.0	418.6
療養病棟入院基本料 1	315	215.7	430.1
療養病棟入院基本料 2	41	202.8	306.4
療養病棟入院基本料経過措置	6	440.8	473.5
診療所	8	223.4	480.4
介護療養型老人保健施設	84	309.0	397.9

2. 入所・入院前の状況

(1) 入所・入院前の居場所

退所者・退院（棟）患者の入所・入院前の居場所は、「介護医療院」では「病院・診療所」が 78.6%であった。

「介護療養型医療施設」では「病院・診療所」が 79.3%であった。

「医療療養病床」では「病院・診療所」が 53.3%、「本人の家（賃貸、家族の家を含む）」が 28.9%であった。

「介護療養型老人保健施設」では「病院・診療所」が 68.9%、「本人の家（賃貸、家族の家を含む）」が 21.7%であった。

図表 2-5-13 入所・入院前の居場所（問 6）

	合計	本人の家 （賃貸、 家族の家 を含む）	居住系 サービス 等※	病院・診 療所	介護療 養型医 療施設	介護医 療院
全体	1,626 100.0%	244 15.0%	72 4.4%	1,154 71.0%	17 1.0%	9 0.6%
介護医療院	851 100.0%	68 8.0%	29 3.4%	669 78.6%	17 2.0%	4 0.5%
I 型	703 100.0%	52 7.4%	27 3.8%	549 78.1%	15 2.1%	2 0.3%
II 型	148 100.0%	16 10.8%	2 1.4%	120 81.1%	2 1.4%	2 1.4%
介護療養型医療施設	213 100.0%	21 9.9%	6 2.8%	169 79.3%	0 0.0%	0 0.0%
病院	190 100.0%	14 7.4%	6 3.2%	155 81.6%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	20 100.0%	7 35.0%	0 0.0%	12 60.0%	0 0.0%	0 0.0%
医療療養病床	456 100.0%	132 28.9%	31 6.8%	243 53.3%	0 0.0%	5 1.1%
病院	445 100.0%	124 27.9%	30 6.7%	241 54.2%	0 0.0%	5 1.1%
療養病棟入院基本料 1	381 100.0%	98 25.7%	26 6.8%	216 56.7%	0 0.0%	4 1.0%
療養病棟入院基本料 2	58 100.0%	24 41.4%	4 6.9%	22 37.9%	0 0.0%	1 1.7%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	2 33.3%	0 0.0%	3 50.0%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	8 72.7%	1 9.1%	2 18.2%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	23 21.7%	6 5.7%	73 68.9%	0 0.0%	0 0.0%

※居住系サービス：有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）（特定施設を含む）

(続き)

	合計	介護老人保健施設	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	その他	無回答
全体	1,626 100.0%	63 3.9%	39 2.4%	5 0.3%	23 1.4%
介護医療院	851 100.0%	34 4.0%	12 1.4%	1 0.1%	17 2.0%
I型	703 100.0%	31 4.4%	10 1.4%	1 0.1%	16 2.3%
II型	148 100.0%	3 2.0%	2 1.4%	0 0.0%	1 0.7%
介護療養型医療施設	213 100.0%	7 3.3%	7 3.3%	0 0.0%	3 1.4%
病院	190 100.0%	5 2.6%	7 3.7%	0 0.0%	3 1.6%
診療所	20 100.0%	1 5.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
医療療養病床	456 100.0%	19 4.2%	19 4.2%	4 0.9%	3 0.7%
病院	445 100.0%	19 4.3%	19 4.3%	4 0.9%	3 0.7%
療養病棟入院基本料1	381 100.0%	17 4.5%	14 3.7%	4 1.0%	2 0.5%
療養病棟入院基本料2	58 100.0%	2 3.4%	4 6.9%	0 0.0%	1 1.7%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	3 2.8%	1 0.9%	0 0.0%	0 0.0%

(2) 入所・入院理由

入所・入院前の居場所が「本人の家」「居宅系サービス等」だった退所者の入所・入院理由は、「介護医療院」では「在宅では、医療的対応が困難となったため」が47.4%、「在宅では、生活支援が困難となったため」が40.2%であった。

「介護療養型医療施設」では「在宅では、生活支援が困難となったため」が51.9%、「在宅では、医療的対応が困難となったため」が29.6%であった。

「医療療養病床」では「在宅では、医療的対応が困難となったため」が62.6%、「在宅では、生活支援が困難となったため」が22.7%であった。

「介護療養型老人保健施設」では「在宅では、生活支援が困難となったため」が79.3%、「在宅では、医療的対応が困難となったため」が10.3%であった。

図表 2-5-14 入所・入院理由（問 6 1-①）

	合計	在宅では、 医療的対応 が困難とな ったため	在宅では、 生活支援が 困難となっ たため	在宅では、 看取りの対 応が困難と なったため	その他	無回答
全体	316 100.0%	159 50.3%	113 35.8%	2 0.6%	29 9.2%	17 5.4%
介護医療院	97 100.0%	46 47.4%	39 40.2%	0 0.0%	5 5.2%	7 7.2%
I 型	79 100.0%	37 46.8%	30 38.0%	0 0.0%	5 6.3%	7 8.9%
II 型	18 100.0%	9 50.0%	9 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型医療施設	27 100.0%	8 29.6%	14 51.9%	0 0.0%	3 11.1%	2 7.4%
病院	20 100.0%	7 35.0%	8 40.0%	0 0.0%	3 15.0%	2 10.0%
診療所	7 100.0%	1 14.3%	6 85.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
医療療養病床	163 100.0%	102 62.6%	37 22.7%	2 1.2%	19 11.7%	7 4.3%
病院	154 100.0%	97 63.0%	34 22.1%	1 0.6%	19 12.3%	7 4.5%
療養病棟入院基本 料 1	124 100.0%	73 58.9%	28 22.6%	1 0.8%	19 15.3%	7 5.6%
療養病棟入院基本 料 2	28 100.0%	22 78.6%	6 21.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
療養病棟入院基本 料経過措置	2 100.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	9 100.0%	5 55.6%	3 33.3%	1 11.1%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	29 100.0%	3 10.3%	23 79.3%	0 0.0%	2 6.9%	1 3.4%

① 病床の種類

入所・入院前の居場所が「病院・診療所」の場合の病床の種類は、「介護医療院」では「一般病床」が 52.0%であった。

「介護療養型医療施設」では「一般病床」が 70.4%であった。

「医療療養病床」では「一般病床」が 79.8%であった。

「介護療養型老人保健施設」では「一般病床」が 61.6%であった。

図表 2-5-15 病床の種類（問 6 2-①）

	合計	一般病床	回復期 リハビリ テーション 病棟	地域包 括ケア 病棟	療養病 床	精神病 床
全体	1,154 100.0%	706 61.2%	69 6.0%	181 15.7%	120 10.4%	16 1.4%
介護医療院	669 100.0%	348 52.0%	40 6.0%	147 22.0%	88 13.2%	11 1.6%
I 型	549 100.0%	300 54.6%	28 5.1%	112 20.4%	74 13.5%	10 1.8%
II 型	120 100.0%	48 40.0%	12 10.0%	35 29.2%	14 11.7%	1 0.8%
介護療養型医療施設	169 100.0%	119 70.4%	13 7.7%	10 5.9%	16 9.5%	3 1.8%
病院	155 100.0%	109 70.3%	13 8.4%	10 6.5%	14 9.0%	1 0.6%
診療所	12 100.0%	10 83.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 16.7%	0 0.0%
医療療養病床	243 100.0%	194 79.8%	10 4.1%	17 7.0%	7 2.9%	2 0.8%
病院	241 100.0%	192 79.7%	10 4.1%	17 7.1%	7 2.9%	2 0.8%
療養病棟入院基本料 1	216 100.0%	169 78.2%	10 4.6%	16 7.4%	7 3.2%	2 0.9%
療養病棟入院基本料 2	22 100.0%	20 90.9%	0 0.0%	1 4.5%	0 0.0%	0 0.0%
療養病棟入院基本料経過措置	3 100.0%	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	2 100.0%	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	73 100.0%	45 61.6%	6 8.2%	7 9.6%	9 12.3%	0 0.0%

(続き)

	合計	その他・不明	無回答
全体	1,154 100.0%	36 3.1%	26 2.3%
介護医療院	669 100.0%	20 3.0%	15 2.2%
I 型	549 100.0%	11 2.0%	14 2.6%
II 型	120 100.0%	9 7.5%	1 0.8%
介護療養型医療施設	169 100.0%	6 3.6%	2 1.2%
病院	155 100.0%	6 3.9%	2 1.3%
診療所	12 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
医療療養病床	243 100.0%	9 3.7%	4 1.6%
病院	241 100.0%	9 3.7%	4 1.7%
療養病棟入院基本料 1	216 100.0%	8 3.7%	4 1.9%
療養病棟入院基本料 2	22 100.0%	1 4.5%	0 0.0%
療養病棟入院基本料経過措置	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	73 100.0%	1 1.4%	5 6.8%

② 併設かどうか

入所・入院前の居場所が「病院・診療所」の場合の併設かどうかは、「介護医療院」では「併設」が 38.9%、「院内の別の病棟」が 12.3%、「その他」が 40.1%であった。

「介護療養型医療施設」では「併設」が 29.0%、「院内の別の病棟」が 24.3%、「その他」が 29.0%であった。

「医療療養病床」では「併設」が 6.2%、「院内の別の病棟」が 25.9%、「その他」が 51.4%であった。

「介護療養型老人保健施設」では「併設」が 27.4%、「院内の別の病棟」が 1.4%、「その他」が 63.0%であった。

図表 2-5-16 併設かどうか（問 6 2-②）

	合計	併設	院内の別の病棟 (別の種別の病棟)	その他	無回答
全体	1,154 100.0%	344 29.8%	187 16.2%	488 42.3%	135 11.7%
介護医療院	669 100.0%	260 38.9%	82 12.3%	268 40.1%	59 8.8%
I 型	549 100.0%	213 38.8%	75 13.7%	212 38.6%	49 8.9%
II 型	120 100.0%	47 39.2%	7 5.8%	56 46.7%	10 8.3%
介護療養型医療施設	169 100.0%	49 29.0%	41 24.3%	49 29.0%	30 17.8%
病院	155 100.0%	44 28.4%	38 24.5%	46 29.7%	27 17.4%
診療所	12 100.0%	5 41.7%	2 16.7%	2 16.7%	3 25.0%
医療療養病床	243 100.0%	15 6.2%	63 25.9%	125 51.4%	40 16.5%
病院	241 100.0%	15 6.2%	63 26.1%	123 51.0%	40 16.6%
療養病棟入院基本料 1	216 100.0%	15 6.9%	56 25.9%	110 50.9%	35 16.2%
療養病棟入院基本料 2	22 100.0%	0 0.0%	7 31.8%	10 45.5%	5 22.7%
療養病棟入院基本料経過措置	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%	0 0.0%
診療所	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	73 100.0%	20 27.4%	1 1.4%	46 63.0%	6 8.2%

3. 退所・退院（棟）時の状況

(1) 退所・退院（棟）先

退所・退院（棟）先は、「介護医療院」では「死亡」が 57.3%、「病院・診療所」が 27.3%であった。

「介護療養型医療施設」では「死亡」が 48.4%、「病院・診療所」が 27.2%であった。

「医療療養病床」では「死亡」が 45.0%、「本人の家」が 23.2%であった。

「介護療養型老人保健施設」では「病院・診療所」が 38.7%、「死亡」が 23.6%であった。

図表 2-5-17 退所・退院（棟）先（問 8）

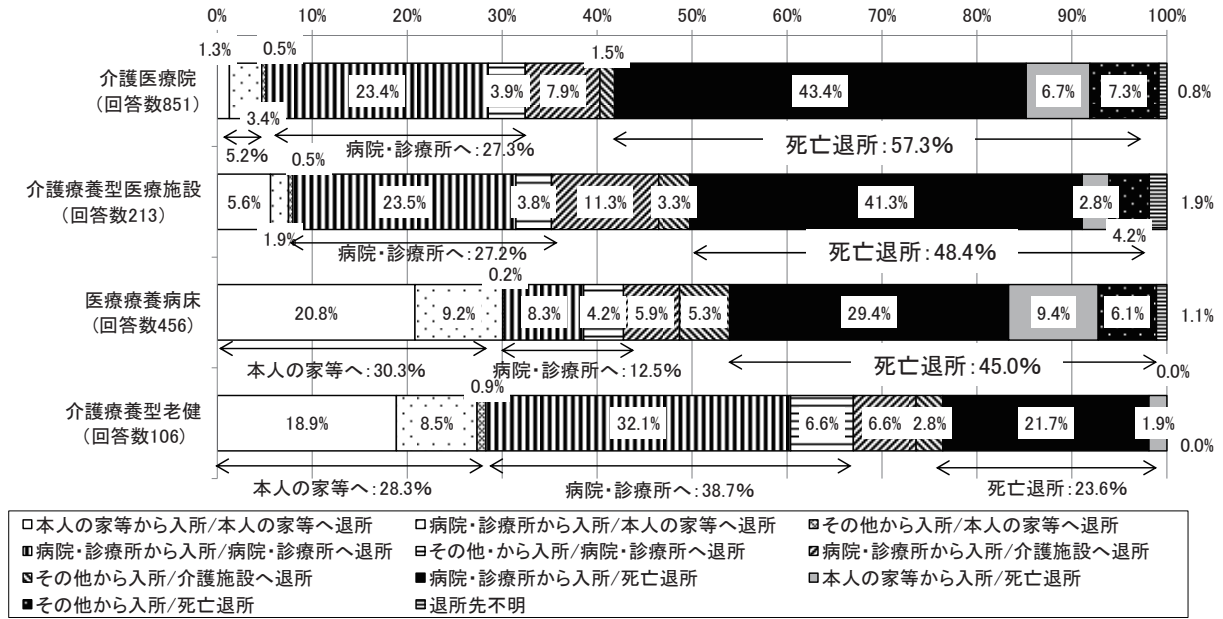
	合計	本人の家（賃貸、家族の家を含む）	居住系サービス等※	病院・診療所	介護療養型医療施設	介護医療院
全体	1,626 100.0%	166 10.2%	63 3.9%	388 23.9%	14 0.9%	13 0.8%
介護医療院	851 100.0%	28 3.3%	16 1.9%	232 27.3%	6 0.7%	1 0.1%
I 型	703 100.0%	23 3.3%	8 1.1%	184 26.2%	6 0.9%	1 0.1%
II 型	148 100.0%	5 3.4%	8 5.4%	48 32.4%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型医療施設	213 100.0%	13 6.1%	4 1.9%	58 27.2%	6 2.8%	1 0.5%
病院	190 100.0%	7 3.7%	4 2.1%	49 25.8%	6 3.2%	1 0.5%
診療所	20 100.0%	6 30.0%	0 0.0%	7 35.0%	0 0.0%	0 0.0%
医療療養病床	456 100.0%	106 23.2%	32 7.0%	57 12.5%	1 0.2%	11 2.4%
病院	445 100.0%	103 23.1%	31 7.0%	56 12.6%	0 0.0%	11 2.5%
療養病棟入院基本料 1	381 100.0%	85 22.3%	24 6.3%	51 13.4%	0 0.0%	9 2.4%
療養病棟入院基本料 2	58 100.0%	18 31.0%	5 8.6%	5 8.6%	0 0.0%	2 3.4%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	0 0.0%	2 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	3 27.3%	1 9.1%	1 9.1%	1 9.1%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	19 17.9%	11 10.4%	41 38.7%	1 0.9%	0 0.0%

※居住系サービス等：有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）（特定施設を含む）

(続き)

	合計	介護老人保健施設	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	死亡	その他	無回答
全体	1,626 100.0%	76 4.7%	69 4.2%	821 50.5%	7 0.4%	9 0.6%
介護医療院	851 127.2%	47 5.5%	26 3.1%	488 57.3%	3 0.4%	4 0.5%
I型	703 100.0%	41 5.8%	24 3.4%	410 58.3%	2 0.3%	4 0.6%
II型	148 100.0%	6 4.1%	2 1.4%	78 52.7%	1 0.7%	0 0.0%
介護療養型医療施設	213 100.0%	7 3.3%	17 8.0%	103 48.4%	1 0.5%	3 1.4%
病院	190 100.0%	7 3.7%	17 8.9%	95 50.0%	1 0.5%	3 1.6%
診療所	20 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 35.0%	0 0.0%	0 0.0%
医療療養病床	456 100.0%	21 4.6%	18 3.9%	205 45.0%	3 0.7%	2 0.4%
病院	445 100.0%	20 4.5%	18 4.0%	201 45.2%	3 0.7%	2 0.4%
療養病棟入院基本料1	381 100.0%	19 5.0%	14 3.7%	175 45.9%	3 0.8%	1 0.3%
療養病棟入院基本料2	58 100.0%	1 1.7%	4 6.9%	22 37.9%	0 0.0%	1 1.7%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 66.7%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	1 9.1%	0 0.0%	4 36.4%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	1 0.9%	8 7.5%	25 23.6%	0 0.0%	0 0.0%

図表 2-5-18 入所元別退所・退院（棟）先（問 8）



※本人の家等は、本人の家または居住系サービス。入所元のその他には、不明（無回答）を含む

(2) 退所（棟）後のケアプランに含まれるサービス

退所・退院（棟）先が「本人の家」だった退所者の退所（棟）後のケアプランに含まれるサービスは、「介護医療院」では「通所介護」が 39.3%、「訪問看護」が 35.7%であった。

「医療療養病床」では「訪問看護」が 20.8%であった。

「介護療養型老人保健施設」では「通所介護」が 57.9%、「訪問看護」が 26.3%であった。

図表 2-5-19 退所（棟）後のケアプランに含まれるサービス（問 8 1-①）

	合計	通所リ ハビリ テーシ ョン	通所介 護	訪問リ ハビリ テーシ ョン	訪問看 護	訪問介 護
全体	166 100.0%	23 13.9%	39 23.5%	16 9.6%	40 24.1%	26 15.7%
介護医療院	28 100.0%	5 17.9%	11 39.3%	4 14.3%	10 35.7%	7 25.0%
I 型	23 100.0%	3 13.0%	10 43.5%	3 13.0%	8 34.8%	5 21.7%
II 型	5 100.0%	2 40.0%	1 20.0%	1 20.0%	2 40.0%	2 40.0%
介護療養型医療施設	13 100.0%	4 30.8%	4 30.8%	2 15.4%	3 23.1%	2 15.4%
病院	7 100.0%	1 14.3%	2 28.6%	2 28.6%	1 14.3%	0 0.0%
診療所	6 100.0%	3 50.0%	2 33.3%	0 0.0%	2 33.3%	2 33.3%
医療療養病床	106 100.0%	12 11.3%	13 12.3%	10 9.4%	22 20.8%	14 13.2%
病院	103 100.0%	10 9.7%	12 11.7%	10 9.7%	22 21.4%	13 12.6%
療養病棟入院基本料 1	85 100.0%	8 9.4%	9 10.6%	10 11.8%	20 23.5%	12 14.1%
療養病棟入院基本料 2	18 100.0%	2 11.1%	3 16.7%	0 0.0%	2 11.1%	1 5.6%
療養病棟入院基本料経過措置	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	3 100.0%	2 66.7%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%
介護療養型老人保健施設	19 100.0%	2 10.5%	11 57.9%	0 0.0%	5 26.3%	3 15.8%

(続き)

	合計	短期入 所療養 介護	短期入 所生活 介護	その他	不明	無回答
全体	166 100.0%	9 5.4%	10 6.0%	43 25.9%	27 16.3%	19 11.4%
介護医療院	28 100.0%	2 7.1%	1 3.6%	9 32.1%	3 10.7%	1 3.6%
I 型	23 100.0%	2 8.7%	1 4.3%	8 34.8%	2 8.7%	1 4.3%
II 型	5 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%
介護療養型医療施設	13 100.0%	2 15.4%	1 7.7%	3 23.1%	2 15.4%	0 0.0%
病院	7 100.0%	0 0.0%	1 14.3%	2 28.6%	1 14.3%	0 0.0%
診療所	6 100.0%	2 33.3%	0 0.0%	1 16.7%	1 16.7%	0 0.0%
医療療養病床	106 100.0%	1 0.9%	6 5.7%	29 27.4%	20 18.9%	16 15.1%
病院	103 100.0%	1 1.0%	6 5.8%	29 28.2%	20 19.4%	16 15.5%
療養病棟入院基本料 1	85 100.0%	1 1.2%	5 5.9%	26 30.6%	13 15.3%	15 17.6%
療養病棟入院基本料 2	18 100.0%	0 0.0%	1 5.6%	3 16.7%	7 38.9%	1 5.6%
療養病棟入院基本料経過措置	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	19 100.0%	4 21.1%	2 10.5%	2 10.5%	2 10.5%	2 10.5%

(3) 病床の種類

退所・退院（棟）先が「病院・診療所」の場合の病床の種類は、「介護医療院」では「一般病床」が 59.5%、「療養病床」が 25.4%であった。

「介護療養型医療施設」では「一般病床」が 67.2%、「療養病床」が 27.6%であった。

「医療療養病床」では「一般病床」が 73.7%、「療養病床」が 19.3%であった。

「介護療養型老人保健施設」では「一般病床」が 78.0%、「地域包括ケア病棟」が 14.6%であった。

図表 2-5-20 病床の種類（問 8 2-①）

	合計	一般病床	回復期 リハビリ テーション 病棟	地域包 括ケア 病棟	療養病 床	精神病 床
全体	388 100.0%	251 64.7%	1 0.3%	27 7.0%	87 22.4%	10 2.6%
介護医療院	232 100.0%	138 59.5%	0 0.0%	20 8.6%	59 25.4%	9 3.9%
I 型	184 100.0%	99 53.8%	0 0.0%	16 8.7%	59 32.1%	6 3.3%
II 型	48 100.0%	39 81.3%	0 0.0%	4 8.3%	0 0.0%	3 6.3%
介護療養型医療施設	58 100.0%	39 67.2%	0 0.0%	0 0.0%	16 27.6%	0 0.0%
病院	49 100.0%	31 63.3%	0 0.0%	0 0.0%	16 32.7%	0 0.0%
診療所	7 100.0%	6 85.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
医療療養病床	57 100.0%	42 73.7%	1 1.8%	1 1.8%	11 19.3%	0 0.0%
病院	56 100.0%	42 75.0%	1 1.8%	1 1.8%	11 19.6%	0 0.0%
療養病棟入院基本料 1	51 100.0%	37 72.5%	1 2.0%	1 2.0%	11 21.6%	0 0.0%
療養病棟入院基本料 2	5 100.0%	5 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
療養病棟入院基本料経過措置	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	41 100.0%	32 78.0%	0 0.0%	6 14.6%	1 2.4%	1 2.4%

(続き)

	合計	その他・不明	無回答
全体	388 100.0%	7 1.8%	5 1.3%
介護医療院	232 100.0%	3 1.3%	3 1.3%
I型	184 100.0%	1 0.5%	3 1.6%
II型	48 100.0%	2 4.2%	0 0.0%
介護療養型医療施設	58 100.0%	2 3.4%	1 1.7%
病院	49 100.0%	1 2.0%	1 2.0%
診療所	7 100.0%	1 14.3%	0 0.0%
医療療養病床	57 100.0%	2 3.5%	0 0.0%
病院	56 100.0%	1 1.8%	0 0.0%
療養病棟入院基本料1	51 100.0%	1 2.0%	0 0.0%
療養病棟入院基本料2	5 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
療養病棟入院基本料経過措置	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	41 100.0%	0 0.0%	1 2.4%

(4) 併設かどうか

退所・退院（棟）先が「病院・診療所」の場合の併設かどうかは、「介護医療院」では「併設」が 53.0%、「院内の別の病棟（別の種別の病床）」が 14.7%、「その他」が 28.9%であった。

「介護療養型医療施設」では「併設」が 32.8%、「院内の別の病棟（別の種別の病床）」が 34.5%、「その他」が 25.9%であった。

「医療療養病床」では「併設」が 8.8%、「院内の別の病棟（別の種別の病床）」が 10.5%、「その他」が 57.9%であった。

「介護療養型老人保健施設」では「併設」が 31.7%、「その他」が 51.2%、あった。

図表 2-5-21 併設かどうか（問 8 2-②）

	合計	併設	院内の別の病棟（別の種別の病床）	その他	無回答
全体	388 100.0%	160 41.2%	60 15.5%	136 35.1%	32 8.2%
介護医療院	232 27.3%	123 53.0%	34 14.7%	67 28.9%	8 3.4%
I 型	184 100.0%	99 53.8%	33 17.9%	47 25.5%	5 2.7%
II 型	48 100.0%	24 50.0%	1 2.1%	20 41.7%	3 6.3%
介護療養型医療施設	58 100.0%	19 32.8%	20 34.5%	15 25.9%	4 6.9%
病院	49 100.0%	16 32.7%	19 38.8%	11 22.4%	3 6.1%
診療所	7 100.0%	3 42.9%	1 14.3%	2 28.6%	1 14.3%
医療療養病床	57 100.0%	5 8.8%	6 10.5%	33 57.9%	13 22.8%
病院	56 100.0%	5 8.9%	6 10.7%	33 58.9%	12 21.4%
療養病棟入院基本料 1	51 100.0%	5 9.8%	5 9.8%	33 64.7%	8 15.7%
療養病棟入院基本料 2	5 100.0%	0 0.0%	1 20.0%	0 0.0%	4 80.0%
療養病棟入院基本料経過措置	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
介護療養型老人保健施設	41 100.0%	13 31.7%	0 0.0%	21 51.2%	7 17.1%

(5) 入院理由

退所・退院（棟）先が「病院・診療所」の場合の入院理由は、「介護医療院」では「その他の傷病の治療のため」が 26.7%、「肺炎の治療のため」が 25.0%であった。

「介護療養型医療施設」では「その他の傷病の治療のため」が 34.5%、「肺炎の治療のため」が 22.4%、「脳血管疾患の治療のため」が 10.3%であった。

「医療療養病床」では「その他の傷病の治療のため」が 33.3%、「肺炎の治療のため」「手術が必要となったため」がいずれも 12.3%であった。

「介護療養型老人保健施設」では「その他の傷病の治療のため」が 36.6%、「肺炎の治療のため」が 24.4%、「原因不明の急変のため」が 14.6%であった。

図表 2-5-22 入院理由（問 8 2-③）

	合計	肺炎の 治療の ため	尿路感 染症の 治療の ため	新型コ ロナウ イルス 感染症 の治療 のため	骨折の 治療の ため	脳血管 疾患の 治療の ため
全体	388 100.0%	88 22.7%	17 4.4%	3 0.8%	9 2.3%	22 5.7%
介護医療院	232 100.0%	58 25.0%	13 5.6%	1 0.4%	6 2.6%	9 3.9%
I 型	184 100.0%	45 24.5%	10 5.4%	1 0.5%	3 1.6%	6 3.3%
II 型	48 100.0%	13 27.1%	3 6.3%	0 0.0%	3 6.3%	3 6.3%
介護療養型医療施設	58 100.0%	13 22.4%	2 3.4%	2 3.4%	2 3.4%	6 10.3%
病院	49 100.0%	12 24.5%	2 4.1%	0 0.0%	1 2.0%	4 8.2%
診療所	7 100.0%	1 14.3%	0 0.0%	2 28.6%	1 14.3%	1 14.3%
医療療養病床	57 100.0%	7 12.3%	1 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	4 7.0%
病院	56 100.0%	7 12.5%	1 1.8%	0 0.0%	0 0.0%	4 7.1%
療養病棟入院基本料 1	51 100.0%	7 13.7%	1 2.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 7.8%
療養病棟入院基本料 2	5 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
療養病棟入院基本料経過措置	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	41 100.0%	10 24.4%	1 2.4%	0 0.0%	1 2.4%	3 7.3%

(続き)

	合計	心疾患 の治療 のため	手術が 必要と なった ため	その他 の傷病 の治療 のため	原因不 明の急 変のた め	中心静 脈栄養 カテー テルの 留置の ため
全体	388 100.0%	19 4.9%	22 5.7%	116 29.9%	28 7.2%	17 4.4%
介護医療院	232 100.0%	13 5.6%	12 5.2%	62 26.7%	15 6.5%	15 6.5%
I型	184 100.0%	10 5.4%	11 6.0%	56 30.4%	7 3.8%	15 8.2%
II型	48 100.0%	3 6.3%	1 2.1%	6 12.5%	8 16.7%	0 0.0%
介護療養型医療施設	58 100.0%	4 6.9%	3 5.2%	20 34.5%	2 3.4%	0 0.0%
病院	49 100.0%	4 8.2%	3 6.1%	19 38.8%	1 2.0%	0 0.0%
診療所	7 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%	1 14.3%	0 0.0%
医療療養病床	57 100.0%	2 3.5%	7 12.3%	19 33.3%	5 8.8%	2 3.5%
病院	56 100.0%	2 3.6%	7 12.5%	18 32.1%	5 8.9%	2 3.6%
療養病棟入院基本料1	51 100.0%	2 3.9%	5 9.8%	16 31.4%	5 9.8%	2 3.9%
療養病棟入院基本料2	5 100.0%	0 0.0%	2 40.0%	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%
療養病棟入院基本料経過措置	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	41 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	15 36.6%	6 14.6%	0 0.0%

(続き)

	合計	胃ろう 造設の ため	認知症 の精神 症状の 悪化の ため	検査の ため	無回答
全体	388 100.0%	16 4.1%	14 3.6%	27 7.0%	21 5.4%
介護医療院	232 100.0%	11 4.7%	11 4.7%	16 6.9%	11 4.7%
I型	184 100.0%	8 4.3%	8 4.3%	12 6.5%	7 3.8%
II型	48 100.0%	3 6.3%	3 6.3%	4 8.3%	4 8.3%
介護療養型医療施設	58 100.0%	3 5.2%	2 3.4%	2 3.4%	5 8.6%
病院	49 100.0%	2 4.1%	2 4.1%	2 4.1%	5 10.2%
診療所	7 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
医療療養病床	57 100.0%	2 3.5%	0 0.0%	5 8.8%	5 8.8%
病院	56 100.0%	2 3.6%	0 0.0%	5 8.9%	5 8.9%
療養病棟入院基本料1	51 100.0%	2 3.9%	0 0.0%	5 9.8%	4 7.8%
療養病棟入院基本料2	5 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%
療養病棟入院基本料経過措置	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	41 100.0%	0 0.0%	1 2.4%	4 9.8%	0 0.0%

入院理由が「原因不明の急変のため」の症状は「介護医療院」では「意識障害」が46.7%であった。

図表 2-5-23 入院理由：急変のため（問 8 2-③）

	合計	胸痛	腹痛	血圧低下	意識障害	その他	無回答
全体	28 100.0%	2 7.1%	3 10.7%	6 21.4%	14 50.0%	10 35.7%	0 0.0%
介護医療院	15 1.8%	2 13.3%	1 6.7%	5 33.3%	7 46.7%	5 33.3%	0 0.0%
I 型	7 100.0%	1 14.3%	1 14.3%	2 28.6%	3 42.9%	2 28.6%	0 0.0%
II 型	8 100.0%	1 12.5%	0 0.0%	3 37.5%	4 50.0%	3 37.5%	0 0.0%
介護療養型医療施設	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	2 100.0%	0 0.0%
病院	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%	0 0.0%
診療所	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%
医療療養病床	5 100.0%	0 0.0%	2 40.0%	0 0.0%	1 20.0%	2 40.0%	0 0.0%
病院	5 100.0%	0 0.0%	2 40.0%	0 0.0%	1 20.0%	2 40.0%	0 0.0%
療養病棟入院基本料 1	5 100.0%	0 0.0%	2 40.0%	0 0.0%	1 20.0%	2 40.0%	0 0.0%
療養病棟入院基本料 2	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
療養病棟入院基本料経過措置	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	5 83.3%	1 16.7%	0 0.0%

※回答数が少ないため結果の取り扱いには注意が必要である。

入院理由が「検査のため」で行った検査は、「介護医療院」では「その他」が43.8%であった。

図表 2-5-24 入院理由：検査（問 8 2-③）

	合計	CT	MRI	消化管内視鏡検査	その他	無回答
全体	27 100.0%	1 3.7%	1 3.7%	2 7.4%	16 59.3%	7 25.9%
介護医療院	16 100.0%	1 6.3%	1 6.3%	1 6.3%	7 43.8%	6 37.5%
I 型	12 100.0%	1 8.3%	0 0.0%	1 8.3%	7 58.3%	3 25.0%
II 型	4 100.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 75.0%
介護療養型医療施設	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%
病院	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%	0 0.0%
診療所	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
医療療養病床	5 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%	0 0.0%
病院	5 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%	0 0.0%
療養病棟入院基本料 1	5 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%	0 0.0%
療養病棟入院基本料 2	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
療養病棟入院基本料経過措置	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	4 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	2 50.0%	1 25.0%

※回答数が少ないため結果の取り扱いには注意が必要である。

(6) 施設（病棟）での療養を継続可能にする検査・治療

施設（病棟）での療養を継続可能にする検査・治療としては以下が挙げられた。

図表 2-5-25 施設（病棟）で治療を継続可能にする検査・治療（問 8 2-④）

（介護医療院）

- ・ 輸血、末梢点滴
- ・ 内視鏡検査、CT、MRI 等の精密検査機器及び検査
- ・ 胃ろう造設術
- ・ 手術
- ・ 薬剤（高薬価の薬剤・精神薬）
- ・ 人工呼吸器
- ・ 酸素吸入、モニター管理、輸液管理、C V 管理
- ・ ペースメーカーバッテリー交換／等

（介護療養型医療施設）

- ・ 認知症専門治療
- ・ 集中的な抗生物質、D I V 治療、プレドニン調整等の高薬価の薬剤投与
- ・ 手術
- ・ P E G 造設
- ・ C T、心電図／等

（医療療養病床）

- ・ 点滴加療
- ・ 代償栄養（IVH・PICC・CV・胃・腸ろう）
- ・ 切開術
- ・ 肝門部胆管の検査
- ・ リハビリによる機能回復 ／等

（介護療養型老人保健施設）

- ・ 内視鏡、レントゲン等の設備／等

(7) 退所時点で施設に再入所する予定の有無

介護医療院からの退所者の退所時点で施設に再入所する予定の有無は、「有」が 17.5%、「無」が 65.9%であった。死亡退所を除いた退所者でみると、「有」が 41.0%、「無」が 55.1%であった。

図表 2-5-26 退所時点で施設に再入所する予定の有無（問 9）

	合計	有	無	無回答
全体	851 100.0%	149 17.5%	561 65.9%	141 16.6%
介護医療院	851 100.0%	149 17.5%	561 65.9%	141 16.6%
I 型	703 100.0%	120 17.1%	459 65.3%	124 17.6%
II 型	148 1.0%	29 0.2%	102 0.7%	17 0.1%

（死亡退所を除いた場合）

	合計	有	無	無回答
全体	363 100.0%	149 41.0%	200 55.1%	14 3.9%
介護医療院	363 100.0%	149 41.0%	200 55.1%	14 3.9%
I 型	293 100.0%	120 41.0%	162 55.3%	11 3.8%
II 型	70 100.0%	29 41.4%	38 54.3%	3 4.3%

(8) 施設内での看取り予定

施設内での看取りの予定は、「介護医療院」では「はい」が 59.5%、「いいえ」が 34.0%であった。

「介護療養型医療施設」では「はい」が 52.1%、「いいえ」が 34.3%であった。

「医療療養病床」では「はい」が 38.2%、「いいえ」が 46.5%であった。

「介護療養型老人保健施設」では「はい」が 27.4%、「いいえ」が 63.2%であった。

図表 2-5-27 施設内での看取り予定（問 10）

	合計	はい	いいえ	無回答
全体	1,626 100.0%	820 50.4%	641 39.4%	165 10.1%
介護医療院	851 100.0%	506 59.5%	289 34.0%	56 6.6%
I 型	703 100.0%	431 61.3%	229 32.6%	43 6.1%
II 型	148 100.0%	75 50.7%	60 40.5%	13 8.8%
介護療養型医療施設	213 100.0%	111 52.1%	73 34.3%	29 13.6%
病院	190 100.0%	100 52.6%	64 33.7%	26 13.7%
診療所	20 100.0%	10 50.0%	7 35.0%	3 15.0%
医療療養病床	456 100.0%	174 38.2%	212 46.5%	70 15.4%
病院	445 100.0%	170 38.2%	206 46.3%	69 15.5%
療養病棟入院基本料 1	381 100.0%	147 38.6%	181 47.5%	53 13.9%
療養病棟入院基本料 2	58 100.0%	19 32.8%	24 41.4%	15 25.9%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	4 66.7%	1 16.7%	1 16.7%
診療所	11 100.0%	4 36.4%	6 54.5%	1 9.1%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	29 27.4%	67 63.2%	10 9.4%

(9) 予定通り看取りができたか

施設内での看取りの予定だった退所者・退院（棟）患者を予定通り看取りができたかは、「介護医療院」では「できた」が 84.2%、「できなかった」が 13.6%であった。

「介護療養型医療施設」では「できた」が 82.9%、「できなかった」が 11.7%であった。

「医療療養病床」では「できた」が 90.8%、「できなかった」が 7.5%であった。

「介護療養型老人保健施設」では「できた」が 72.4%、「できなかった」が 20.7%であった。

図表 2-5-28 予定通り看取りができたか（問 10）

	合計	できた	できなかった	無回答
全体	820 100.0%	697 85.0%	101 12.3%	22 2.7%
介護医療院	506 100.0%	426 84.2%	69 13.6%	11 2.2%
I 型	431 100.0%	361 83.8%	59 13.7%	11 2.6%
II 型	75 100.0%	65 86.7%	10 13.3%	0 0.0%
介護療養型医療施設	111 100.0%	92 82.9%	13 11.7%	6 5.4%
病院	100 100.0%	84 84.0%	11 11.0%	5 5.0%
診療所	10 100.0%	7 70.0%	2 20.0%	1 10.0%
医療療養病床	174 100.0%	158 90.8%	13 7.5%	3 1.7%
病院	170 100.0%	155 91.2%	12 7.1%	3 1.8%
療養病棟入院基本料 1	147 100.0%	133 90.5%	11 7.5%	3 2.0%
療養病棟入院基本料 2	19 100.0%	19 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
療養病棟入院基本料経過措置	4 100.0%	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%
診療所	4 100.0%	3 75.0%	1 25.0%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	29 100.0%	21 72.4%	6 20.7%	2 6.9%

4. 医療の状況

(1) 傷病

退所者・退院（棟）患者の傷病は、「介護医療院」では「認知症（アルツハイマー病等）」が 53.8%、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」が 44.1%であった。

「介護療養型医療施設」では「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」が 41.3%、「認知症（アルツハイマー病等）」が 40.8%であった。

「医療療養病床」では「高血圧」が 40.8%であった。

「介護療養型老人保健施設」では「認知症（アルツハイマー病等）」が 42.5%であった。

図表 2-5-29 傷病（複数回答）（問 15）

	合計	高血圧	脳卒中 （脳出 血・脳 梗塞 等）	心臓病	糖尿病	高脂血 症（脂 質異常 症）
全体	1,626 100.0%	528 32.5%	639 39.3%	494 30.4%	294 18.1%	95 5.8%
介護医療院	851 100.0%	234 27.5%	375 44.1%	280 32.9%	150 17.6%	31 3.6%
I 型	703 100.0%	194 27.6%	326 46.4%	233 33.1%	123 17.5%	27 3.8%
II 型	148 100.0%	40 27.0%	49 33.1%	47 31.8%	27 18.2%	4 2.7%
介護療養型医療施設	213 100.0%	68 31.9%	88 41.3%	40 18.8%	39 18.3%	10 4.7%
病院	190 100.0%	60 31.6%	82 43.2%	37 19.5%	37 19.5%	7 3.7%
診療所	20 100.0%	8 40.0%	6 30.0%	3 15.0%	2 10.0%	3 15.0%
医療療養病床	456 100.0%	186 40.8%	140 30.7%	142 31.1%	82 18.0%	46 10.1%
病院	445 100.0%	180 40.4%	139 31.2%	140 31.5%	81 18.2%	45 10.1%
療養病棟入院基本料 1	381 100.0%	156 40.9%	129 33.9%	121 31.8%	70 18.4%	33 8.7%
療養病棟入院基本料 2	58 100.0%	22 37.9%	9 15.5%	15 25.9%	11 19.0%	12 20.7%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	2 33.3%	1 16.7%	4 66.7%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	6 54.5%	1 9.1%	2 18.2%	1 9.1%	1 9.1%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	40 37.7%	36 34.0%	32 30.2%	23 21.7%	8 7.5%

(続き)

	合計	呼吸器 の病気 (肺炎 や気管 支炎 等)	胃腸・肝 臓・胆の うの病 気	腎臓・前 立腺の 病気	筋骨格 系の病 気(骨 粗しょう 症、 関節症 等)	外傷 (転 倒・骨 折等)
全体	1,626 100.0%	452 27.8%	247 15.2%	287 17.7%	193 11.9%	174 10.7%
介護医療院	851 127.2%	228 26.8%	116 13.6%	144 16.9%	96 11.3%	85 10.0%
I型	703 100.0%	195 27.7%	102 14.5%	119 16.9%	86 12.2%	61 8.7%
II型	148 100.0%	33 22.3%	14 9.5%	25 16.9%	10 6.8%	24 16.2%
介護療養型医療施設	213 100.0%	42 19.7%	31 14.6%	36 16.9%	26 12.2%	17 8.0%
病院	190 100.0%	40 21.1%	26 13.7%	33 17.4%	24 12.6%	14 7.4%
診療所	20 100.0%	1 5.0%	5 25.0%	3 15.0%	2 10.0%	3 15.0%
医療療養病床	456 100.0%	166 36.4%	85 18.6%	91 20.0%	49 10.7%	54 11.8%
病院	445 100.0%	162 36.4%	83 18.7%	88 19.8%	48 10.8%	53 11.9%
療養病棟入院基本料1	381 100.0%	145 38.1%	69 18.1%	83 21.8%	43 11.3%	35 9.2%
療養病棟入院基本料2	58 100.0%	15 25.9%	14 24.1%	5 8.6%	5 8.6%	18 31.0%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	2 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	4 36.4%	2 18.2%	3 27.3%	1 9.1%	1 9.1%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	16 15.1%	15 14.2%	16 15.1%	22 20.8%	18 17.0%

(続き)

	合計	がん (新生 物)	血液・ 免疫の 病気	うつ 病・精 神疾患	認知症 (アル ツハイ マー病 等)	パーキ ンソン 病
全体	1,626 100.0%	193 11.9%	52 3.2%	84 5.2%	717 44.1%	57 3.5%
介護医療院	851 100.0%	89 10.5%	31 3.6%	37 4.3%	458 53.8%	28 3.3%
I型	703 100.0%	69 9.8%	25 3.6%	32 4.6%	387 55.0%	24 3.4%
II型	148 100.0%	20 13.5%	6 4.1%	5 3.4%	71 48.0%	4 2.7%
介護療養型医療施設	213 100.0%	33 15.5%	6 2.8%	11 5.2%	87 40.8%	6 2.8%
病院	190 100.0%	29 15.3%	5 2.6%	10 5.3%	75 39.5%	4 2.1%
診療所	20 100.0%	4 20.0%	0 0.0%	1 5.0%	9 45.0%	2 10.0%
医療療養病床	456 100.0%	57 12.5%	15 3.3%	34 7.5%	127 27.9%	19 4.2%
病院	445 100.0%	57 12.8%	15 3.4%	34 7.6%	124 27.9%	19 4.3%
療養病棟入院基本料1	381 100.0%	50 13.1%	13 3.4%	30 7.9%	102 26.8%	18 4.7%
療養病棟入院基本料2	58 100.0%	7 12.1%	2 3.4%	4 6.9%	20 34.5%	0 0.0%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 33.3%	1 16.7%
診療所	11 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 27.3%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	14 13.2%	0 0.0%	2 1.9%	45 42.5%	4 3.8%

(続き)

	合計	目の病 気	耳の病 気	歯科疾 患	その他 の難病	その他
全体	1,626 100.0%	57 3.5%	16 1.0%	3 0.2%	28 1.7%	264 16.2%
介護医療院	851 127.2%	31 3.6%	9 1.1%	3 0.4%	7 0.8%	130 15.3%
I 型	703 100.0%	29 4.1%	6 0.9%	2 0.3%	6 0.9%	108 15.4%
II 型	148 100.0%	2 1.4%	3 2.0%	1 0.7%	1 0.7%	22 14.9%
介護療養型医療施設	213 100.0%	8 3.8%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.4%	40 18.8%
病院	190 100.0%	7 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 1.6%	38 20.0%
診療所	20 100.0%	1 5.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 10.0%
医療療養病床	456 100.0%	12 2.6%	4 0.9%	0 0.0%	17 3.7%	82 18.0%
病院	445 100.0%	11 2.5%	4 0.9%	0 0.0%	17 3.8%	80 18.0%
療養病棟入院基本料 1	381 100.0%	8 2.1%	4 1.0%	0 0.0%	16 4.2%	65 17.1%
療養病棟入院基本料 2	58 100.0%	3 5.2%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.7%	13 22.4%
療養病棟入院基本料経過 措置	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 33.3%
診療所	11 100.0%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	6 5.7%	3 2.8%	0 0.0%	1 0.9%	12 11.3%

(続き)

	合計	ない	無回答
全体	1,626 100.0%	6 0.4%	33 2.0%
介護医療院	851 100.0%	4 0.5%	30 3.5%
I型	703 100.0%	3 0.4%	20 2.8%
II型	148 100.0%	1 0.7%	10 6.8%
介護療養型医療施設	213 100.0%	1 0.5%	1 0.5%
病院	190 100.0%	1 0.5%	1 0.5%
診療所	20 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
医療療養病床	456 100.0%	1 0.2%	1 0.2%
病院	445 100.0%	1 0.2%	1 0.2%
療養病棟入院基本料1	381 100.0%	1 0.3%	1 0.3%
療養病棟入院基本料2	58 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	0 0.0%	1 0.9%

(2) 主な傷病

主な傷病は、「介護医療院」では「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」が 21.5%、「認知症（アルツハイマー病等）」が 18.6%であった。

「介護療養型医療施設」では「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」が 24.9%、「認知症（アルツハイマー病等）」が 13.1%であった。

「医療療養病床」では「呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）」が 16.4%、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」が 12.9%であった。

「介護療養型老人保健施設」では「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」が 21.7%、「認知症（アルツハイマー病等）」が 16.0%であった。

図表 2-5-30 主な傷病（問 15）

	合計	高血圧	脳卒中 （脳出 血・脳 梗塞 等）	心臓病	糖尿病	高脂血 症（脂 質異常 症）
全体	1,626 100.0%	25 1.5%	318 19.6%	125 7.7%	34 2.1%	3 0.2%
介護医療院	851 100.0%	12 1.4%	183 21.5%	74 8.7%	17 2.0%	1 0.1%
I 型	703 100.0%	12 1.7%	162 23.0%	65 9.2%	13 1.8%	1 0.1%
II 型	148 100.0%	0 0.0%	21 14.2%	9 6.1%	4 2.7%	0 0.0%
介護療養型医療施設	213 100.0%	2 0.9%	53 24.9%	9 4.2%	5 2.3%	0 0.0%
病院	190 100.0%	2 1.1%	48 25.3%	8 4.2%	4 2.1%	0 0.0%
診療所	20 100.0%	0 0.0%	5 25.0%	1 5.0%	1 5.0%	0 0.0%
医療療養病床	456 100.0%	8 1.8%	59 12.9%	33 7.2%	11 2.4%	1 0.2%
病院	445 100.0%	7 1.6%	59 13.3%	33 7.4%	11 2.5%	0 0.0%
療養病棟入院基本料 1	381 100.0%	6 1.6%	56 14.7%	25 6.6%	10 2.6%	0 0.0%
療養病棟入院基本料 2	58 100.0%	1 1.7%	2 3.4%	6 10.3%	1 1.7%	0 0.0%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	0 0.0%	1 16.7%	2 33.3%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	3 2.8%	23 21.7%	9 8.5%	1 0.9%	1 0.9%

(続き)

	合計	呼吸器 の病気 (肺炎 や気管 支炎 等)	胃腸・肝 臓・胆の うの病 気	腎臓・前 立腺の 病気	筋骨格 系の病 気(骨 粗しよ う症、 関節症 等)	外傷 (転 倒・骨 折等)
全体	1,626 100.0%	170 10.5%	50 3.1%	70 4.3%	42 2.6%	62 3.8%
介護医療院	851 127.2%	70 8.2%	13 1.5%	24 2.8%	18 2.1%	26 3.1%
I型	703 100.0%	60 8.5%	9 1.3%	18 2.6%	17 2.4%	19 2.7%
II型	148 100.0%	10 6.8%	4 2.7%	6 4.1%	1 0.7%	7 4.7%
介護療養型医療施設	213 100.0%	20 9.4%	7 3.3%	4 1.9%	6 2.8%	7 3.3%
病院	190 100.0%	20 10.5%	7 3.7%	3 1.6%	5 2.6%	6 3.2%
診療所	20 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.0%	1 5.0%	1 5.0%
医療療養病床	456 100.0%	75 16.4%	27 5.9%	36 7.9%	10 2.2%	25 5.5%
病院	445 100.0%	74 16.6%	27 6.1%	33 7.4%	10 2.2%	24 5.4%
療養病棟入院基本料1	381 100.0%	64 16.8%	21 5.5%	33 8.7%	10 2.6%	7 1.8%
療養病棟入院基本料2	58 100.0%	9 15.5%	6 10.3%	0 0.0%	0 0.0%	17 29.3%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	1 9.1%	0 0.0%	3 27.3%	0 0.0%	1 9.1%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	5 4.7%	3 2.8%	6 5.7%	8 7.5%	4 3.8%

(続き)

	合計	がん (新生 物)	血液・ 免疫の 病気	うつ 病・精 神疾患	認知症 (アル ツハイ マー病 等)	パーキ ンソン 病
全体	1,626 100.0%	88 5.4%	14 0.9%	11 0.7%	229 14.1%	28 1.7%
介護医療院	851 100.0%	40 4.7%	7 0.8%	4 0.5%	158 18.6%	15 1.8%
I型	703 100.0%	30 4.3%	4 0.6%	2 0.3%	132 18.8%	13 1.8%
II型	148 100.0%	10 6.8%	3 2.0%	2 1.4%	26 17.6%	2 1.4%
介護療養型医療施設	213 100.0%	20 9.4%	1 0.5%	2 0.9%	28 13.1%	3 1.4%
病院	190 100.0%	18 9.5%	1 0.5%	2 1.1%	23 12.1%	2 1.1%
診療所	20 100.0%	2 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 15.0%	1 5.0%
医療療養病床	456 100.0%	20 4.4%	6 1.3%	3 0.7%	26 5.7%	8 1.8%
病院	445 100.0%	20 4.5%	6 1.3%	3 0.7%	24 5.4%	8 1.8%
療養病棟入院基本料1	381 100.0%	17 4.5%	6 1.6%	3 0.8%	22 5.8%	7 1.8%
療養病棟入院基本料2	58 100.0%	3 5.2%	0 0.0%	0 0.0%	2 3.4%	0 0.0%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%
診療所	11 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	8 7.5%	0 0.0%	2 1.9%	17 16.0%	2 1.9%

(続き)

	合計	目の病 気	耳の病 気	歯科疾 患	その他 の難病	その他
全体	1,626 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	16 1.0%	125 7.7%
介護医療院	851 127.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 0.5%	54 6.3%
I 型	703 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 0.4%	47 6.7%
II 型	148 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.7%	7 4.7%
介護療養型医療施設	213 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.5%	24 11.3%
病院	190 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 0.5%	23 12.1%
診療所	20 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.0%
医療療養病床	456 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 2.4%	43 9.4%
病院	445 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 2.5%	41 9.2%
療養病棟入院基本料 1	381 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 2.9%	33 8.7%
療養病棟入院基本料 2	58 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 12.1%
療養病棟入院基本料経過 措置	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%
診療所	11 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 3.8%

(続き)

	合計	ない	無回答
全体	1,626 100.0%	6 0.4%	210 12.9%
介護医療院	851 100.0%	4 0.5%	127 14.9%
I型	703 100.0%	3 0.4%	93 13.2%
II型	148 100.0%	1 0.7%	34 23.0%
介護療養型医療施設	213 100.0%	1 0.5%	20 9.4%
病院	190 100.0%	1 0.5%	16 8.4%
診療所	20 100.0%	0 0.0%	3 15.0%
医療療養病床	456 100.0%	1 0.2%	53 11.6%
病院	445 100.0%	1 0.2%	53 11.9%
療養病棟入院基本料1	381 100.0%	1 0.3%	49 12.9%
療養病棟入院基本料2	58 100.0%	0 0.0%	4 6.9%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	0 0.0%	10 9.4%

(3) 2021年9月分の処置等の実施状況

2021年9月分の処置等の実施状況は、「介護医療院」では「喀痰吸引」が52.8%、「酸素療法（酸素吸入）」が46.1%、「静脈内注射（点滴含む）」が42.1%であった。

「介護療養型医療施設」では「喀痰吸引」が44.6%、「酸素療法（酸素吸入）」が40.4%、「静脈内注射（点滴含む）」が43.7%であった。

「医療療養病床」では「酸素療法（酸素吸入）」が43.0%、「リハビリテーション」が38.8%、「喀痰吸引」が36.8%であった。

「介護療養型老人保健施設」では「リハビリテーション」が48.1%、「静脈内注射（点滴含む）」が23.6%、「喀痰吸引」が22.6%であった。

図表 2-5-31 処置等の実施状況（複数回答）（問 16）

	合計	胃ろう・ 腸ろう による 栄養管 理	経鼻経 管栄養	中心静 脈栄養	カテー テル (尿道 留置カ テーテ ル・コ ンドー ムカテ ーテ ル)の 管理	ストー マ(人 工肛 門・人 工膀 胱)の 管理
全体	1,626 100.0%	200 12.3%	231 14.2%	148 9.1%	322 19.8%	18 1.1%
介護医療院	851 100.0%	116 13.6%	142 16.7%	69 8.1%	183 21.5%	10 1.2%
I 型	703 100.0%	101 14.4%	129 18.3%	66 9.4%	153 21.8%	8 1.1%
II 型	148 100.0%	15 10.1%	13 8.8%	3 2.0%	30 20.3%	2 1.4%
介護療養型医療施設	213 100.0%	30 14.1%	43 20.2%	6 2.8%	45 21.1%	3 1.4%
病院	190 100.0%	28 14.7%	41 21.6%	6 3.2%	41 21.6%	3 1.6%
診療所	20 100.0%	2 10.0%	2 10.0%	0 0.0%	4 20.0%	0 0.0%
医療療養病床	456 100.0%	39 8.6%	38 8.3%	73 16.0%	76 16.7%	4 0.9%
病院	445 100.0%	39 8.8%	38 8.5%	73 16.4%	74 16.6%	4 0.9%
療養病棟入院基本料 1	381 100.0%	37 9.7%	35 9.2%	63 16.5%	63 16.5%	3 0.8%
療養病棟入院基本料 2	58 100.0%	2 3.4%	2 3.4%	9 15.5%	9 15.5%	1 1.7%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	0 0.0%	1 16.7%	1 16.7%	2 33.3%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	15 14.2%	8 7.5%	0 0.0%	18 17.0%	1 0.9%

(続き)

	合計	喀痰吸 引	ネブラ イザー	酸素療 法（酸 素吸 入）	気管切 開のケ	人工呼 吸器の 管理
全体	1,626 100.0%	736 45.3%	41 2.5%	695 42.7%	17 1.0%	9 0.6%
介護医療院	851 127.2%	449 52.8%	19 2.2%	392 46.1%	6 0.7%	1 0.1%
I 型	703 100.0%	388 55.2%	17 2.4%	327 46.5%	4 0.6%	1 0.1%
II 型	148 100.0%	61 41.2%	2 1.4%	65 43.9%	2 1.4%	0 0.0%
介護療養型医療施設	213 100.0%	95 44.6%	5 2.3%	86 40.4%	0 0.0%	0 0.0%
病院	190 100.0%	91 47.9%	4 2.1%	79 41.6%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	20 100.0%	2 10.0%	1 5.0%	6 30.0%	0 0.0%	0 0.0%
医療療養病床	456 100.0%	168 36.8%	17 3.7%	196 43.0%	11 2.4%	8 1.8%
病院	445 100.0%	166 37.3%	17 3.8%	191 42.9%	11 2.5%	8 1.8%
療養病棟入院基本料 1	381 100.0%	148 38.8%	15 3.9%	169 44.4%	10 2.6%	8 2.1%
療養病棟入院基本料 2	58 100.0%	16 27.6%	2 3.4%	18 31.0%	1 1.7%	0 0.0%
療養病棟入院基本料経過 措置	6 100.0%	2 33.3%	0 0.0%	4 66.7%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	2 18.2%	0 0.0%	5 45.5%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	24 22.6%	0 0.0%	21 19.8%	0 0.0%	0 0.0%

(続き)

	合計	静脈内 注射 (点滴 含む)	皮内、 皮下及 び筋肉 内注射 (イン スリン 注射を 除く)	簡易血 糖測定	インス リン注 射	疼痛管 理(麻 薬な し)
全体	1,626 100.0%	617 37.9%	57 3.5%	119 7.3%	67 4.1%	47 2.9%
介護医療院	851 100.0%	358 42.1%	33 3.9%	58 6.8%	27 3.2%	27 3.2%
I型	703 100.0%	309 44.0%	27 3.8%	45 6.4%	22 3.1%	21 3.0%
II型	148 100.0%	49 33.1%	6 4.1%	13 8.8%	5 3.4%	6 4.1%
介護療養型医療施設	213 100.0%	93 43.7%	5 2.3%	11 5.2%	6 2.8%	7 3.3%
病院	190 100.0%	80 42.1%	4 2.1%	10 5.3%	5 2.6%	5 2.6%
診療所	20 100.0%	11 55.0%	1 5.0%	1 5.0%	1 5.0%	2 10.0%
医療療養病床	456 100.0%	141 30.9%	17 3.7%	45 9.9%	31 6.8%	10 2.2%
病院	445 100.0%	136 30.6%	16 3.6%	45 10.1%	31 7.0%	9 2.0%
療養病棟入院基本料1	381 100.0%	118 31.0%	14 3.7%	41 10.8%	31 8.1%	6 1.6%
療養病棟入院基本料2	58 100.0%	17 29.3%	2 3.4%	4 6.9%	0 0.0%	3 5.2%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	5 45.5%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	25 23.6%	2 1.9%	5 4.7%	3 2.8%	3 2.8%

(続き)

	合計	疼痛管理(麻薬使用)	創傷処置	褥瘡処置	浣腸	摘便
全体	1,626 100.0%	29 1.8%	142 8.7%	183 11.3%	230 14.1%	310 19.1%
介護医療院	851 127.2%	8 0.9%	91 10.7%	98 11.5%	149 17.5%	193 22.7%
I型	703 100.0%	7 1.0%	80 11.4%	83 11.8%	126 17.9%	171 24.3%
II型	148 100.0%	1 0.7%	11 7.4%	15 10.1%	23 15.5%	22 14.9%
介護療養型医療施設	213 100.0%	11 5.2%	10 4.7%	18 8.5%	28 13.1%	46 21.6%
病院	190 100.0%	10 5.3%	10 5.3%	14 7.4%	26 13.7%	44 23.2%
診療所	20 100.0%	1 5.0%	0 0.0%	3 15.0%	1 5.0%	1 5.0%
医療療養病床	456 100.0%	10 2.2%	35 7.7%	59 12.9%	41 9.0%	54 11.8%
病院	445 100.0%	10 2.2%	34 7.6%	59 13.3%	41 9.2%	54 12.1%
療養病棟入院基本料1	381 100.0%	9 2.4%	29 7.6%	53 13.9%	39 10.2%	49 12.9%
療養病棟入院基本料2	58 100.0%	1 1.7%	5 8.6%	6 10.3%	2 3.4%	4 6.9%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%
診療所	11 100.0%	0 0.0%	1 9.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	0 0.0%	6 5.7%	8 7.5%	12 11.3%	17 16.0%

(続き)

	合計	導尿	膀胱洗 浄	持続モ ニター 測定 (血 圧、心 拍、酸 素飽和 度)	リハビ リテー ション	ターミ ナルケ ア
全体	1,626 100.0%	27 1.7%	38 2.3%	484 29.8%	551 33.9%	345 21.2%
介護医療院	851 100.0%	12 1.4%	20 2.4%	302 35.5%	267 31.4%	247 29.0%
I型	703 100.0%	10 1.4%	19 2.7%	252 35.8%	229 32.6%	219 31.2%
II型	148 100.0%	2 1.4%	1 0.7%	50 33.8%	38 25.7%	28 18.9%
介護療養型医療施設	213 100.0%	2 0.9%	6 2.8%	38 17.8%	56 26.3%	43 20.2%
病院	190 100.0%	2 1.1%	6 3.2%	35 18.4%	53 27.9%	39 20.5%
診療所	20 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 10.0%	3 15.0%	4 20.0%
医療療養病床	456 100.0%	12 2.6%	8 1.8%	131 28.7%	177 38.8%	41 9.0%
病院	445 100.0%	12 2.7%	8 1.8%	128 28.8%	173 38.9%	39 8.8%
療養病棟入院基本料1	381 100.0%	11 2.9%	8 2.1%	109 28.6%	148 38.8%	38 10.0%
療養病棟入院基本料2	58 100.0%	1 1.7%	0 0.0%	17 29.3%	22 37.9%	1 1.7%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 33.3%	3 50.0%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 27.3%	4 36.4%	2 18.2%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	1 0.9%	4 3.8%	13 12.3%	51 48.1%	14 13.2%

(続き)

	合計	歯科治療（訪問を含む）	その他	該当なし	無回答
全体	1,626 100.0%	33 2.0%	62 3.8%	48 3.0%	93 5.7%
介護医療院	851 100.0%	19 2.2%	15 1.8%	21 2.5%	49 5.8%
I型	703 100.0%	16 2.3%	14 2.0%	16 2.3%	32 4.6%
II型	148 100.0%	3 2.0%	1 0.7%	5 3.4%	17 11.5%
介護療養型医療施設	213 100.0%	6 2.8%	4 1.9%	9 4.2%	12 5.6%
病院	190 100.0%	6 3.2%	4 2.1%	5 2.6%	11 5.8%
診療所	20 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 15.0%	1 5.0%
医療療養病床	456 100.0%	5 1.1%	42 9.2%	9 2.0%	20 4.4%
病院	445 100.0%	5 1.1%	41 9.2%	8 1.8%	20 4.5%
療養病棟入院基本料1	381 100.0%	5 1.3%	41 10.8%	7 1.8%	14 3.7%
療養病棟入院基本料2	58 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 1.7%	5 8.6%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%
診療所	11 100.0%	0 0.0%	1 9.1%	1 9.1%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	3 2.8%	1 0.9%	9 8.5%	12 11.3%

(4) 入所（入院）期間中の他科受診の有無

入所（入院）期間中の他科受診の有無は、「介護医療院」では「有」が 8.9%、「無」が 81.9%であった。

「介護療養型医療施設」では「有」が 12.7%、「無」が 78.4%であった。

「医療療養病床」では「有」が 7.5%、「無」が 81.6%であった。

「介護療養型老人保健施設」では「有」が 20.8%、「無」が 76.4%であった。

図表 2-5-32 入所（入院）期間中の他科受診の有無（施設・病棟別）（問 17）

	合計	有	無	無回答
全体	1,626 100.0%	159 9.8%	1,317 81.0%	150 9.2%
介護医療院	851 100.0%	76 8.9%	697 81.9%	78 9.2%
I 型	703 100.0%	49 7.0%	591 84.1%	63 9.0%
II 型	148 100.0%	27 18.2%	106 71.6%	15 10.1%
介護療養型医療施設	213 100.0%	27 12.7%	167 78.4%	19 8.9%
病院	190 100.0%	23 12.1%	149 78.4%	18 9.5%
診療所	20 100.0%	3 15.0%	16 80.0%	1 5.0%
医療療養病床	456 100.0%	34 7.5%	372 81.6%	50 11.0%
病院	445 100.0%	34 7.6%	361 81.1%	50 11.2%
療養病棟入院基本料 1	381 100.0%	28 7.3%	313 82.2%	40 10.5%
療養病棟入院基本料 2	58 100.0%	6 10.3%	42 72.4%	10 17.2%
療養病棟入院基本料経過措置	6 100.0%	0 0.0%	6 100.0%	0 0.0%
診療所	11 100.0%	0 0.0%	11 100.0%	0 0.0%
介護療養型老人保健施設	106 100.0%	22 20.8%	81 76.4%	3 2.8%

第6節 都道府県調査、指定都市・中核市調査、保険者調査の結果

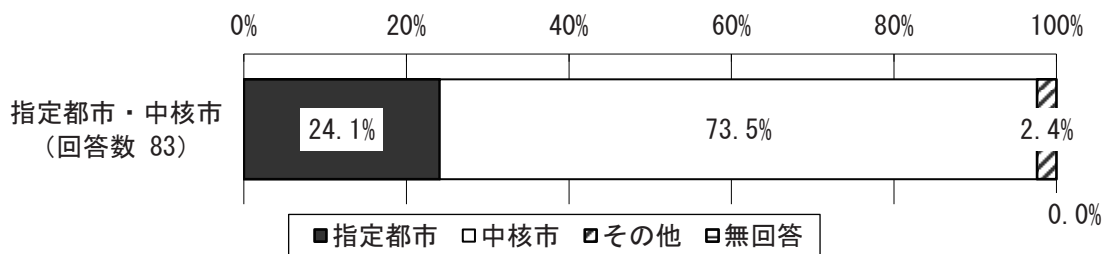
1. 回答自治体種別

都道府県票の有効回収数は47件（有効回収率は100%）、指定都市・中核市票は83件（同100%）、保険者票は1,153件（同77.5%）であった。

① 指定都市・中核市

指定都市・中核市票の自治体種別は、「指定都市」が24.1%、「中核市」が73.5%、「その他」が2.4%であった。

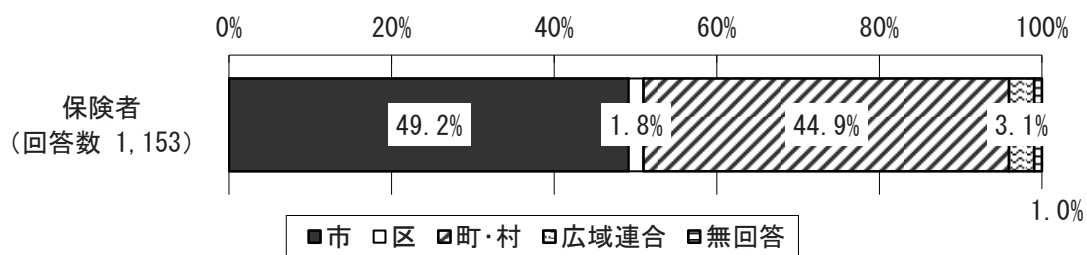
図表 2-6-1 自治体種別（指定都市・中核市：問17）



② 保険者

保険者票の自治体種別は「市」が49.2%、「区」が1.8%、「町・村」が44.9%、「広域連合」が3.1%であった。

図表 2-6-2 自治体種別（保険者票：問1）



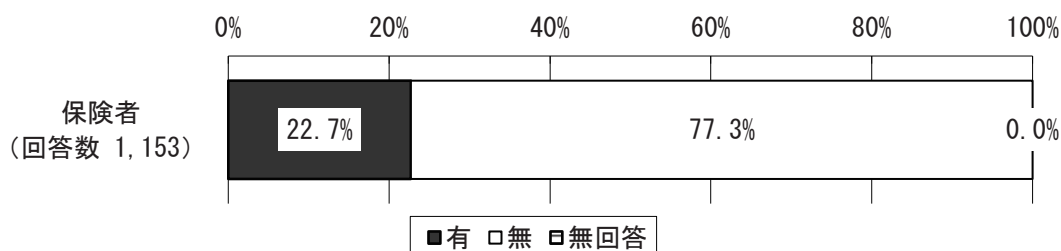
注）本節の図中の保険者には、指定都市・中核市は含まれない。以下同じ。

2. 管内の施設の有無

① 管内の介護医療院の有無

保険者の管内の介護医療院の有無は、「有」が 22.7%、「無」が 77.3%であった。

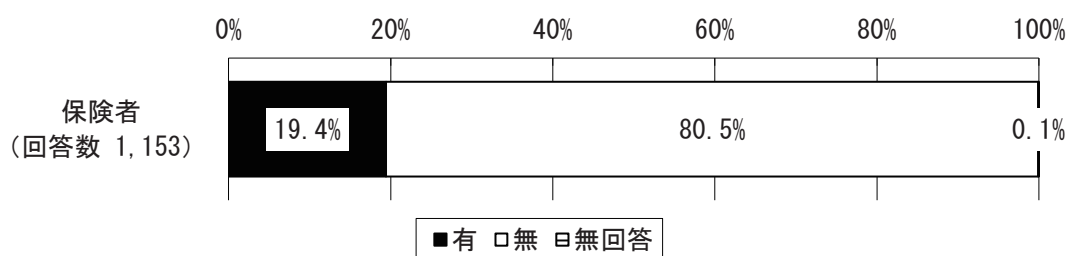
図表 2-6-3 管内の介護医療院の有無（保険者票：問 2）



② 管内の介護療養型医療施設の有無

保険者の管内の介護療養型医療施設の有無は、「有」が 19.4%、「無」が 80.5%であった。

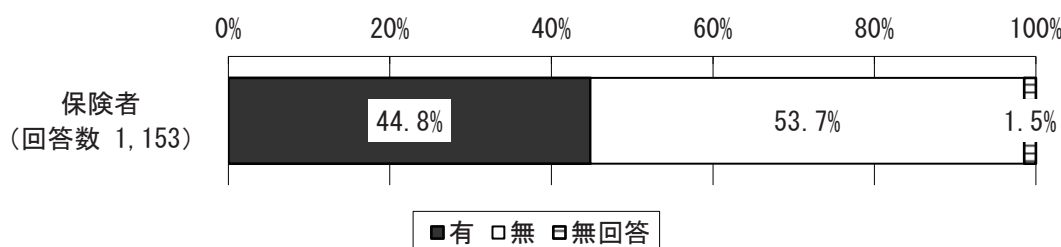
図表 2-6-4 管内の介護療養型医療施設の有無（保険者票：問 3）



③ 管内の医療療養病床の有無

保険者の管内の医療療養病床の有無は、「有」が 44.8%、「無」が 53.7%であった。

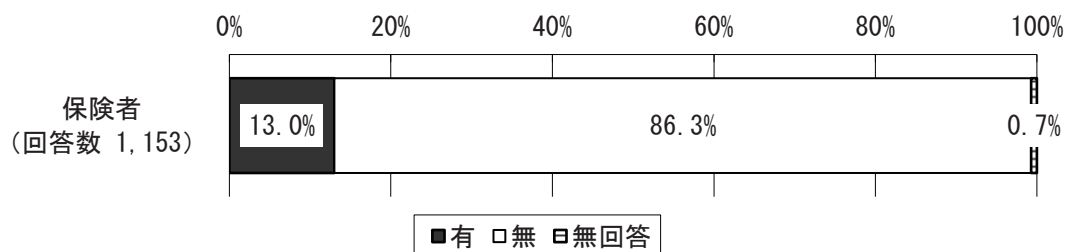
図表 2-6-5 管内の医療療養病床の有無（保険者票：問 4）



④ 管内の介護療養型老人保健施設の有無

保険者の管内の介護療養型老人保健施設の有無は、「有」が 13.0%、「無」が 86.3%であった。

図表 2-6-6 管内の介護療養型老人保健施設の有無（保険者票：問5）

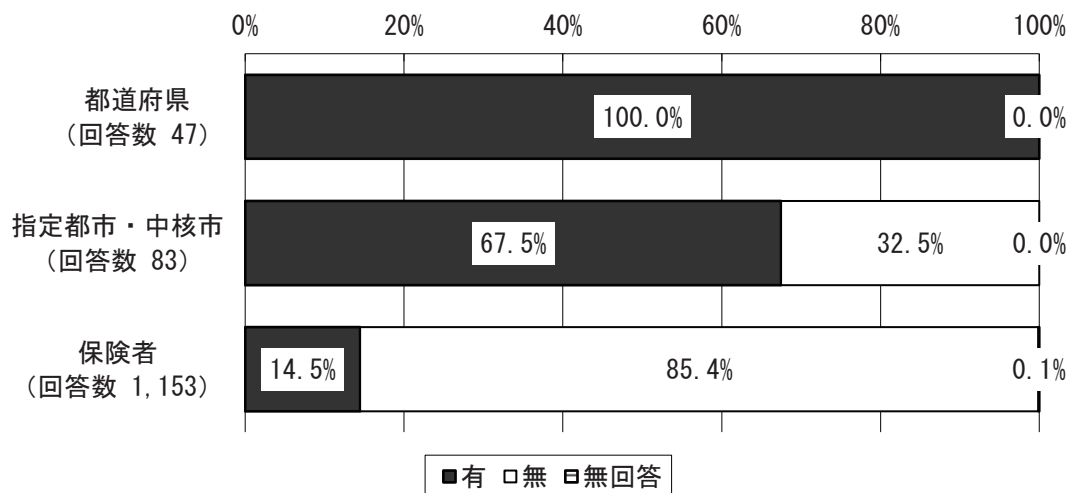


3. 介護医療院への移行支援等の取組

(1) 医療機関・施設からの相談の有無及び相談内容

医療機関・施設からの相談の有無は、「有」が都道府県では 100.0%、指定都市・中核市では 67.5%、保険者では 14.5%であった。

図表 2-6-7 医療機関・施設からの相談の有無（都道府県票：問1 / 指定都市・中核市票：問2 / 保険者票：問6）

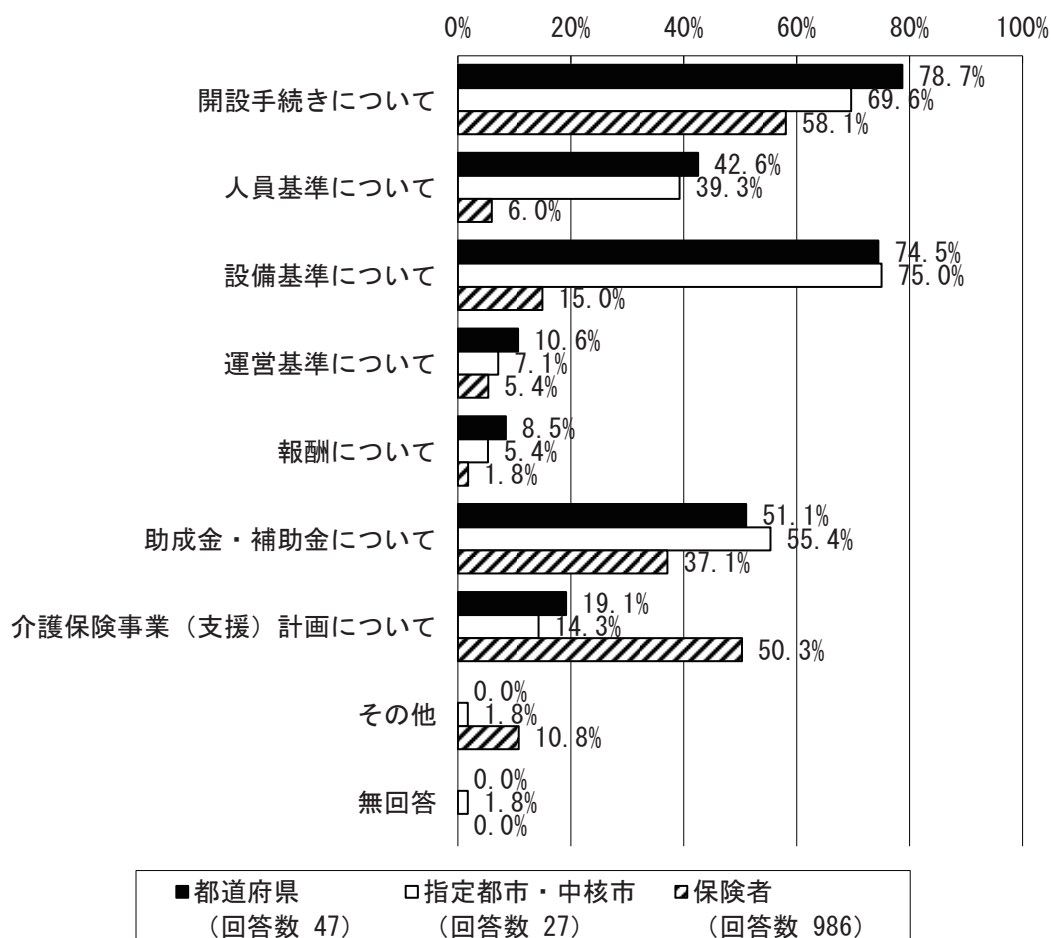


医療機関・施設から相談があったと回答があった自治体で相談が多かった項目について上位3つまでの回答をみると、都道府県では、「開設手続きについて」が78.7%、「設備基準について」が74.5%、「助成金・補助金について」が51.1%であった。

指定都市・中核市では、「設備基準について」が75.0%、「開設手続きについて」が69.6%、「助成金・補助金について」が55.4%であった。

保険者では、「開設手続きについて」が58.1%、「介護保険事業（支援）計画について」が50.3%、「助成金・補助金について」が37.1%であった。

図表 2-6-8 相談が多かった項目（3つ選択）（都道府県票：問1／指定都市・中核市票：問2／保険者票：問6）



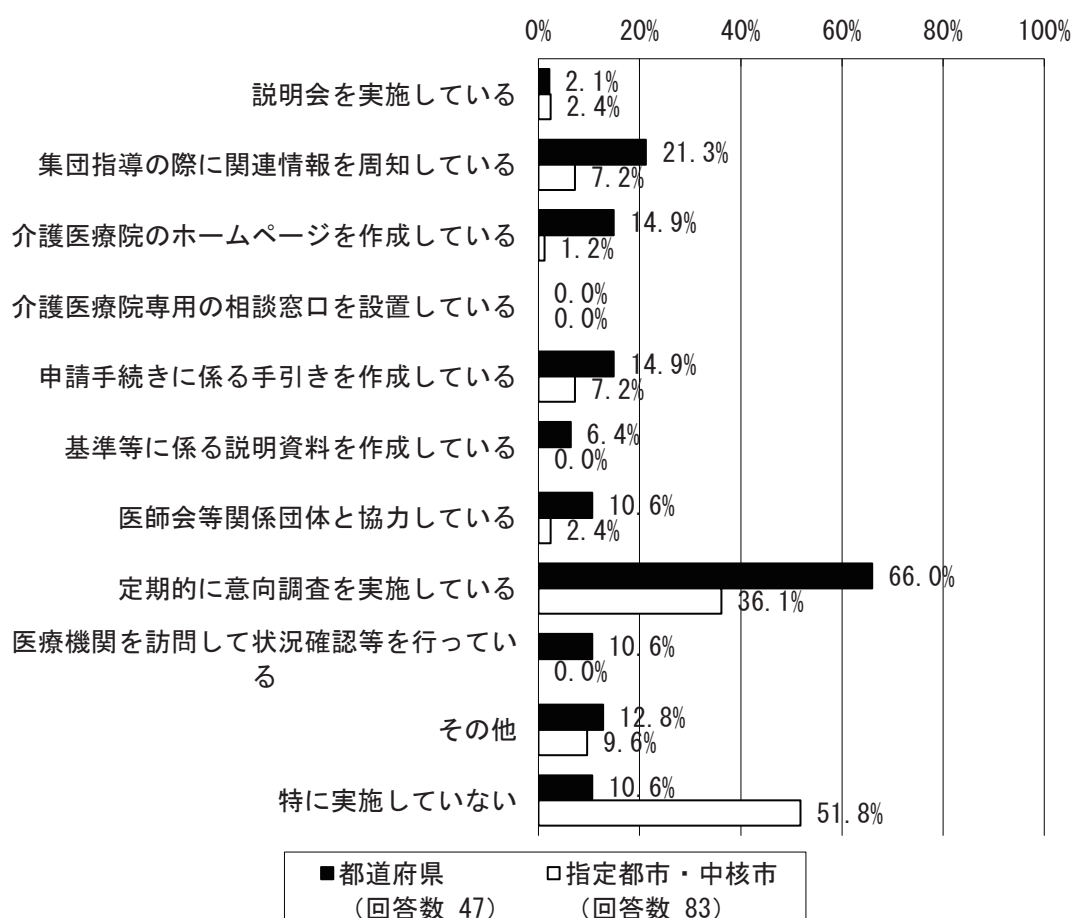
※「その他」の具体的な内容を見ると、保険者は「移行手続き」「移行スケジュール」等であった。

(2) 介護療養病床等から介護医療院への移行促進のために実施している取組

介護療養病床等から介護医療院への移行促進のために実施している取組をみると、都道府県では、「定期的に意向調査を実施している」が 66.0%、「集団指導の際に関連情報を周知している」が 21.3%であった。

指定都市・中核市では、「特に実施していない」が 51.8%、「定期的に意向調査を実施している」が 36.1%であった。

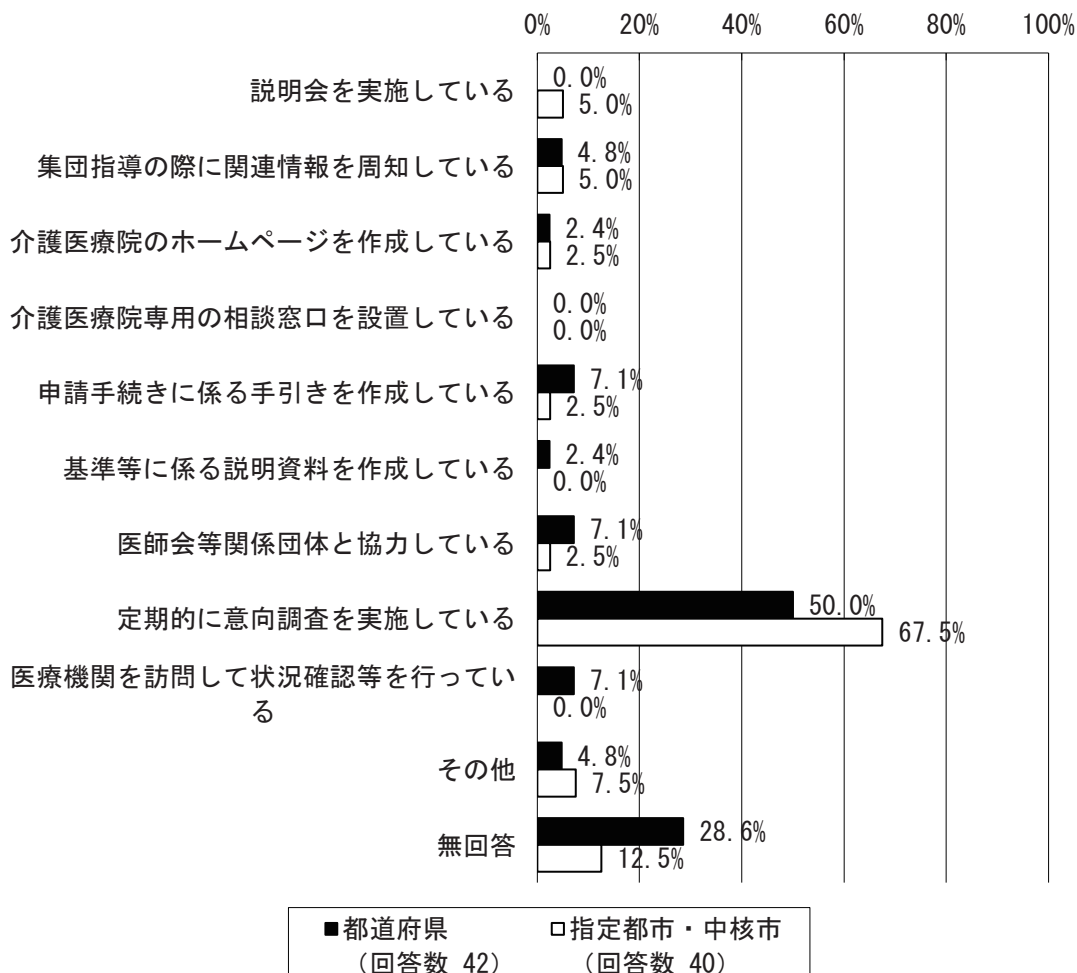
図表 2-6-9 介護療養病床等から介護医療院への移行促進のために実施している取組（複数回答）（都道府県票：問2 / 指定都市・中核市票：問3）



※「その他」の具体的な内容をみると、都道府県、指定都市・中核市とも「個別相談」等であった。

実施している取組がある場合、最も効果的だった移行促進のための取組では、「定期的に意向調査を実施している」が都道府県は 50.0%、指定都市・中核市は 67.5%であった。

図表 2-6-10 (実施している取組がある場合) 最も効果的だった移行促進のために実施している取組 (都道府県票：問 2・指定都市・中核市票：問 3)

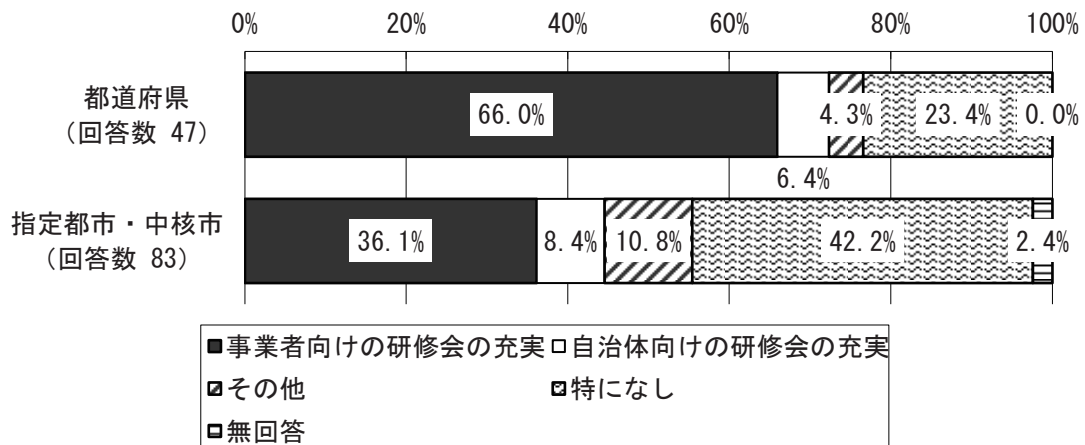


(3) 介護医療院への移行促進のために今後、最も必要な支援

介護医療院への移行促進のために今後、最も必要な支援では、都道府県は、「事業者向けの研修会の充実」が 66.0%、「特になし」が 23.4%であった。

指定都市・中核市では、「特になし」が 42.2%、「事業者向けの研修会の充実」が 36.1%であった。

図表 2-6-11 介護医療院への移行促進のために最も必要な支援（都道府県票：問3・指定都市・中核市票問4）

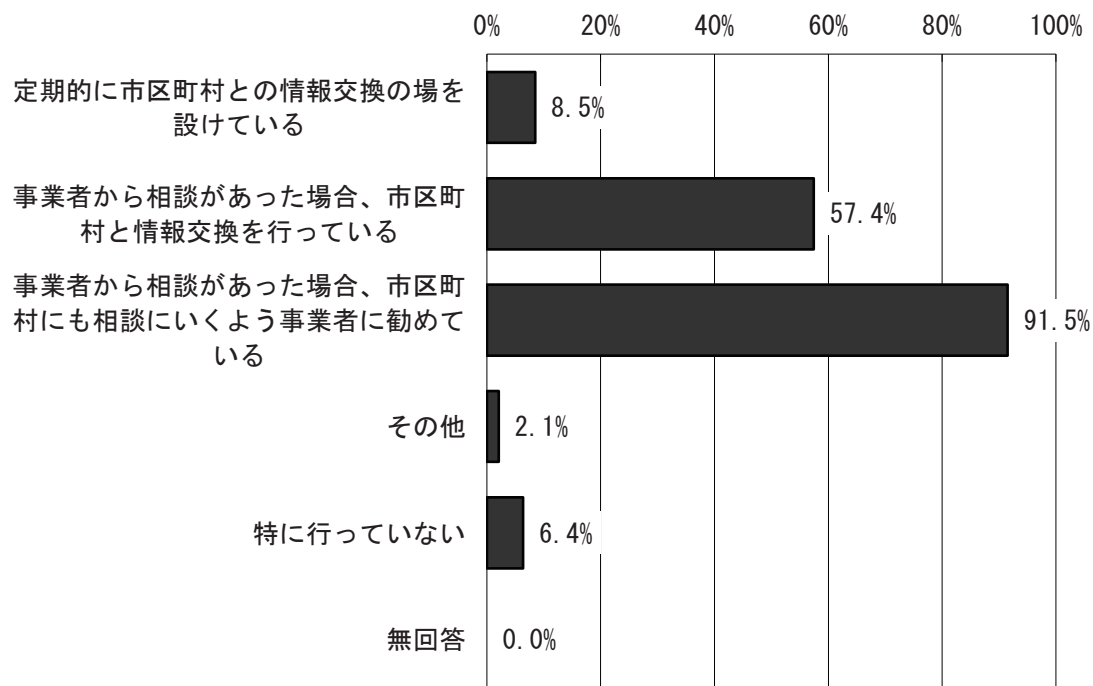


(4) 連携状況

① 都道府県

管内の市区町村との連携状況は、「事業者から相談があった場合、市区町村にも相談に行くよう事業者に勧めている」が 91.5%、「事業者から相談があった場合、市区町村と情報交換を行っている」が 57.4%であった。

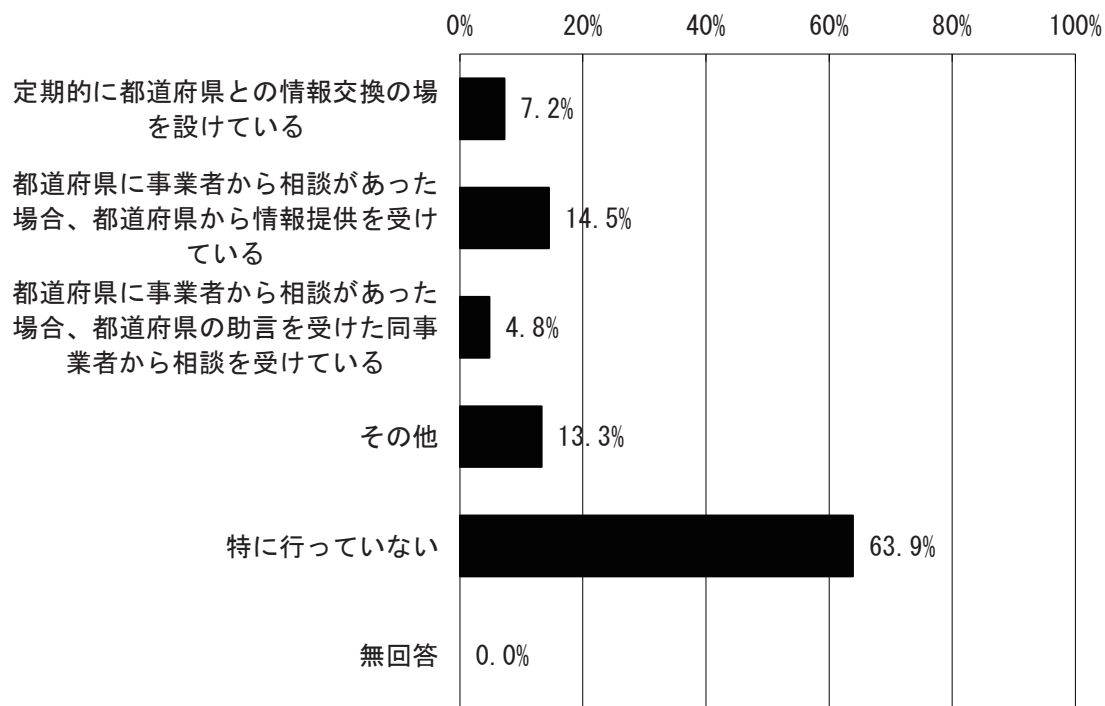
図表 2-6-12 管内の市区町村との連携状況：都道府県（複数回答）（都道府県票：問4）



② 指定都市・中核市

都道府県との連携状況は、「特に行っていない」が 63.9%、「都道府県に事業者から相談があった場合、都道府県から情報提供を受けている」が 14.5%であった。

図表 2-6-13 都道府県との連携状況（複数回答）（指定都市・中核市票：問5）

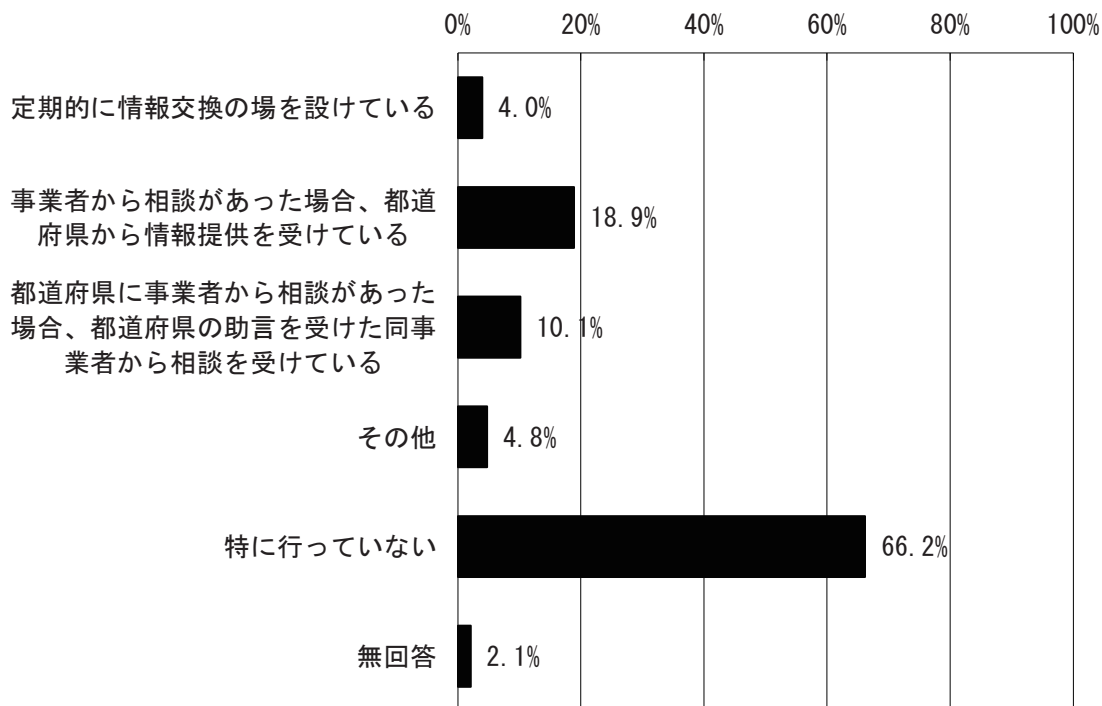


※「その他」の具体的な内容を見ると、「必要に応じて都道府県と情報交換をおこなっている」等であった。

③ 保険者

都道府県との連携状況は、「特に行っていない」が 66.2%、「事業者から相談があった場合、都道府県から情報提供を受けている」が 18.9%であった。

図表 2-6-14 都道府県との連携状況（複数回答）（保険者票：問7）



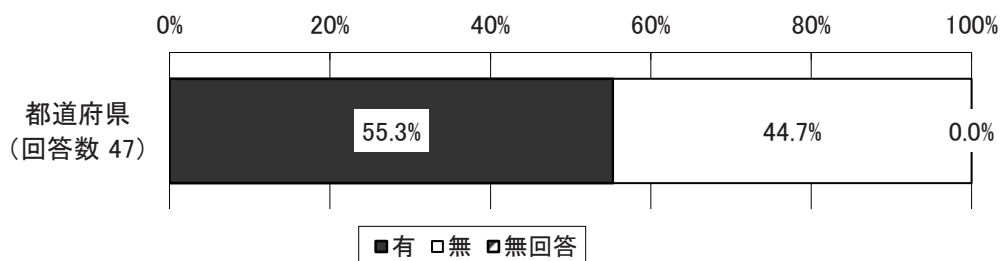
※その他の具体的な内容を見ると、「都道府県から情報提供をうけている」「事業者から質問があった場合都道府県に問い合わせを行っている」「管内の施設は全て移行済み」等であった。

(5) 介護医療院への移行に関する相談の有無及び相談内容

① 都道府県

介護医療院への移行に関する市区町村からの相談の有無は、「有」が 55.3%、「無」が 44.7%であった。

図表 2-6-15 介護医療院への移行に関する市区町村からの相談の有無（都道府県票：問5）

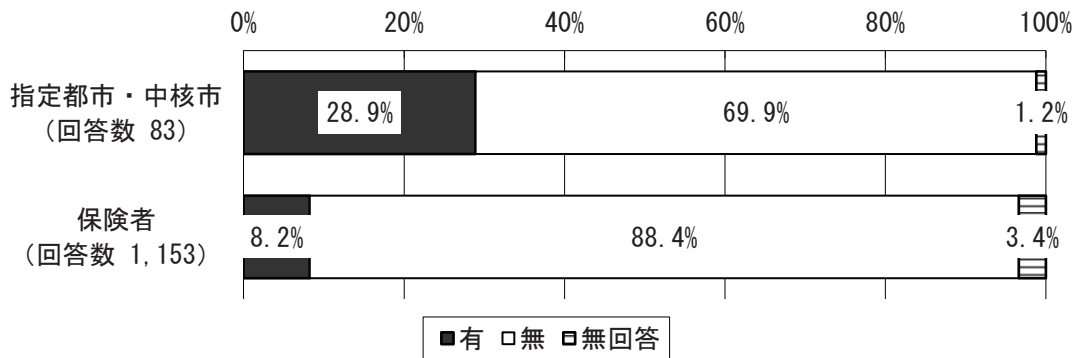


② 指定都市・中核市及び保険者

介護医療院への移行に関する都道府県からの相談の有無をみると、指定都市・中核市は、「有」が28.9%、「無」が69.9%であった。

保険者は、「有」が8.2%、「無」が88.4%であった。

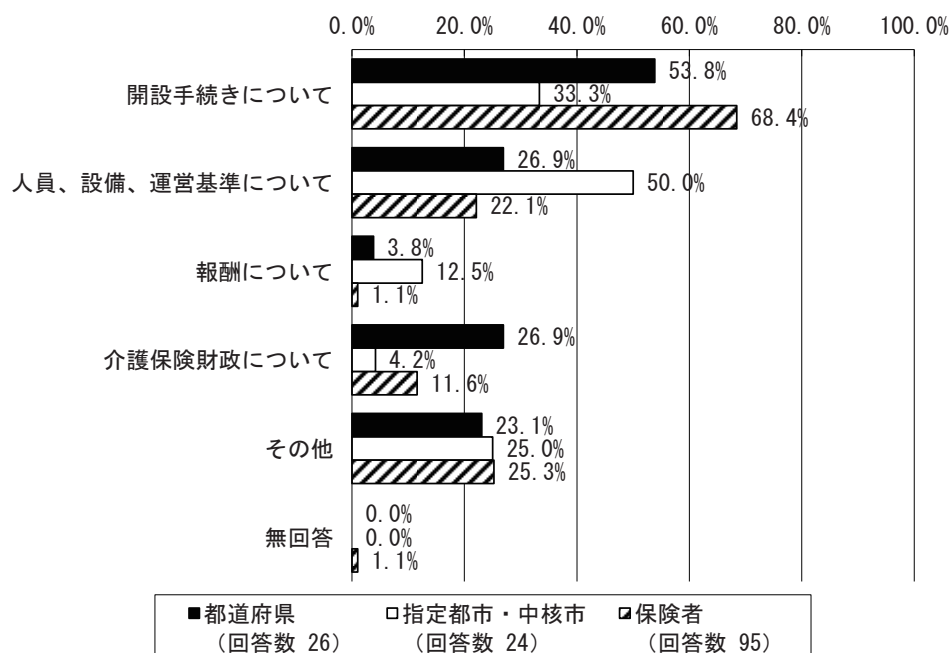
図表 2-6-16 介護医療院への移行に関する都道府県への相談の有無（指定都市・中核市票：問6／保険者票：問8）



介護医療院への移行に関する都道府県への市区町村からの相談内容は、「開設手続きについて」53.8%、「人員、設備、運営基準について」「介護保険財政について」がいずれも26.9%であった。

介護医療院への移行に関する都道府県からの相談内容をみる。指定都市・中核市は、「人員、設備、運営基準について」が50.0%、保険者は、「開設手続きについて」が68.4%であった。

図表 2-6-17 相談内容（都道府県票：問5／指定都市・中核市票：問6／保険者票：問8）



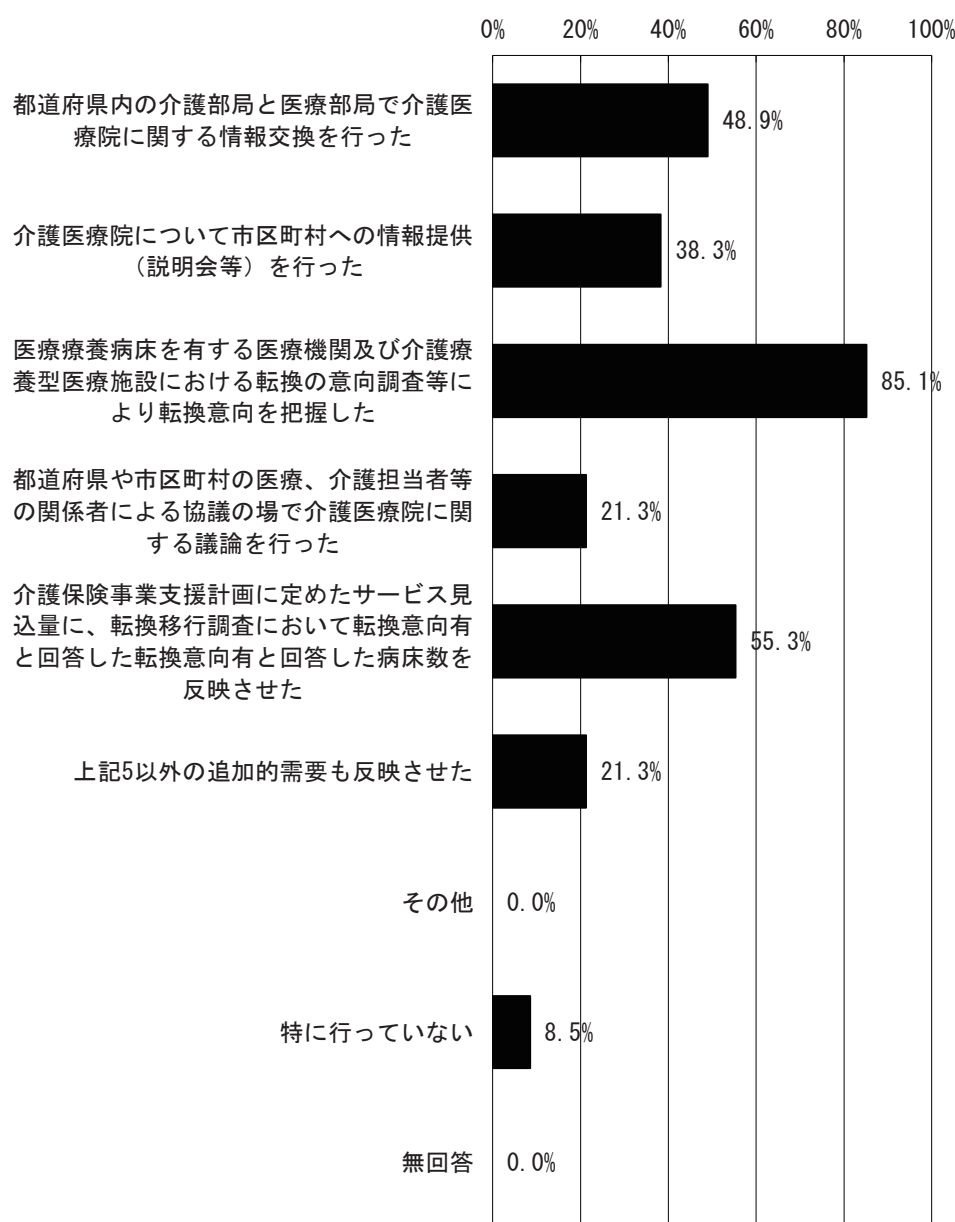
※「その他」の具体的な内容をみると、「都道府県」は「補助金」「介護保険事業計画について」、指定都市・中核市は「補助金について」、保険者は「助成金・補助金」「介護保険事業計画について」であった。

(6) 第8期介護保険事業支援計画作成時に介護医療院への移行に関して行ったこと

① 都道府県

都道府県が第8期介護保険事業支援計画作成時に介護医療院に関して行ったことは、「医療療養病床を有する医療機関及び介護療養型医療施設における転換の意向調査等により転換意向を把握した」が85.1%、「介護保険事業支援計画に定めたサービス見込みに、転換意向調査において転換意向有と回答した病床数を反映させた」が55.3%であった。

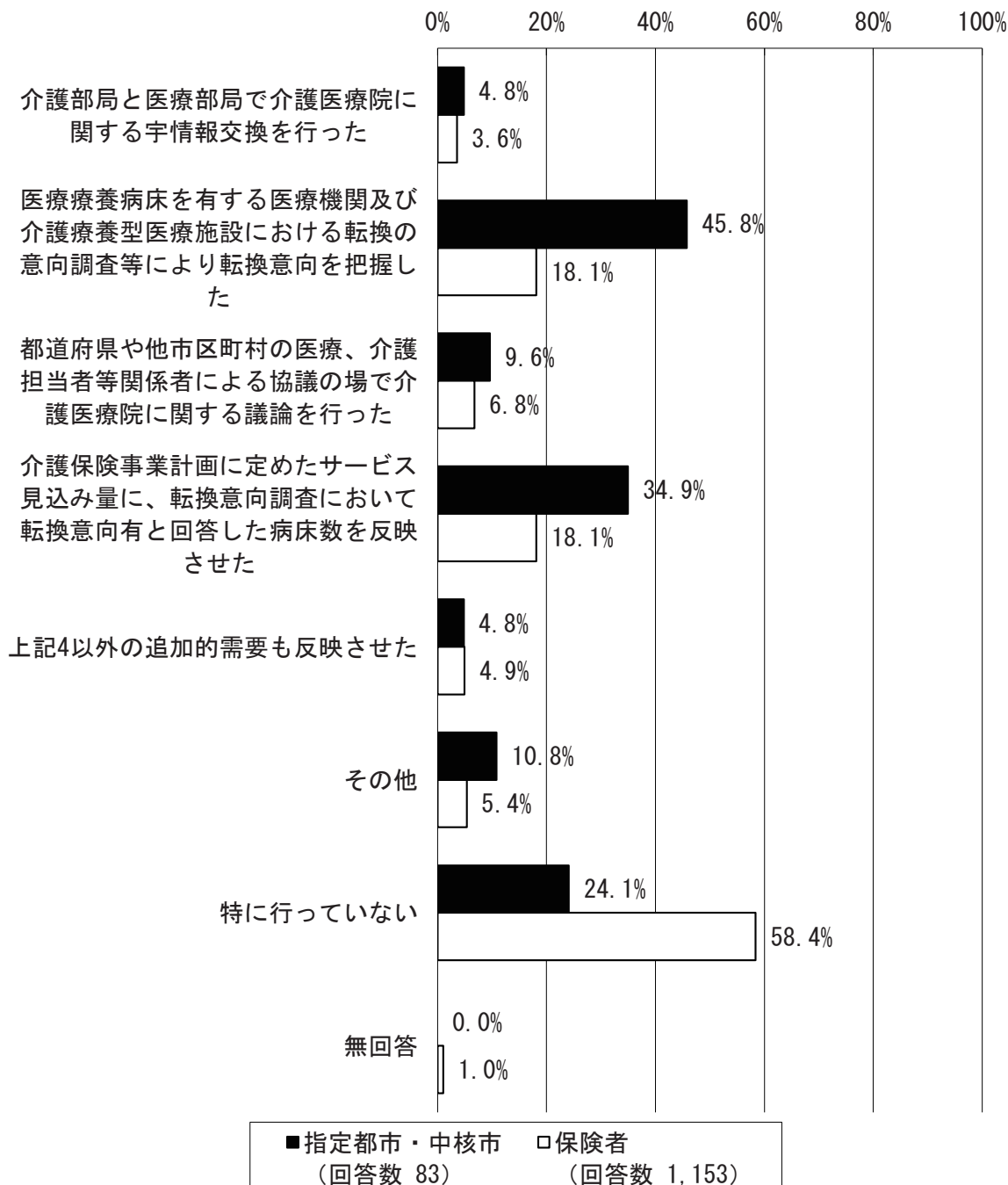
図表 2-6-18 第8期介護保険事業支援計画作成時に介護医療院への移行に関して行ったこと
(複数回答)(都道府県票:問6)



② 指定都市・中核市及び保険者

指定都市・中核市が第8期介護保険事業支援計画作成時に介護医療院に関して行ったことは、「医療療養病床を有する医療機関及び介護療養型医療施設における転換の意向調査等により転換意向を把握した」が45.8%、保険者は、「特に行っていない」が58.4%であった。

図表 2-6-19 第8期介護保険事業支援計画作成時に介護医療院への移行に関して行ったこと
(複数回答)(指定都市・中核市票：問9／保険者票：問10)

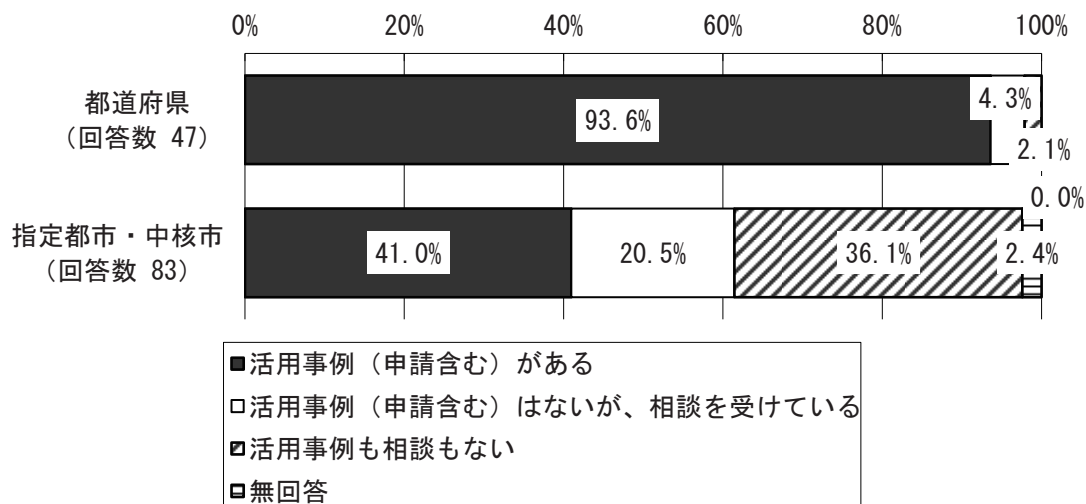


※「その他」の具体的な内容をみると、指定都市・中核市では「事業者への意向調査」、保険者では「都道府県からの情報提供」「事業者への意向調査」「管内の施設は全て移行済み」等であった。

(7) 助成金・補助金の活用状況

都道府県の助成金・補助金の活用状況は「活用事例（申請含む）がある」が 93.6%、指定都市・中核市は、「活用事例（申請含む）がある」が 41.0%、「活用事例も相談もない」が 36.1%であった。

図表 2-6-20 助成金・補助金の活用状況（都道府県票：問 8 / 指定都市・中核市票：問 8）



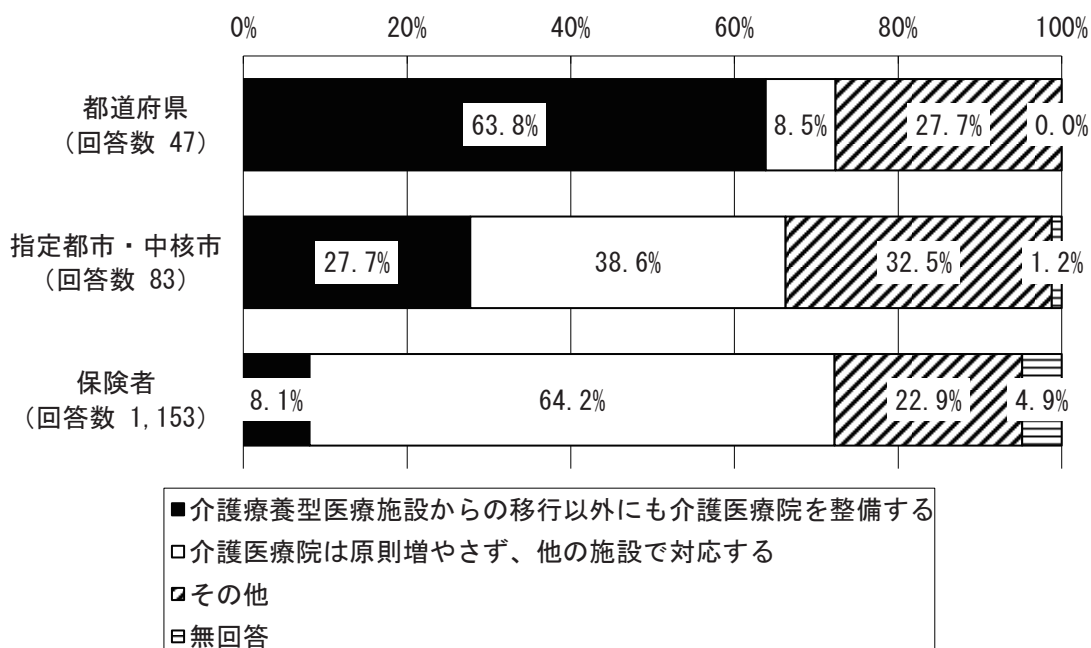
4. 長期療養が必要な利用者への対応のための施設整備の基本的な方針

都道府県の長期療養が必要な利用者への対応のための施設整備の基本的な方針は、「介護療養型医療施設からの移行以外にも介護医療院を整備する」が63.8%、「介護医療院は原則増やさず、他の施設で対応する」が8.5%であった。

指定都市・中核市は、「介護療養型医療施設からの移行以外にも介護医療院を整備する」が27.7%、「介護医療院は原則増やさず、他の施設で対応する」が38.6%であった。

保険者は、「介護療養型医療施設からの移行以外にも介護医療院を整備する」が8.1%、「介護医療院は原則増やさず、他の施設で対応する」が64.2%であった。

図表 2-6-21 長期療養が必要な利用者への対応のための施設整備の基本的な方針（都道府県票：問7／指定都市・中核市票：問10／保険者票：問11）



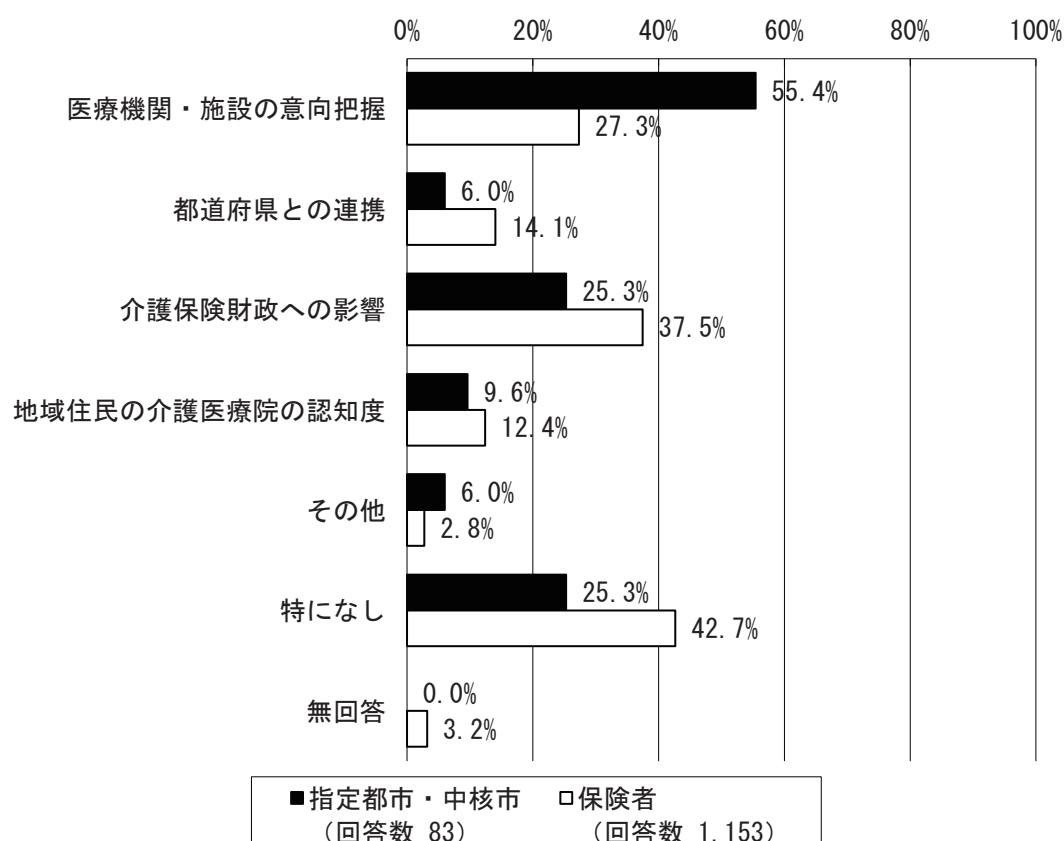
※「その他」の具体的な内容を見ると、都道府県は「介護療養型医療施設等の転換を促す」、指定都市・中核市は「検討中」「介護療養型医療施設からの移行のみ」、保険者は「特になし」「検討中」「必要に応じて整備する」「近隣の市町村の施設を利用」「管内で療養型施設の新規整備は行わない」等であった。

5. 介護医療院移行に関する保険者としての課題

介護医療院移行に関して指定都市・中核市の保険者としての課題は、「医療機関・施設の意向把握」が 55.4%、「介護保険財政への影響」「特になし」がいずれも 25.3%であった。

保険者は、「特になし」が 42.7%、「介護保険財政への影響」が 37.5%、「医療機関・施設の意向把握」が 27.3%であった。

図表 2-6-22 介護医療院移行に関する保険者としての課題（複数回答）（指定都市・中核市
票：問7／保険者票：問9）



調査票

- 介護医療院票
- 病院・診療所 共通票
- 介護療養型医療施設票
- 医療療養病床票
- 介護療養型老人保健施設票
- 退所者・退院（棟）患者票
- 短期入所療養介護 利用者票
- 都道府県票
- 指定都市・中核市票
- 保険者票

令和3年度 介護報酬改定検証・研究調査(厚生労働省委託調査)
介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査
介護医療院票

1. 問1～問27は施設長様もしくは事務長様が、問28～問39は看護師長様にご回答ください。
2. ご回答にあたっては、同封の「記入要領」をご参照ください。
3. ご記入後は、同封の返送用封筒を用いて調査事務局までご返送ください。
4. お問い合わせ先(調査事務局)
TEL: 03-6733-3479 (平日 10:00～17:00) FAX: 03-6733-1028 (24時間) E-mail: kaigo@murc.jp

施設名	
ご記入者の 部署・役職名	ご連絡先 電話番号

※調査票をご返送いただいた後、事務局より記入内容について問い合わせをさせていただく場合がございます。

1. 貴施設の基本情報についてお伺いします。(2021年10月1日時点の状況についてご回答ください。)

問1 所在地	() 都・道・府・県	01 医療法人	02 社会福祉法人	03 国公立・公的	04 個人
問2 開設主体	05 その他 ()	西暦 () 年 () 月			
問3 開設年月	() 年 () 月				
問4 定員	() 人				
問5 類型	01 I型介護医療院サービス費 (I)	09 ユニット型I型介護医療院サービス費 (I)			
	02 I型介護医療院サービス費 (II)	10 ユニット型I型介護医療院サービス費 (II)			
	03 I型介護医療院サービス費 (III)	11 ユニット型I型介護医療院サービス費 (III)			
	04 II型介護医療院サービス費 (I)	12 ユニット型II型介護医療院サービス費 (I)			
	05 II型介護医療院サービス費 (II)	13 ユニット型II型介護医療院サービス費 (II)			
	06 II型介護医療院サービス費 (III)	14 ユニット型II型介護医療院サービス費 (III)			
	07 I型特別介護医療院サービス費	15 ユニット型I型特別介護医療院サービス費			
	08 II型特別介護医療院サービス費	16 ユニット型II型特別介護医療院サービス費			
問6 併設する 医療機関	01 病院を併設 →病床の種類(複数回答可) (11 一般病床 12 療養病床 13 その他) 02 診療所を併設→21 病床あり 22 病床なし 03 併設医療機関なし				
問7 介護医療院および、併設医療 機関・事業所が実施している 居宅介護サービス等(複数回答 可)	01 通所リハビリテーション 02 訪問リハビリテーション 03 外来リハビリテーション 04 訪問看護 05 短期入所療養介護 06 上記のいずれも実施していない				
問8 問7で05に回答した場合:介護医療院移行前に短期 入所療養介護を実施していましたか。	01 実施していた 02 実施していません				

01 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	
02 介護老人保健施設	
03 介護療養型医療施設	
04 有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護あり)	
05 有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護なし)	
06 認知症対応型共同生活介護(認知症グループホーム)	
07 小規模多機能型居宅介護	
08 看護小規模多機能型居宅介護	
09 その他の介護保険サービス	
10 11 他の介護保険サービスは運営していない	

問9 同一法人・関連法人が運営している他の介護保険サービス等(複数回答可)

2. 職員数についてお伺いします。(2021年10月1日時点の状況についてご回答ください。)

問10 貴施設の職員体制についてお伺いします。職種ごとの職員の常勤換算数をご記入ください。
※常勤換算の計算方法:
「施設に当該業務に従事した勤務時間」を「施設の通常の勤務時間」で除した数値を算出してください。
常勤換算にあたっては、「直近1週間に当該業務に従事した勤務時間」で得られた結果が0.1に満たない場合は0.1と記入してください。
例: A施設(常勤の従業員が勤務すべき時間数: 32時間/週) 常勤職員 2名、非常勤職員 B: 20時間/週、非常勤職員 C: 32時間/週
常勤換算: 2 + ((20+32)/32) = 3.625 上って、常勤換算で3.6人

	専従		他の施設等と兼務		夜勤の配置数	
	常勤換算の配置数	1日あたり人数	常勤換算の配置数	1日あたり人数	常勤換算の配置数	1日あたり人数
医師	. .	人	. .	人	. .	人
歯科医師	. .	人	. .	人	. .	人
歯科衛生士	. .	人	. .	人	. .	人
薬剤師	. .	人	. .	人	. .	人
看護師	. .	人	. .	人	. .	人
准看護師	. .	人	. .	人	. .	人
介護職員	. .	人	. .	人	. .	人
うち、介護福祉士	. .	人	. .	人	. .	人
理学療法士	. .	人	. .	人	. .	人
作業療法士	. .	人	. .	人	. .	人
言語聴覚士	. .	人	. .	人	. .	人
栄養士	. .	人	. .	人	. .	人
うち、管理栄養士	. .	人	. .	人	. .	人
介護支援専門員	. .	人	. .	人	. .	人
診療放射線技師	. .	人	. .	人	. .	人

3. 2021年7月～9月3か月間の「新規入所者数（入所元の内訳）」と「退所者数（退所先の内訳）」をご回答下さい。

※介護医療院に移行してからの状況のみをご回答下さい
 ※介護医療院に移行した場合で、移行前の病棟等から継続して入所している人は新規入所者に含めずにご回答ください。

合計人数	問11 新規入所者	問12 退所者
人	人	人
本人の家(賃貸、家族の家を含む)	人	人
居住系サービス等(有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護(グループホーム))	人	人
病院(介護療養型医療施設を除く)(以下、内訳)	人	人
i)一般病床 ※ii)・iii)を除く	()人	()人
ii)回復期リハビリテーション病棟	()人	()人
iii)地域包括ケア病棟	()人	()人
iv)療養病床 ※ii)・iii)を除く	()人	()人
v)精神病床	()人	()人
vi)その他・不明	()人	()人
有床診療所(介護療養型医療施設を除く)	人	人
介護療養型医療施設	人	人
介護医療院	人	人
介護老人保健施設	人	人
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	人	人
死亡	人	人
その他	人	人

問13 退所者について、入所期間別の人数をご記入ください。合計人数は問12の退所者の合計人数と一致します。(貴施設が介護医療院に移行した場合で、移行前の病棟等から継続していた入所者については、移行前の病棟等に入院・転棟した日からの入所期間別に回答してください。)

3か月以内	6か月以内	3か月超 6か月以内	6か月超 1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超
人	人	人	人	人	人	人	人

問14 令和3年度介護報酬改定で、長期療養生活移行加算が新設されましたが、対象となる利用者の受入に対する意識に変化はありましたか	01 以前より積極的に受け入れるようになった 02 変化なし ➡その理由 (複数回答可) 21 加算の創設を知らなかった 22 療養病床を持つ医療機関と連携することがあまりない 23 療養病床から入所者を受け入れてはいるが、「1年以上入院していた者」の要件を満たす入所者があまりいない 24 日常生活上の世話をを行う事を目的とする施設としての取組の説明が困難 25 その他 ()
--	---

4. 移行時の状況等についてお伺いします。

問15 介護医療院の開設を決めた理由としてあてはまる項目すべてに○をつけてください。(複数回答可)
 01 介護医療院創設の理念に共感した
 02 自院(施設)には介護医療院にふさわしい患者(入所者)が多いと考えられた
 03 基本施設サービス費の報酬単価に魅力を感じた
 04 移行定着支援加算に魅力を感じた
 05 病院からの退院先となる場合には自宅等として取り扱われることに魅力を感じた
 06 夜勤看護配置に係る72時間の要件が適用されていないこと
 07 医療区分2と3の患者(入所者)の減少
 08 看護職員配置の維持が困難
 09 その他 ()

問16 介護医療院の開設にあたっての状況をご回答ください。

01 医療療養病床 (20:1)	()床
02 医療療養病床 (25:1)	()床
03 医療療養病床 (診療所)	()床
04 介護療養型医療施設(病院)(療養機能強化型A)	()床
05 介護療養型医療施設(病院)(療養機能強化型B)	()床
06 介護療養型医療施設(病院)(その他)	()床
07 介護療養型医療施設(診療所)(療養機能強化型A)	()床
08 介護療養型医療施設(診療所)(療養機能強化型B)	()床
09 介護療養型医療施設(診療所)(その他)	()床
10 介護療養型医療施設(認知症疾患型)	()床
11 介護療養型老人保健施設(転換老健)	()床
12 その他の病床等	()床
13 介護医療院開設を機に増床	()床
14 新設	()床

1)開設前の施設と病床数 (複数回答可)

2)既存建物の活用

01 既存建物をそのまま活用	02 改修工事 (本体の解体工事には及ばない屋内改修)
03 改築工事	04 新築
01 家具・パターション等を購入	02 廊下へ手すりを設置
03 内装(壁紙・床材等)を変更	04 減床(4人部屋を3人部屋にする等)
05 職員の配置変換	➡職種 (11 医師 12 看護職員 13 介護職員 14 リハビリ職員 15 その他 ())
06 職員の新規雇用	➡職種 (11 医師 12 看護職員 13 介護職員 14 リハビリ職員 15 その他 ())
07 他施設の視察等	08 その他 ()
09 時に準備はしていない	09 時に準備はしていない

3)開設に向けた準備 (複数回答可)

01 地域医療介護総合確保基金 (介護施設等の施設開設準備経費等支援事業)	02 地域医療介護総合確保基金 (定期借地権設定のための一時金の支援事業)
03 地域医療介護総合確保基金 (ユニット化改修等支援事業)	04 地域医療介護総合確保基金 (介護療養型医療施設等転換整備支援事業)
05 病床転換助成事業	06 福祉医療機構 (WAM) の療養病床転換支援策 (融資条件の優遇等)
07 その他 ()	08 助成制度等は利用していない

4)活用した助成制度等 (複数回答可)

01 療養室の床面積の経過措置 (内法による測定で入所者1人当たり6.4㎡以上)	02 建物内の耐火構造の経過措置 (建築基準法による)	03 屋内の直通階段及びエレベーターの経過措置 (移行前の医療法による基準と同等)	04 療養室に隣接する廊下の経過措置 (内法による測定で、1.2m以上(ただし、両側に療養室等又はエレベーター室がある廊下の幅は、内法による測定で、1.6m以上))	05 (介護療養型老人保健施設からの移行の場合) 調剤を行う施設についての経過措置(近隣の場所にある薬局と連携することにより置かないことができる)	06 (介護療養型老人保健施設からの移行の場合) 臨床検査施設又はエックス線装置の設置についての経過措置 (近隣の医療機関等との連携により置かないことができる)	07 (有床診療所からの移行の場合) 特別浴槽の設置についての経過措置 (入浴に適した設備を設けることでよい)	08 経過措置は該当しない														
問17 介護医療院の開設にあたって、課題や困難だったことがあれば、あてはまる項目すべてに○をつけてください。(複数回答可)	01 入所者が必要とする十分な医療ケアの提供	02 ターミナルケアの提供	03 院内の他の診療科との連携が希薄になること	04 職員のモチベーションの維持	05 移行前と比べての医師の雇用	06 移行前と比べての看護職員の雇用	07 移行前と比べての介護職員の雇用	08 介護支援専門員の雇用	09 入所者や家族への説明	10 入所者にとつての生活の場となるような配慮	11 大きな私物の持ち込みへの対応	12 身体拘束廃止への対応	13 特別浴槽の設置	14 施設運営の見通しが立たなかった (経営状況悪化の恐れ)	15 開設に伴う資金の調達が困難	16 稼働率を維持するのに十分な入所者を集めること	17 周囲の他の介護施設との異なる特徴の明確化	18 地域で医療機関としての機能を残すことにニーズがあった	19 自治体における相談・手続	20 その他 ()	21 特になかった
問18 介護医療院の開設にあたって、有用だと感じた支援策があれば、あてはまる項目すべてに○をつけてください。(複数回答可)	01 建物を改修・改築するための助成金	02 家具・パーテーション等を購入するための助成金	03 移行定着支援加算	04 介護医療院の基準・制度に関する情報提供	05 介護医療院の基準・制度に関する相談窓口	06 実際に介護医療院を開設した事例の紹介	07 自治体が作成した申請手続き等の手引き・マニュアル	08 その他 ()	09 特にならな支援策はなかった	問19 今後介護医療院を開設する医療機関等にとつて、有用だと感じる支援策があれば、あてはまる項目すべてに○をつけてください。(複数回答可)	01 建物を改修・改築するための助成金	02 家具・パーテーション等を購入するための助成金	03 介護医療院の基準・制度に関する情報提供	04 介護医療院の基準・制度に関する相談窓口	05 実際に介護医療院を開設した事例の紹介	06 自治体が作成した申請手続き等の手引き・マニュアル	07 施設運営のための中小企業診断士等の専門家への相談	08 その他 ()			
問20 介護医療院の開設にあたって、移行前後で転院(転棟)する必要のあった患者(入所者)はいましたか。(状態像の変化による転院(転棟)者を含めず、介護医療院を開設したことによる影響についてご回答ください。)*新設の介護医療院の場合にはご回答は不要です。	01 転院(転棟)した患者(入所者)がいた () 人	02 転院(転棟)した患者(入所者)はいなかった																			

問21 介護医療院への移行前後で経営面での影響はありましたか。	01 良い影響があった	02 特にない	03 悪い影響があった	04 わからない
問22 介護医療院へ移行してよかったこととはどのようなことですか。(複数回答可)	01 入所者・家族が生活の場として感じてくれるようになった	02 入所者の家族との交流機会が増えた	03 地域との交流機会が増えた	04 ケアへの意識が変わった
問23 自施設内で実施する医療をさらに充実させるための課題があればお答えください。(複数回答可)	01 スタッフ数の不足	02 夜間の医師	03 夜間の看護職員	04 夜間の介護職員
問24 現在施設で実施していないが、特別診療費、緊急時施設診療費または診療報酬からの給付がされた場合、実施可能となる医療がありますか。(自由記入)	01 医師を選んだ場合、どのような支援が必要ですか。(複数回答可)	02 必要時にコンサルをできる医師が必要	03 他科受診で診察をしてもらえる体制が必要	04 その他 ()
問25 看取りの質を高めるために取り組んでいる取り組みをお答えください。(複数回答可)	01 看取りに関する指針を定め、入所の際に入所者又はその家族等に対して内容を説明している	02 「入所者本人とその家族等」又は「家族等のみ」と話し合いを行い、入所者本人の意思を確認している	03 医師、看護職員、介護職員、その他の職種の人による協議の上、看取りに関する指針の見直しを行っている	04 看取りを行う際に個室の利用が可能となるよう配慮を行っている
問26 自施設内の看取りの質をさらに高めるための課題があればお答えください。(複数回答可)	01 スタッフ数の不足	02 夜間の医師	03 夜間の看護職員	04 夜間の介護職員

5. 地域に貢献する活動の実施状況についてお伺いします。

問27 貴施設で実施されている地域に貢献する活動・地域と交流する活動等についてお伺いします。 1)2021年4月～9月の活動の有無:コロナ禍で実施できなかつた場合は計画ありに○をしてください。(複数回答可)	実施済	計画あり (4月～9月)
(保健・医療・福祉)		
1 健康教室・介護予防教室・栄養教室等(施設内での開催、職員への派遣を含む)	1	1
2 介護教室・介護相談(家族介護者に対する支援)	2	2
3 認知症カフェ・住民カフェ	3	3
4 WEB 会議システムを利用した活動等	4	4
5 その他の取り組み	5	5
6 教育支援(職場体験)	6	6
7 文化・環境保全(祭りや伝統行事の開催・地域の美化・緑化・地域環境保全)	7	7
8 災害時の地域拠点としての準備・体制づくり	8	8
9 ボランティアの受け入れ	9	9
10 地域ケア会議への参加	10	10
11 事業所内住民研修(認知症サポーター養成講座開催など)	11	11
12 その他()	12	12
2)活動を実施するにあたって、連携している組織(複数回答可)	01 都道府県 02 市区町村 03 自治会・町内会 04 ボランティア団体 05 保育園・幼稚園 07 地域包括支援センター 08 その他()	

【ここから先は看護師長様がご回答ください】

6. 貴施設の入所者の詳細についてお伺いします。(2021年10月1日24時時点)

(1) 入所者数(実人数)の合計と内訳をご記入下さい。

問28 2021年10月1日24時時点の入所者数(実人数)	人											
※問29～33の内訳の合計はそれぞれ問28と一致するように、ご記入下さい。												
問29 医療区分	医療区分1	医療区分2	医療区分3	不明・未実施								
問30 ADL区分	ADL区分1	ADL区分2	ADL区分3	不明・未実施								
問31 要介護度	自立	I	II	IIIa	IIIb	IV	M	要介護5	申請中	不明・未実施		
問32 認知症高齢者の日常生活自立度	40～64歳	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上							
問33 年齢階級	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

※医療区分、ADL区分、認知症高齢者の日常生活自立度について、「不明・未実施」であってもできれば、記入要領の説明を参考に、ご記入ください。

問34 貴施設内で提供可能な医療について、あてはまるもの全てに○をつけてください。

01 胃ろう・腸ろうによる栄養管理	02 経鼻経管栄養	03 中心静脈栄養
04 ガーテル(尿道留置カテーテル・カテーテル)の管理	05 ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管理	
06 喀痰吸引	07 ネアラ付 -	08 酸素療法 (01 鼻カテ 02 マスク 03 リブ - ハー - 付きマスク)
09 気管切開のケア	10 人工呼吸器の管理	(01 挿管 02 マスク式 (NPPV 等))
11 静脈内注射 () (日常使用する薬剤:01 電解質輸液 02 抗菌薬 03 昇圧薬 04 麻薬)	12 皮下内注射 () (日常使用する薬剤:01 電解質輸液 02 抗菌薬 03 昇圧薬 04 麻薬)	17 インスリン注射
15 疼痛管理 (麻薬なし)	16 疼痛管理 (麻薬使用)	17 創傷処置
18 褥瘡処置	19 浣腸	20 摘便
23 持続モニター測定 (血圧、心拍、酸素飽和度等)	24 リハビリテーション	25 ターミナルケア
26 歯科治療	27 その他 (具体的に:)	

問35 2021年9月に貴施設で実施した検査・処置について、あてはまるもの全てに○をつけてください。

01 尿検査	02 糞便検査	03 血液・生化学検査	04 培養検査	05 呼吸機能検査
06 心電図検査	07 超音波検査	08 脳波検査	09 上部・下部消化管内視鏡検査	
10 気管支鏡検査	11 喉頭鏡検査	12 単純エックス線撮影	13 透視	14 C T
15 MRI	16 ドレナージ	17 脳室穿刺	18 胸腔・腹腔穿刺	19 腰椎穿刺
20 骨髄穿刺	21 透析 (腹膜灌流を含む)	22 該当なし		

(2) 医療処置を実施した入所者数(実人数)について、ご記入下さい。

問36 2021年9月の1か月間における貴施設の入所者の実人数をご記入下さい。	人											
問37 2021年9月の1か月間における貴施設への入所者に対して行った医療処置についてお伺いします。該当の医療処置を行った入所者の実人数をご記入下さい。 記入例:Aさんに3回洗腸し、Bさんに2回洗腸した場合、実人数は2人です。	人											
1)胃ろう・腸ろうによる栄養管理	人	14)インスリン注射	人									
2)経鼻経管栄養	人	15)疼痛管理(麻薬なし)	人									
3)中心静脈栄養	人	16)疼痛管理(麻薬使用)	人									
4)カテーテル(尿道カテーテル・カテーテル)の管理	人	17)創傷処置	人									
5)ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管理	人	18)褥瘡処置	人									
6)喀痰吸引	人	19)浣腸	人									
7)ネアラ付 -	人	20)摘便	人									
8)酸素療法(酸素吸入)	人	21)導尿	人									
9)気管切開のケア	人	22)膀胱洗浄	人									
10)人工呼吸器の管理	人	23)持続モニター(血圧、心拍、酸素飽和度等)	人									
11)静脈内注射(点滴含む)	人	24)リハビリテーション	人									
12)皮下内注射及び筋肉注射 (インスリン注射を除く)※1	人	25)ターミナルケア	人									
13)簡易血糖測定	人	26)歯科治療(訪問を含む)	人									

※1 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種は除く

(3) 他科受診についてお伺いします。

問38 2021年9月に入所者に対し専門的な診療が必要になった場合であって、当該入所者に対し病院又は診療所において当該診療(他科受診)が行われたことはありますか。行われた日数別に人数を記入してください。

1日	2日	3日	4日	5日以上
人	人	人	人	人
問39 他科受診により受診した診療科として、あてはまるものをすべて選んで下さい。(複数回答可)	01 内科	02 外科	03 泌尿器科	04 整形外科
	05 精神科	06 眼科	07 耳鼻いんこう科	08 皮膚科
	09 歯科	10 神経内科	11 リウマチ科	12 心療内科
	13 心臓血管外科	14 脳神経外科	15 放射線科	
	16 その他()			

以上で質問は終わります。記入済みの調査票は、退所者票・短期入所療養介護の利用者票とあわせて、ご返送下さい。ご協力ありがとうございます。

令和3年度 介護報酬改定検証・研究調査（厚生労働省委託調査）
介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査
病院・診療所 共通票

貴院の名称	
問1 貴院の開設者について、該当するもの1つに○をつけてください。	
01 医療法人	02 社会福祉法人
03 国公立・公的	04 個人
05 その他	
問2 開設年月	年 月
問3 建物の 建替状況	01 全面建替実施済み → 建替時期 (西暦) 年 月
	02 一部(介護療養型医療施設がある病棟)建替済み → 建替時期 (西暦) 年 月
	03 一部(医療療養病床がある病棟)建替済み → 建替時期 (西暦) 年 月
	04 一部(その他)建替済み → 建替時期 (西暦) 年 月
	05 建替は行っていない
問4 標榜している診療科 ※あてはまる番号すべてに○	01 内科 02 呼吸器内科 03 循環器内科 04 消化器内科(胃腸内科)
	05 腎臓内科 06 神経内科 07 泌尿器内科(代謝内科)
	08 皮膚科 09 アルバイト科 10 リハビリ科 11 小児科
	12 精神科 13 心療内科 14 外科(呼吸器外科含む)
	15 消化器外科(胃腸外科) 16 泌尿器科 17 肛門外科
	18 脳神経外科 19 整形外科 20 眼科 21 耳鼻いんこう科
	22 産婦人科・婦人科 23 リハビリテーション科
	24 放射線科 25 歯科 26 その他

問5 2021年10月1日時点の貴院の届出病床数をお答えください。

基準病床	入院料等の種別	現在の届出病床数
医療 保 険	療養病棟入院基本料 療養病棟入院料1 (20:1)	床
	療養病棟入院基本料 療養病棟入院料2 (20:1)	床
	療養病棟入院基本料 経過措置 (25:1)	床
	療養病棟入院基本料 特別入院基本料	床
	回復期リハビリテーション病棟入院料	床
【病院】	地域包括ケア病棟入院料 ※病室を含む	床
	一般病床	床
	その他の病床(精神病床、感染症病床、結核病床)	床
	療養機能強化型A	床
	療養機能強化型B	床
介護 保 険	その他	床
	老人性認知症疾患療養病床	床

医療	病床	
【診療所】	一般病床	床
	療養病床	床
	療養機能強化型A	床
介護	療養機能強化型B	床
	その他	床

問6 貴院が実施している居宅介護サービスをご回答ください。(※あてはまる番号すべてに○)	01 通所リハビリテーション 02 訪問リハビリテーション 03 短期入所療養介護
04 いずれも実施していない	
問7 貴法人・関連法人は介護保険サービスを運営していますか。該当するものに○をつけてください。	
01 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	
02 介護老人保健施設	
03 介護療養型医療施設	
04 介護医療院	
05 有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護あり)	
06 有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護なし)	
07 養護老人ホーム	
08 軽費老人ホーム	
09 認知症対応型共同生活介護(認知症グループホーム)	
10 小規模多機能型居宅介護	
11 看護小規模多機能型居宅介護	
12 その他の介護保険サービス	
13 他の介護保険サービスは運営していない	

問8 介護医療院に関する事項についてお伺いします。	
1) 介護医療院の開設に関して自治体に相談したことはありますか。(あてはまる項目すべてに○)	01 開設許可申請中である 02 開設に向け許可権者(都道府県・指定都市・中核市)と協議中である 03 許可権者(都道府県・指定都市・中核市)に相談したことがある 04 保険者(許可権者は除く)に相談したことがある 05 相談したことはない
2) 療養病床等を有する医療機関が「介護医療院」に移行する場合、右に挙げた経過措置又は支援策が適用されること(使用可能なこと)を知っていますか。(知っている項目すべてに○)	01 療養室の床面積は、新築、増築又は全般的な改築の工事が終了するまでの間は、内法による測定で入所者1人当たり6.4平方メートル以上でよい。 02 建物の耐火構造は、建築基準法の基準によるものでよい。 03 屋内の直通階段及びエレベーターについては、移行前の医療法による基準と同等のものでよい。 04 療養室に隣接する廊下の幅は、内法による測定で、1.2メートル以上(ただし、両側に療養室等又はエレベーター室がある廊下の幅は、内法による測定で、1.6メートル以上)であればよい。 05 医療機関併設の介護医療院については、診察室、処置室、エックス線装置等について共有が可能。 06 有床診療所からの移行の場合は、特別浴槽の設置ではなく、入浴に適した設備を設けることにより。 07 病院又は診療所から介護医療院に移行した場合、移行前の名称を用いることが可能。(〇〇病院介護医療院等) 08 一定の要件(II型療養床のみを有する場合、医療機関併設で医師が速やかに対応可能な場合等)を満たす場合、宿直を置かないことができる。 09 介護療養型医療施設を介護医療院等に移行した場合の費用助成(地域医療介護総合確保基金)。 10 医療療養病床を介護医療院に移行した場合の費用助成(病床転換助成事業)。

病院・診療所共通票は以上で終了です。
引き続き、貴院の病棟種別に応じた病棟調査票にご回答ください。

令和3年度 介護報酬改定検証・研究調査（厚生労働省委託調査）
介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査
介護療養型医療施設票

問1 2021年10月1日時点の介護療養型医療施設の区分をご回答ください。

問1-1 施設サービス費の算定区分を	01 療養型介護療養施設サービス費 02 療養型介護療養施設サービス費 03 ユニッツ型療養型介護療養施設サービス費 04 ユニッツ型療養型介護療養施設サービス費	05 診療所型介護療養施設サービス費 06 ユニッツ型診療所型介護療養施設サービス費 07 認知症疾患型介護療養施設サービス費 08 認知症疾患型経過型介護療養施設サービス費 09 ユニッツ型認知症疾患型介護療養施設サービス費
問1-2 療養機能強化型の届出について	01 療養機能強化型A 02 療養機能強化型B	03 届出はしていない

問2 移行計画未提出減算（10月分）

01 有 02 無

問3 2021年10月1日時点の貴院の介護療養型医療施設の職員配置（いずれも常勤換算※）をご記入ください。
※2021年10月1日には出勤していない者を含め、2021年10月1日に在籍している全ての職員についてご回答ください。（休職中の者は除く）

	専従		他の病棟等と兼務		夜勤の配置数	
	常勤換算の配置数	1病棟あたり人数	常勤換算の配置数	1病棟あたり人数		
医師	人	人	人	人		
薬剤師	人	人	人	人		
管理栄養士・栄養士	人	人	人	人		
看護師	人	人	人	人		
准看護師	人	人	人	人		
介護福祉士	人	人	人	人		
介護福祉士以外の 看護補助者・介護職員	人	人	人	人		

※常勤換算の計算方法：職員数の算出については、「常勤専従者の実人数」+「兼務者・非常勤職員の常勤換算人数」より求めてください。兼務者・非常勤職員の常勤換算にあたっては、「直近1週間に当該病棟で従事した勤務時間」を「施設の通常の勤務時間」で除した数値を算出してください。（小数点第2位を切り捨ててください）

問4 2021年10月1日24時時点の介護療養型医療施設における入所者の状態像（医療区分・ADL区分・要介護度・年齢階級）についてご記入ください。各回際欄の合計人数が、1の入所者数と同じになるようにご記入ください。

1) 2021年10月1日24時時点の入所者数	人					
	医療区分1	医療区分2	医療区分3	不明、未実施		
2) 医療区分	人	人	人	不明、未実施	人	
※「不明、未実施」であっても医療区分の適用が可能な場合には、各医療区分別の様当人数をご記入ください。						
3) ADL区分	ADL区分1	ADL区分2	ADL区分3	不明、未実施	人	
※「不明、未実施」であってもADL区分の適用が可能な場合には、各ADL区分別の様当人数をご記入ください。						
4) 要介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請中*
※「申請中」には、区分変更中の場合や、入院時点で区分未決定の場合を含みます。						
5) 年齢階級	40～64歳	65～74歳	75～84歳	85～94歳	95歳以上	人

問5 2021年7月～9月3か月間の「新規入所者数（入所元の内訳）」と「退所者数（退所先の内訳）」をご回答下さい。

合計人数	①新規入所者		②退所者	
本人の家（賃貸、家族の家を含む）	人	人	人	人
居住系サービス等（有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	人	人	人	人
病院（介護療養型医療施設を除く）（以下、内訳）	人	人	人	人
i) 一般病棟 ※ii・iiiを除く	()	()	()	()
ii) 回復期リハビリテーション病棟	()	()	()	()
iii) 地域包括ケア病棟	()	()	()	()
iv) 療養病棟 ※ii・iiiを除く	()	()	()	()
v) 精神病棟	()	()	()	()
vi) その他・不明	()	()	()	()
有床診療所（介護療養型医療施設を除く）	人	人	人	人
介護療養型医療施設	人	人	人	人
介護医療院	人	人	人	人
介護老人保健施設	人	人	人	人
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	人	人	人	人
死亡	人	人	人	人
その他	人	人	人	人

問6 退所者について、入所期間別の人数をご記入ください。合計人数は問5の退所者の合計人数と一致します。

3か月以内	3か月超 6か月以内	6か月超 1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超
人	人	人	人	人	人	人

問7 貴施設内で提供可能な医療について、あてはまるもの全てに○をつけてください

01 胃ろう・腸ろうによる栄養管理	02 経鼻経管栄養	03 中心静脈栄養
04 ガーゼ留置（果道留置）の管理	05 ストマ（人工肛門・人工膀胱）の管理	
06 喀痰吸引	07 呼吸器の管理	08 酸素療法
09 気管切開のケア	10 人工呼吸器の管理	11 挿管
11 静脈内注射	12 電解質輸液	13 抗菌薬
12 皮下、皮下及び筋肉内注射	14 簡易血糖測定	15 イソリン注射
15 疼痛管理（麻薬なし）	16 疼痛管理（麻薬使用）	17 創傷処置
18 褥瘡処置	19 流腸	20 摘便
23 持続モニター測定（血圧、心拍、酸素飽和度等）	24 リハビリテーション	25 カンディッド
26 歯科治療	27 その他（具体的に：）	

問8	2021年9月の1か月間の介護療養型医療施設の 入所者の実人数 をご記入ください。	人
問9	2021年9月の1か月間に介護療養型医療施設の入所者に対して行った 医療処置 についてお伺いします。該当の医療処置を行った入所者の実人数をご記入ください。記入例：Aさんに3回渡腸し、Bさんに2回渡腸した場合、実人数は2人です。	人
1)	胃ろう・腸ろうによる栄養管理	人
2)	経鼻経管栄養	人
3)	中心静脈栄養	人
4)	カテーテル（尿道カテーテル・コトカテーテル）の管理	人
5)	ストーマ（人工肛門・人工膀胱）の管理	人
6)	喀痰吸引	人
7)	ネブライザー	人
8)	酸素療法（酸素吸入）	人
9)	気管切開のケア	人
10)	人工呼吸器の管理	人
11)	静脈内注射（点滴含む）	人
12)	皮下、皮下及び筋肉注射（インサリン注射を除く）※1	人
13)	簡易血糖測定	人

※1 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種は除く

問10	2021年10月1日時点の貴院の 介護療養型医療施設 に係る 届出病床数 と、 2024年4月1日時点における予定病床数 についてお答えください。（該当しない箇所は空欄のままとしてください。） （予定が未定である場合には、最下行の「未定」行に床数をご記入ください。）	2024年4月1日の 予定病床数
病 院	基礎病床	現在の療養病棟に 係る 届出病床数
	療養病床	療養病棟入院基本科 療養病棟入院科1(20:1) 療養病棟入院基本科 療養病棟入院科2(20:1)
診 療 所	地域包括ケア病棟入院科 ※病室を含む	床
	回復期リハビリテーション病棟入院科	床
病 院	一般病床	一般病棟入院基本科 その他
	療養病床	療養機能強化型A 療養機能強化型B その他
診 療 所	精神病床	老人性認知症疾患療養病棟
	療養病床	有床診療所療養病棟入院基本科 有床診療所入院基本科
病 院	一般病床	有床診療所入院基本科
	療養病床	療養機能強化型A 療養機能強化型B その他
診 療 所	介護医療院	I型介護医療院 II型介護医療院
	介護医療院	介護医療院
病 院	介護老人保健施設	床
	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	床

(続き)

(病 床 転 換 を 行 う 場 合)	居宅サービス 地域密着型サービス	有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅（特定施設入居者生活介護） 有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅（特定施設入居者生活介護なし） 養護老人ホーム 転居老人ホーム 認知症対応型共同生活介護（認知症グループホーム） 小規模多機能型居宅介護 看護小規模多機能型居宅介護 その他	床
		上記のいずれにも移行せず病床廃止	床
		未定	床
		合計	床
			=

合計数は同じ

※この調査票では、2021年10月1日時点の介護療養型医療施設のみを予定をご記入ください。
（新規の開設や一般病床等他の病床を再編しての移行を考慮する必要はありません。）

問11	【問10 2024年4月1日の予定病床数で「未定」に回答された方がお答えください】 予定病床数が未定の場合、 現在の検討状況 について該当する選択肢に○をつけてください。
01	2024年4月度までに移行（または廃止）することは検討しているが、移行先が未定である
02	移行（または廃止）に関して院内で検討しておらず、まったくの未定である
03	その他（ ）

問12	貴院の 介護療養型医療施設を介護医療院に移行すると仮定した場合、課題と考える項目全てに○をつけてください。 （複数回答可）
01	介護医療院がどのようなものかについてイメージが湧かない
02	利用者が必要とする十分な医療ケアを提供することができない
03	ターミナルケアを提供しにくい
04	院内の他の診療科との連携が希薄になる
05	職員のモチベーションが維持できない
06	理事長（経営者）のモチベーションが維持できない
07	移行した場合、十分な数の医師を雇用することができない
08	移行した場合、十分な数の看護職員を雇用することができない
09	移行した場合、十分な数の介護職員を雇用することができない
10	利用者や家族への説明が難しい
11	利用者にとつての生活の場となるようなケアの配慮が難しい
12	生活施設としての取り組み方が分からない
13	施設経営の見通しが立たない（経営状況が悪化する恐れがある）
14	開設に伴う資金の調達が困難
15	稼働率を維持するのに十分な利用者を集めることができない
16	中重度の要介護者の確保が難しい
17	周囲の他の介護施設との異なる特徴の明確化
18	地域で医療機関としての機能を残すことにニーズがある
19	介護医療院の開設の手続きの仕方がわからない
20	自治体における相談・手続がスムーズに進められない
21	施設・設備基準を満たすことが困難である
22	介護医療院に移行するにあたり工事が必要である
23	その他（ ）
24	課題と考えることは何もない

以上で調査は終了です。ご協力まことにありがとうございます。

令和3年度 介護報酬改定検証・研究調査（厚生労働省委託調査）
介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査
医療療養病床票

問1 2021年10月1日時点の医療療養病床の区分をご回答ください。

01 療養病棟入院基本料	療養病棟入院基本料	02 療養病棟入院基本料	療養病棟入院料2
03 療養病棟入院基本料	経過措置	(看護職員配置 25:1、又は医療区分2・3の患者割合 50%未満)	
04 療養病棟入院基本料	特別入院基本料	05 有床診療所療養病棟入院基本料	

問2 問1で回答した医療療養病床について、2017年(平成29年)6月30日時点の区分をご回答ください。
(複数選択可) ※選択肢は、2017年6月30日当時の診療報酬、介護報酬の区分です。

01 療養病棟入院基本料1	(看護職員配置 20:1、医療区分2・3の患者割合 80%以上)
02 療養病棟入院基本料2	(看護職員配置 25:1、医療区分2・3の患者割合 50%以上)
03 療養病棟入院基本料	経過措置 (看護職員配置 25:1 未満、又は医療区分2・3の患者割合 50%未満)
04 療養病棟入院基本料	特別入院基本料
05 有床診療所療養病棟入院基本料	
06 地域包括ケア病棟入院料	07 回復期リハビリテーション病棟入院料
08 一般病棟入院基本料	
09 介護療養型医療施設	10 その他

問3 2021年10月1日時点の貴院の医療療養病床の職員配置(いづれも常勤換算※)をご記入ください。
※2021年10月1日には出勤していない者を含め、2021年10月1日に在籍している全ての職員についてご回答ください。(休職中の者は除く)

	専従		他の病棟等と兼務		夜勤の配置数	
	常勤換算の配置数	配置数	常勤換算の配置数	配置数	1病棟あたり人数	
医師	・	人	・	人	・	人
薬剤師	・	人	・	人	・	人
管理栄養士・栄養士	・	人	・	人	・	人
看護師	・	人	・	人	・	人
准看護師	・	人	・	人	・	人
介護福祉士	・	人	・	人	・	人
介護福祉士以外の看護補助者・介護職員	・	人	・	人	・	人

※常勤換算の計算方法：職員数の算出については、「常勤専従者の実人数」+「兼務者・非常勤職員の常勤換算人数」より求めてください。兼務者・非常勤職員の常勤換算にあたっては、「直近1週間に当該病棟で従事した勤務時間」を「施設の通常の勤務時間」で除した数値を算出してください。(小数点第二位を切り捨てして下さい)

問4 2021年10月1日24時時点の医療療養病床における患者の状態像(医療区分・ADL区分・要介護度・年齢階級)についてご記入ください。各回答欄の合計人数が、1)の入院患者数と同じになるようにご記入ください。

1) 2021年10月1日24時時点の入院患者数	人														
2) 医療区分	医療区分1	医療区分2	医療区分3												
	人	人	人												
3) ADL区分	ADL区分1	ADL区分2	ADL区分3												
	人	人	人												
4) 要介護度	要支援1・2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請中※	不明/未申請							
	人	人	人	人	人	人	人	人							
5) 年齢階級	40～64歳			65～74歳			75～84歳			85～94歳			95歳以上		
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	

※「申請中」には、区分変更中の場合や、入院時点で区分未決定の場合を含みます。

問5 2021年7月～9月3か月間の「新規入院患者数(入院元の内訳)」と「退院患者(退院先の内訳)」をご回答下さい。新規入院患者には貴院の他の種類の病床からの転棟を含みます。

合計人数	①新規入所者	②退院患者
本人の家(賃貸、家族の家を含む)	人	人
居住系サービス等(有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護(グループホーム))	人	人
病院(介護療養型医療施設を除く)(以下、内訳)	人	人
i)一般病床 ※ii)・iii)を除く	()人	()人
ii)回復期リハビリテーション病棟	()人	()人
iii)地域包括ケア病棟	()人	()人
iv)療養病床 ※ii)・iii)を除く	()人	()人
v)精神病床	()人	()人
vi)その他、不明	()人	()人
有床診療所(介護療養型医療施設を除く)	人	人
介護療養型医療施設	人	人
介護医療院	人	人
介護老人保健施設	人	人
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	人	人
死亡	人	人
その他	人	人

問6 退院患者について、入院期間別の人数をご記入ください。
合計人数は問5の退院患者の合計人数と一致します。

3か月以内	3か月超 6か月以内	6か月超 1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超
人	人	人	人	人	人	人

問7 貴施設内で提供可能な医療について、あてはまるもの全てに○をつけてください

01 胃ろう・腸ろうによる栄養管理	02 経鼻経管栄養	03 中心静脈栄養
04 カテーテル(尿道留置カテーテル・膀胱カテーテル)の管理	05 ストマ(人工肛門・人工膀胱)の管理	
06 喀痰吸引	07 経気管挿入 08 酸素療法	09 呼吸器の管理
10 気管切開のケア	10 人工呼吸器の管理	11 挿管
11 静脈内注射	12 日常使用する薬剤	13 電解質輸液
12 皮下、皮下及び筋肉内注射(カテーテル注射を除く)	13 簡易血糖測定	14 インスリン注射
15 疼痛管理(麻薬なし)	16 疼痛管理(麻薬使用)	17 創傷処置
18 褥瘡処置	19 浣腸	20 排便
21 褥瘡管理	22 導尿	23 膀胱洗浄
23 持続モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度等)	24 リハビリテーション	25 ターミナルケア
26 歯科治療	27 その他(具体的に)	

問8	2021年9月の1か月間の医療療養病床の患者の実人数をご記入ください。		人
問9	2021年9月の1か月間に医療療養病床の患者に対して行った 医療処置 についてお伺いします。該当の医療処置を行った入所者の実人数をご記入ください。記入例：Aさんに3回浣腸し、Bさんに2回浣腸した場合は、実人数は2人です。		人
1)	胃ろう・腸ろうによる栄養管理	14) インスリン注射	人
2)	経鼻経管栄養	15) 疼痛管理(麻薬なし)	人
3)	中心静脈栄養	16) 疼痛管理(麻薬使用)	人
4)	カテーテル(尿遣カテーテル、コント・カテーテル)の管理	17) 創傷処置	人
5)	ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管理	18) 褥瘡処置	人
6)	喀痰吸引	19) 浣腸	人
7)	ネブライザー	20) 排便	人
8)	酸素療法(酸素吸入)	21) 導尿	人
9)	気管切開のケア	22) 膀胱洗浄	人
10)	人工呼吸器の管理	23) 持続モニター(血圧、心拍、酸素飽和度等)	人
11)	静脈内注射(点滴含む)	24) リハビリテーション	人
12)	皮下、皮下及び筋肉注射(インスリン注射を除く)※1	25) ターミナルケア	人
13)	簡易血糖測定	26) 歯科治療(訪問を含む)	人

※1 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種は除く

問10	2021年10月1日時点の貴院の 医療療養病床 に係る 届出病床数 と、 2024年4月1日 における 予定病床数 についてお答えください。 (該当しない箇所は空欄のままとしてください。) (予定が未定である場合は、最下行の「未定」行に床数をご記入ください。)				
病院	基礎病床	入院科・基準等の種別	現在の療養病床に係る 届出病床数	2024年4月1日の 予定病床数	
	療養病床	療養病棟入院基本料 療養病棟入院料1(20:1) 療養病棟入院基本料 療養病棟入院料2(20:1) 療養病棟入院基本料 経過措置 (25:1) 療養病棟入院基本料 特別入院基本料 地域包括ケア病棟入院料 ※病室を含む	床 床 床 床	床 床 床 床	床 床 床 床
診療所	一般病床	回復期リハビリテーション病棟入院料 一般病棟入院基本料 その他	床 床 床	床 床 床	床 床 床
	介護医療院	有床診療所療養病床入院基本料 有床診療所入院基本料 I型介護医療院 II型介護医療院	床 床 床 床	床 床 床 床	床 床 床 床
施設	介護老人保健施設	介護老人保健施設(特別介護老人ホーム)	床	床	床
	介護老人福祉施設		床	床	床

(続き)

病棟	有床老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護)	床
診療	有床老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護なし)	床
施設	介護老人ホーム	床
施設	軽費老人ホーム	床
施設	認知症対応型共同生活介護(認知症グループホーム)	床
施設	小規模多機能型居宅介護	床
施設	看護小規模多機能型居宅介護	床
施設	その他	床
施設	上記のいずれにも移行せず病床廃止	床
施設	未定	床
施設	合計	床
施設	合計数は同じ	=

※この調査票では、2021年10月1日時点で「療養病棟入院基本料」「有床診療所療養病床入院基本料」を届けている医療療養病床分のみの予定をご記入ください。
(新規の開設や一般病床等他の病床を再編しての移行を考慮する必要はありません。)

問11 【問10 2024年4月1日の予定病床数で「未定」に回答された方がお答えください】
予定病床数が未定の場合、介護医療院への移行は選択肢として検討していますか。

01 はい 02 いいえ

問12 貴院の**医療療養病床**を**介護医療院**に移行すると仮定した場合、**課題**と**考える項目**全てに○をつけてください。(複数回答可)

- 01 介護医療院がどのようなものかについてイメージが湧かない
- 02 介護保険制度について分からない
- 03 要介護認定など介護保険に関する手続きがわからない
- 04 利用者が必要とする十分な医療ケアを提供することができない
- 05 ターミナルケアを提供しにくい
- 06 院内の他の診療科との連携が希薄になる
- 07 職員のモチベーションが維持できない
- 08 理事長(経営者)のモチベーションが維持できない
- 09 移行した場合、十分な数の医師を雇用することができない
- 10 移行した場合、十分な数の看護職員を雇用することができない
- 11 移行した場合、十分な数の介護職員を雇用することができない
- 12 移行した場合、十分な数の介護支援専門員を雇用することができない
- 13 利用者や家族への説明が難しい
- 14 利用者にととの生活の場となるような配慮が難しい
- 15 生活施設としての取り組み方が分からない(経営状況が悪化する恐れがある)
- 16 施設経営の見通しが立たない(経営状況が悪化する恐れがある)
- 17 開設に伴う資金の調達が困難
- 18 稼働率を維持するのに十分な利用者を集めることができない
- 19 中重度の要介護者の確保が難しい
- 20 周囲の他の介護施設との異なる特徴の明確化
- 21 地域で医療機関としての機能を残すことにニーズがある
- 22 介護医療院の開設の相談・手続きの仕方がわからない
- 23 自治体が積極的ではない
- 24 自治体における相談・手続がスムーズに進められない
- 25 施設・設備基準を満たすことが困難である
- 26 介護医療院に移行するにあたり工事が必要である
- 27 その他()
- 28 課題と考えないことは何もない

以上で調査は終了です。ご協力まことにありがとうございます。

令和3年度 介護報酬改定検証・研究調査(厚生労働省委託調査)
介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査
介護療養型老人保健施設票

Table with 7 main sections: 1) 開設者, 2) 開設年月, 3) 建物の建替状況, 4) 施設サービス費, 5) 併設する医療機関, 6) 併設医療機関がある場合、その医療機関の有する病床(あてはまるもの全てに○), 7) 貴法人・関連法人は介護医療院を有していますか. Includes sub-sections for various services and facilities.

※常勤換算の計算方法
職員数の算出については、「常勤専従者の実人数」+「兼務者・非常勤職員の常勤換算人数」より求めてください。
兼務者・非常勤職員の常勤換算にあたっては、「直近1週間に当該施設で従事した勤務時間」を「施設の通常の勤務時間」で除した数値を算出して下さい。(小数点第二位を切り捨てして下さい)

問3 2021年10月1日24時時点の貴施設における入所者の状態像(医療区分・ADL区分・要介護度・年齢階級)についてご記入ください。
1) 2021年10月1日24時時点の入所者数
2) 医療区分
3) ADL区分
4) 要介護度
5) 年齢階級

問4 貴施設内で提供可能な医療について、あてはまるもの全てに○をつけてください
01 胃ろう・腸ろうによる栄養管理
02 経鼻経管栄養
03 中心静脈栄養
04 カテーテル(尿道留置カテーテル・気管カテーテル)の管理
05 ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管理
06 喀痰吸引
07 呼吸器の管理
08 酸素療法
09 気管切開のケア
10 人工呼吸器の管理
11 静脈内注射
12 皮下及び筋肉内注射
13 簡易血糖測定
14 インスリン注射
15 疼痛管理(麻薬なし)
16 疼痛管理(麻薬使用)
17 創傷処置
18 褥瘡処置
19 洗腸
20 摘便
21 導尿
22 膀胱洗浄
23 持続心拍測定(血圧、心拍、酸素飽和度等)
24 リハビリテーション
25 カンディダ菌
26 歯科治療
27 その他(具体的に)

問5 2021年9月の1か月間の貴施設の入所者の実人数をご記入ください。
問6 2021年9月の1か月間の貴施設への入所者に対して行った医療処置についてお伺いします。該当の医療処置を行なった入所者の実人数をご記入ください。
記入例: Aさんに3回洗腸し、Bさんに2回洗腸した場合、実人数は2人です。
1) 胃ろう・腸ろうによる栄養管理
2) 経鼻経管栄養
3) 中心静脈栄養
4) カテーテル(尿道カテーテル・気管カテーテル)の管理
5) ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管理
6) 喀痰吸引
7) ネブライザー
8) 酸素療法(酸素吸入)
9) 気管切開のケア
10) 人工呼吸器の管理
11) 静脈内注射(点滴含む)
12) 皮下内、皮下及び筋肉内注射(インスリン注射を除く) ※1
13) 簡易血糖測定
※1 新型コロナウイルス感染症ワクチン接種は除く

問7	2021年7月7日～9月3か月間の「新規入所者数(入所元の内訳)」と「退所者数(退所先の内訳)」をご回答下さい。			
	合計人数	①新規入所者		②退所者
【内訳】 本人の家(賃貸、家族の家を含む) 居住系サービス等(有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム・ケアハウス、認知症対応型共同生活介護(グループホーム)) 病院(介護療養型医療施設を除く)(以下、内訳) i)一般病床 ※ii)・iii)を除く ii)回復期リハビリテーション病棟 iii)地域包括ケア病棟 iv)療養病床 ※ii)・iii)を除く v)精神病床 vi)その他・不明 有床診療所(介護療養型医療施設を除く) 介護療養型医療施設 介護医療院 介護老人保健施設 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) 死亡 その他	人	人	人	人
	人	人	人	人
	人	人	人	人
	人	人	人	人
	人	人	人	人
	人	人	人	人
	人	人	人	人
	人	人	人	人
	人	人	人	人
	人	人	人	人
	人	人	人	人
	人	人	人	人
	人	人	人	人

問8	退所者について、入所期間別の人数をご記入ください。合計人数は問7の退所者の合計人数と一致します。						
3か月以内	3か月超 6か月以内	6か月超 1年以内	1年超 2年以内	2年超 3年以内	3年超 4年以内	4年超	
人	人	人	人	人	人	人	人

介護施設 居宅・地域養老サービス等	種別	現在の定員数		2024年4月1日の予定定員数			
		現在	増減	床	増減	床	増減
介護医療院	I型介護医療院						
	II型介護医療院						
介護療養型老人保健施設	介護老人保健施設						
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)						
	有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護)						
	有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅(特定施設入居者生活介護)						
	養護老人ホーム						
	軽費老人ホーム						
	認知症対応型共同生活介護(認知症グループホーム)						
	小規模多機能型居宅介護						
	看護小規模多機能型居宅介護						
	その他						
上記のいずれにも移行せずバンドを廃止							
未定							
合計			床	=	床	=	

この調査票では、2021年10月1日時点の介護療養型老人保健施設分のみの予定をご記入ください。
(新規の開設や一般病床等他の病床を再編しての移行を考慮する必要はありません。)

問10	2024年4月1日の予定定員数で「未定」に回答された方がお答えください。 予定定員数が未定の場合、選択肢として可能性のある施設をすべて選んでください。	
01	介護療養型老人保健施設	02 介護老人保健施設
03	介護医療院	04 介護老人福祉施設
05	その他	

問11	問9、問10で介護療養型老人保健施設を回答した場合： 介護療養型老人保健施設を継続するにあたり課題がありますか。	01 はい	02 いいえ
問12	介護老人保健施設に移行すると仮定した場合に課題がありますか。	01 はい	02 いいえ
問13	問9、問10で介護医療院を回答した場合：		

1) 介護医療院の開設に関して自治体に相談したことはありますか。(あてはまる項目全てに○)	01 開設許可申請中である 02 開設に向け許可権者(都道府県・指定都市・中核市)と協議中である 03 許可権者(都道府県・指定都市・中核市)に相談したことがある 04 保険者(許可権者は除く)に相談したことがある 05 相談したことはない
2) 療養病床から転換した経緯のある介護老人保健施設が「介護医療院」に転換する場合、右に挙げる経過措置が適用されることを知っていますか。(知っている項目全てに○)	01 療養室の床面積は、新築、増築又は全面的な改築の工事が終了するまでの間は、内法による測定で入所者1人当たり6.4平方メートル以上でよい。 02 建物の耐火構造は、建築基準法によるものでよい。 03 屋内の直通階段及びエレベーターについては、転換前の医療法による基準と同等のものでよい。 04 療養室に隣接する廊下の幅は、内法による測定で、1.2メートル以上(ただし、西側に療養室又はエレベーター室がある廊下の幅は、内法による測定で、1.6メートル以上)であらばよい。 05 (介護療養型老人保健施設からの転換の場合) 調剤を行う施設についての経過措置(近隣の場所にある薬局と連携することにより置かないことができる)(介護療養型老人保健施設からの転換の場合) 臨床検査施設又はエックス線装置の設置についての経過措置(近隣の医療機関等との連携により置かないことができる)
3) 貴施設を介護医療院に移行すると仮定した場合、課題と考える項目の全てに○をつけてください。	01 介護医療院がどのようなものかについてイメージが湧かない 02 利用者が必要とする十分な医療ケアを提供することができない 03 ターミナルケアを提供しにくい 04 併設医療機関との連携が希薄になる 05 職員モチベーションの維持が難しい 06 職員モチベーションのモチベーションが維持できない 07 理事長(経営者)の十分な数の医師を雇用することができない 08 移行した場合、十分な数の看護職員を雇用することができない 09 移行した場合、十分な数の介護職員を雇用することができない 10 利用者や家族への説明が難しい 11 利用者にとっての生活の場となるような配慮が難しい 12 生活施設としての取り組みが難しい 13 施設経営の見通しが立たない(経営状況が悪化する恐れがある) 14 開設に伴う資金の調達が困難 15 稼働率を維持するのに十分な利用者を集めることができない 16 中重度の要介護者の確保が難しい 17 周囲の他の介護施設との異なる特徴の明確化 18 介護医療院の開設の相談・手続きの仕方がわからない 19 地域で在宅復帰・在宅療養支援施設としての機能を残すことにニーズがある 20 施設・設備基準を満たすことが困難である 21 介護医療院に移行するにあたり工事が必要である 22 自治体における相談・手続がスムーズに進められない 23 その他

以上で調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

令和3年度 介護報酬改定検証・研究調査（厚生労働省委託調査）
 介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査
 退所者・退院（棟）患者票

※本調査票は、当該退所・退院（棟）患者の状況について、詳しい職員の方がご記入下さい。
 ※回答の際は、あてはまる番号を○で囲んで下さい。○を付ける数は原則1つです。○を複数に付けていただく場合は、質問文に記載しています。数値を記入いただく部分もあります。
 ※調査時点は、原則、退所・退院時点または2021年9月分、または質問に記載している時期・期間とします。

1) 回答施設・病棟	1 介護医療院(I型)	2 介護医療院(II型)	3 介護療養型医療施設
4 療養病棟入院基本料1	5 療養病棟入院基本料2	6 療養病棟入院基本料経過措置	
7 介護療養型老人保健施設			
2) 年齢	() 歳		
3) 性別	1 男性	2 女性	
4) 世帯構成	1 独居	2 夫婦のみ世帯	3 2以外で高齢者のみの世帯
4 その他			
5) 貴施設・病院への入所・入院・転棟日（介護医療院の場合：介護医療院へ移行前からの入所者は、移行前の施設への入院・入所日を記入してください）	西暦 () 年		
※別の種類の病棟から移った場合も入院（転棟）としてください。同じ種類の病棟間の移動は該当しません。	() 月 () 日		
※介護医療院の場合：移行前の施設への入院日・入所日を記入しましたか	1 はい	2 いいえ	(介護医療院へ移行してから入所した人である)
6) 入所・入院前の居場所	1 本人の家（賃貸、家族の家を含む）	2 居系サービスマン等（有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、介護老人ホーム、軽費老人ホーム、ケアハウス、認知症対応型共同生活介護（グループホーム））（特定施設を含む）	3 病院・診療所
4 介護療養型医療施設	5 介護医療院	6 介護老人保健施設	7 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）
8 その他	9 その他		
6)で、「1 本人の家、2 居系サービスマン等」の場合	1 在宅では、医療的対応が困難となったため	2 在宅では、生活支援が困難となったため	3 在宅では、看取りの対応が困難となったため
4 その他			
6)で、「3 病院・診療所」の場合	1 一般病棟 (2・3を除く)	2 回復期リハビリテーション病棟	3 地域包括ケア病棟
4 療養病棟 (2・3を除く)	5 精神病棟	6 その他・不明	
②併設かどうか	1 併設	2 貴院の別の病棟（別の種類の病棟）	3 その他
7) 施設・病院からの退所・退院（種）日※別の種類の病棟に移った場合は、退院としてください。同じ種類の病棟間の移動の場合は、該当しません。	2021年9月 () 日		
8) 退所・退院（棟）先	1 本人の家（賃貸、家族の家を含む）	2 居系サービスマン等（有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、介護老人ホーム、軽費老人ホーム、ケアハウス、認知症対応型共同生活介護（グループホーム））（特定施設を含む）	3 病院・診療所
4 介護療養型医療施設	5 介護医療院	6 介護老人保健施設	7 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）
8 死亡	9 その他		
8)で、「1 本人の家」の場合	1 通所リハビリテーション	2 通所介護	3 訪問リハビリテーション
4 訪問看護	5 訪問介護	6 短期入所療養介護	7 短期入所生活介護
8 その他	9 不明		
8)で、「3 病院・診療所」の場合	1 一般病棟 (2・3を除く)	2 回復期リハビリテーション病棟	3 地域包括ケア病棟
4 療養病棟 (2・3を除く)	5 精神病棟	6 その他・不明	
②併設かどうか	1 併設	2 貴院の別の病棟（別の種類の病棟）	3 その他

(続き)

1 肺炎の治療のため	2 尿路感染症の治療のため			
3 新型コロナウイルス感染症の治療のため	4 骨折の治療のため			
5 脳血管疾患の治療のため	6 心疾患の治療のため			
7 手術が必要となったため（具体的に：）				
8 その他の傷病（具体的に：）				
9 原因不明の急変のため				
10 中心静脈栄養カテーテルの留置のため	11 胃ろう造設のため			
12 認知症の精神症状の悪化のため				
13 検査のため	14 CT 2 MRI 3 消化管内視鏡検査 4 その他			
④どのような検査・治療が実施されたか（病棟）				
⑤で可能な場合は、貴施設（病棟）での療養を継続できたと考えますか（自由回答）				
9) 退所時点で、自施設に再入所する予定はありましたか（介護医療院のみ回答してください）	1 有	2 無		
10) 施設内で看取りを行う予定でしたか	1 はい	2 いいえ		
10)で「1」の場合：予定通り看取りを行うことができましたか	1 できた	2 できなかった		
①入所・入院時	1 要介護1・2	2 要介護1	3 要介護2	4 要介護3
5 要介護4	6 要介護5	7 申請中	8 未申請	9 非該当
②直近	1 要介護1・2	2 要介護1	3 要介護2	4 要介護3
5 要介護4	6 要介護5	7 申請中	8 未申請	9 非該当
12) 医療区分	①入所・入院時	1 医療区分1	2 医療区分2	3 医療区分3
②退所・退院時	1 医療区分1	2 医療区分2	3 医療区分3	
13) ADL区分	①入所・入院時	1 ADL区分1	2 ADL区分2	3 ADL区分3
②退所・退院時	1 ADL区分1	2 ADL区分2	3 ADL区分3	
14) 認知症高齢者の日常生活自立度 (2021年9月時点)	1 自立	2 I	3 II a	4 II b
5 III a	6 III b	7 IV	8 M	9 不明
15) 傷病	1 高血圧	2 脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	3 心臓病	4 糖尿病
5 高脂血症（脂質異常症）	6 呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	7 胃腸・肝臓・胆のうの病気	8 腎臓・前立腺の病気	9 筋骨格系の病気（骨折等）
10 外傷（転倒・骨折等）	11 がん（新生物）	12 血液・免疫の病気	13 うつ病・精神疾患	14 認知症（アルツハイマー病等）
15 パーキンソン病	16 目の病気	17 耳の病気	18 歯科疾患	19 その他の難病
20 その他				21 ない
(該当するものすべてに○をつけ、そのうち、主なもの1つは下の欄に記載してください)				
15)のうち、主な傷病の番号	主な1つのみ：()			
1 胃ろうの腸ろうによる栄養管理	2 経鼻経管栄養	3 中心静脈栄養		
4 カテーテル（尿道留置カテーテル・コルカタール）の管理	5 ストマ（人工肛門・人工膀胱）の管理			
6 喀痰吸引	7 呼吸机	8 酸素療法（酸素吸入）	9 気管切開のケア	
10 人工呼吸器の管理	11 静脈内注射（点滴含む）	12 皮下、皮下及び筋肉内注射（カテーテル注射を除く）	13 簡易血糖測定	
14 創傷処置	15 疼痛管理（麻薬なし）	16 褥瘡管理（麻薬使用）	17 褥瘡処置	18 褥瘡処置
19 瀉腸	20 排便	21 導尿	22 膀胱洗浄	23 持続モニター測定（血圧、心拍、酸素飽和度等）
24 リハビリテーション	25 ターミナルケア	26 歯科治療（訪問を含む）		
27 その他（具体的に：）				28 該当なし
17)入所（入院）期間中、他科受診はありましたか。あった場合は理由も記載してください。	1 有	理由 ()		
	2 無			

質問は以上です。ご協力ありがとうございます。施設票とあわせてご返送ください。

令和3年度 介護報酬改定検証・研究調査（厚生労働省委託調査）
 介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査
短期入所療養介護 利用者票

※本調査票は、当該利用者の状況について、詳しい職員の方がご記入下さい。
 ※回答の際は、あてはまる番号を○で囲んで下さい。○を付ける数は原則1つです。○を複数に付けていただく場合は、質問文に記載しています。数値を記入いただく部分もありません。
 ※調査時点は、原則、短期入所療養介護の利用終了時点または2021年9月分、または質問に記載している時期・期間とします。

1) 年齢	() 歳
2) 性別	1 男性 2 女性
3) 世帯構成	1 独居 2 夫婦のみ世帯 3 2以外で高齢者のみの世帯 4 その他
4) 家族介護者の有無	1 有 2 無
「1有」の場合	1 配偶者 2 子ども・子どもの配偶者 3 孫・孫の配偶者
①主な介護者の続柄	4 兄弟姉妹 5 その他
②主な介護者の状況のうち、介護が難しくなる要因があればご回答下さい。(複数回答可)	1 高齢 2 病気 3 育児中 4 仕事 5 その他 ()

5) 利用期間	2021年()月()日～2021年9月()日
6) 今回の利用開始前の居場所	1 本人の家(賃貸、家族の家を含む) 2 居住系サービス等(有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、ケアハウス、認知症対応型共同生活介護(グループホーム))(特定施設を含む) 3 病院・診療所 →1 一般病床(2・3を除く) 2 回復期リハビリテーション病棟 3 地域包括ケア病棟 4 療養病床(2・3を除く) 5 精神病床 6 その他・不明 介護療養型医療施設 介護医療院 介護老人保健施設 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) その他()
7) 今回の利用終了後の居場所	1 本人の家(賃貸、家族の家を含む) 2 居住系サービス等(有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、ケアハウス、認知症対応型共同生活介護(グループホーム))(特定施設を含む) 3 病院・診療所 →1 一般病床(2・3を除く) 2 回復期リハビリテーション病棟 3 地域包括ケア病棟 4 療養病床(2・3を除く) 5 精神病床 6 その他・不明 介護療養型医療施設 介護医療院 介護老人保健施設 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム) その他()

8) 貴施設での短期入所療養介護のこれまでの利用回数	() 回	※介護医療院移行前も含む
9) 貴施設または併設施設での通所リハ・通所介護の利用の有無：シヨートステイ利用前3か月間	1 有 2 無	
10) 貴施設または併設施設での通所リハ・通所介護の利用の有無：シヨートステイ利用後のケアプラン	1 有 2 無	
11) 貴施設の併設医療機関の外来または訪問診療の利用の有無(過去1年間)	1 有 2 無 3 わからない	

12) 要介護度	1 要支援1・2 2 要介護1 3 要介護2 4 要介護3 5 要介護4 6 要介護5 7 申請中 8 未申請 9 非該当
13) 医療区分	1 医療区分1 2 医療区分2 3 医療区分3
14) ADL区分	1 ADL区分1 2 ADL区分2 3 ADL区分3
15) 認知症高齢者の日常生活自立度	1 自立 2 I 3 II a 4 II b 5 III a 6 III b 7 IV 8 M 9 不明
16) 傷病(該当するものすべてに○をつけ、そのうち、主なものは下の欄に記載してください)	1 高血圧 2 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) 3 心臓病 4 糖尿病 5 高脂血症(脂質異常症) 6 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) 7 胃腸・肝臓・胆のうの病気 8 腎臓・前立腺の病気 9 筋骨格系の病気(骨粗しょう症、関節症等) 10 外傷(転倒・骨折等) 11 がん(新生物) 12 血液・免疫の病気 13 うつ病・精神疾患 14 認知症(アルツハイマー病等) 15 パーキンソン病 16 目の病気 17 耳の病気 18 歯科疾患 19 その他の難病 20 その他() 21 ない
16) のうち、主な傷病の番号()	主な1つのみ:()

17) 処置等の実施状況(複数回答可)(令和3年9月分)	1 胃ろう・腸ろうによる栄養管理 2 経鼻経管栄養 3 中心静脈栄養 4 カテーテル(尿道留置カテーテル・コンドームカテーテル)の管理 5 ストーマ(人工肛門・人工膀胱)の管理 6 喀痰吸引 7 ネアラ付テー 8 酸素療法(酸素吸入) 9 気管切開のケア 10 人工呼吸器の管理 11 静脈内注射(点滴含む) 12 皮内、皮下及び筋肉内注射(インサリン注射を除く) 13 簡易血糖測定 14 インサリン注射 15 疼痛管理(麻薬なし) 16 疼痛管理(麻薬使用) 17 創傷処置 18 褥瘡処置 19 浣腸 20 排便 21 導尿 22 膀胱洗浄 23 持続性エンター測定(血圧、心拍、酸素飽和度等) 24 リハビリテーション 25 ターミナルケア 26 歯科治療(訪問を含む) 27 その他(具体的に:) 28 該当なし
------------------------------	---

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。施設票とあわせてご返送ください。

令和3年度 介護報酬改定検証・研究調査（厚生労働省委託調査）
介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査
都道府県票

F1 都道府県名	() 都・道・府・県
F2 回答部署	
F3 電話番号	
問1 介護医療院に関する医療機関・施設からの相談の有無(2020年10月から2021年9月までに受けた、介護医療院開設(移行)前の医療機関・施設についてお答えください)	1 有 2 無
問2 「1」有と回答した場合、相談が多かった上位3つの項目(担当者の主観で差し支えありません)。	
1 開設手続きについて	2 人員基準について
3 設備基準について	4 運営基準について
5 報酬について	6 助成金・補助金について
7 介護保険事業(支援)計画について	8 その他()
問3 介護療養病床等から介護医療院への移行促進のために実施している取組(複数回答可)	
1 説明会を実施している	2 集団指導の際に関連情報を周知している
3 介護医療院のホームページを作成している	4 介護医療院専用の相談窓口を設置している
5 申請手続きに係る手引きを作成している	6 基準等に係る説明資料を作成している
7 医師会等関係団体と協力している	8 定期的に意向調査を実施している
9 医療機関を訪問して状況確認等を行っている	10 その他()
11 特に実施していない	
問4 介護医療院への移行に関する管内の市区町村との連携状況(複数回答可)	
1 定期的に市区町村との情報交換の場を設けている	
2 事業者から相談があった場合、市区町村と情報交換を行っている	
3 事業者から相談があった場合、市区町村にも相談に行くよう事業者に勧められている	
4 その他()	
5 特に行っていない	
問5 介護医療院への移行に関する市区町村からの相談の有無(2020年10月から2021年9月までの相談についてお答えください)	1 有 2 無
問6 「1」有と回答した場合、相談内容(複数回答可)	
1 開設手続きについて	2 人員・設備、運営基準について
3 報酬について	4 介護保険財政について
5 その他()	
問7 介護医療院への移行に関する取組(複数回答可)	
1 都道府県内の介護部局と医療部局で介護医療院に関する情報交換を行った。	
2 介護医療院について市区町村への情報提供(説明会等)を行った。	
3 医療療養病床を有する医療機関及び介護療養型医療施設における転換の意向調査等により転換意向を把握した。	
4 都道府県や市区町村の医療、介護担当者等との関係者による協議の場で介護医療院に関する議論を行った。	
5 介護保険事業支援計画に定めたサービス見込量に、転換意向調査において転換意向有と回答した病床数を反映させた。	
6 上記5以外の追加的需要も反映させた。	
7 その他()	
8 特に行っていない	
問8 長期療養が必要な利用者への対応のための施設整備の基本的な方針について、あてはまるものを1つ選んでください。	
1 介護療養型医療施設からの移行以外にも介護医療院を整備する	
2 介護医療院は原則増やさず、他の施設で対応する	
3 その他()	
問9 助成金・補助金の活用状況	
1 活用事例(申請含む)がある	2 活用事例(申請含む)はないが、相談を受けている
3 活用事例も相談もない	

令和3年度 介護報酬改定検証・研究調査（厚生労働省委託調査）
介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査
指定都市・中核市票

F1 市名・回答部署	() 市()
F2 電話番号	
問1 自治体の種別	1 指定都市 2 中核市 3 その他
問2 介護医療院に関する医療機関・施設からの相談の有無(2020年10月から2021年9月までに受けた、介護医療院開設(移行)前の医療機関・施設についてお答えください)	1 有 2 無
問3 「1」有と回答した場合、相談が多かった上位3つの項目(担当者の主観で差し支えありません)。	
1 開設手続きについて	2 人員基準について
3 設備基準について	4 運営基準について
5 報酬について	6 助成金・補助金について
7 介護保険事業(支援)計画について	8 その他()
問4 介護療養病床等から介護医療院への移行促進のために実施している取組(複数回答可)	
1 説明会を実施している	2 集団指導の際に関連情報を周知している
3 介護医療院のホームページを作成している	4 介護医療院専用の相談窓口を設置している
5 申請手続きに係る手引きを作成している	6 基準等に係る説明資料を作成している
7 医師会等関係団体と協力している	8 定期的に意向調査を実施している
9 医療機関を訪問して状況確認等を行っている	10 その他()
11 特に実施していない	
問5 介護医療院への移行に関する都道府県との連携状況(複数回答可)	
1 定期的に都道府県との情報交換の場を設けている	
2 事業者から相談があった場合、都道府県から情報提供を受けている	
3 都道府県に事業者から相談があった場合、都道府県の助言を受けた同事業者から相談を受けている	
4 その他()	
5 特に行ってない	
問6 介護医療院への移行に関する都道府県への相談の有無(2020年10月から2021年9月までの相談についてお答えください)	1 有 2 無
問7 「1」有と回答した場合、相談内容(複数回答可)	
1 開設手続きについて	2 人員・設備、運営基準について
3 報酬について	4 介護保険財政について
5 その他()	
問8 介護医療院への移行に関する取組(複数回答可)	
1 医療機関・施設の意向把握	2 都道府県との連携
3 介護保険財政への影響	4 地域住民の介護医療院の認知度
5 その他()	6 特になし
問9 助成金・補助金の活用状況	
1 活用事例(申請含む)がある	2 活用事例(申請含む)はないが、相談を受けている
3 活用事例も相談もない	
問10 介護医療院への移行に関する取組(複数回答可)	
1 介護部局と医療部局で介護医療院に関する情報交換を行った。	
2 介護療養型医療施設及び介護療養型医療施設における転換の意向調査等により転換意向を把握した。	
3 都道府県や市区町村の医療、介護担当者等との関係者による協議の場で介護医療院に関する議論を行った。	
4 介護保険事業支援計画に定めたサービス見込量に、転換意向調査において転換意向有と回答した病床数を反映させた。	
5 上記4以外の追加的需要も反映させた。	
6 その他()	
7 特に行ってない	
問11 長期療養が必要な利用者への対応のための施設整備の基本的な方針について、あてはまるものを1つ選んでください。	
1 介護療養型医療施設からの移行以外にも介護医療院を整備する	
2 介護医療院は原則増やさず、他の施設で対応する	
3 その他()	

令和3年度 介護報酬改定検証・研究調査（厚生労働省委託調査）
介護医療院におけるサービス提供実態に関する調査
保険者票

F1 市区町村名	() 市・区・町・村・広域連合
F2 回答部署	
F3 電話番号	
問1 自治体の種別	1 市 2 区 3 町・村 4 広域連合
問2 管内の介護医療院の有無	1 有 2 無
問3 管内の介護療養型医療施設の有無	1 有 2 無
問4 管内の医療療養病床の有無	1 有 2 無
問5 管内の介護療養型老人保健施設の有無	1 有 2 無
問6 介護医療院に関する医療機関・施設からの相談の有無 (2020年10月から2021年9月までに受けた、介護医療院開設(移行)前の 医療機関・施設からの相談についてお答えください)	1 有 2 無
問7 介護医療院への移行に関する都道府県との連携状況(複数回答可)	1 開設手続きについて 2 人員基準について 3 設備基準について 4 運営基準について 5 報酬について 6 助成金・補助金について 7 介護保険事業(支援)計画について 8 その他()
問8 介護医療院への移行に関する都道府県との連携状況(複数回答可)	1 定期的に情報交換の場を設けている 2 都道府県に事業者から相談があった場合、都道府県から情報提供を受けている 3 都道府県に事業者から相談があった場合、都道府県の助言を受けた同事業者から相談を受けている 4 その他() 5 特に行っていない
問9 介護医療院への移行に関する都道府県への相談の有無(2020年10月から2021年9月までの相談についてお答えください)	1 有 2 無
問10 第8期介護保険事業計画作成時に、介護医療院への移行に関して行なったことについてお答えください(複数回答可)	1 開設手続きについて 2 人員、設備、運営基準について 3 報酬について 4 介護保険財政について 5 その他() 問9 介護医療院への移行に関する課題(複数回答可) 1 医療機関・施設の意向把握 2 都道府県との連携 3 介護保険財政への影響 4 地域住民の介護医療院の認知度 5 その他() 6 特になし
問11 長期療養が必要な利用者への対応のための施設整備の基本的な方針について、あてはまるものを1つ選んでください。	1 介護療養型医療施設からの移行以外にも介護医療院を整備する 2 介護医療院は原則増やさず、他の施設で対応する 3 その他()

結果概要

(1) 介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業 (結果概要)

(1) 介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業

1. 調査の目的

- ①施設ごとのサービス提供実態等の把握、利用者・退所者の状態や入所元・退所先の比較
- ②介護療養型医療施設、医療療養病床及び介護療養型老人保健施設の介護医療院への移行予定や移行に関する課題についての把握
- ③療養病床等に関する自治体の認識・動向の把握

2. 調査方法

調査方法はいずれも調査票を用いた郵送調査。介護医療院は厚生労働省より令和3年6月30日時点の事業所名簿の提供を受けた。介護老人保健施設・介護療養型医療施設は、厚生労働省より提供を受けた全国の事業所名簿（介護報酬請求事業所）をもとに対象事業所を抽出。医療療養病床は地方厚生局が公表している情報を活用した。

令和3年12月28日時点

調査対象	母集団	抽出方法※1	発出数	回収数	回収率	有効回収率
介護医療院	597	悉皆	577	279	48.4%	48.2%
短期入所療養介護利用者	-	無作為抽出：令和3年9月中の利用終了者全員	-	118人 27施設	9.7% (※3)	100.0% (※3)
病院・診療所	3,784	(※2)	1,507	499	33.1%	30.7%
介護療養型医療施設	442	悉皆	426	135	31.7%	31.0%
医療療養病床	3,469	無作為抽出	1,200	356	29.7%	29.3%
介護療養型老人保健施設	108	悉皆	104	49	47.1%	46.2%
退所者・退院（棟）患者 （上記施設共通）	-	無作為抽出：医療療養病床は令和3年9月24日～30日の1週間に退院（棟）した人全員、その他の施設は令和3年9月中の退所者全員	-	1,772人 529施設	65.3% (※3)	91.8% (※3)
都道府県	47	悉皆	47	47	100.0%	100.0%
指定都市・中核市	83	悉皆	83	83	100.0%	100.0%
保険者（指定都市・中核市を除く）	1,488	悉皆	1,488	1,156	77.7%	77.5%

※1 災害救助法の適用地域を除き発送

※2 介護療養型医療施設、医療療養病床の抽出対象となった病院・診療所を対象とした。

※3 施設票の回収施設のうち、該当の個票の回収が得られた施設数をもとに回収率とした。有効回収率は回収した個票に対する有効票の割合とした。

(1)介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業

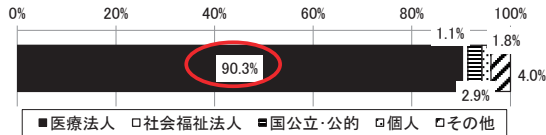
3. 調査結果概要

【介護医療院票：基本情報(問2、5～7)】

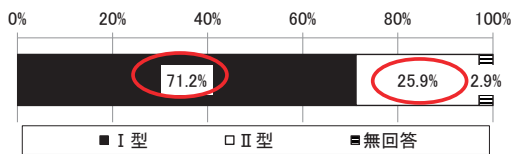
○介護医療院の開設主体は、「医療法人」が90.3%、類型は「I型」が71.2%、「II型」が25.9%であった。I型では「病院」を併設が85.9%、II型では「無床診療所」が36.1%であった。

○実施している居宅介護サービスは「短期入所療養介護」が77.3%、「通所リハビリテーション」が46.8%であった。

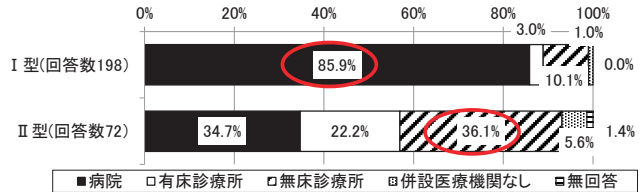
図表1 開設主体(回答数278)



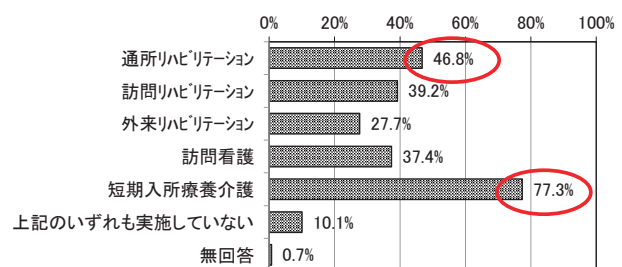
図表2 類型(複数回答)(回答数278)



図表3 併設医療機関の有無



図表4 実施している居宅介護サービス(複数回答)(回答数278)



※類型(I型、II型の別)は、母集団と概ね相違なく、偏りがないことを確認した。

2

(1)介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業

【介護医療院票：介護医療院への移行の準備等(問16 1)～3)、問20)】

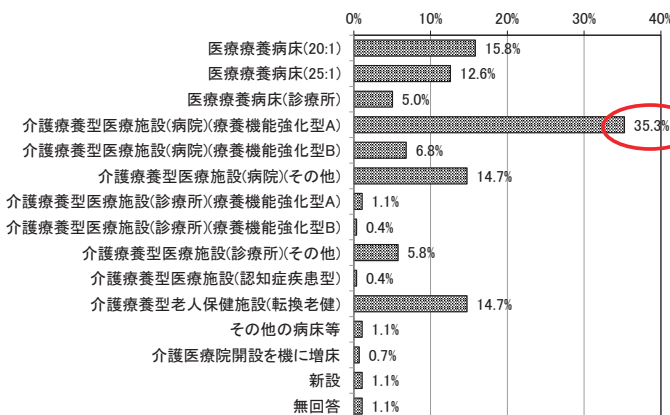
○開設前の施設は、「介護療養型医療施設(病院)(療養機能強化型A)」が35.3%であった。

○既存建物の活用について「そのまま活用」が48.6%であった。

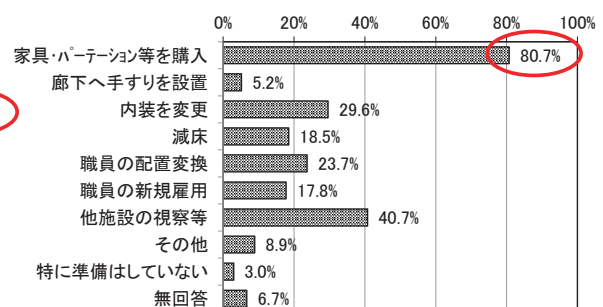
○開設に向けた準備は「家具・パーテーション等を購入」が80.7%であった。

○移行にあたって転院・転棟した患者は、「いた」が17.3%であった。

図表5 開設前の施設(複数回答)(回答数278)

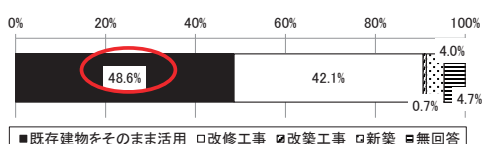


図表7 開設に向けた準備(複数回答)(回答数135)

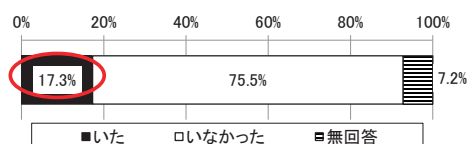


注)2020年度以降に開設した施設のみ回答

図表6 既存建物の活用(回答数278)



図表8 移行にあたって転院・転棟した患者(回答数278)



3

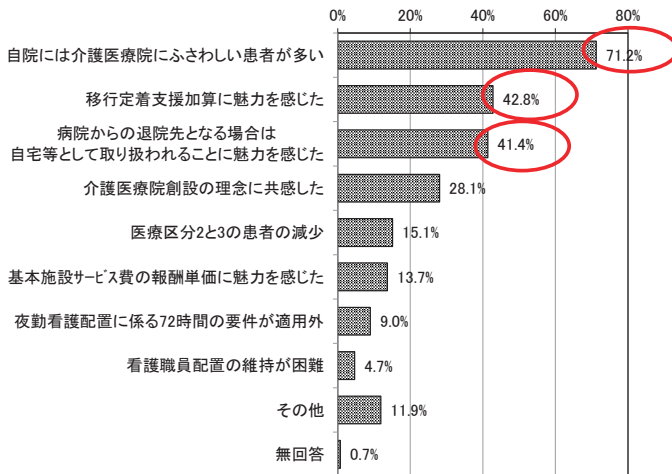
(1)介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業

【介護医療院票：移行時の状況(問15, 17)】

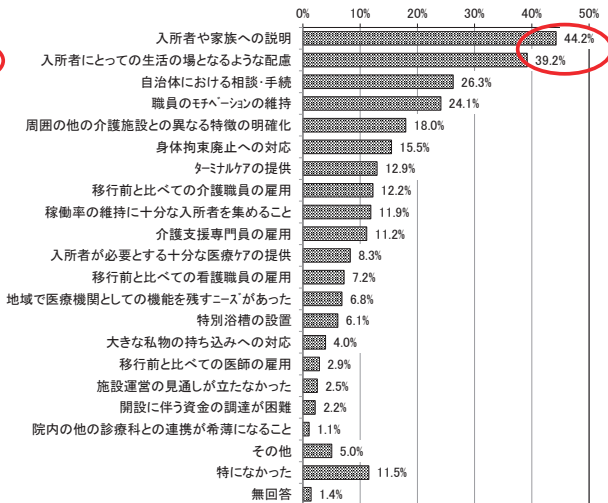
○介護医療院の開設を決めた理由は、「自院には介護医療院にふさわしい患者が多いと考えられた」が71.2%、「移行定着支援加算に魅力を感じた」が42.8%、「病院からの退院先となる場合には自宅等として取り扱われることに魅力を感じた」が41.4%であった。

○介護医療院の開設にあたっての課題・困難は、「入所者や家族への説明」が44.2%、「入所者にとっての生活の場となるような配慮」が39.2%であった。

図表9 介護医療院の開設を決めた理由(複数回答)(回答数278)



図表10 介護医療院の開設にあたっての課題・困難(複数回答)(回答数278)



4

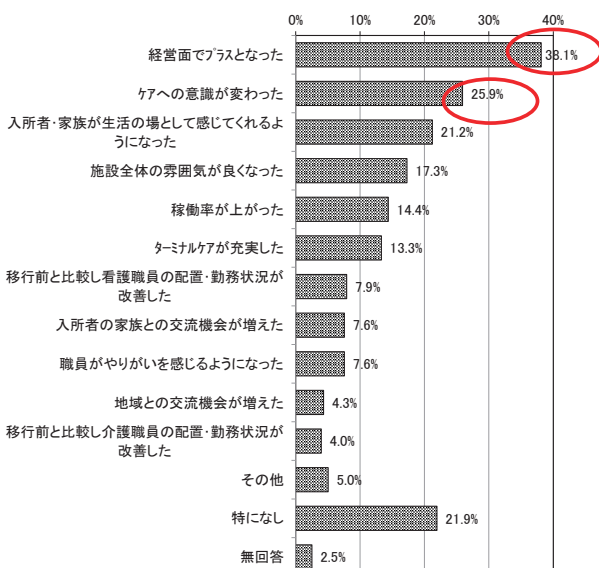
(1)介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業

【介護医療院票：移行時の状況(問21, 22)】

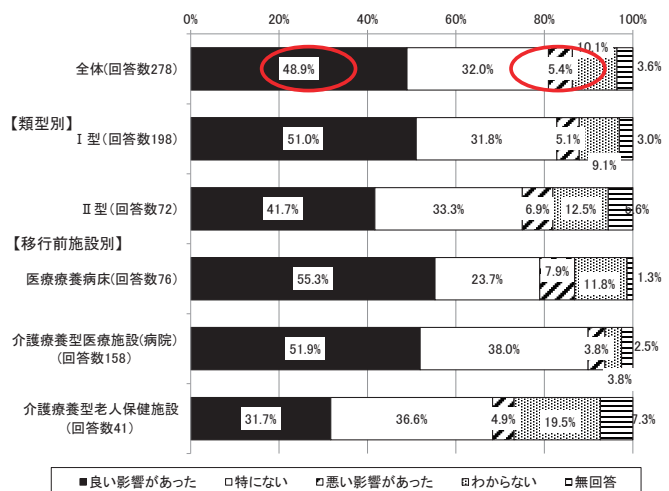
○介護医療院へ移行してよかったことは、「経営面でプラスとなった」が38.1%、「ケアへの意識が変わった」が25.9%であった。

○移行前後、経営面に「良い影響があった」が48.9%、「悪い影響があった」が5.4%であった。

図表11 介護医療院へ移行してよかったこと(複数回答)(回答数278)



図表12 移行前後の経営面での影響



5

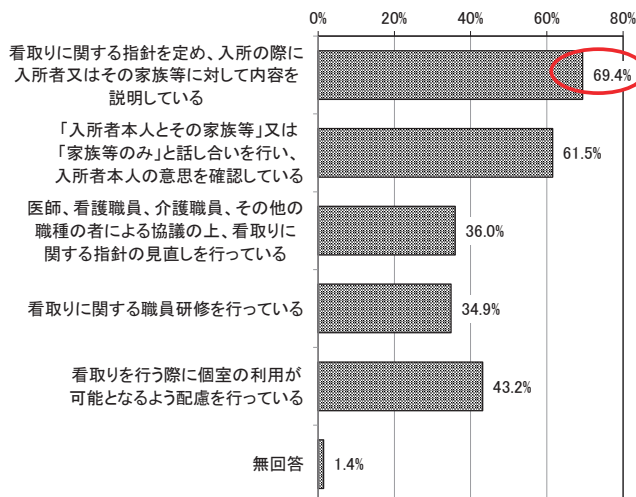
(1)介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業

【介護医療院票：看取り(問25、26)】

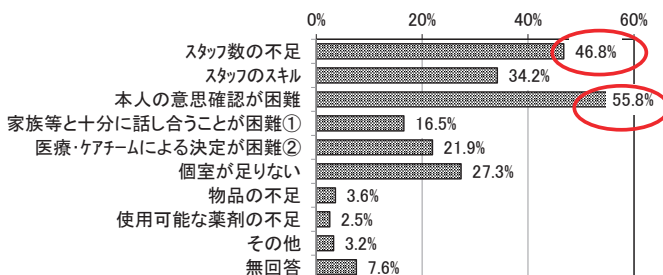
○看取りの質を高めるために行っている取り組みは、「看取りに関する指針を定め、入所の際に入所者又はその家族等に対して内容を説明している」が69.4%であった。

○看取りの質をさらに高めるための課題は「本人の意思確認が困難」が55.8%、「スタッフ数の不足」が46.8%であった。不足スタッフは、「日中の介護職員」が62.3%であった。

図表13 看取りの質を高めるために行っている取り組み(複数回答)(回答数278)



図表14 看取りの質をさらに高めるための課題(複数回答)(回答数278)

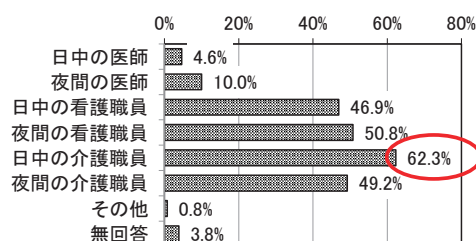


【選択肢の詳細】

①: 本人の意思確認が困難な場合において、家族等と十分に話し合うことが困難

②: 本人の意思確認が困難であり、家族等がいない場合等において、医療・ケアチームによる決定が困難

図表15 不足スタッフ(複数回答)(回答数130)



6

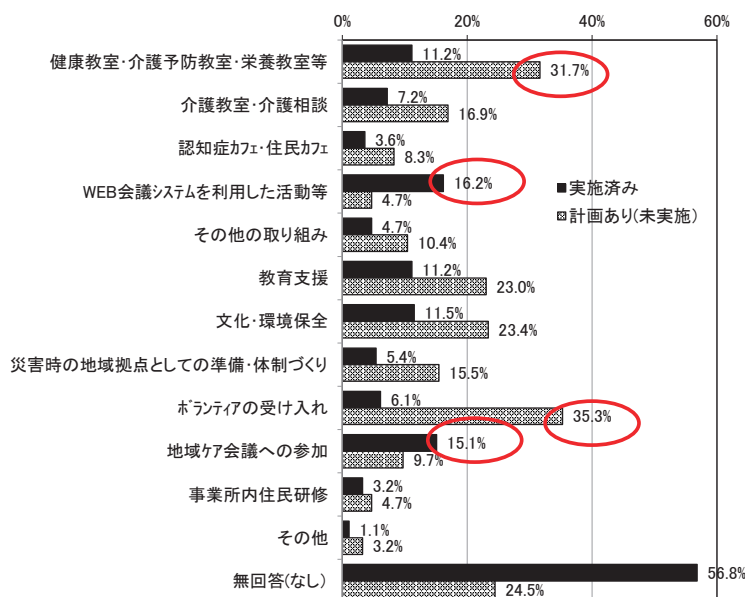
(1)介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業

【介護医療院票：地域貢献(問27)】

○2021年度上半期に実施した活動は、「WEB会議システムを利用した活動等」が16.2%、「地域ケア会議への参加」が15.1%であった。

計画したがコロナ禍で実施できなかった活動は、「ボランティアの受け入れ」35.3%、「健康教室・介護予防教室・栄養教室等」が31.7%であった。

図表16 地域に貢献する活動、地域と交流する活動等(2021年4月～9月)(複数回答)(回答数278)



7

(1)介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業

【入所者の状態(介護医療院票問4、問28~31、介護療養型医療施設票・医療療養病床票問4、10、介護療養型老健票問3、9)】

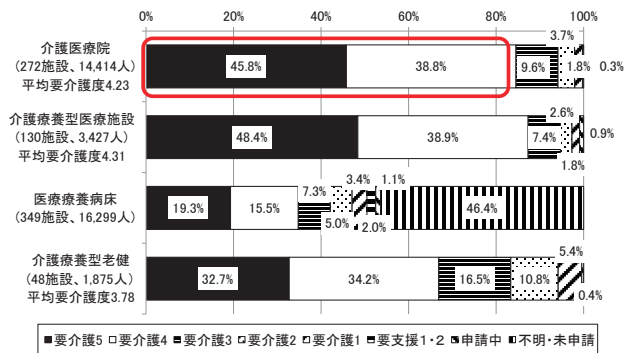
○入所定員は、介護医療院は平均58.0人であった。

○介護医療院の入所者の状態は、「要介護5」及び「要介護4」の合計が84.6%、「医療区分1」が40.6%、「ADL区分3」が37.5%であった。

図表17 入所定員・病床数

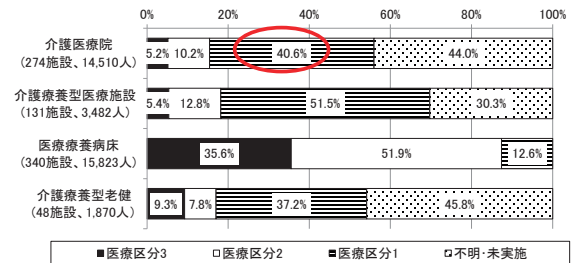
	回答数	平均値	標準偏差
介護医療院の定員(人)	274	58.0	47.0
介護療養型医療施設の定員(人)	132	30.7	28.1
医療療養病床の病床数(床)	352	53.7	48.4
介護療養型老健の定員(人)	47	44.1	31.2

図表18 要介護度

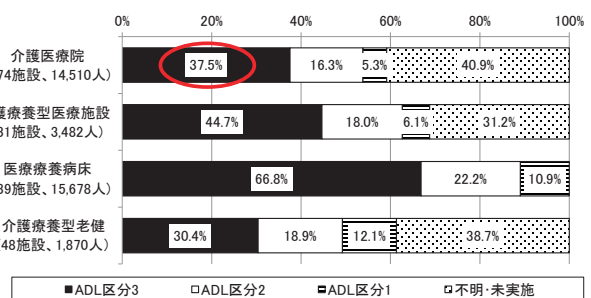


※平均要介護度は申請中、不明・未申請分を除く。
また医療療養病床は不明が多く、平均要介護度は算出せず。

図表19 医療区分



図表20 ADL区分



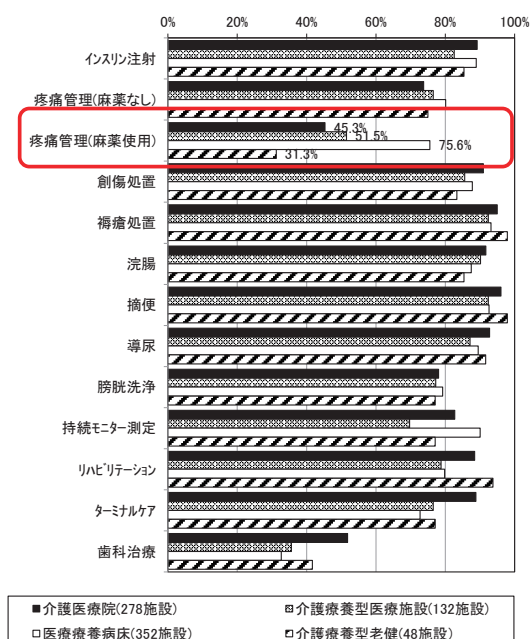
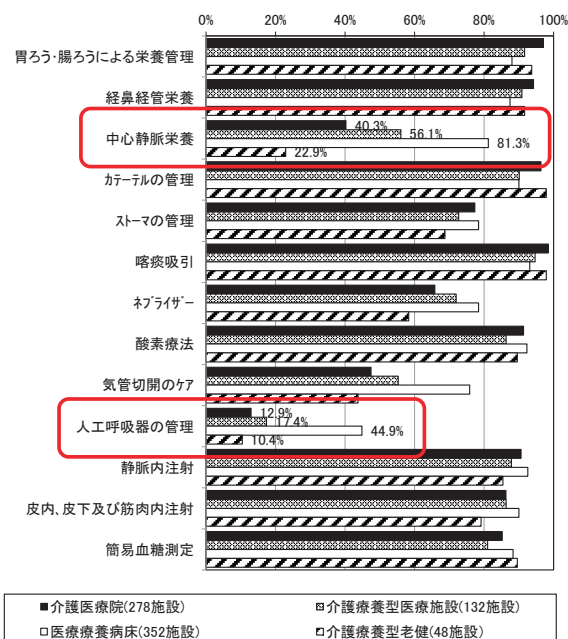
8

(1)介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業

【医療処置の実施可否(介護医療院票問34、介護療養型医療施設票・医療療養病床票問7、介護療養型老健票問4)】

○実施可能な医療処置は、介護医療院で、「人工呼吸器の管理」が12.9%、「中心静脈栄養」が40.3%、「疼痛管理(麻薬使用)」が45.3%であった。医療療養病床ではそれぞれ、44.9%、81.3%、75.6%であった。

図表21 医療処置の実施可否(複数回答)



9

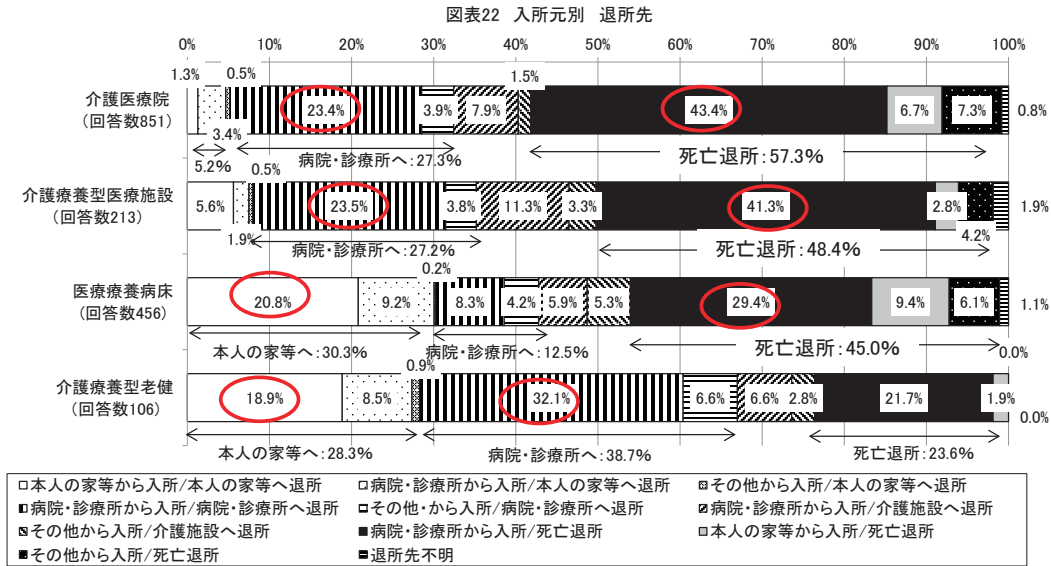
(1)介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業

【退所者票：入所元別退所先(問6、8)】

○介護医療院では、「病院・診療所から入所し、死亡退所」が43.4%、介護療養型医療施設では、41.3%、医療療養病床では29.4%であった。

医療療養病床では、「本人の家または居住系サービスから入所し、本人の家または居住系サービスへ退所」が20.8%、介護療養型老健では18.9%であった。

介護療養型老健では「病院・診療所から入所し、病院・診療所へ退所」が32.1%、介護医療院では23.4%、介護療養型医療施設では23.5%であった。



※本人の家等は、本人の家または居住系サービス。入所元のその他には、不明(無回答)を含む

(1)介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業

【退所者票：退所者の状況(問8の枝問2の③、9、10、17)】

○退所先が病院の場合の理由は、介護医療院では「肺炎の治療のため」が25.0%、「その他の傷病の治療のため」が26.7%であった。

○退院後、再入所の予定「有」が17.5%であった。

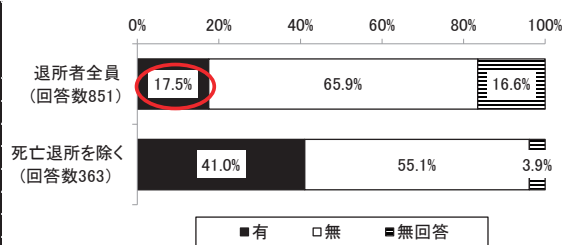
○入所中、他科受診「有」が8.9%であった。

○看取りを行う予定だった人は、59.5%、そのうち、予定通り看取りを行うことができなかった人は13.6%であった。

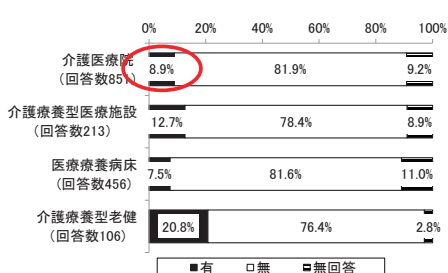
図表23 退院先が病院の場合：入院理由(上位の理由)

	回答数	肺炎の治療のため	その他の傷病の治療のため	検査のため	原因不明の急変のため	中心静脈栄養カテーテルの留置のため	手術が必要となったため
介護医療院	232	25.0%	26.7%	6.9%	6.5%	6.5%	5.1%
介護療養型医療施設	58	13%	20%	2%	2%	0	4
医療療養病床	57	22.4%	34.5%	3.4%	3.4%	0.0%	6.5%
介護療養型老人保健施設	41	12.3%	33.3%	8.8%	8.8%	3.5%	13.4%
介護療養型老人保健施設	41	24.4%	36.6%	9.8%	14.6%	0.0%	0.0%

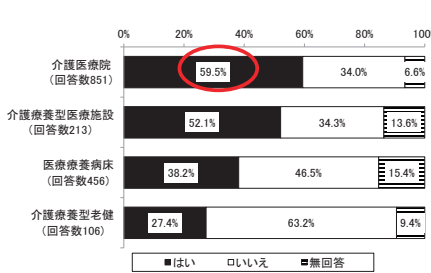
図表24 (介護医療院)再入所の予定の有無



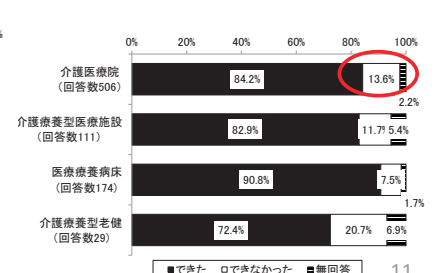
図表25 他科受診



図表26 看取りを行う予定



図表27 予定通り看取りを行うことができたか

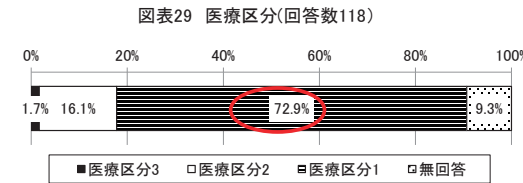
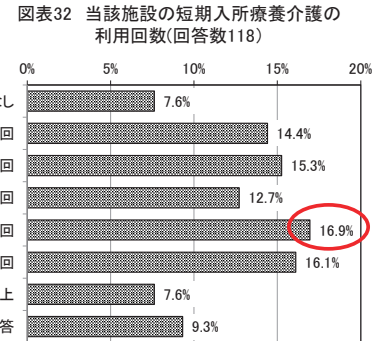
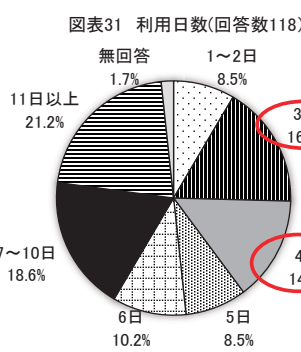
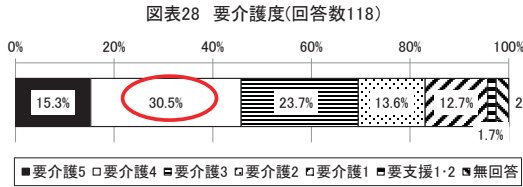


(1)介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業

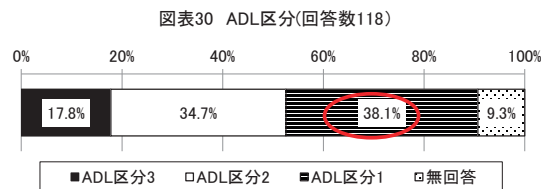
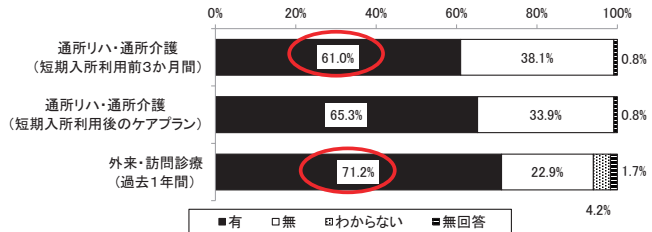
【短期入所療養介護の利用者票:利用者の状況(問5、8~11、12~14)】

○短期入所療養介護の利用者は、「要介護4」が30.5%、「医療区分1」が72.9%、「ADL区分1」が38.1%であった。

○利用期間は「3日」が16.9%、「4日」が14.4%であった。利用回数は、「11~20回」が16.9%であった。短期入所利用前3か月間に併設の「通所リハ・通所介護」を利用した人が61.0%、併設医療機関の外来または訪問診療を過去1年間に利用した人が71.2%であった。



図表33 当該施設・併設施設のサービスの利用状況(回答数118)



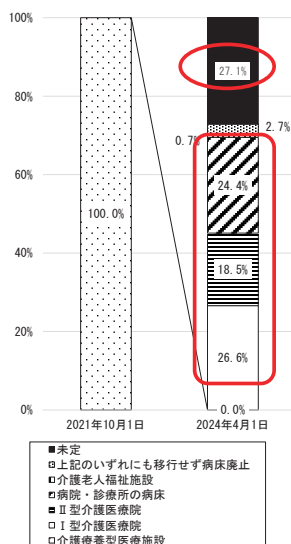
(1)介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業

【移行予定:介護療養型医療施設票・医療療養病床票(問10)、介護療養型老健票(問9)】

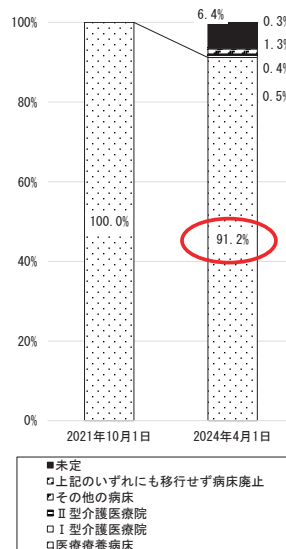
○2024年4月1日時点の病床の移行予定について、介護療養型医療施設では「未定」が27.1%(38施設、1,097床)であった。決まっている場合は、「I型介護医療院」が26.6%、「II型介護医療院」が18.5%で介護医療院が合わせて45.1%、「病院・診療所の病床」が24.4%であった。

医療療養病床では、「医療療養病床」が91.2%、介護療養型老健では「介護療養型老人保健施設」が76.1%であった。

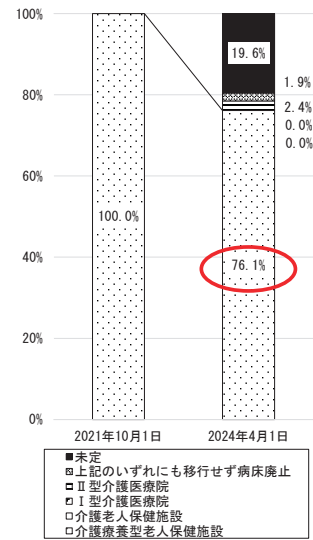
図表34 介護療養型医療施設の移行予定(132施設、4,049床分)



図表35 医療療養病床の移行予定(352施設、18,907床分)



図表36 介護療養型老健の移行予定(48施設、2,115床分)



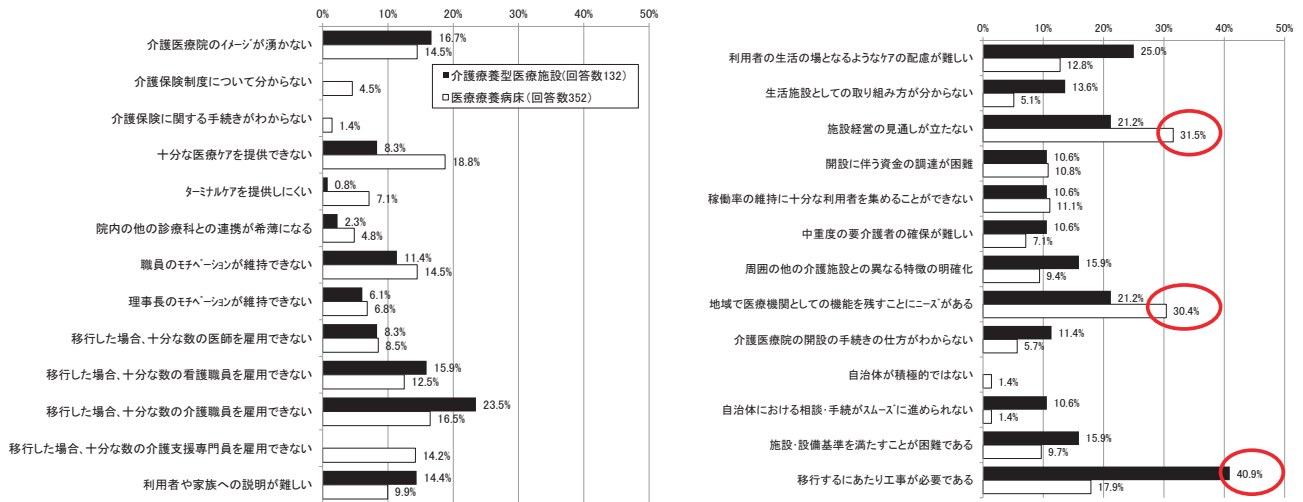
(1)介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業

【介護医療院に移行する場合の課題：介護療養型医療施設票・医療療養病床票(問12)】

○介護医療院に移行すると仮定した場合の課題は、介護療養型医療施設では、「移行するにあたり工事が必要である」が40.9%であった。

医療療養病床では、「施設経営の見通しが立たない」が31.5%、「地域で医療機関としての機能を残すことにニーズがある」が30.4%であった。

図表37 介護医療院に移行する場合の課題(複数回答)



14

(1)介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業

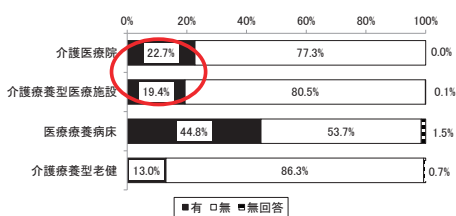
【自治体：都道府県票(問1、2)、指定都市・中核市票(問2、3)、保険者票(問2~6)】

○保険者(指定都市・中核市を除く。以下同じ。)では、介護医療院が「有」が22.7%、「介護療養型医療施設」は19.4%であった。

○介護医療院に関する医療機関・施設からの相談は、都道府県は「有」が100%、指定都市・中核市は67.5%、保険者は14.5%であった。相談が多かった項目は、都道府県では「開設手続きについて」が78.7%、指定都市・中核市では「設置基準について」が75.0%であった。

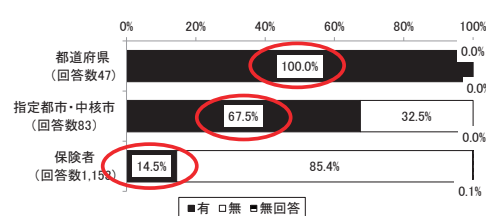
○介護医療院への移行促進のために実施している取組として、都道府県では「定期的に意向調査を実施している」が66.0%であった。

図表38 保険者における施設の有無(回答数1,153)

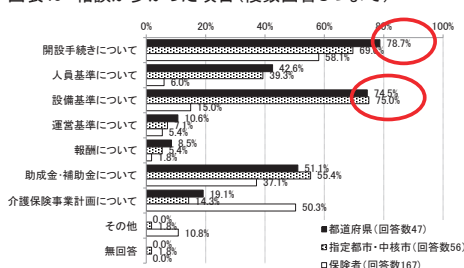


※保険者は、指定都市・中核市を除く。以下同じ。

図表39 介護医療院に関する医療機関・施設からの相談の有無



図表40 相談が多かった項目(複数回答3つまで)



図表41 介護療養病床等から介護医療院への移行促進のために実施している取組(複数回答)

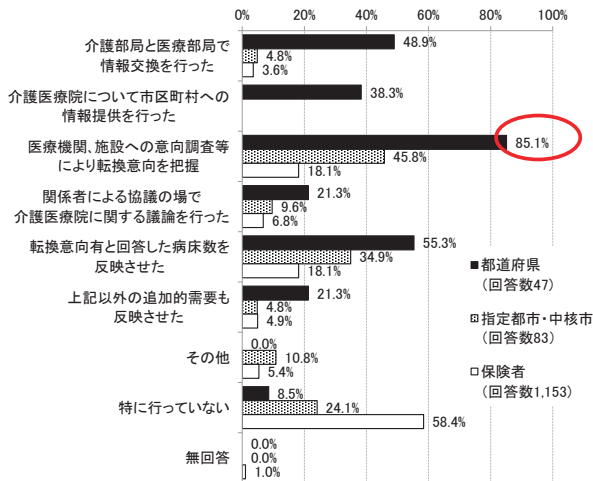
	都道府県(回答数47)		指定都市・中核市(回答数83)	
	回答数	割合	回答数	割合
説明会を実施している	1	2.1%	2	2.4%
集団指導の際に関連情報を周知している	10	21.3%	6	7.2%
介護医療院のイメージを作成している	7	14.9%	1	1.2%
介護医療院専用の相談窓口を設置している	0	0.0%	0	0.0%
申請手続きに係る手引きを作成している	7	14.9%	6	7.2%
基準等に係る説明資料を作成している	3	6.4%	0	0.0%
医師会等関係団体と協力している	5	10.6%	2	2.4%
定期的に意向調査を実施している	31	66.0%	30	36.1%
医療機関を訪問して状況確認等を行っている	5	10.6%	0	0.0%
その他	6	12.8%	8	9.6%
特に実施していない	5	10.6%	43	51.8%

15

(1)介護医療院におけるサービス提供実態等に関する調査研究事業

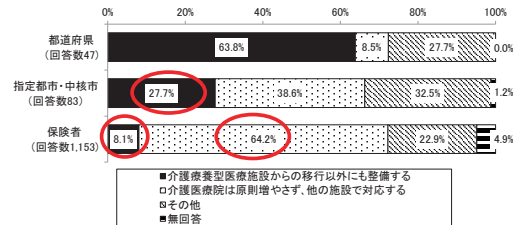
【自治体：都道府県票(問6、7)、指定都市・中核市票(問7、9、10)、保険者票(問9～11)】
 ○第8期介護保険事業計画作成時に介護医療院への移行に関して、都道府県では「医療機関・施設への意向調査等により転換意向を把握した」が85.1%であった。
 ○長期療養が必要な利用者への対応のための施設整備の基本的な方針は、指定都市・中核市では「介護療養型医療施設からの移行以外にも整備する」が27.7%、保険者では8.1%で、「介護医療院は原則増やさず、他の施設で対応する」が64.2%であった。
 ○介護医療院への移行に関する保険者としての課題は、指定都市・中核市が、「医療機関・施設の意向把握」が55.4%、保険者では「介護保険財政への影響」が37.5%であった。

図表42 第8期介護保険事業計画作成時に、介護医療院への移行に関して行ったこと(複数回答)



※保険者は、指定都市・中核市を除く。

図表43 長期療養が必要な利用者への対応のための施設整備の基本的な方針



図表44 介護医療院への移行に関する保険者としての課題(複数回答)

